

第二章

資料編

1. 調査概要

1. 調査目的

奈良県の有権者の投票行動や政治意識等を把握、分析し、奈良県域における特性を明らかにし、奈良県の投票率の向上をはじめとした奈良県の地方政治の活性化につなげるために実施しました。

2. 調査設計

調査対象 : 奈良県に居住する18歳以上の男女
調査方法 : 郵送配付・郵送回収
標本数 : 2,000人
調査期間 : 令和元年10月16日(水)～令和元年11月8日(金)

3. 回収結果

対象者 : 2,000人
回収数 : 950票
回収率 : 47.5%
有効回収数 : 950票
有効回収率 : 47.5%

4. 標本抽出計画と集計母数

今回の調査では、標本数(アンケート送付数)を県内39市町村の母集団構成比(人口比率)に応じて配分しました。ただし、人口が少ない町村については「許容誤差5%、信頼水準95%」を確保するための最低必要数を考慮して標本抽出率を決定しました。

	標本抽出計画				有効回答	
	母集団 ^{※1}	母集団構成比	抽出標本数	標本構成比	回収数	構成比
北部	572,468	49.8%	899	45.0%	432	46.5%
西部	120,574	10.5%	192	9.6%	80	8.6%
中部	315,649	27.5%	496	24.8%	232	25.0%
東部	78,114	6.8%	151	7.6%	68	7.3%
南部	63,019	5.5%	262	13.1%	117	12.6%
合計	1,149,824	100.0%	2,000	100.0%	929 ^{※2}	100.0%

※1 母集団は平成31年3月1日現在の選挙人名簿

※2 居住市町村不明の回答票があるため全体の有効回収数とは一致しない

5. 地域の区分

居住地域別については、以下の5つに分類しています。

地域	市町村
北部	奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・川西町・三宅町・田原本町
西部	平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町
中部	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町
東部	桜井市・宇陀市・曽爾村・御杖村
南部	吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村・五條市・野迫川村・十津川村

6. 報告書を見る際の注意点

- ・比率はすべて百分比であらわし、少数点以下第2位を四捨五入しています。
このため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- ・基数となるべき調査数は、nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
- ・複数個の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。
- ・デモグラフィーに関する質問については単純集計のみでグラフを作成しています。

2. 調査結果

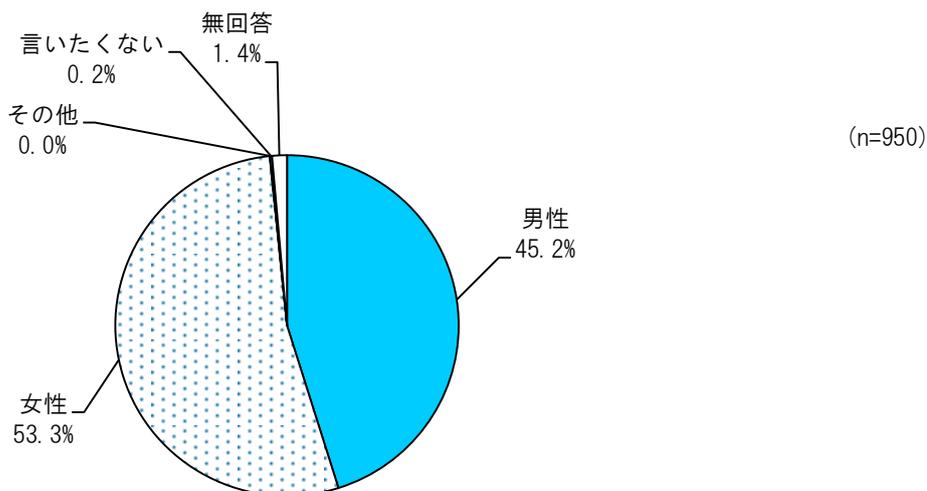
デモグラフィーに関する質問

1. 性別

Q 1 あなたの性別をお選びください。

(1つに○)

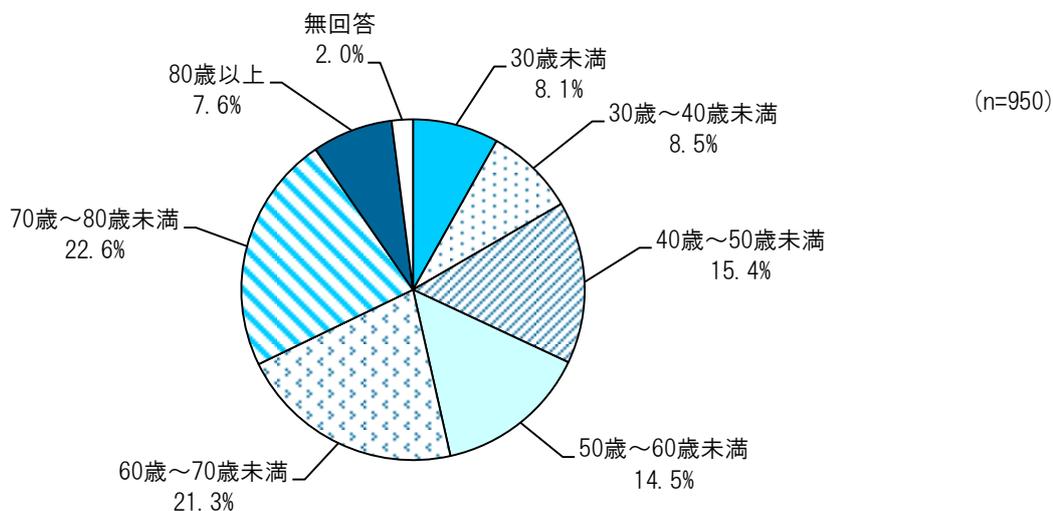
性別は、「男性」が45.2%、「女性」が53.3%、「その他」が0.0%、「言いたくない」が0.2%となっています。



2. 実年齢

Q 2 あなたの実年齢を下記の欄に数字でご記入ください。

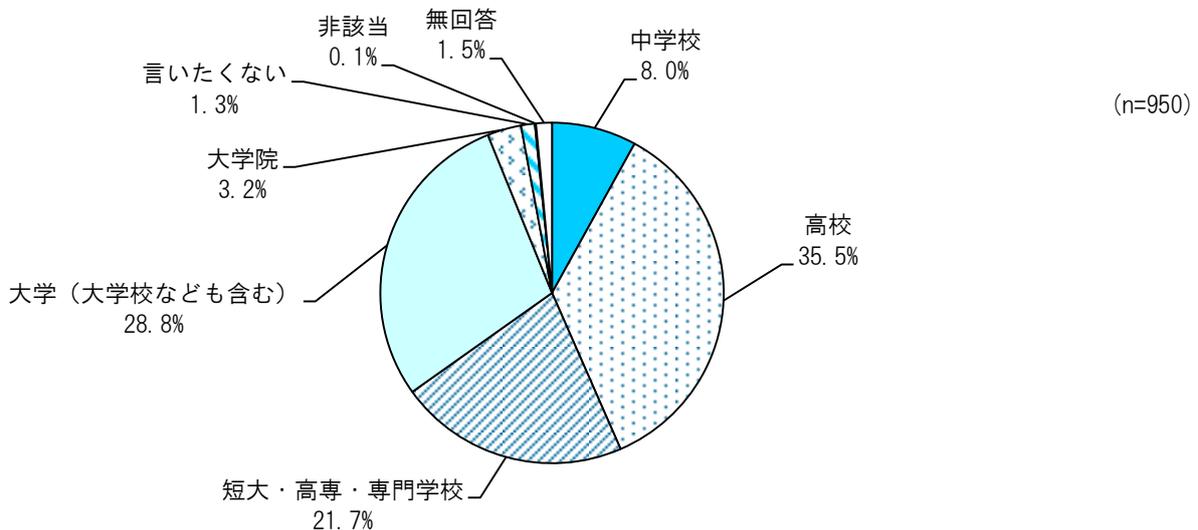
実年齢は、「70歳～80歳未満」が22.6%と最も多く、次いで「60歳～70歳未満」が21.3%、「40歳～50歳未満」が15.4%などとなっています。



3. 最後に在籍した（あるいは現在在籍している）学校

Q3 あなたが最後に在籍した（あるいは現在在籍している）学校はこの中のどれにあたりますか。
(1つに○)

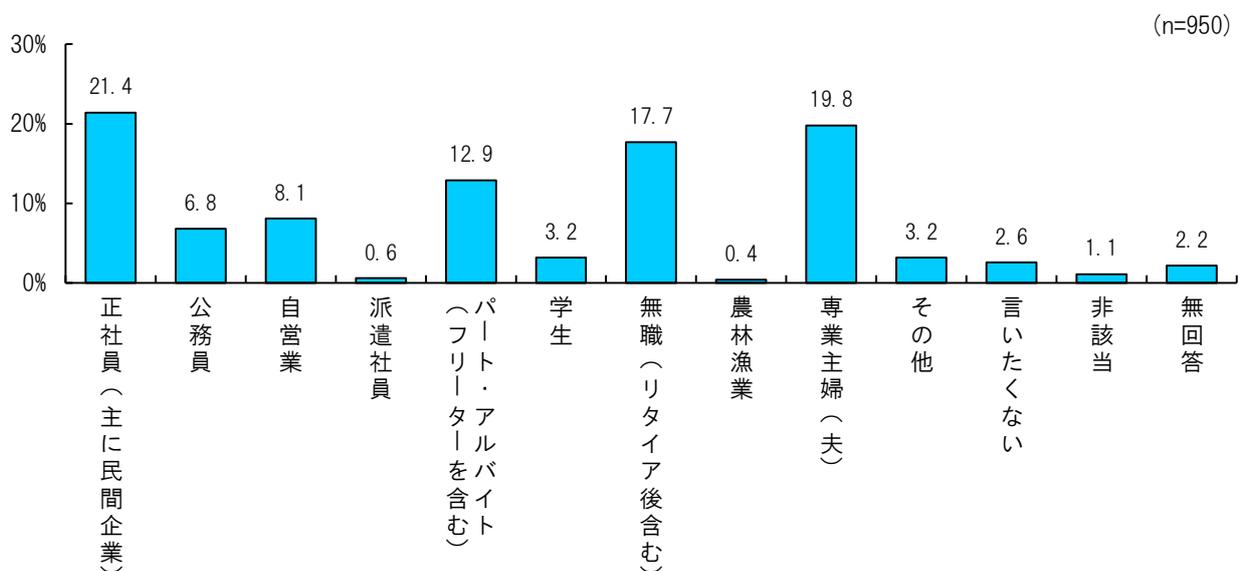
最後に在籍した（あるいは現在在籍している）学校は、「高校」が35.5%と最も多く、次いで「大学（大学校なども含む）」が28.8%、「短大・高専・専門学校」が21.7%などとなっています。



4. 職業

Q4 あなたのご職業は、以下のうち、どれに該当しますか。また勤務先（通学先の学校）がある府県と市町村についてもお答えください。
(1つに○)

職業は、「正社員（主に民間企業）」が21.4%と最も多く、次いで「専業主婦（夫）」が19.8%、「無職（リタイア後含む）」が17.7%などとなっています。

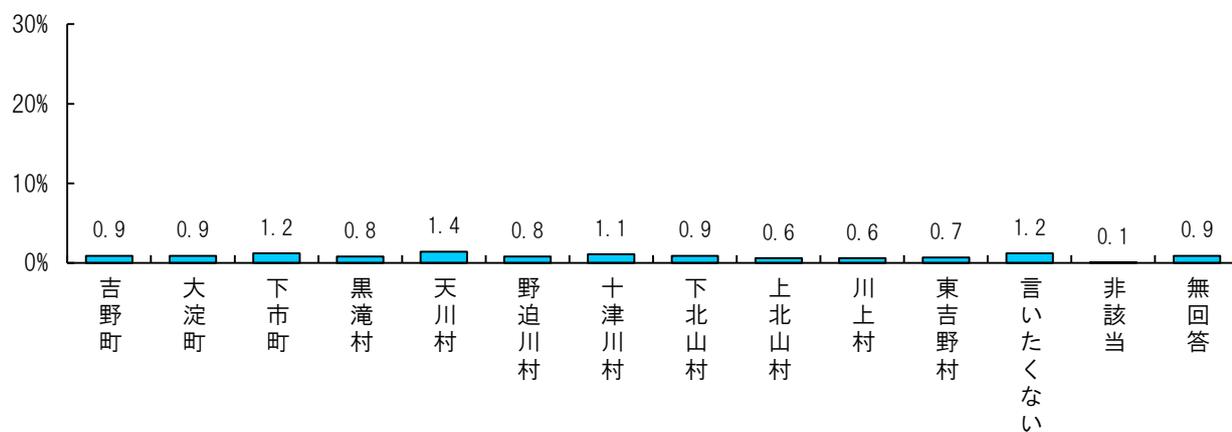
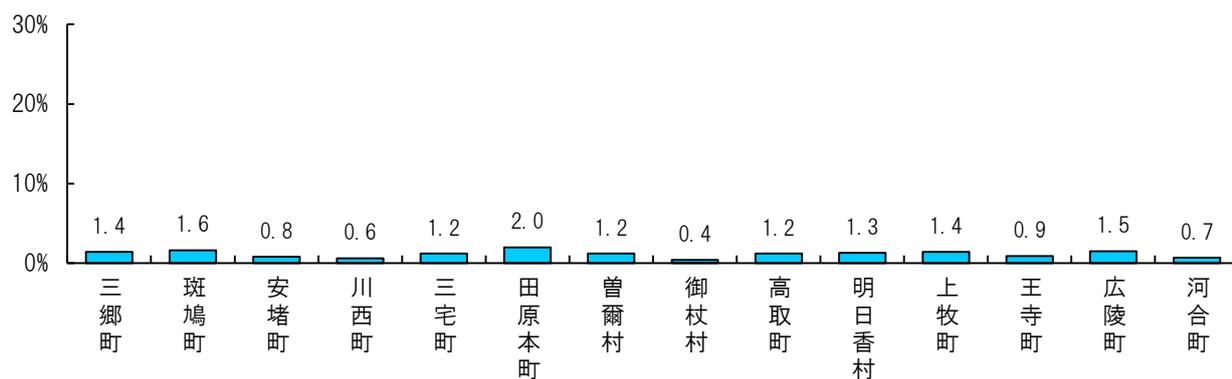
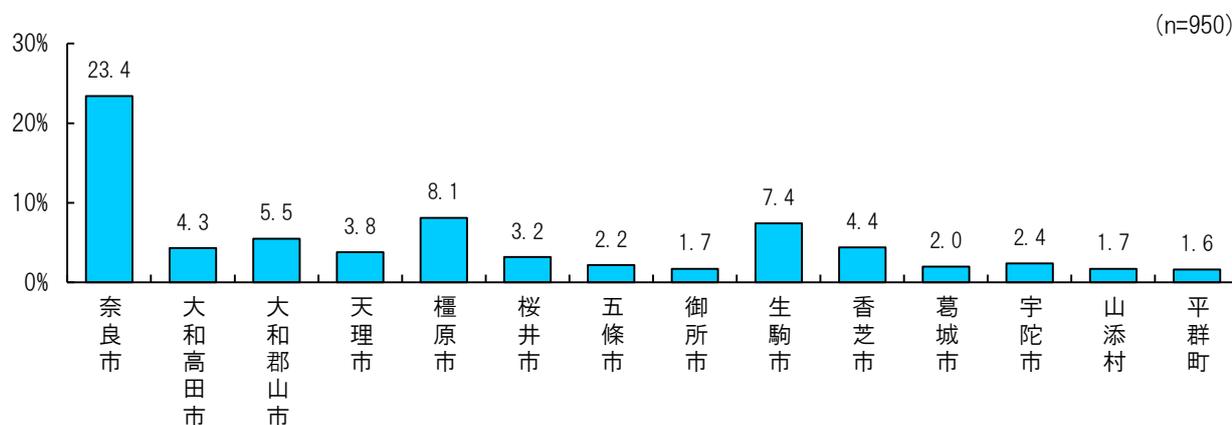


5. 居住地

Q5 現在お住まいの市町村は、この中のどれにあたりますか。

(1つに○)

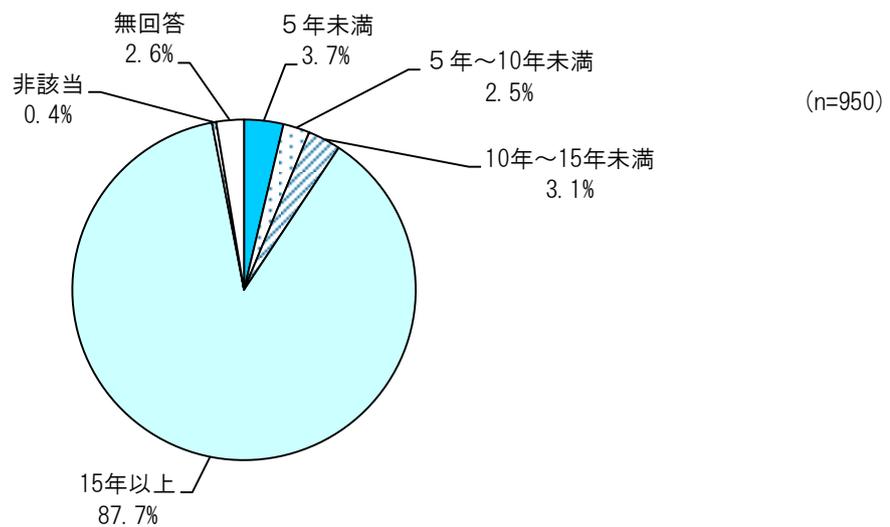
居住地は、「奈良市」が23.4%と最も多く、次いで「橿原市」が8.1%、「生駒市」が7.4%などとなっています。



6. 奈良県内の居住期間

Q6 現在、あなたは、奈良県内にどのくらいの期間、お住まいになっておられますか。また、奈良県外から奈良県内にご転居された経験のある方は、直前にお住まいになられていたご住所の都道府県および市区町村を教えてください。

奈良県内の居住期間は、「5年未満」が3.7%、「5年～10年未満」が2.5%、「10年～15年未満」が3.1%、「15年以上」が87.7%となっています。



【直前に住んでいた都道府県 上位5都道府県】

大阪府	242件
京都府	28件
兵庫県	23件
東京都	21件
三重県	11件
和歌山県	11件

【直前に住んでいた市区町村 上位5市区町村】

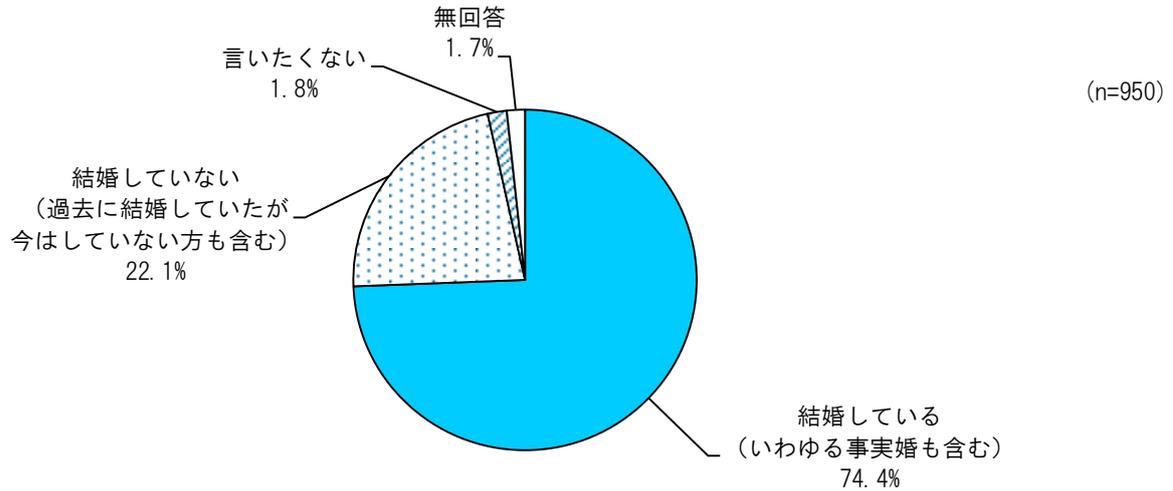
大阪市	72件
東大阪市	37件
八尾市	19件
堺市	14件
枚方市	11件

7. 結婚の有無

Q7 あなたは現在、ご結婚されていますか（パートナーとの同居・別居は問いません）。

（1つに○）

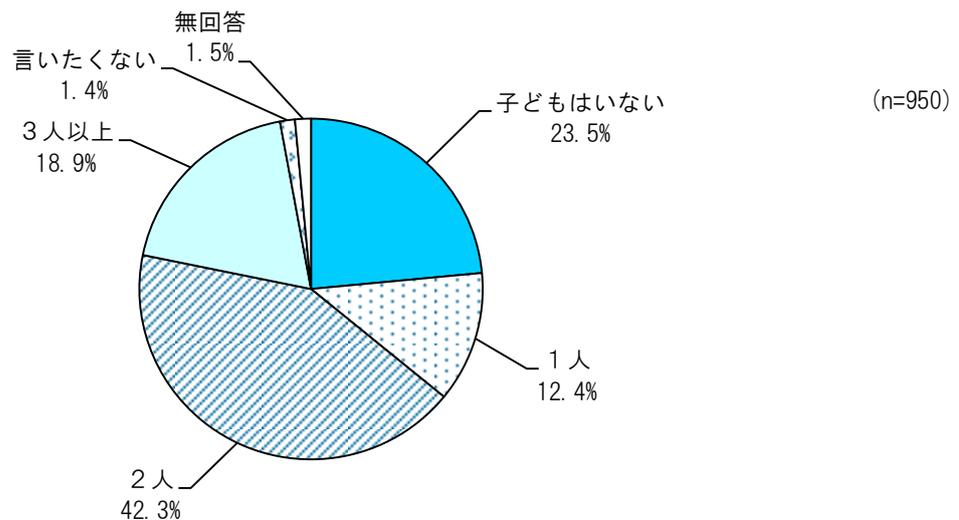
結婚の有無は、「結婚している（いわゆる事実婚も含む）」が74.4%、「結婚していない（過去に結婚していたが今はしていない方も含む）」が22.1%、「言いたくない」が1.8%となっています。



8. 子どもの有無

Q8 現在、お子様はいらっしゃいますか（お子様との同居・別居は問いません）。（1つに○）

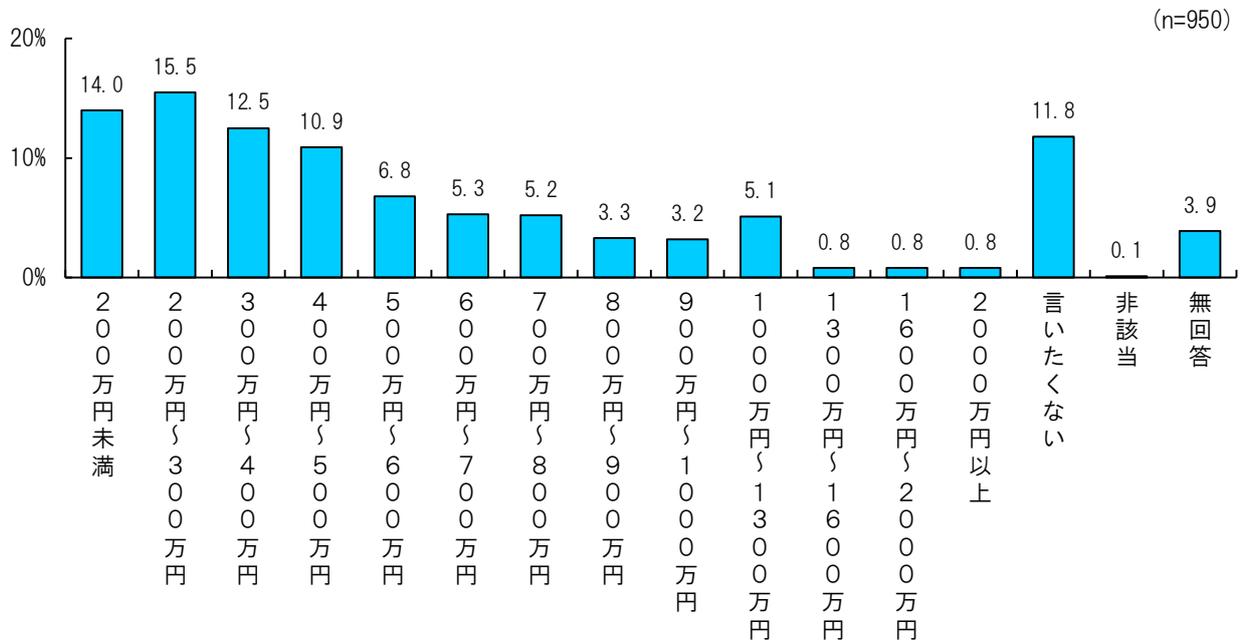
子どもの有無は、「2人」が42.3%と最も多く、次いで「子どもはいない」が23.5%、「3人以上」が18.9%などとなっています。



9. 昨年（2018年（平成30年）1月～12月）の世帯全体の年収

Q9 昨年（2018年（平成30年）1月～12月）の、あなたのご世帯全体の年収はおよそどの程度でしたでしょうか。およそで結構ですのでお答えください。（1つに○）

昨年（2018年（平成30年）1月～12月）の世帯全体の年収は、「200万円～300万円」が15.5%と最も多く、次いで「200万円未満」が14.0%、「300万円～400万円」が12.5%などとなっています。



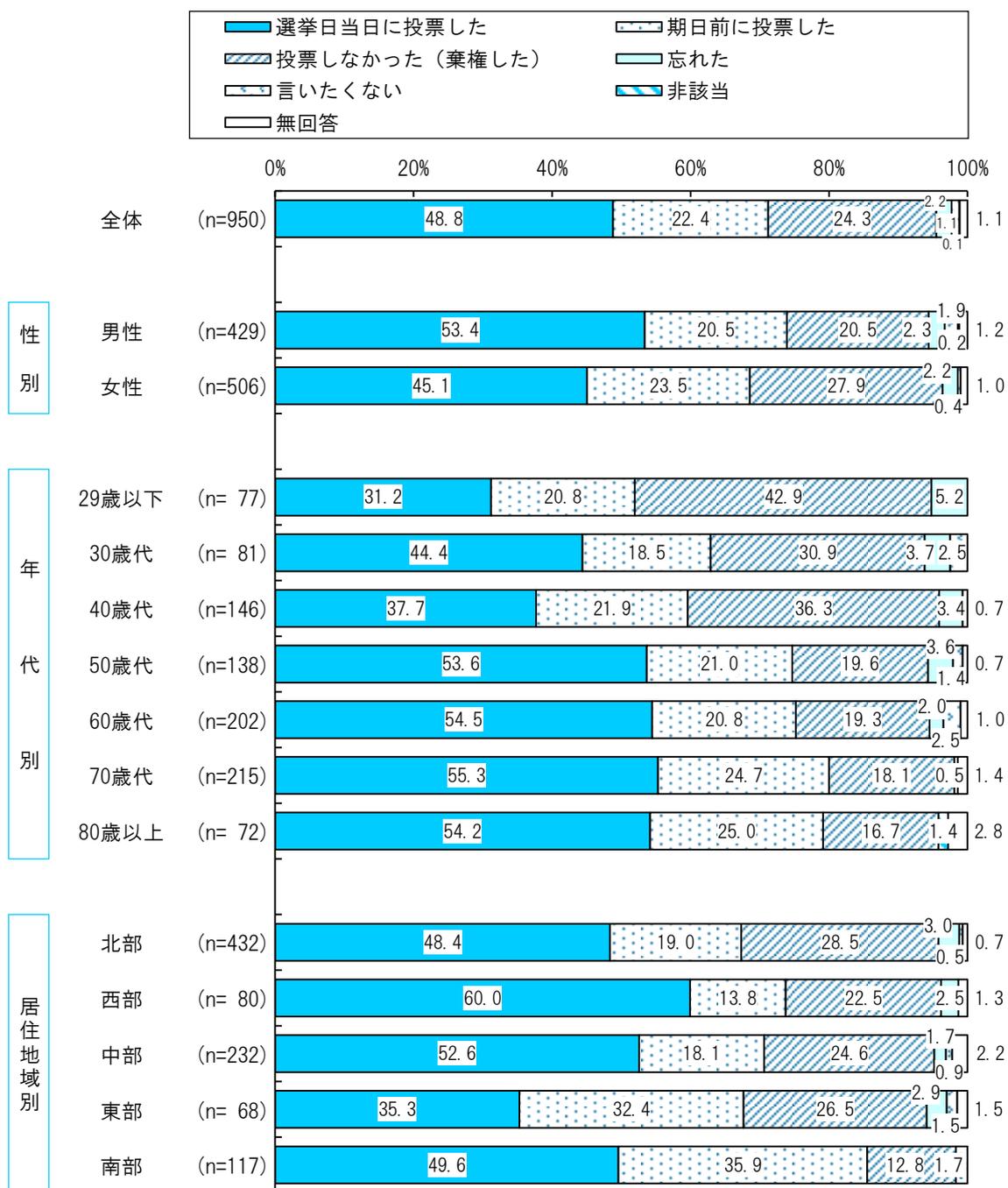
投票行動に関する質問

1. 参議院議員選挙の投票状況

Q10 体調がすぐれなかった、時間がなかったなど、選挙に行かないことは決してめずらしいことではありません。

あなたは、この7月に行われた参議院議員選挙で投票されましたか。以下のうち、1つだけお選びください。(1つに○)

参議院議員選挙の投票状況は、「選挙日当日に投票した」が48.8%と最も多く、次いで「投票しなかった(棄権した)」が24.3%、「期日前に投票した」が22.4%などとなっています。

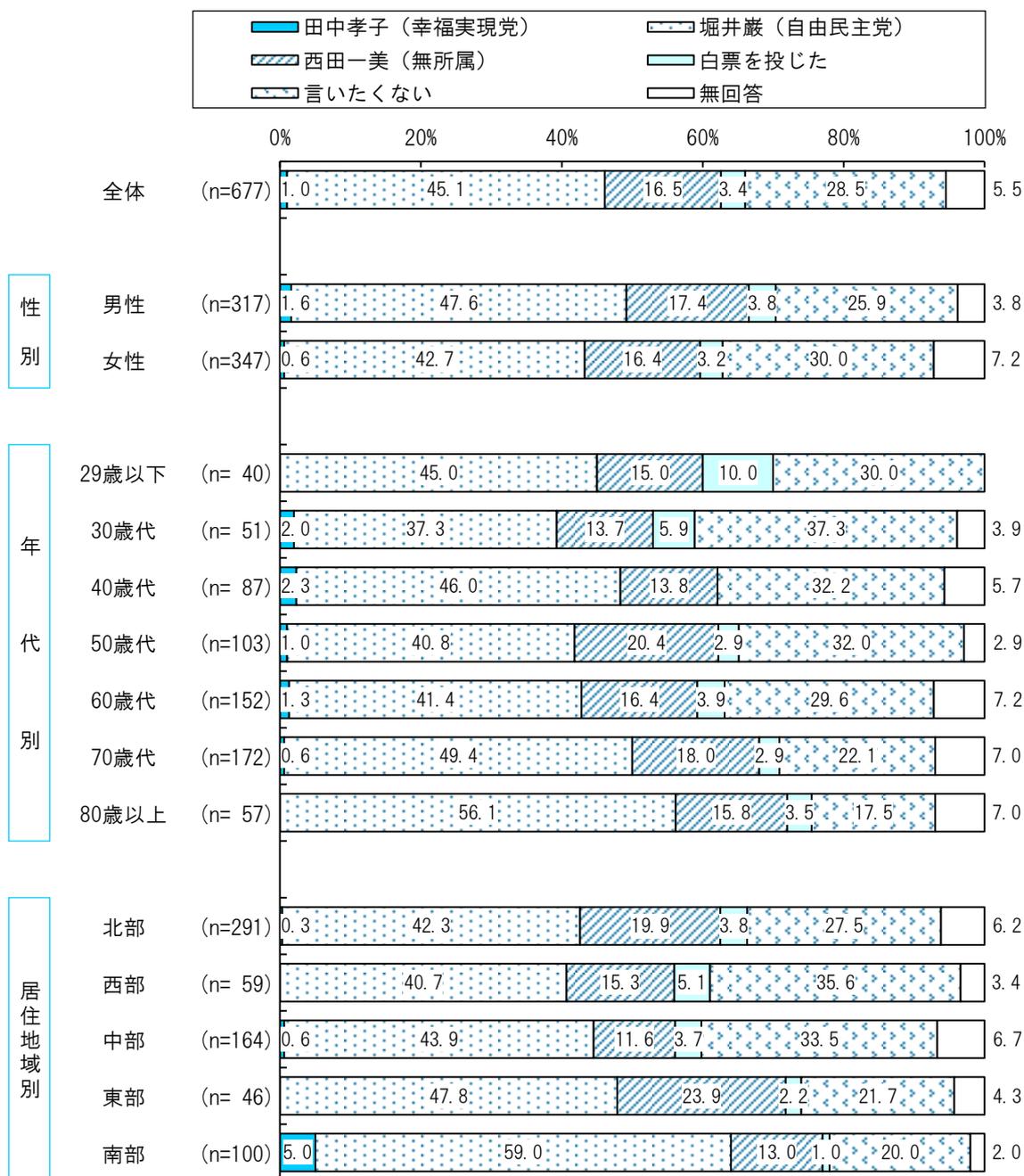


2. 選挙区で投票した政党所属の候補者

Q10-1とQ10-2は、Q10で「1 選挙日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q10-1 選挙区ではどの政党所属の候補者に投票されましたか。 (1つに○)

選挙区で投票した政党所属の候補者は、「堀井巖（自由民主党）」が45.1%と最も多く、次いで「言いたくない」が28.5%、「西田一美（無所属）」が16.5%などとなっています。

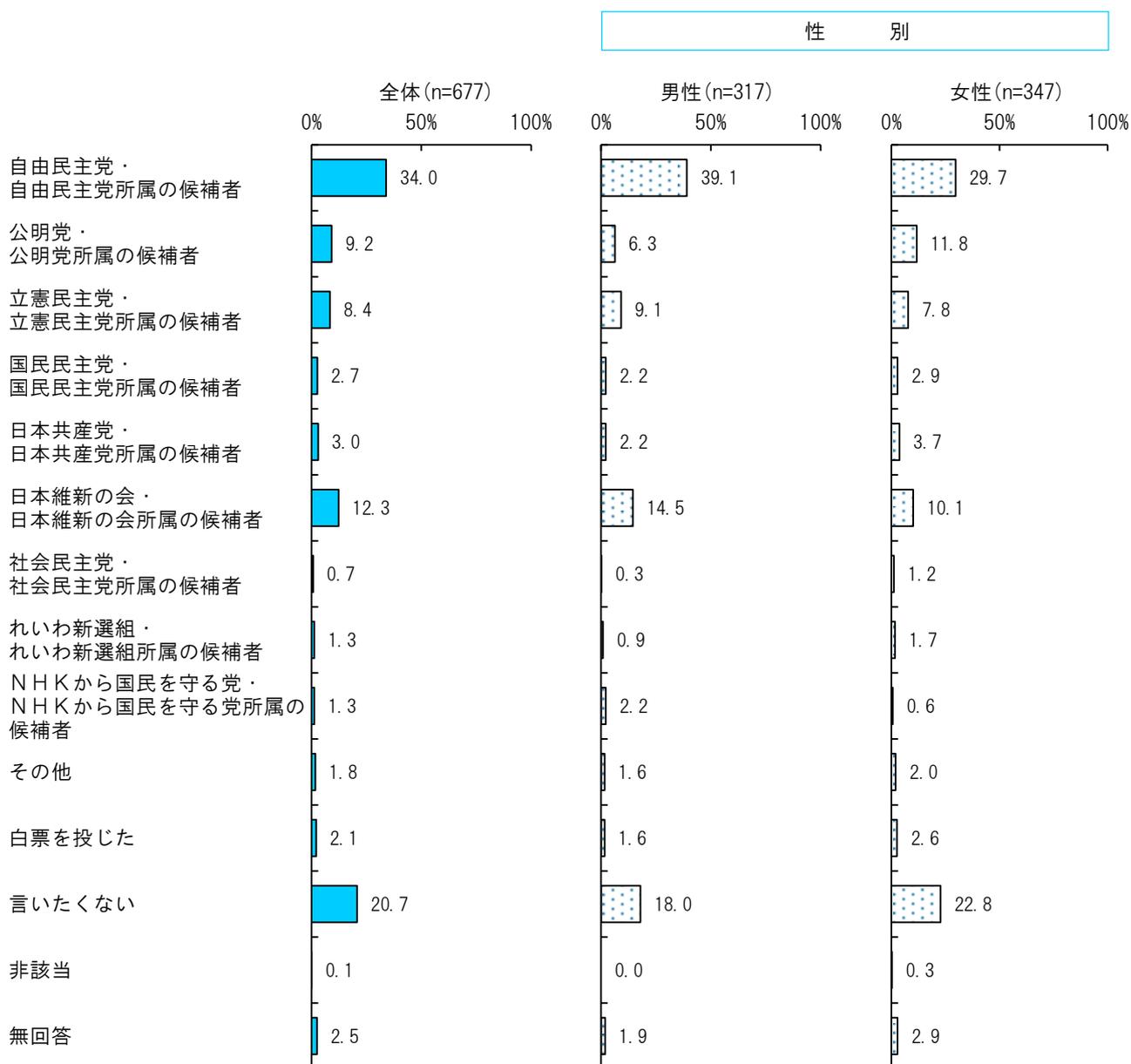


3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者

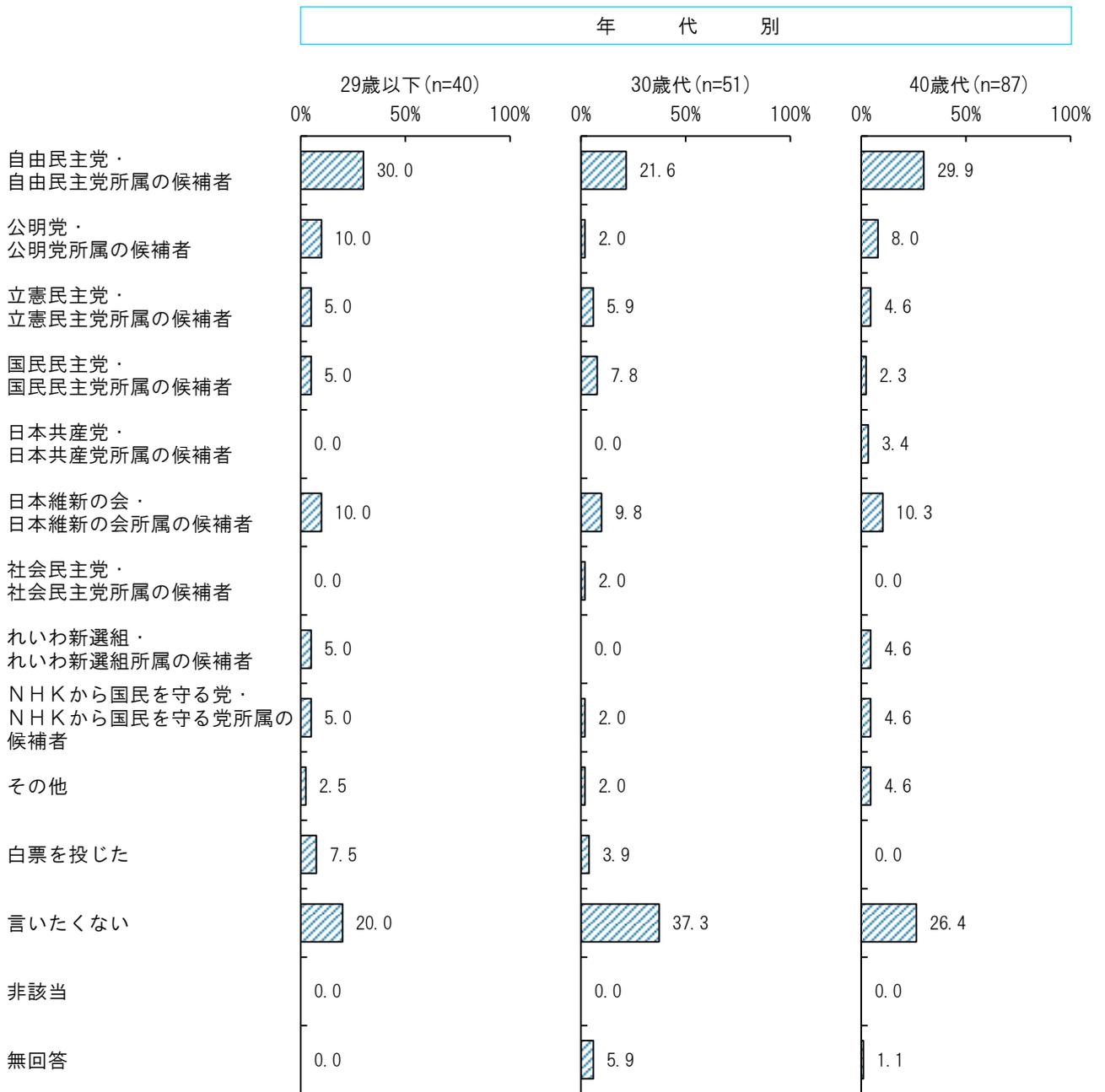
Q10-1とQ10-2は、Q10で「1 選挙日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q10-2 比例ではどの政党または政党所属の候補者に投票されましたか。次の中から投票先を1つ選んでください。あげられている選択肢の中に投票先がない場合は「その他」を選び、具体的な政党名あるいは候補者名をご記入ください。 (1つに○)

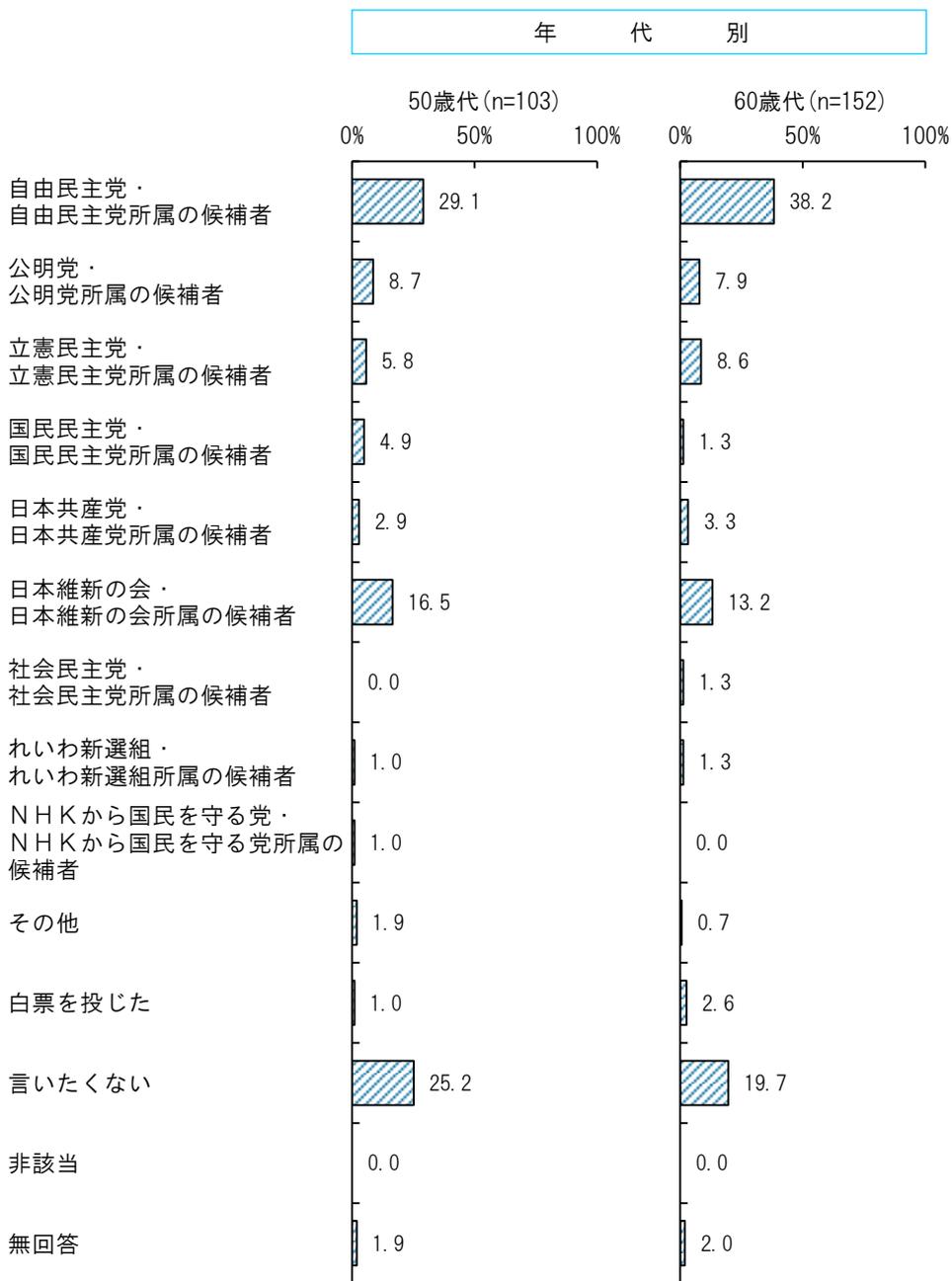
比例で投票した政党または政党所属の候補者は、「自由民主党・自由民主党所属の候補者」が34.0%と最も多く、次いで「言いたくない」が20.7%、「日本維新の会・日本維新の会所属の候補者」が12.3%などとなっています。



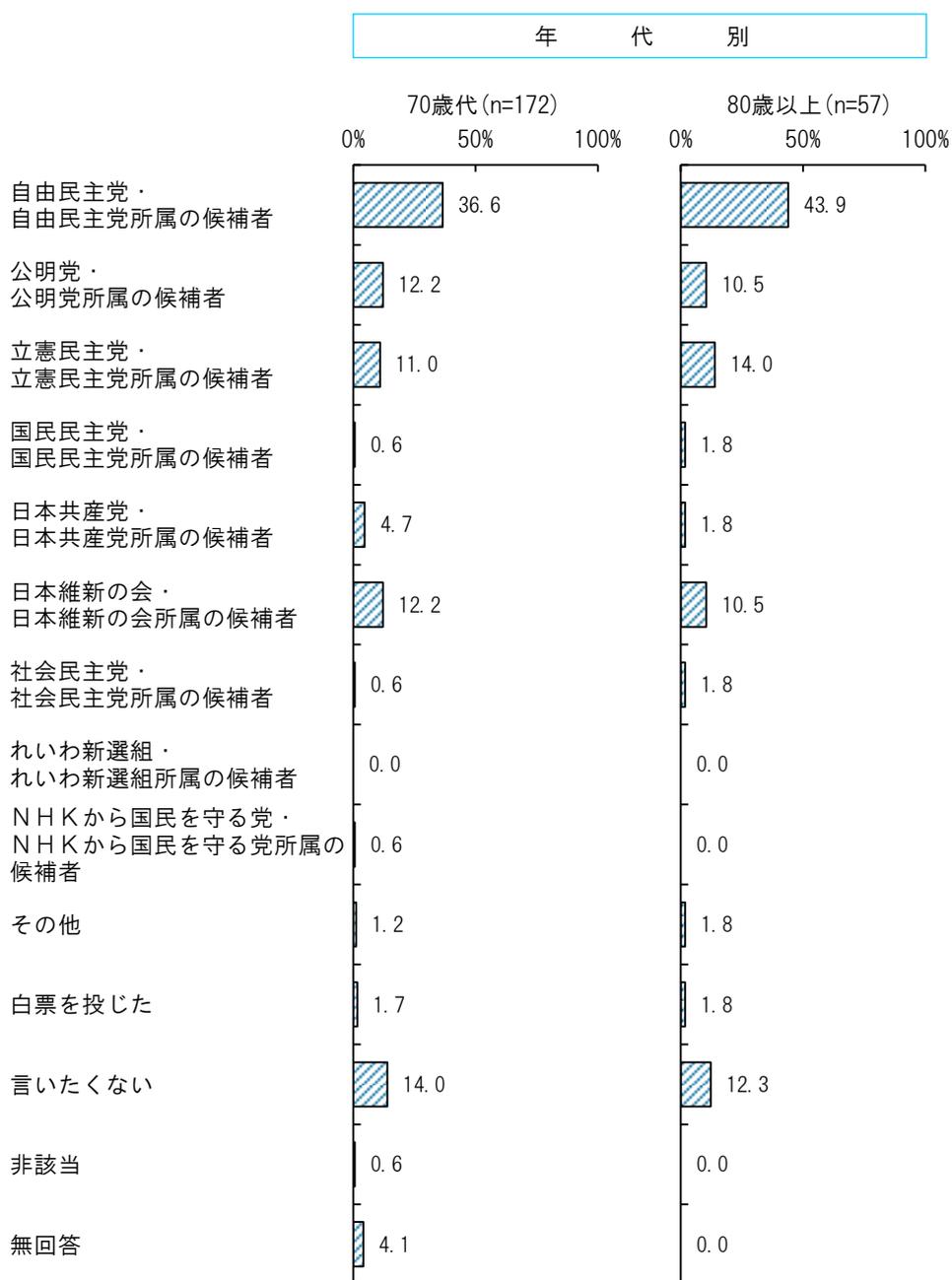
3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者【年代別】



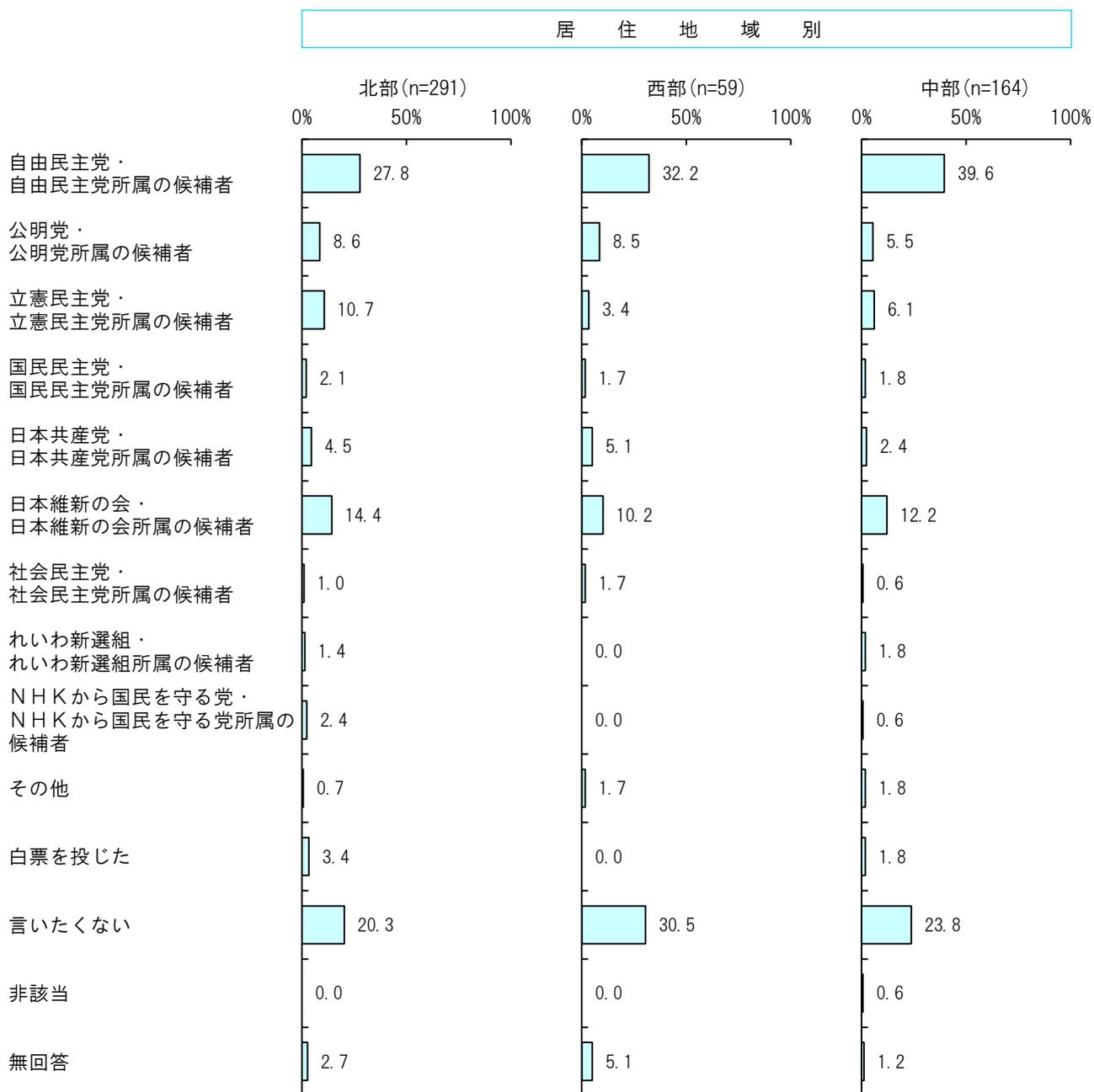
3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者【年代別】



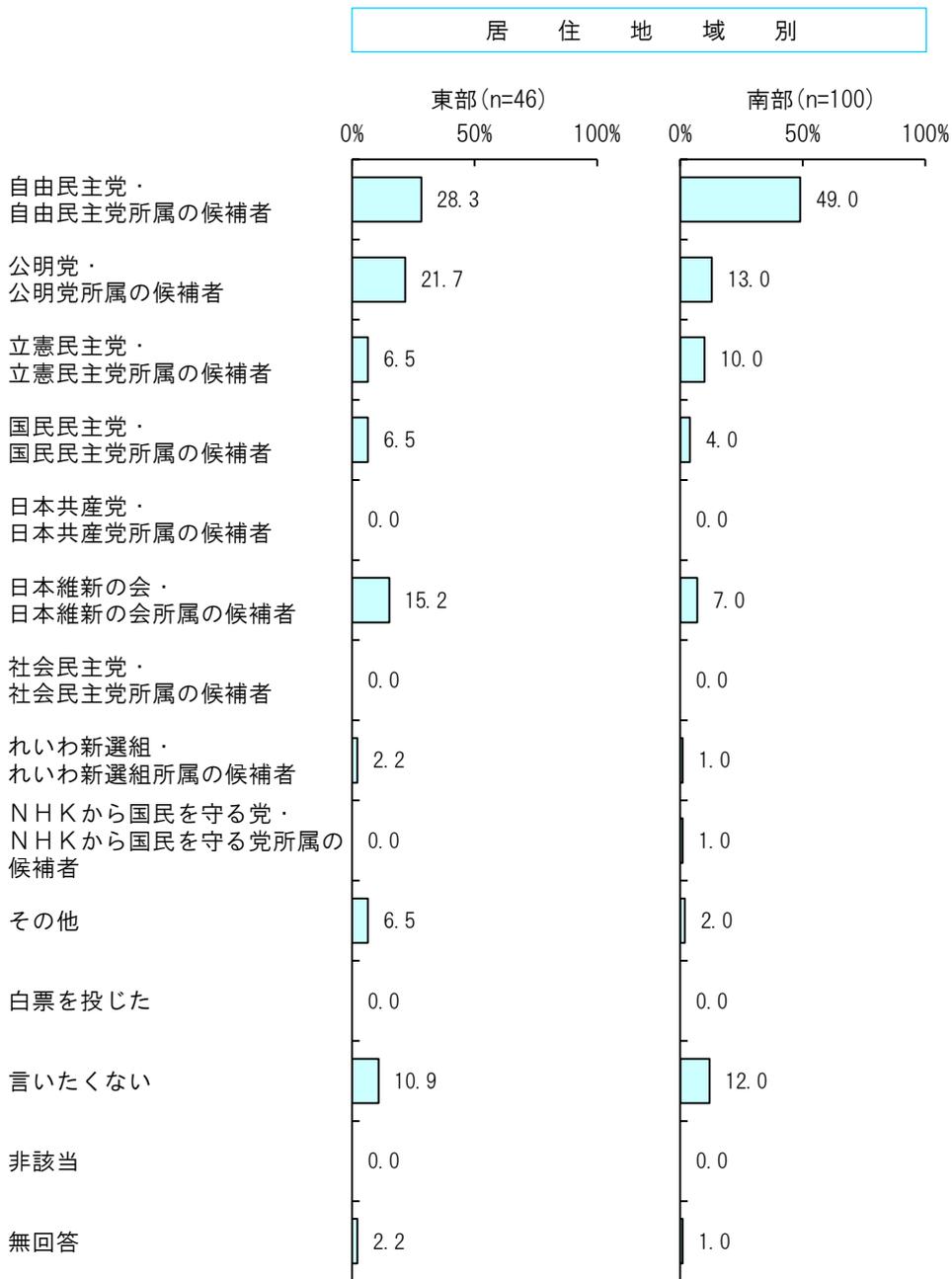
3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者【年代別】



3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者【居住地域別】



3. 比例で投票した政党または政党所属の候補者【居住地域別】

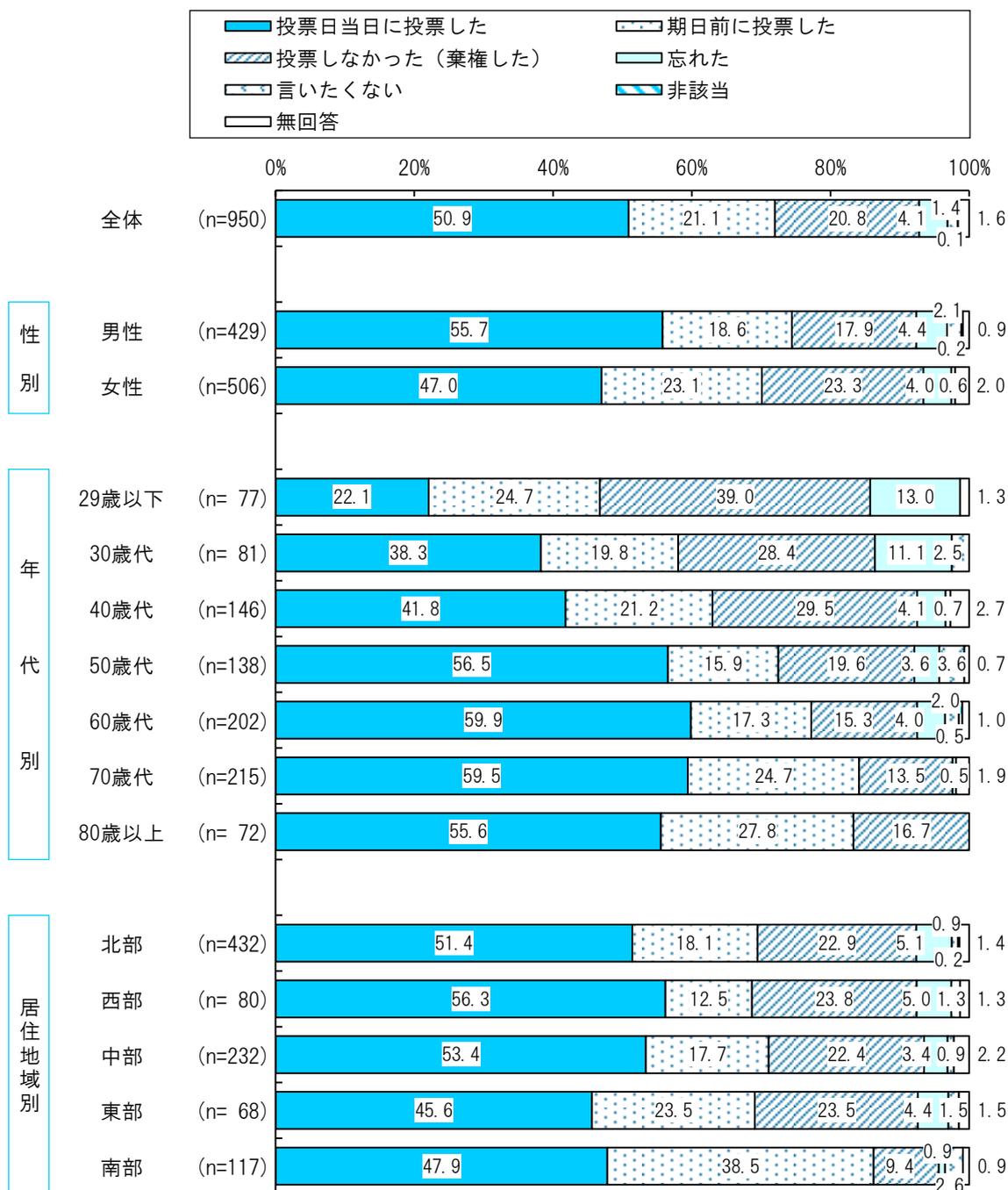


2019統一地方選挙に関する質問

1. 奈良県知事選挙の投票状況

Q11 まずは、2019年（平成31年）4月7日（日）に行われた奈良県知事選挙についておたずねします。あなたは、この4月に行われた奈良県知事選挙で投票されましたか。以下のうち、1つだけお選びください。（1つに○）

奈良県知事選挙の投票状況は、「投票日当日に投票した」が50.9%と最も多く、次いで「期日前に投票した」が21.1%、「投票しなかった（棄権した）」が20.8%などとなっています。

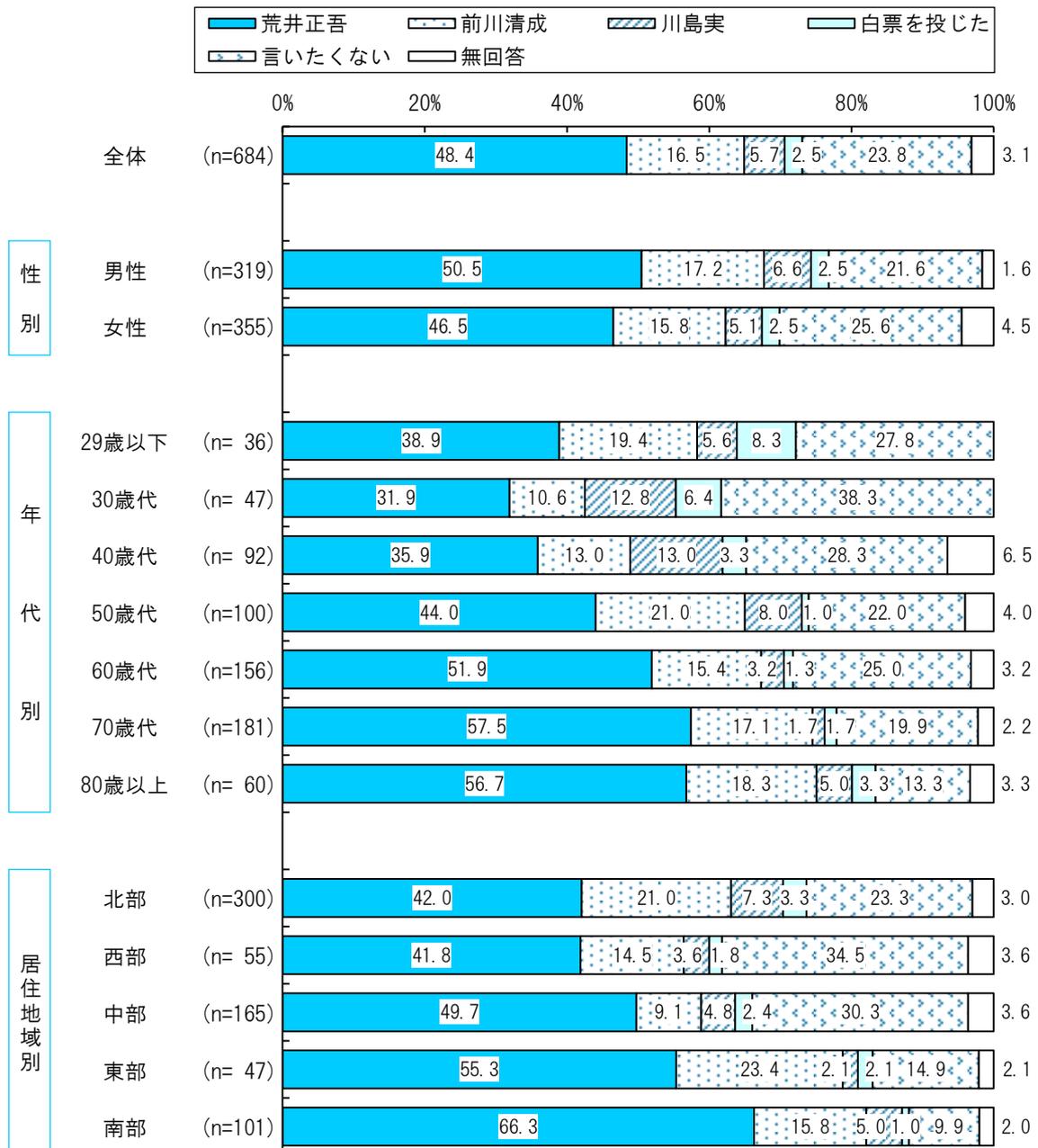


2. 奈良県知事選挙で投票した候補者

Q11-1とQ11-2は、Q11で「1 投票日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q11-1 この4月に行われた奈良県知事選挙において、あなたはどの候補者に投票しましたか。次の中から投票先を1つ選んでください。(1つに○)

奈良県知事選挙で投票した候補者は、「荒井正吾」が48.4%と最も多く、次いで「言いたくない」が23.8%、「前川清成」が16.5%などとなっています。

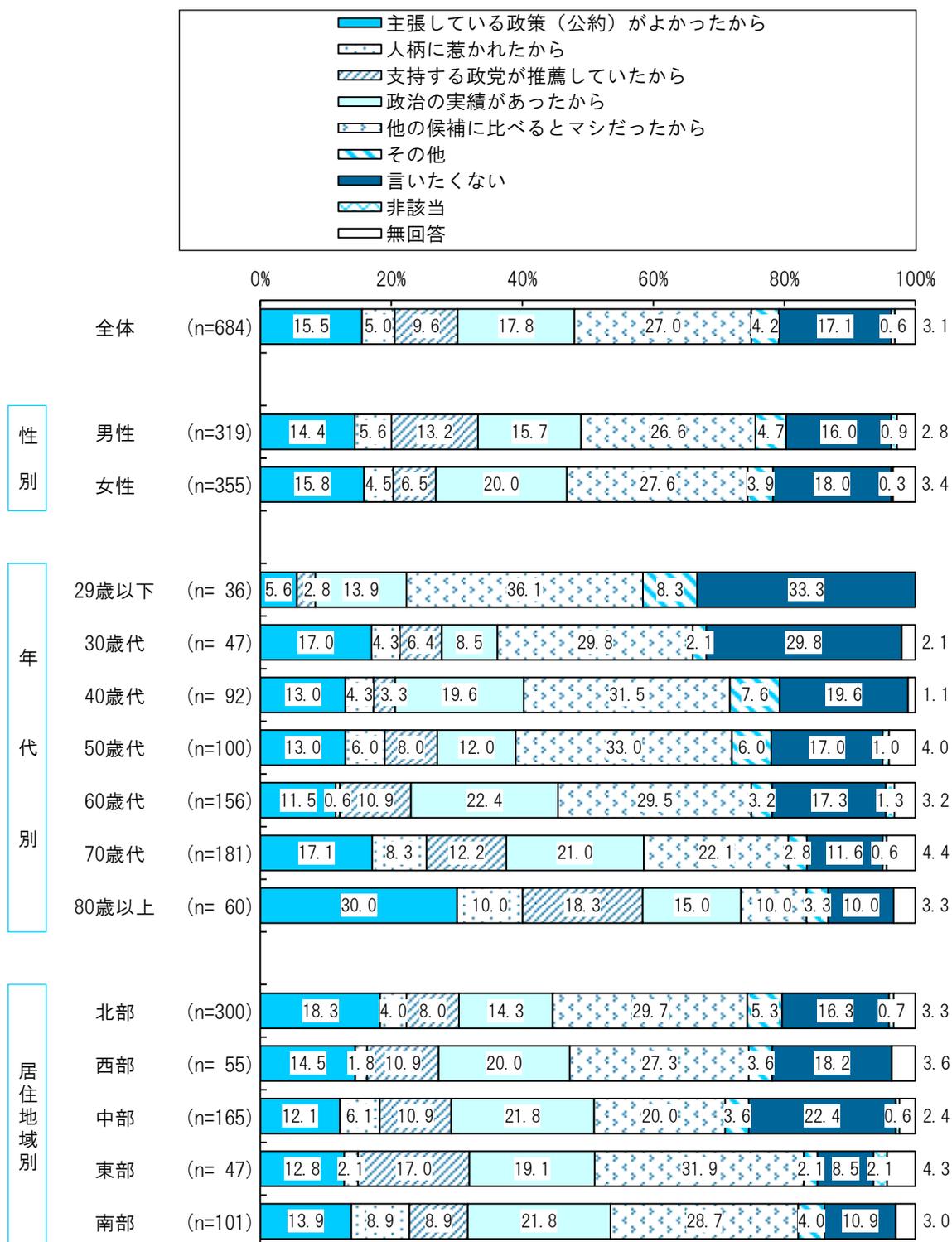


3. 奈良県知事選挙において投票する際にもっとも重視した点

Q11-1とQ11-2は、Q11で「1 投票日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q11-2 では、あなたはその候補者に投票する際に、どのような点をもっとも重視しましたか。以下のうち、もっともよくあてはまるものを1つだけお選びください。（1つに○）

奈良県知事選挙において投票する際にもっとも重視した点は、「他の候補に比べるとマシだったから」が27.0%と最も多く、次いで「政治の実績があったから」が17.8%、「言いたくない」が17.1%などとなっています。

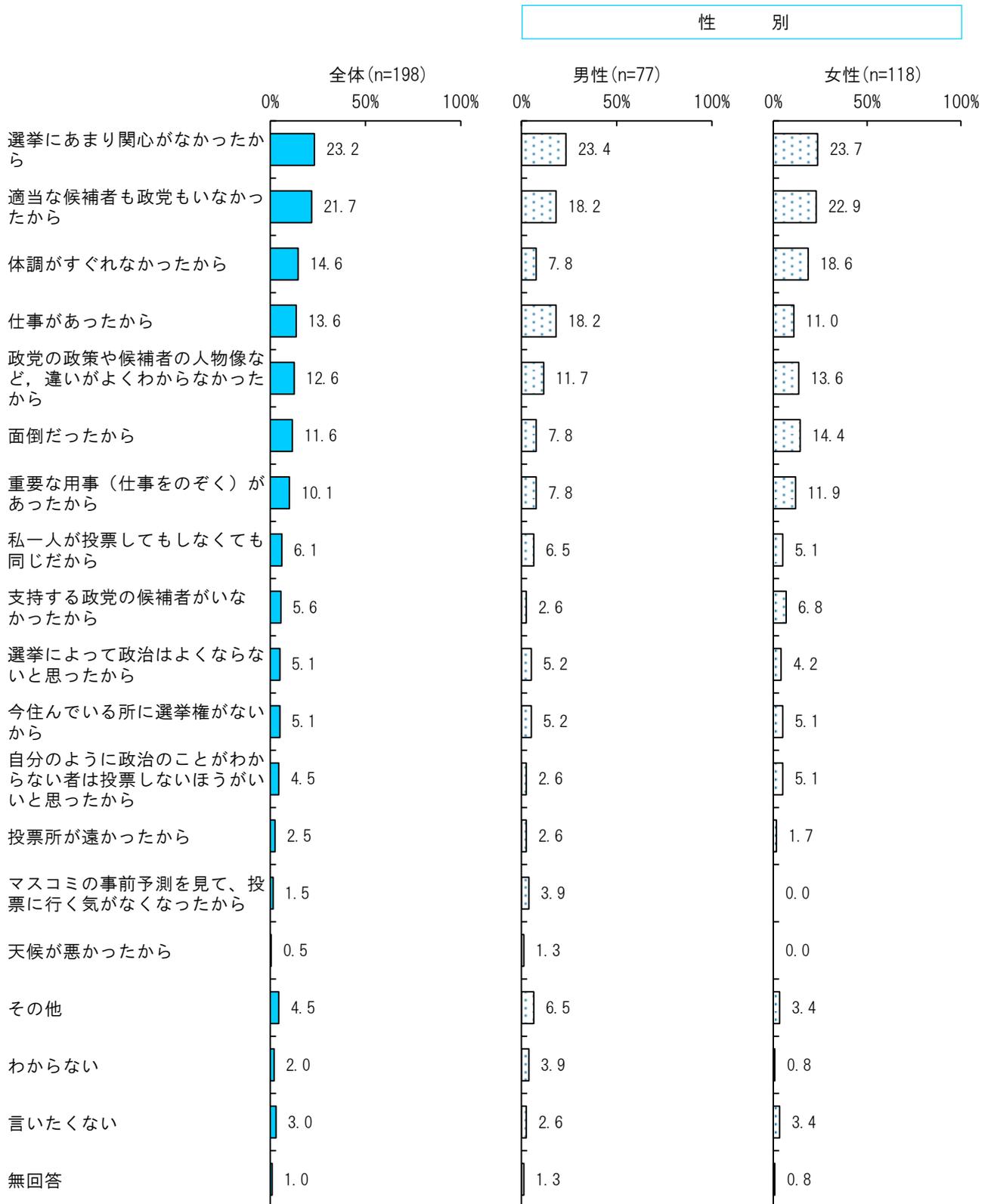


4. 投票しなかった（棄権した）理由

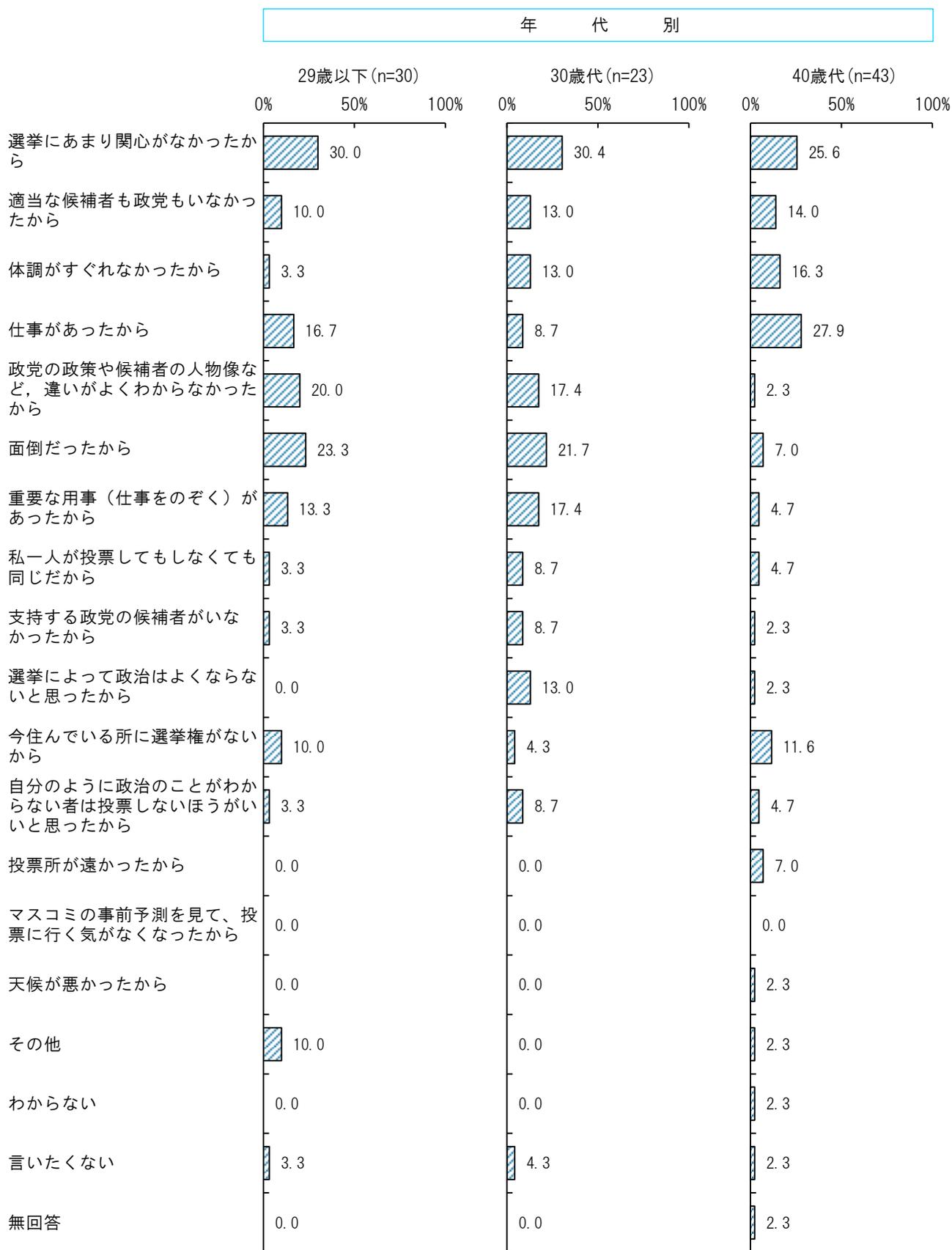
Q11-3は、Q11で「投票しなかった（棄権した）」と答えた方にお聞きします。

Q11-3 投票しなかった（棄権した）のはなぜですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。（いくつでも〇）

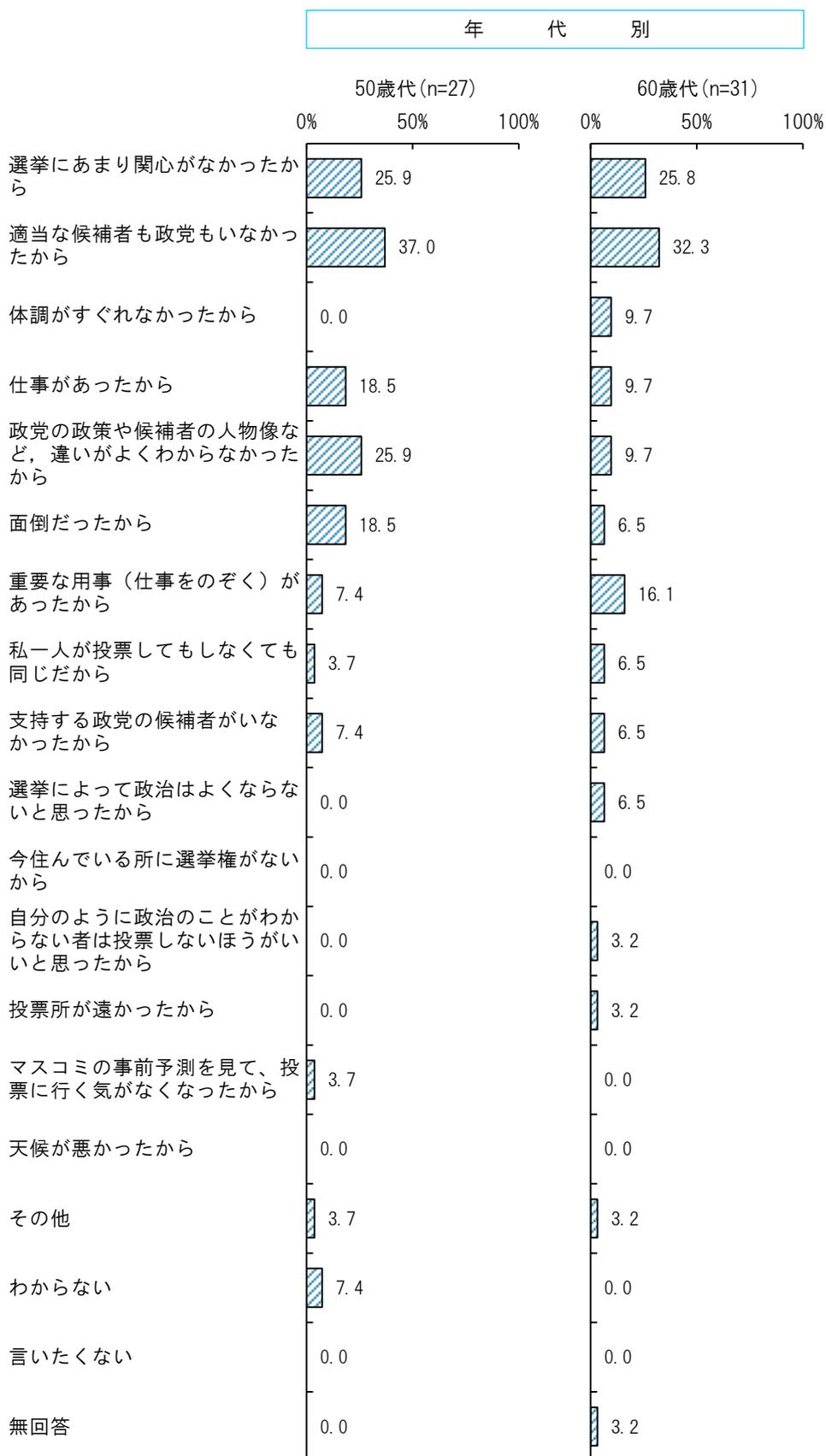
投票しなかった（棄権した）理由は、「選挙にあまり関心がなかったから」が23.2%と最も多く、次いで「適当な候補者も政党もいなかったから」が21.7%、「体調がすぐれなかったから」が14.6%などとなっています。



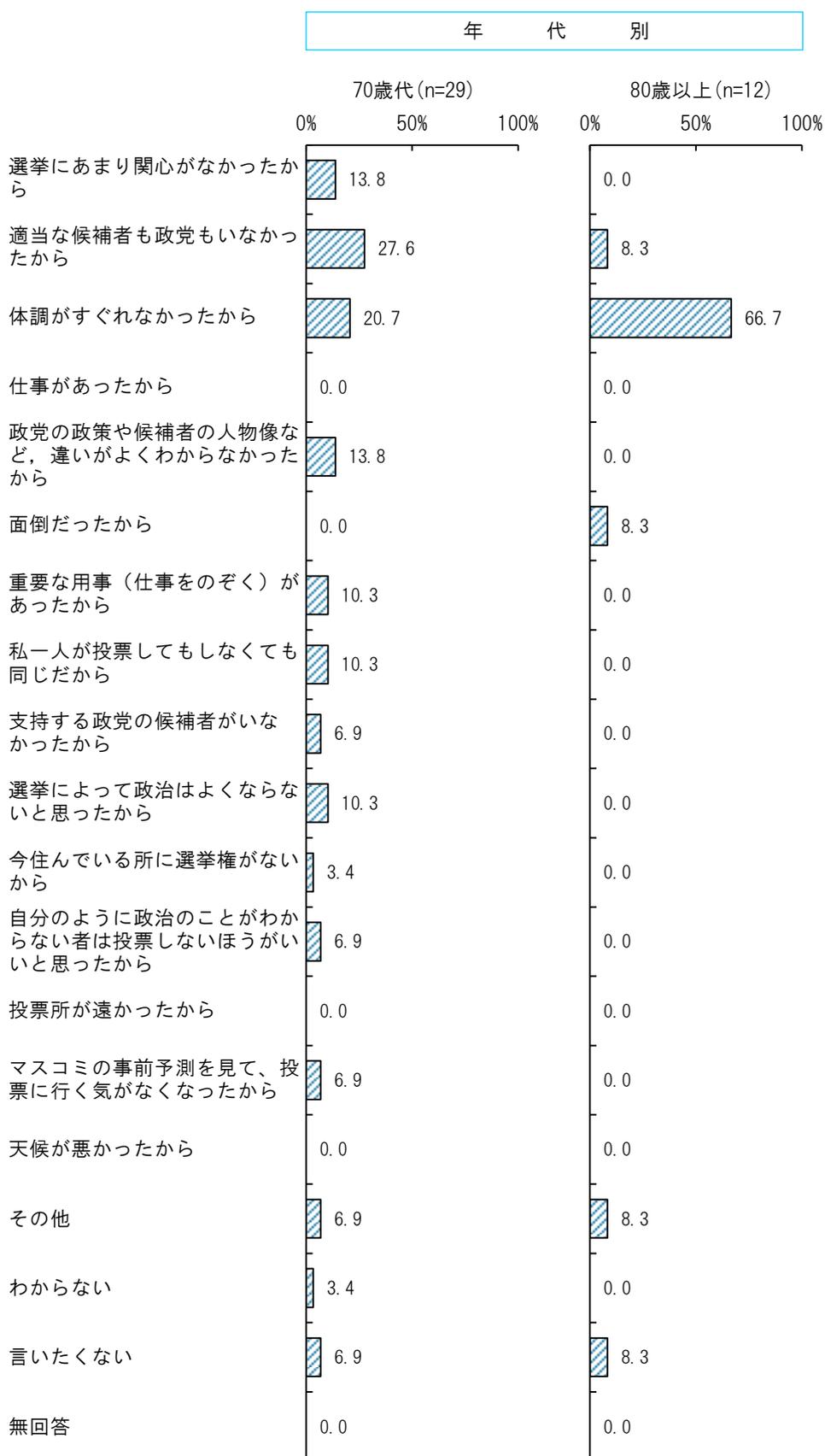
4. 投票しなかった（棄権した）理由【年代別】



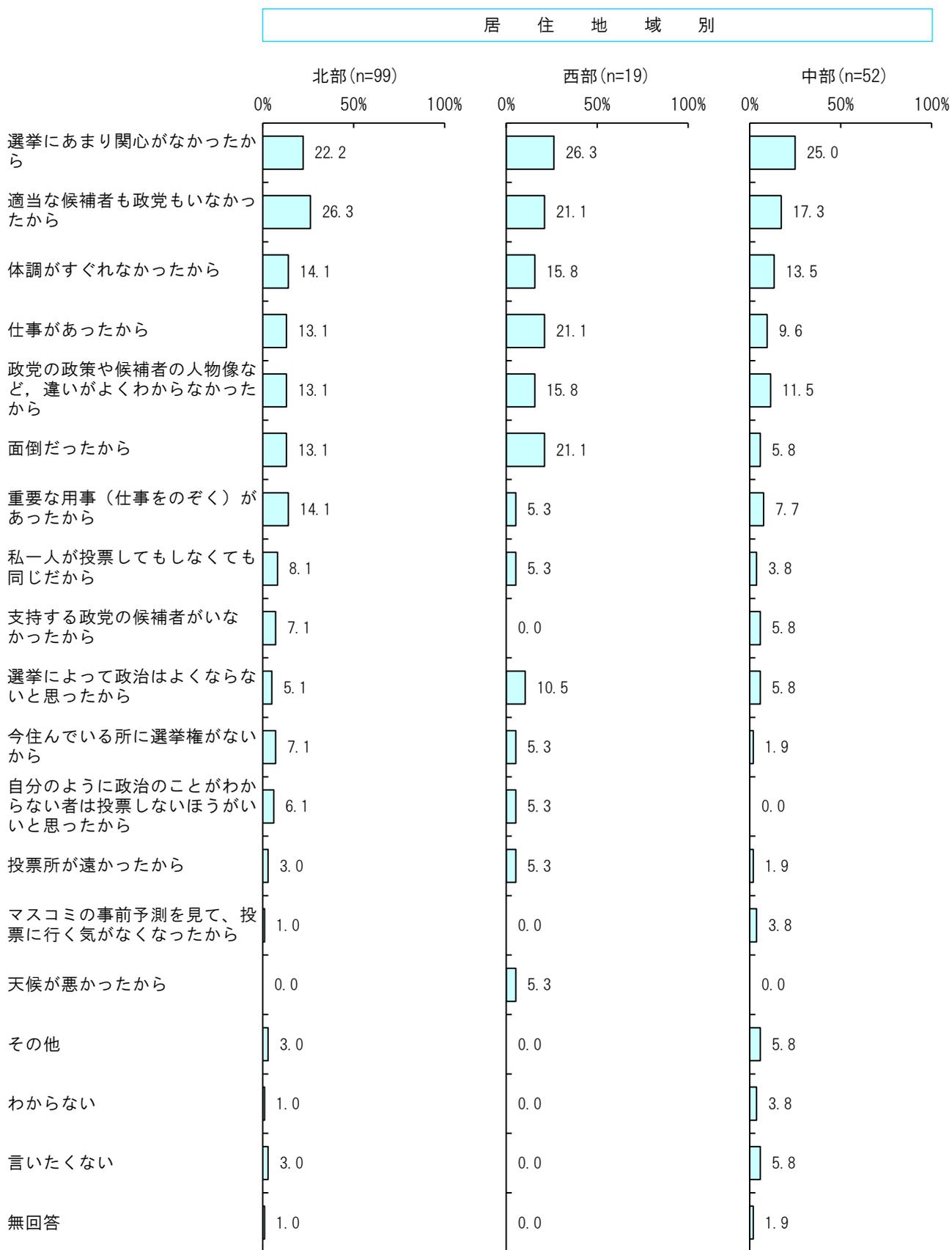
4. 投票しなかった（棄権した）理由【年代別】



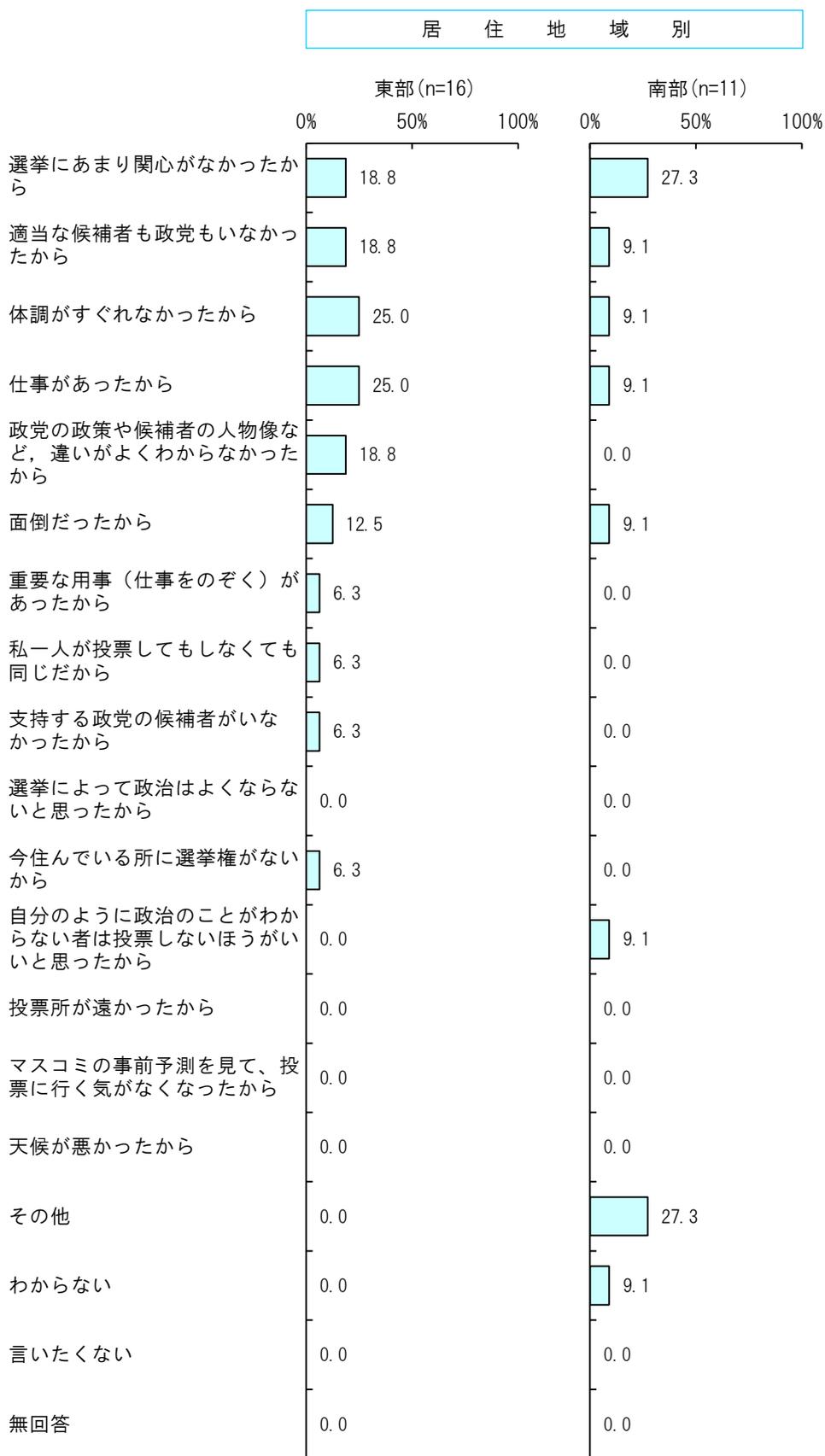
4. 投票しなかった（棄権した）理由【年代別】



4. 投票しなかった（棄権した）理由【居住地域別】



4. 投票しなかった（棄権した）理由【居住地域別】

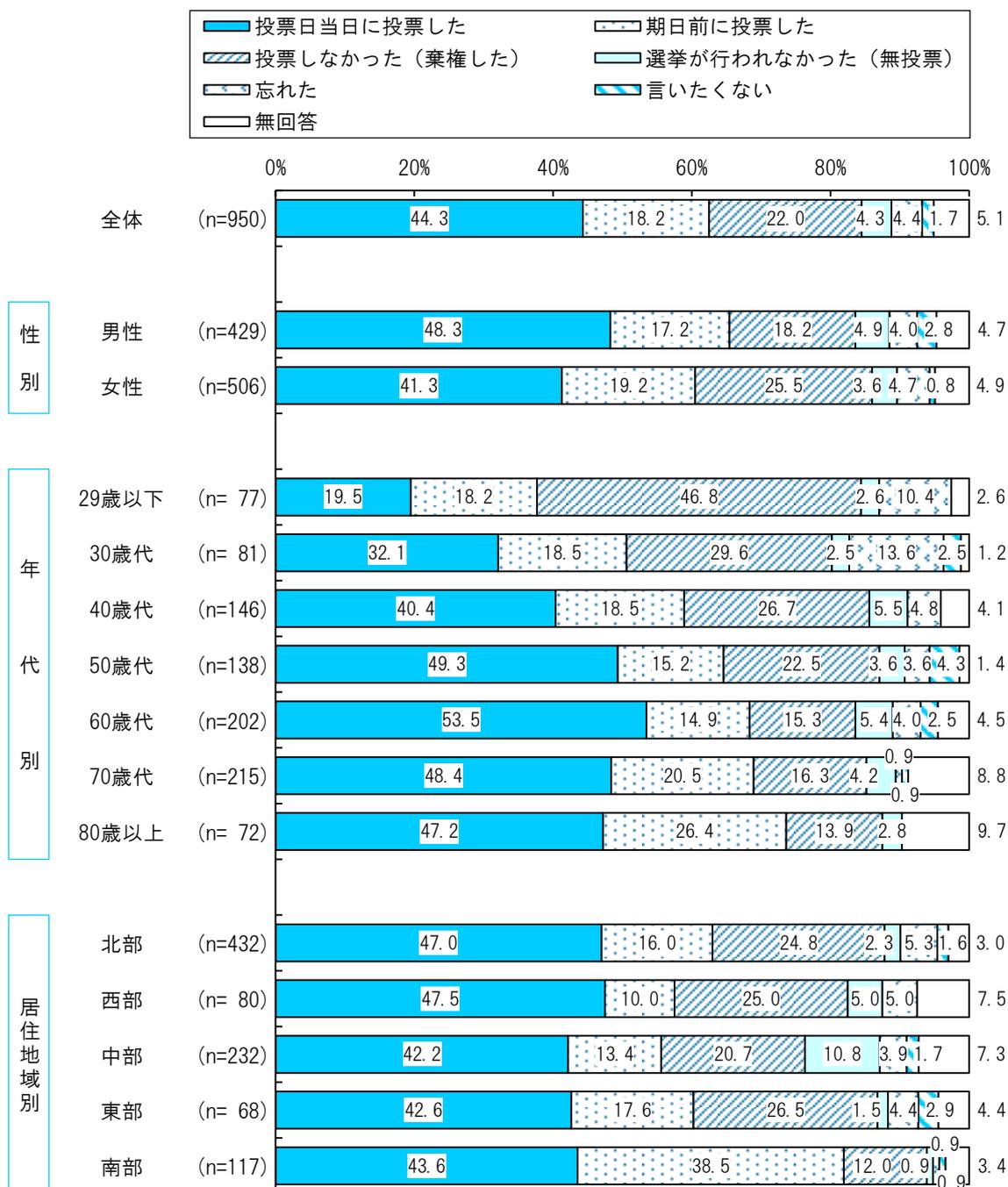


5. 奈良県議会議員選挙の投票状況

Q12 次に、2019年（平成31年）4月7日（日）に行われた奈良県議会議員選挙についておたずねします。

あなたは、この4月に行われた奈良県議会議員選挙で投票されましたか。以下のうち、1つだけお選びください。（1つに○）

奈良県議会議員選挙の投票状況は、「投票日当日に投票した」が44.3%と最も多く、次いで「投票しなかった（棄権した）」が22.0%、「期日前に投票した」が18.2%などとなっています。

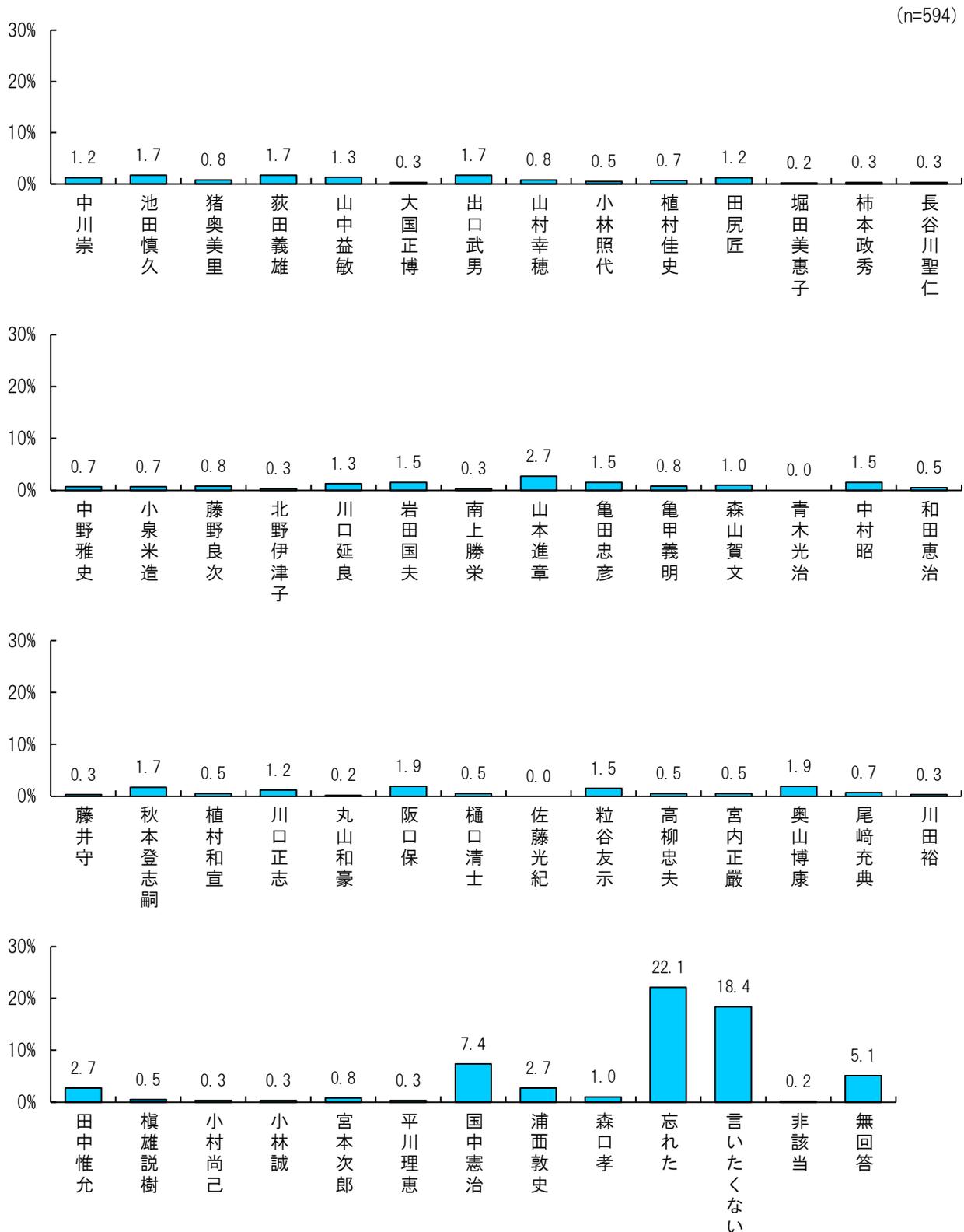


6. 奈良県議会議員選挙で投票した候補者

Q12-1とQ12-2は、Q12で「1 投票日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q12-1 この4月に行われた奈良県議会議員選挙において、あなたはどの候補者に投票しましたか。次の中から投票先を1つ選んでください。(1つに○)

奈良県議会議員選挙で投票した候補者は、「忘れた」が22.1%と最も多く、次いで「言いたくない」が18.4%などとなっています。

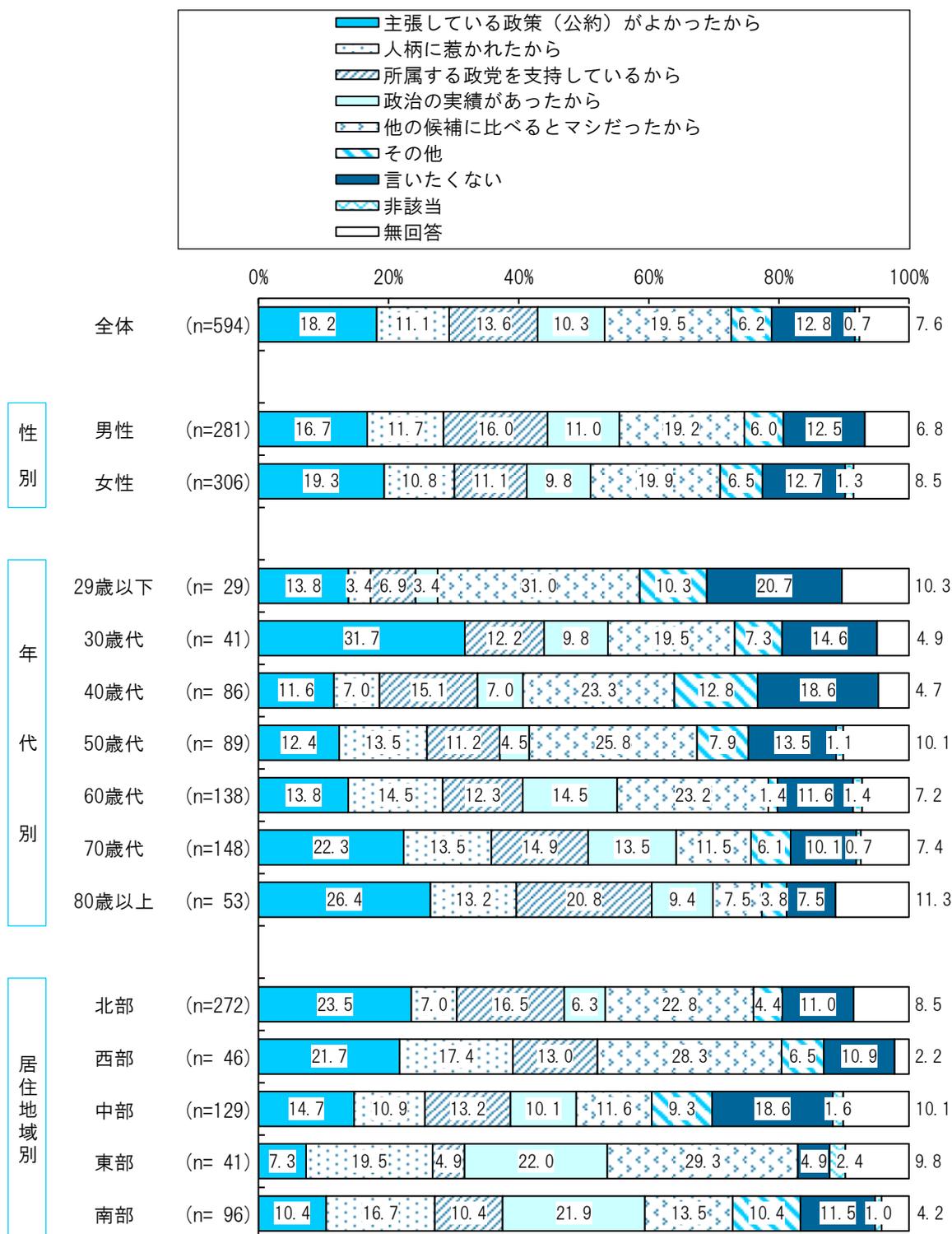


7. 奈良県議会議員選挙において投票する際にもっとも重視した点

Q12-1とQ12-2は、Q12で「1 投票日当日に投票した」または「2 期日前に投票した」とご回答された方におたずねします。

Q12-2 では、あなたはその候補者に投票する際に、どのような点をもっとも重視しましたか。以下のうち、もっともよくあてはまるものを1つだけお選びください。（1つに○）

奈良県議会議員選挙において投票する際にもっとも重視した点は、「他の候補に比べるとマシだったから」が19.5%と最も多く、次いで「主張している政策（公約）がよかったから」が18.2%、「所属する政党を支持しているから」が13.6%などとなっています。



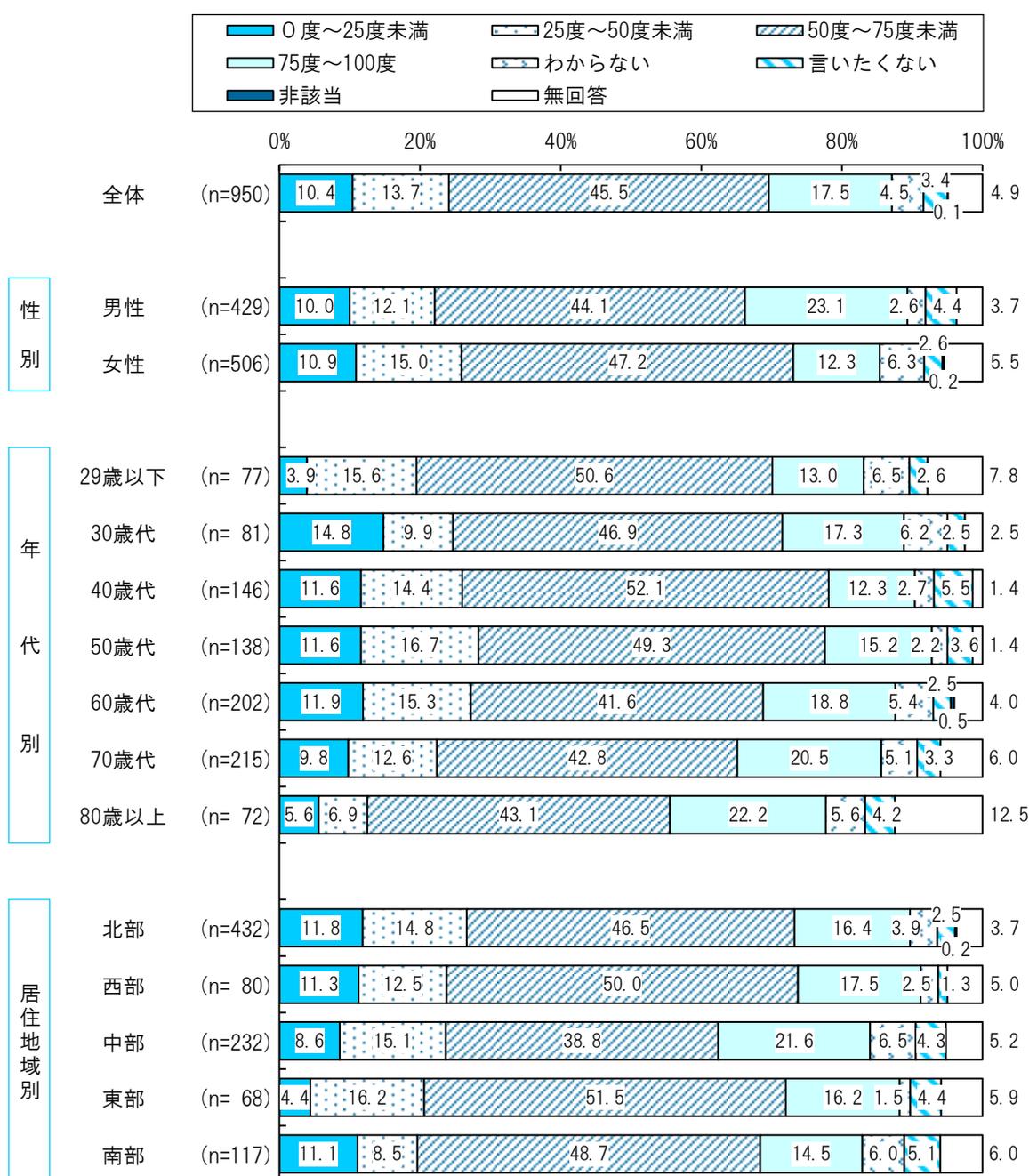
8. 政治家・政党・政策の感情温度

Q13 政治に影響力のある人・政党・政策についておたずねします。以下の政治家や政党・政策に対して、温度に例えてお答えください。

もし好意も反感もない場合は50度としてください。もし好意的な気持ちがあれば、その強さに応じて51度から100度の数字を温度で例えてお答えください。逆に、反感を感じていれば、やはりその強さに応じて0度から49度までの数字を温度で例えてお答えください。もし、その政治家や政党・政策をご存知でなかったり、わからない場合888、言いたくない場合は999とご記入ください。

(1) 安倍晋三

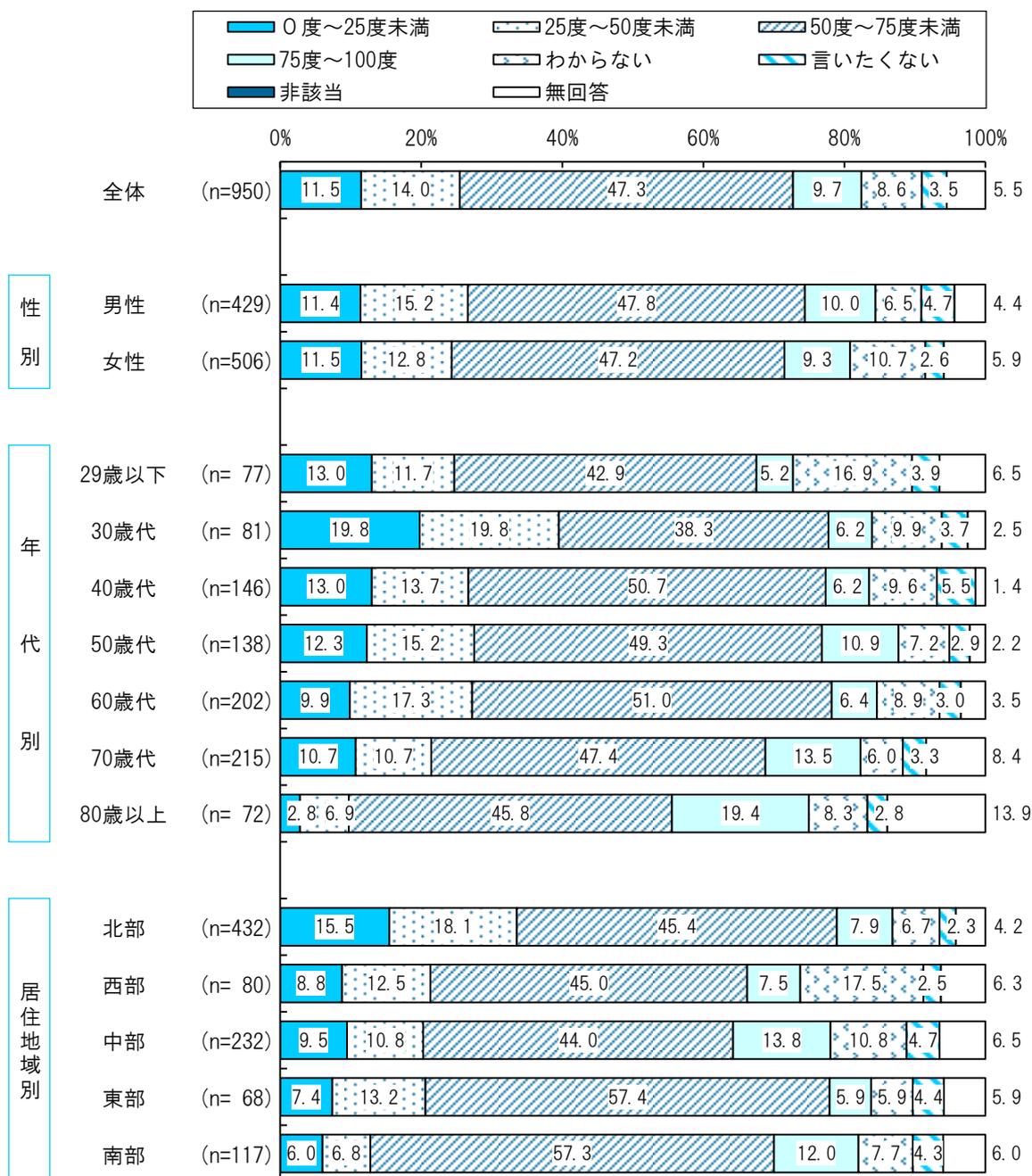
安倍晋三の感情温度は、「50度～75度未満」が45.5%と最も多く、次いで「75度～100度」が17.5%、「25度～50度未満」が13.7%などとなっています。



8. 政治家・政党・政策の感情温度

(2) 荒井正吾

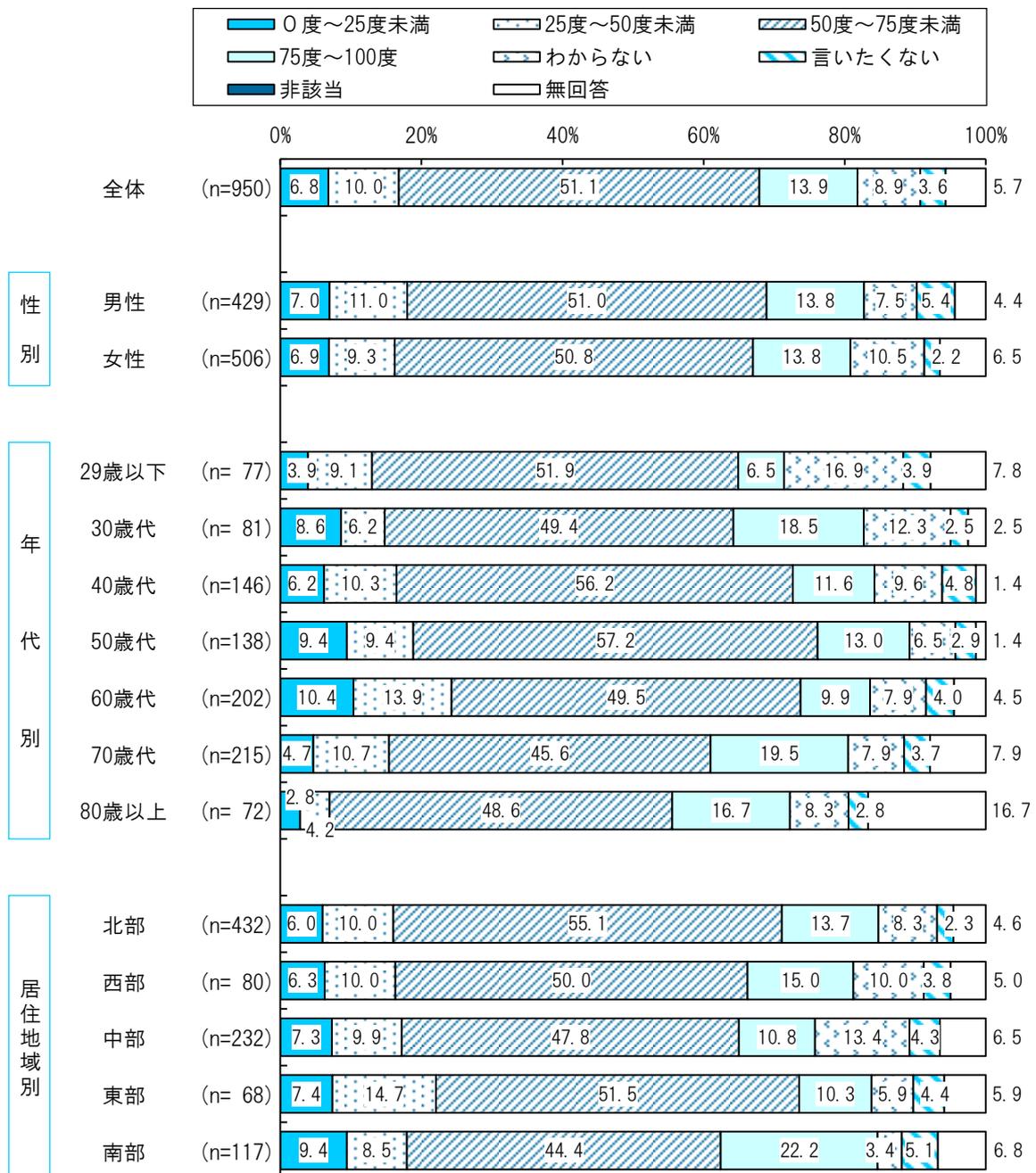
荒井正吾の感情温度は、「50度～75度未満」が47.3%と最も多く、次いで「25度～50度未満」が14.0%、「0度～25度未満」が11.5%などとなっています。



8. 政治家・政党・政策の感情温度

(3) あなたのお住まいの市町村長

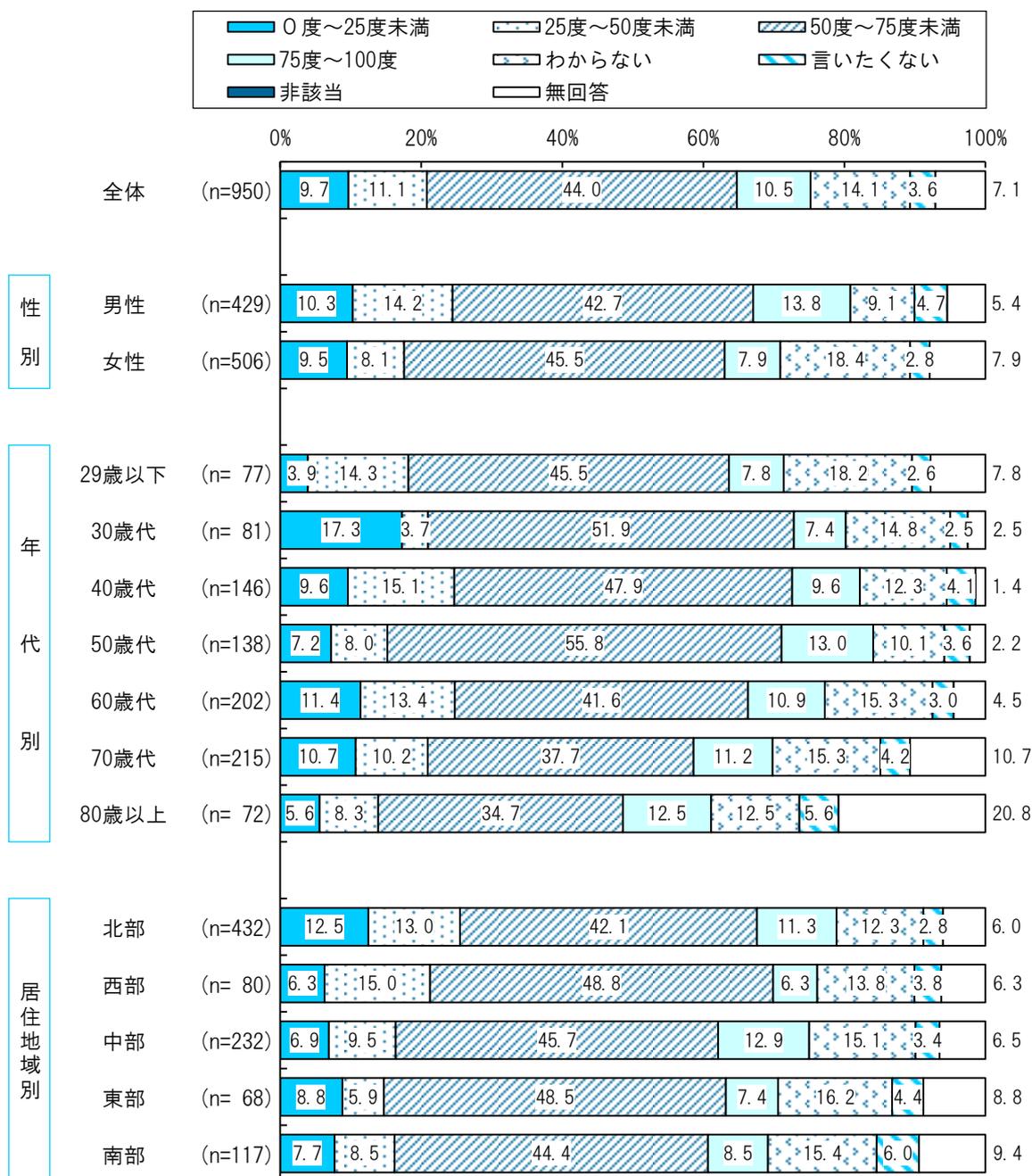
あなたのお住まいの市町村長の感情温度は、「50度～75度未満」が51.1%と最も多く、次いで「75度～100度」が13.9%、「25度～50度未満」が10.0%などとなっています。



8. 政治家・政党・政策の感情温度

(4) 大阪維新の会

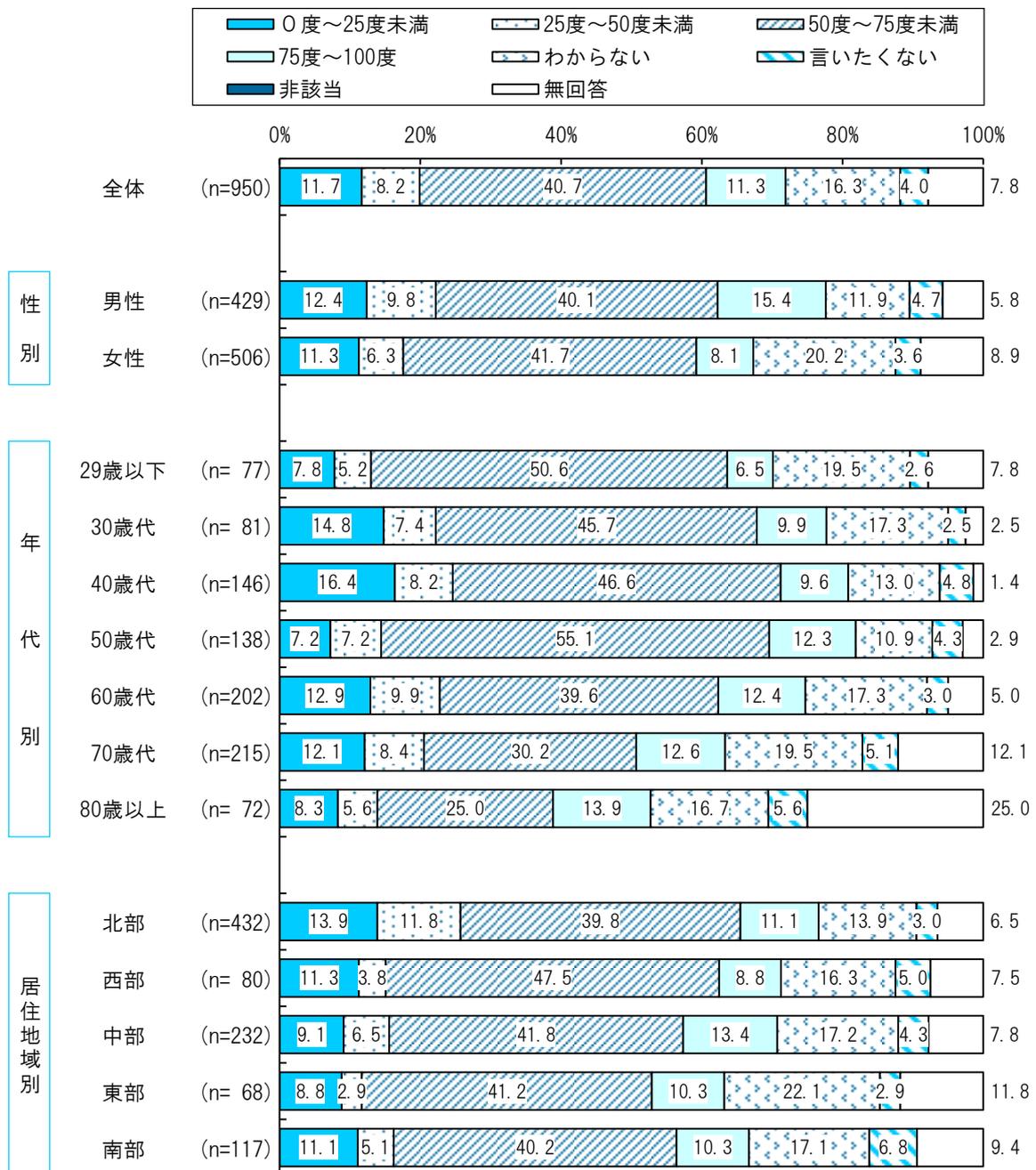
大阪維新の会の感情温度は、「50度～75度未満」が44.0%と最も多く、次いで「わからない」が14.1%、「25度～50度未満」が11.1%などとなっています。



8. 政治家・政党・政策の感情温度

(5) 大阪都構想

大阪都構想の感情温度は、「50度～75度未満」が40.7%と最も多く、次いで「わからない」が16.3%、「0度～25度未満」が11.7%などとなっています。



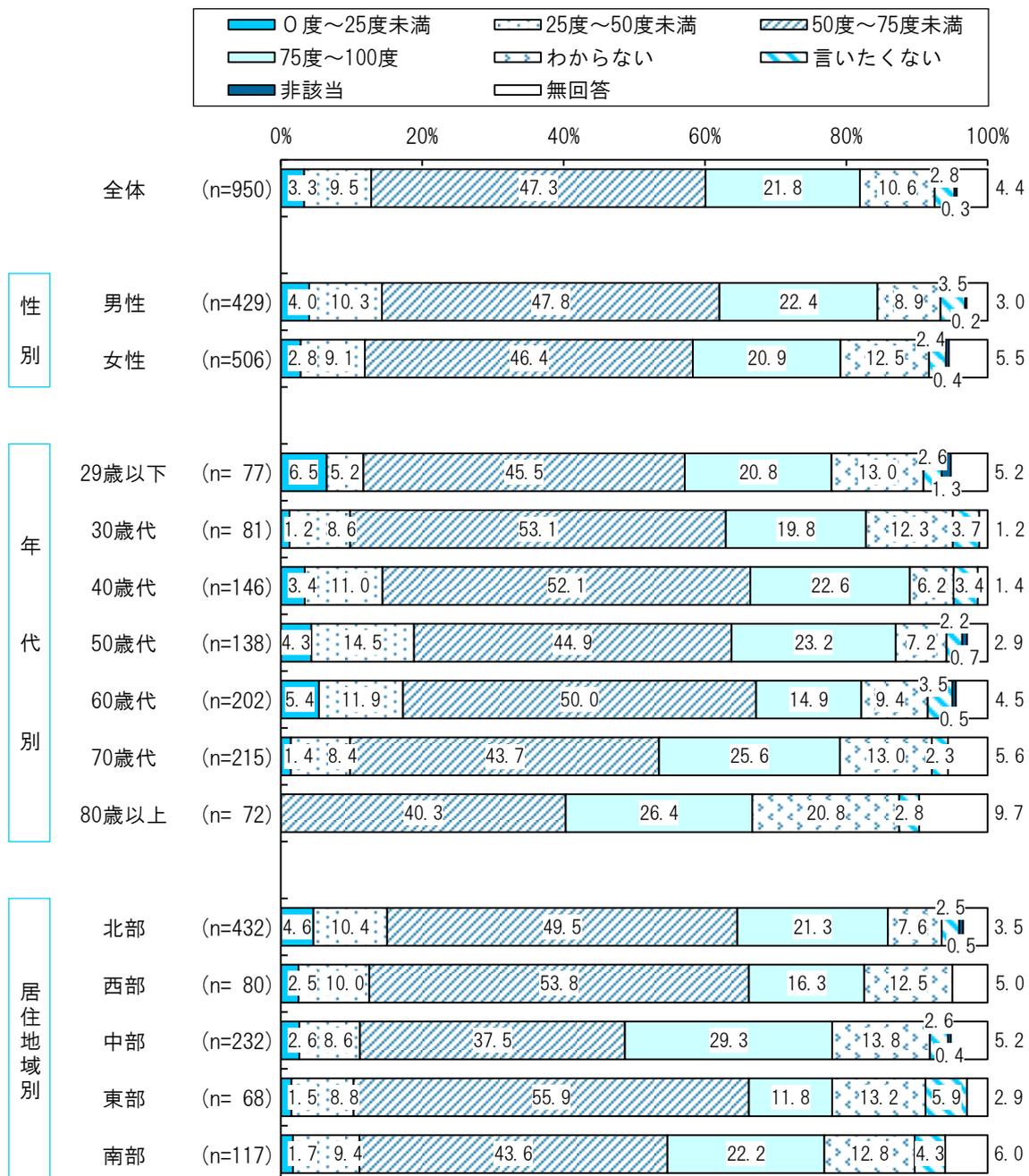
9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

Q14 では、奈良県内のことおよび近隣自治体についておたずねします。

先ほどと同様に、以下に対するあなたのお気持ちを、温度に例えてお答えください。もし、その内容をご存知でなかったり、わからない場合888、言いたくない場合は999とご記入ください。

(1) 奈良県

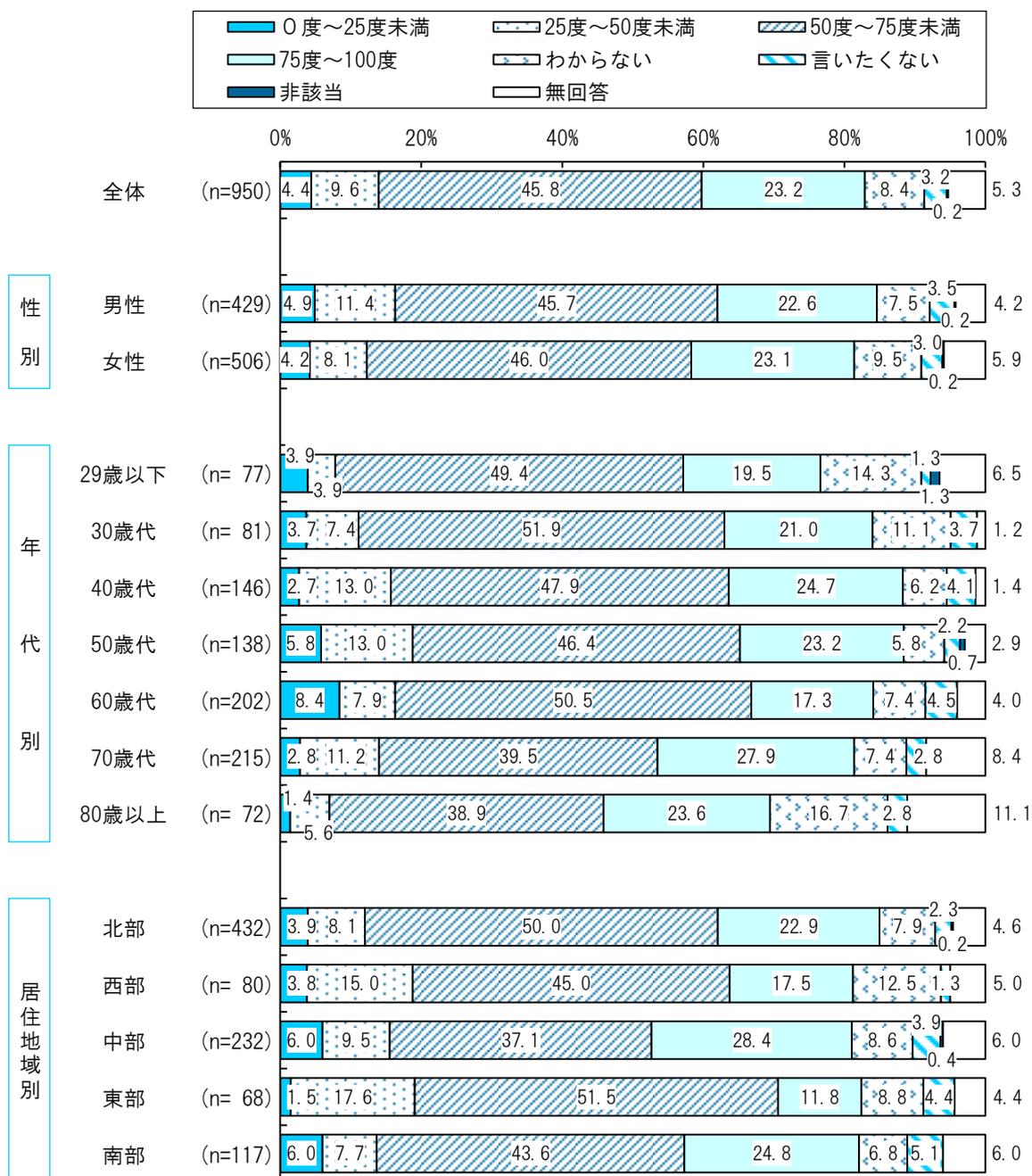
奈良県の感情温度は、「50度～75度未満」が47.3%と最も多く、次いで「75度～100度」が21.8%、「わからない」が10.6%などとなっています。



9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

(2) あなたのお住まいの市町村

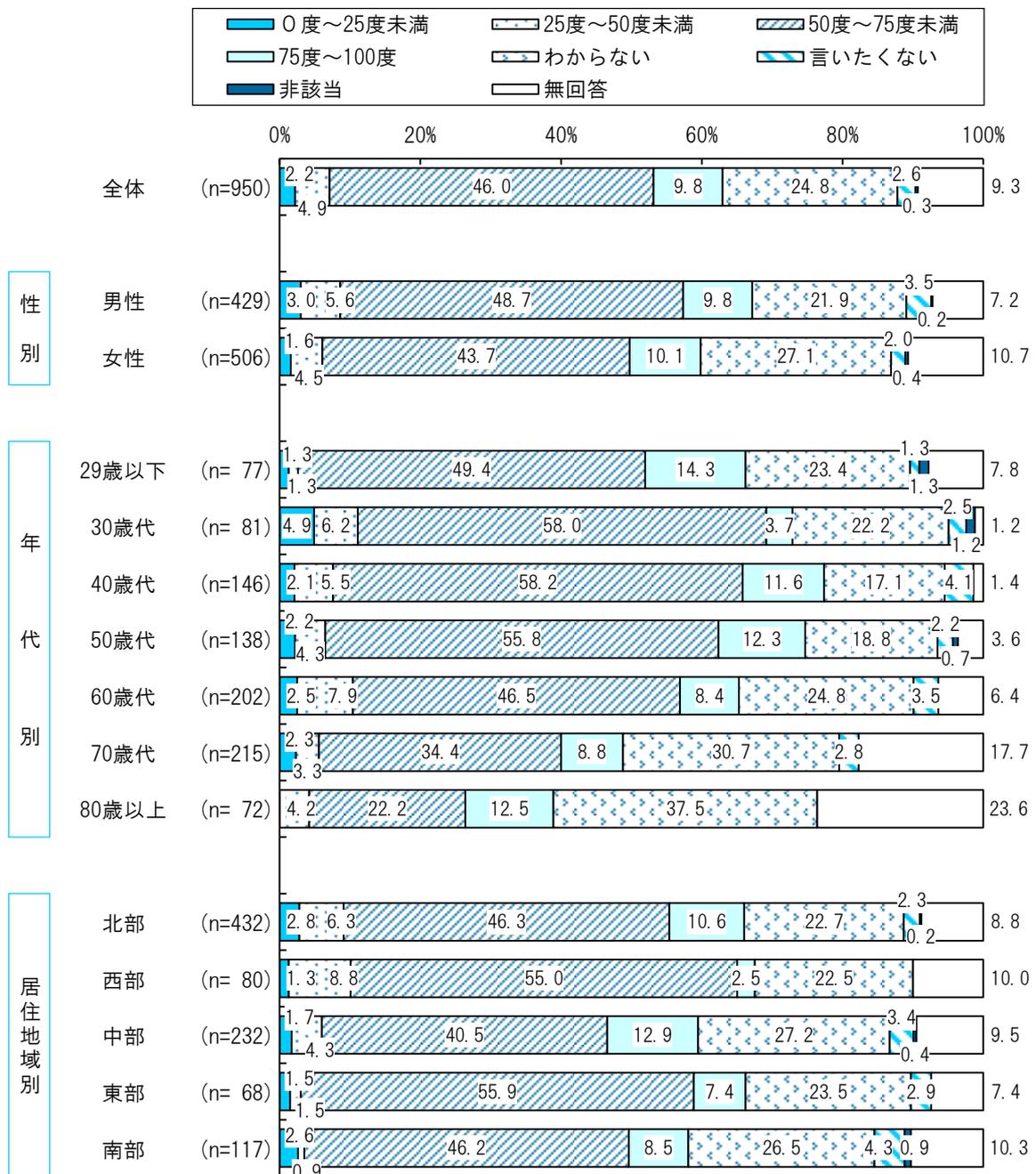
あなたのお住まいの市町村の感情温度は、「50度～75度未満」が45.8%と最も多く、次いで「75度～100度」が23.2%、「25度～50度未満」が9.6%などとなっています。



9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

(3) 大阪府

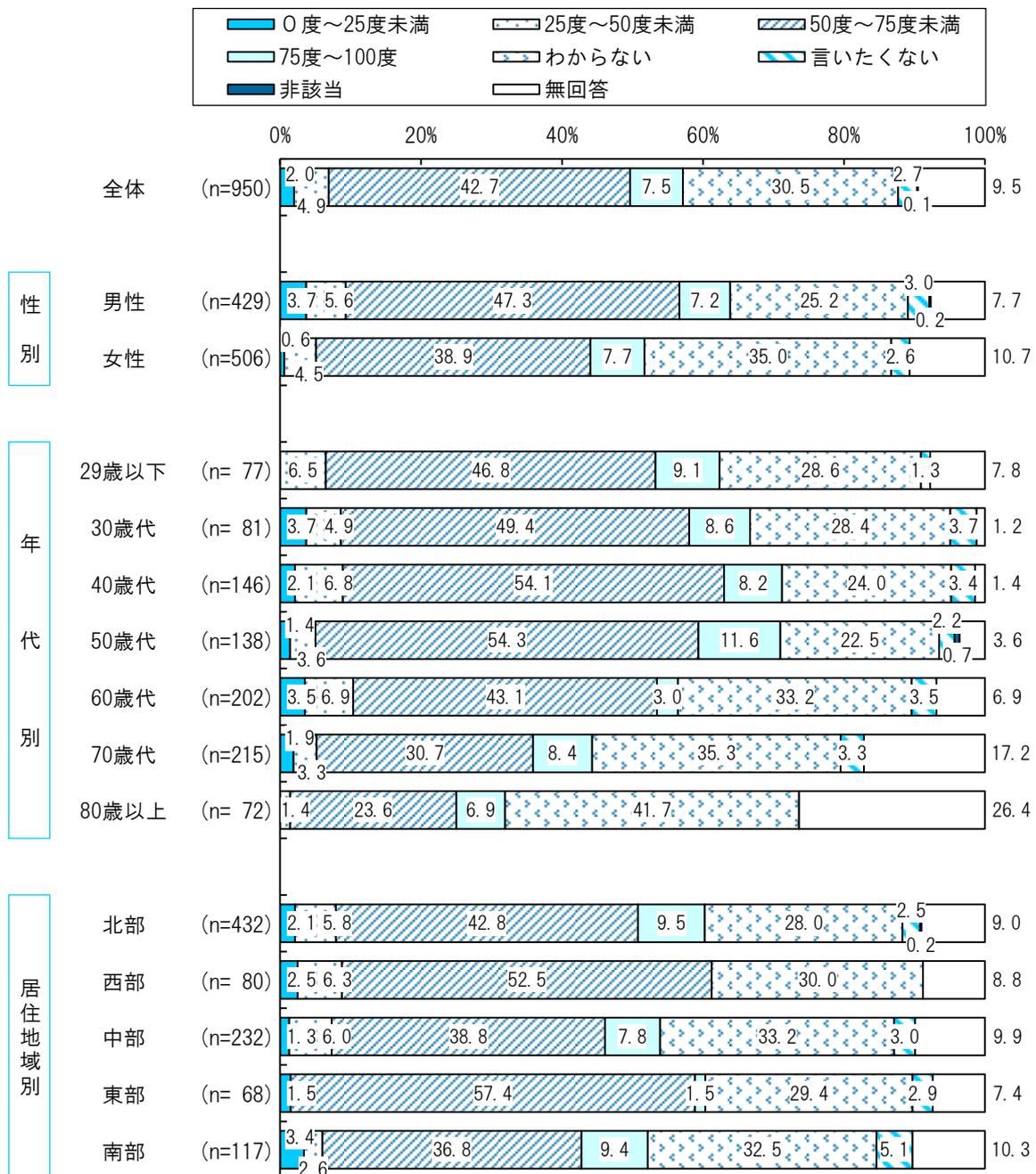
大阪府の感情温度は、「50度～75度未満」が46.0%と最も多く、次いで「わからない」が24.8%、「75度～100度」が9.8%などとなっています。



9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

(4) 京都府

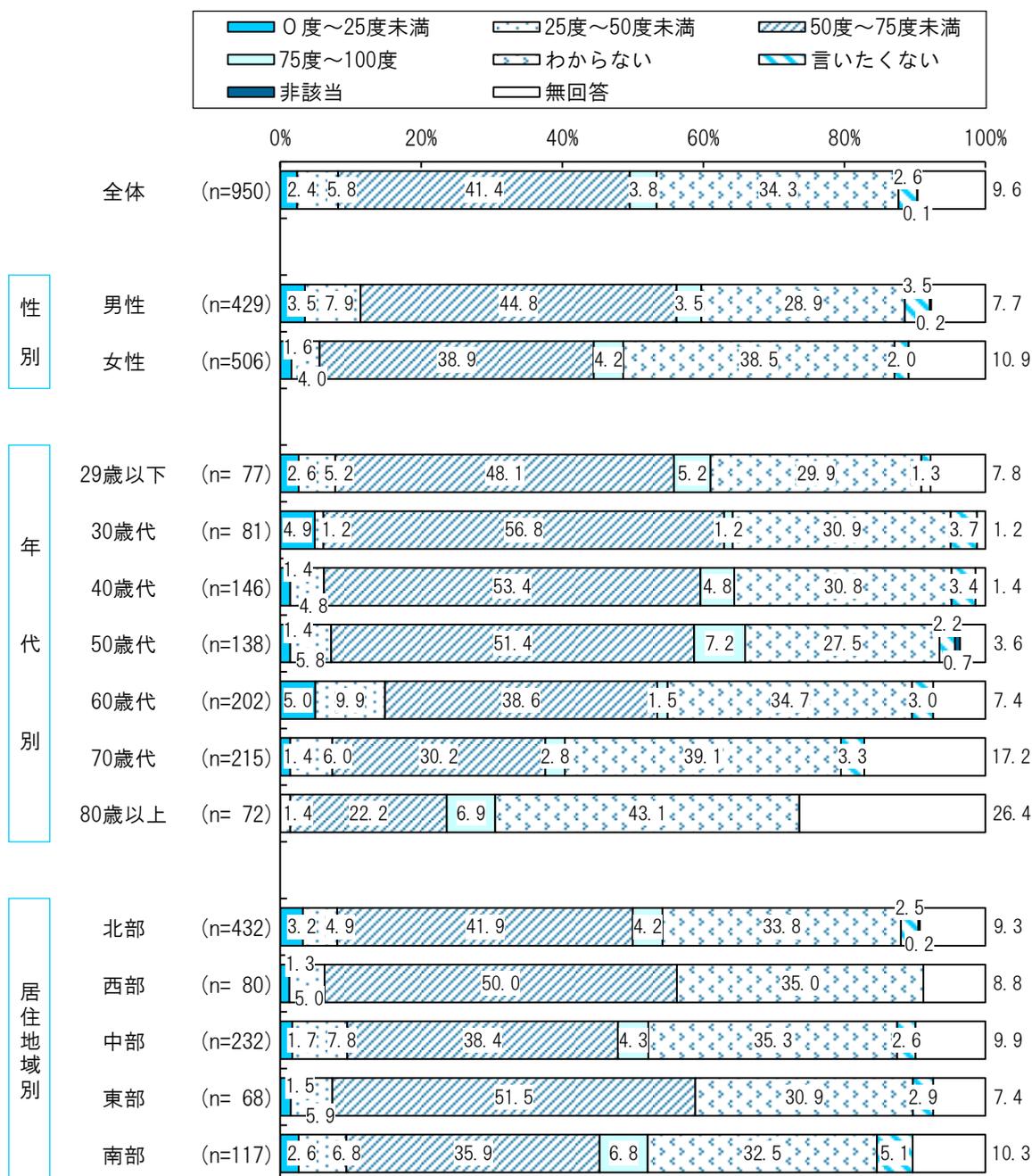
京都府の感情温度は、「50度～75度未満」が42.7%と最も多く、次いで「わからない」が30.5%、「75度～100度」が7.5%などとなっています。



9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

(5) 和歌山県

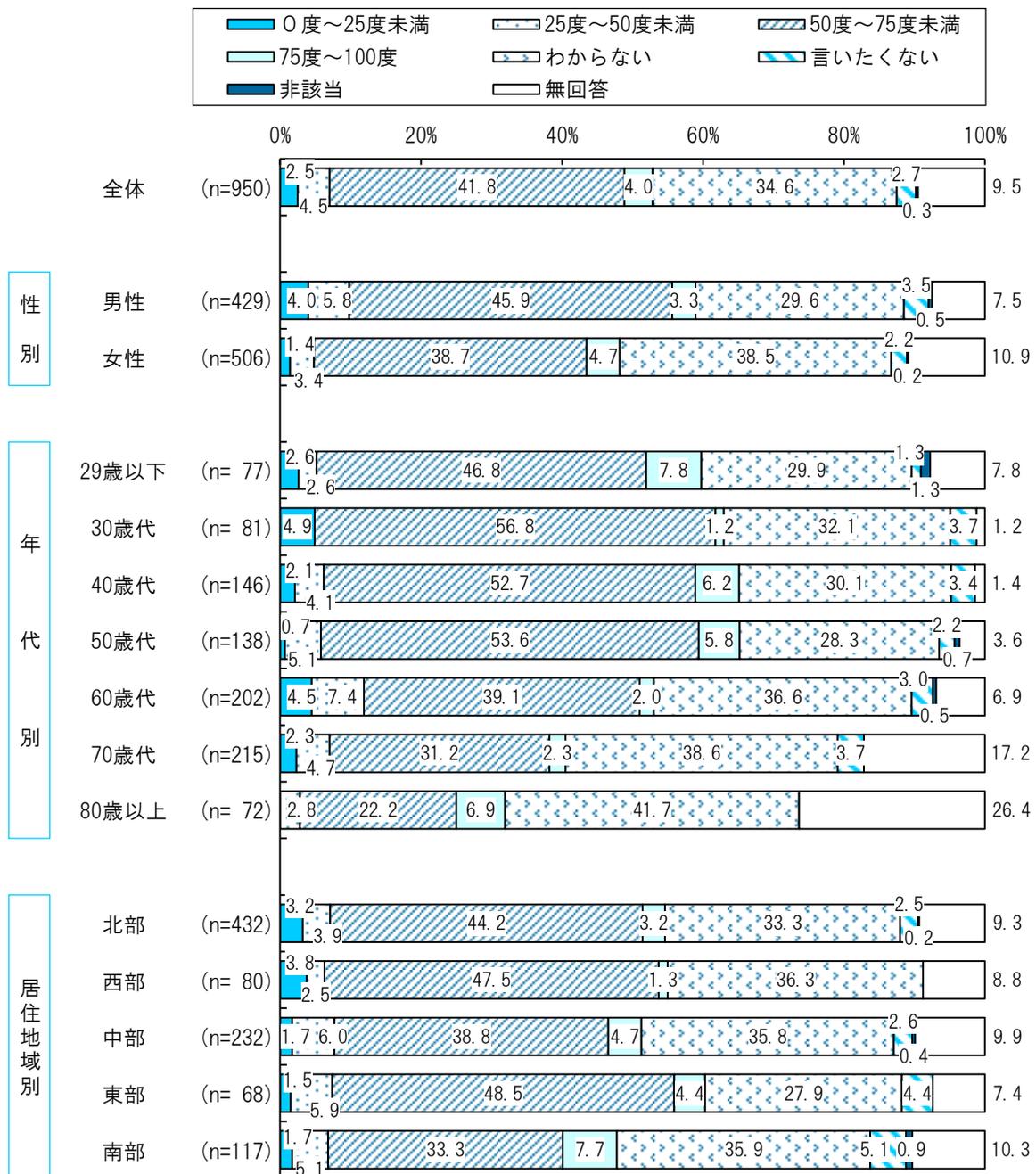
和歌山県の感情温度は、「50度～75度未満」が41.4%と最も多く、次いで「わからない」が34.3%、「25度～50度未満」が5.8%などとなっています。



9. 奈良県・近隣自治体の感情温度

(6) 三重県

三重県の感情温度は、「50度～75度未満」が41.8%と最も多く、次いで「わからない」が34.6%、「25度～50度未満」が4.5%などとなっています。



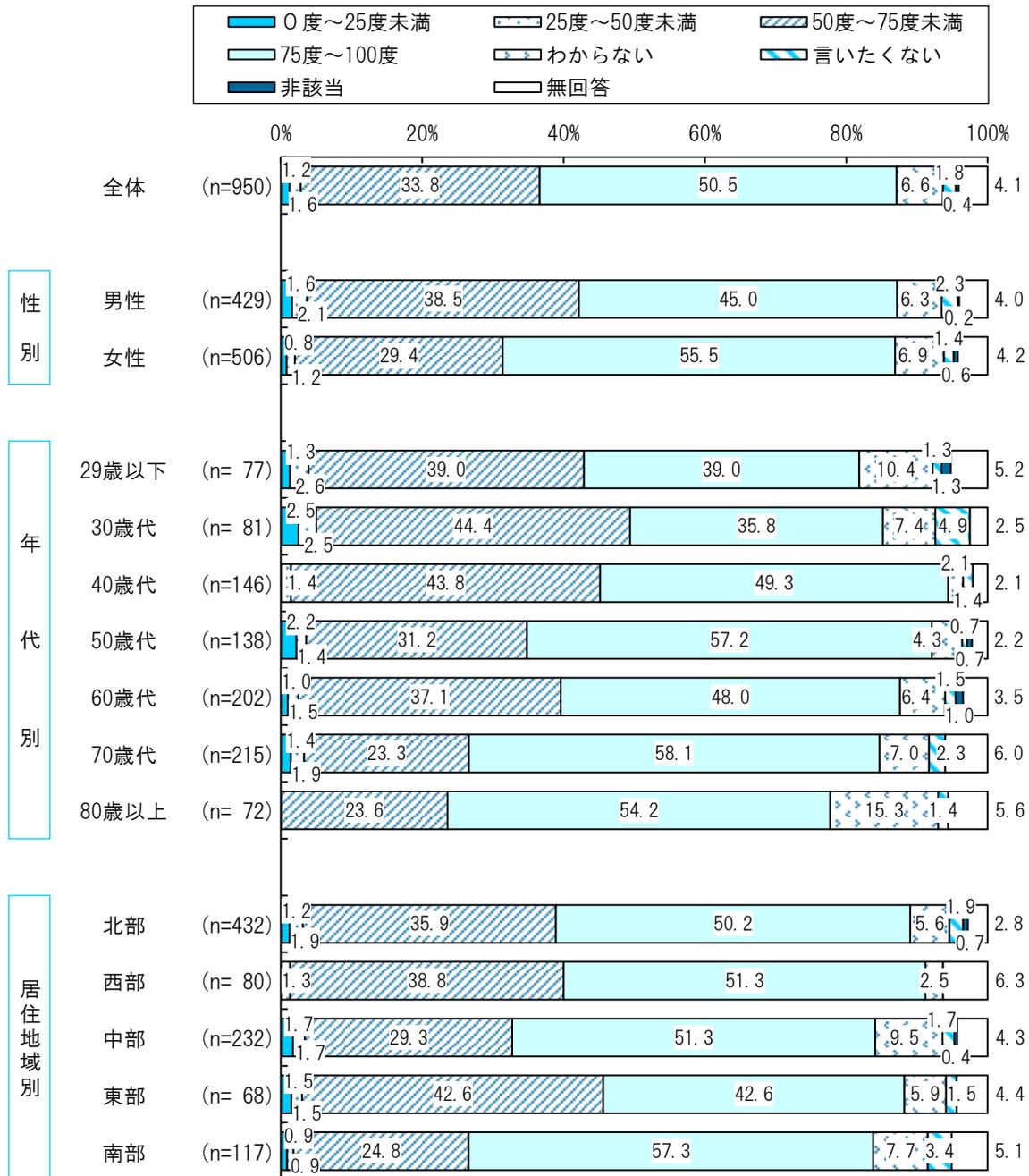
10. 奈良県内に関することの感情温度

Q15 では、奈良県内のことに関することについてもおたずねします。

先ほどと同様に、以下に対するあなたのお気持ちを、温度に例えてお答えください。もし、その内容をご存知でなかったり、わからない場合888、言いたくない場合は999とご記入ください。

(1) 東大寺の大仏

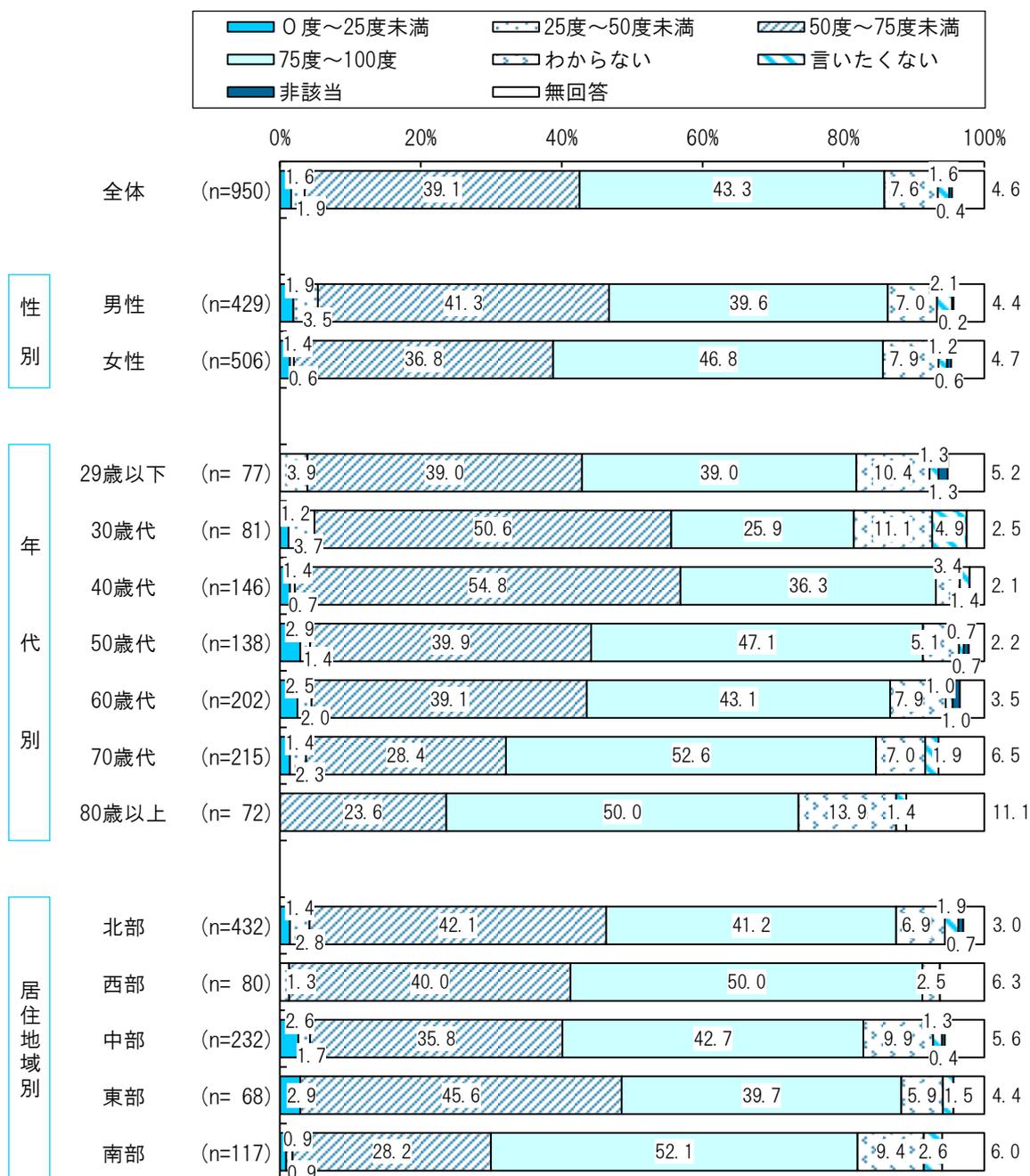
東大寺の大仏の感情温度は、「75度～100度」が50.5%と最も多く、次いで「50度～75度未満」が33.8%、「わからない」が6.6%などとなっています。



10. 奈良県内に関することの感情温度

(2) 法隆寺

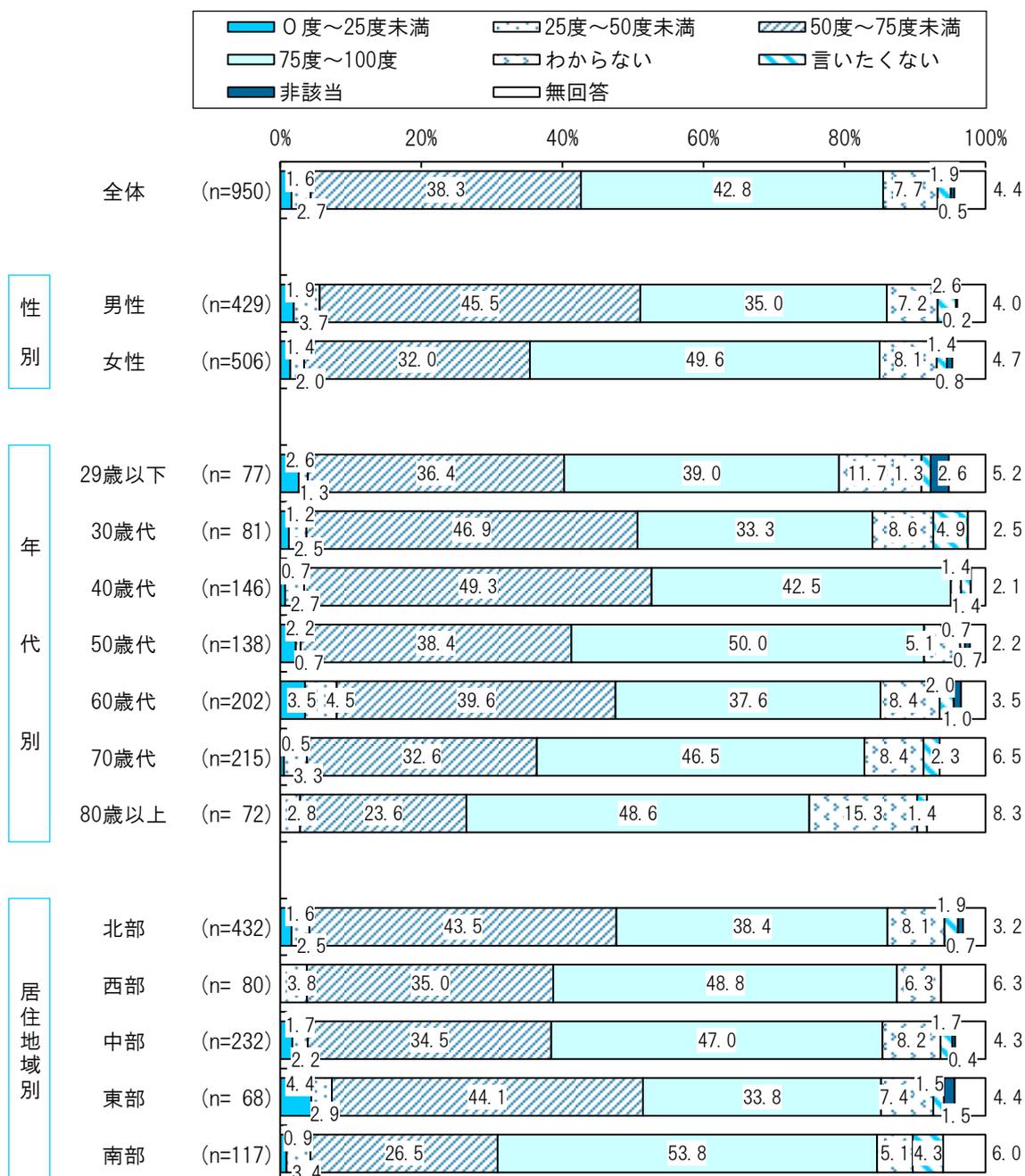
法隆寺の感情温度は、「75度～100度」が43.3%と最も多く、次いで「50度～75度未満」が39.1%、「わからない」が7.6%などとなっています。



10. 奈良県内に関することの感情温度

(3) 吉野山の桜

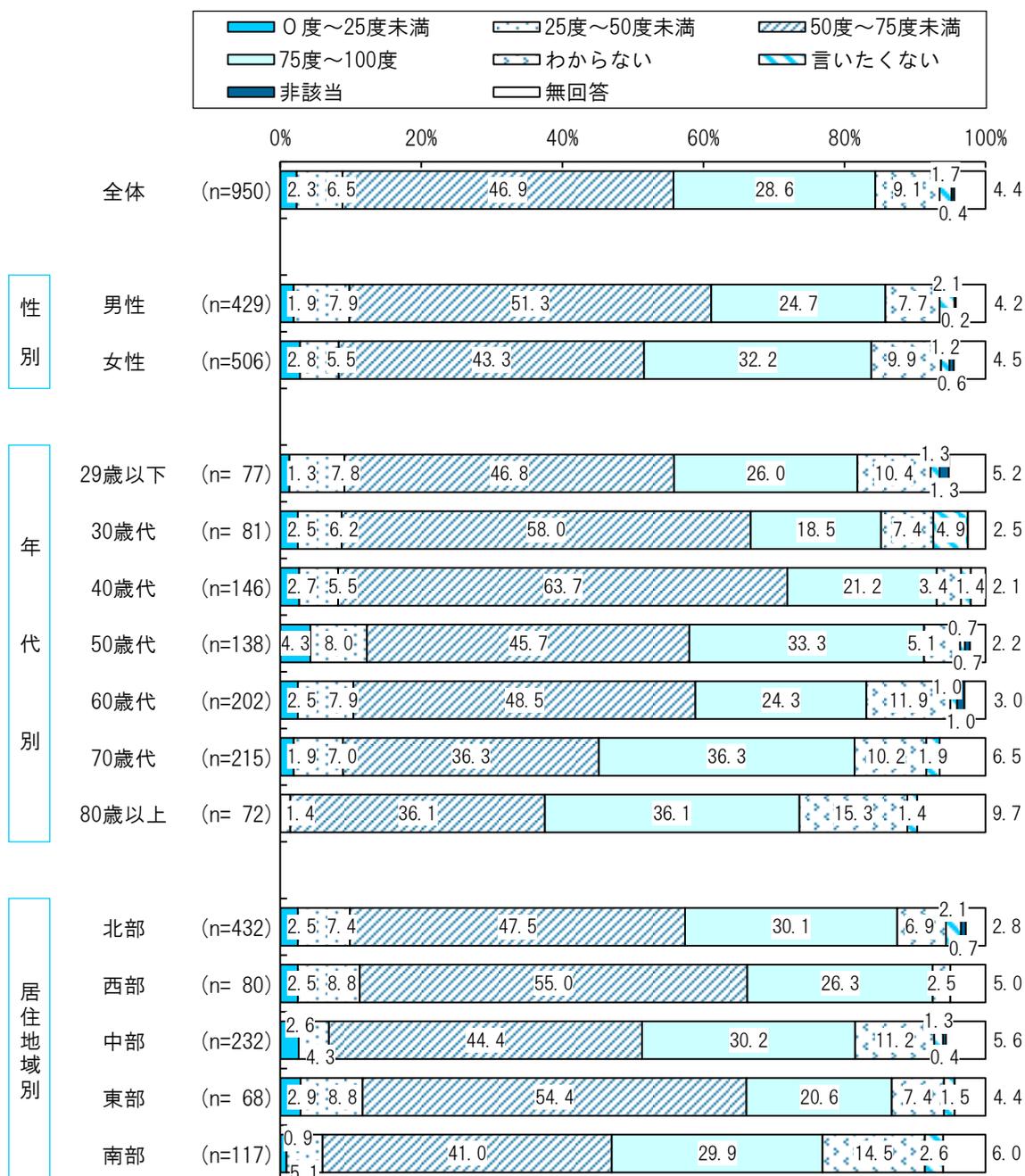
吉野山の桜の感情温度は、「75度～100度」が42.8%と最も多く、次いで「50度～75度未満」が38.3%、「わからない」が7.7%などとなっています。



10. 奈良県内に関することの感情温度

(4) 平城宮跡

平城宮跡の感情温度は、「50度～75度未満」が46.9%と最も多く、次いで「75度～100度」が28.6%、「わからない」が9.1%などとなっています。



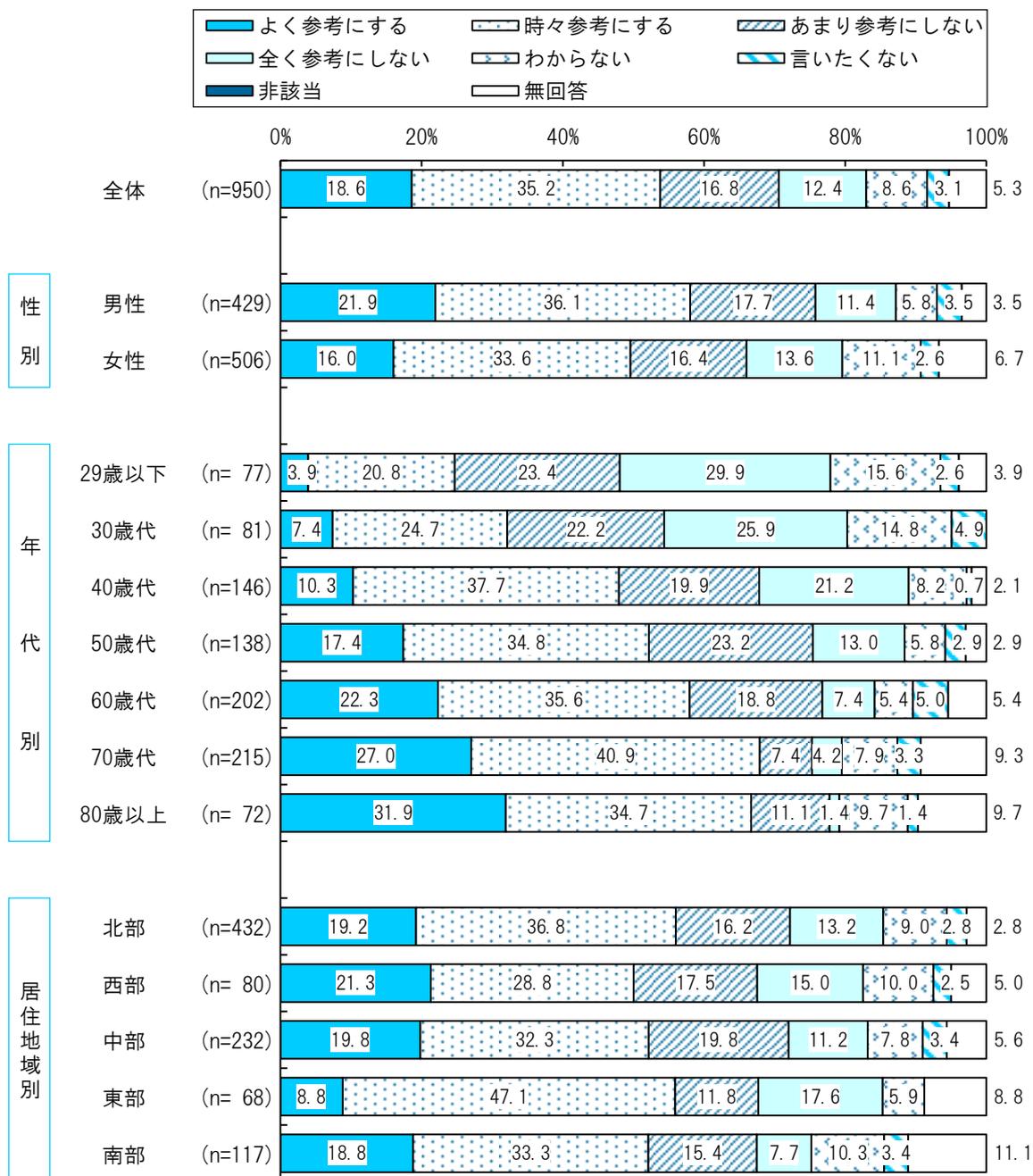
11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

Q16 あなたは、奈良県内の政治に関する情報を得る際に、以下のメディア媒体を、どの程度参考にされていますか。それぞれあてはまるものを1つずつご回答ください。

(それぞれ1つに○)

①全国紙の新聞

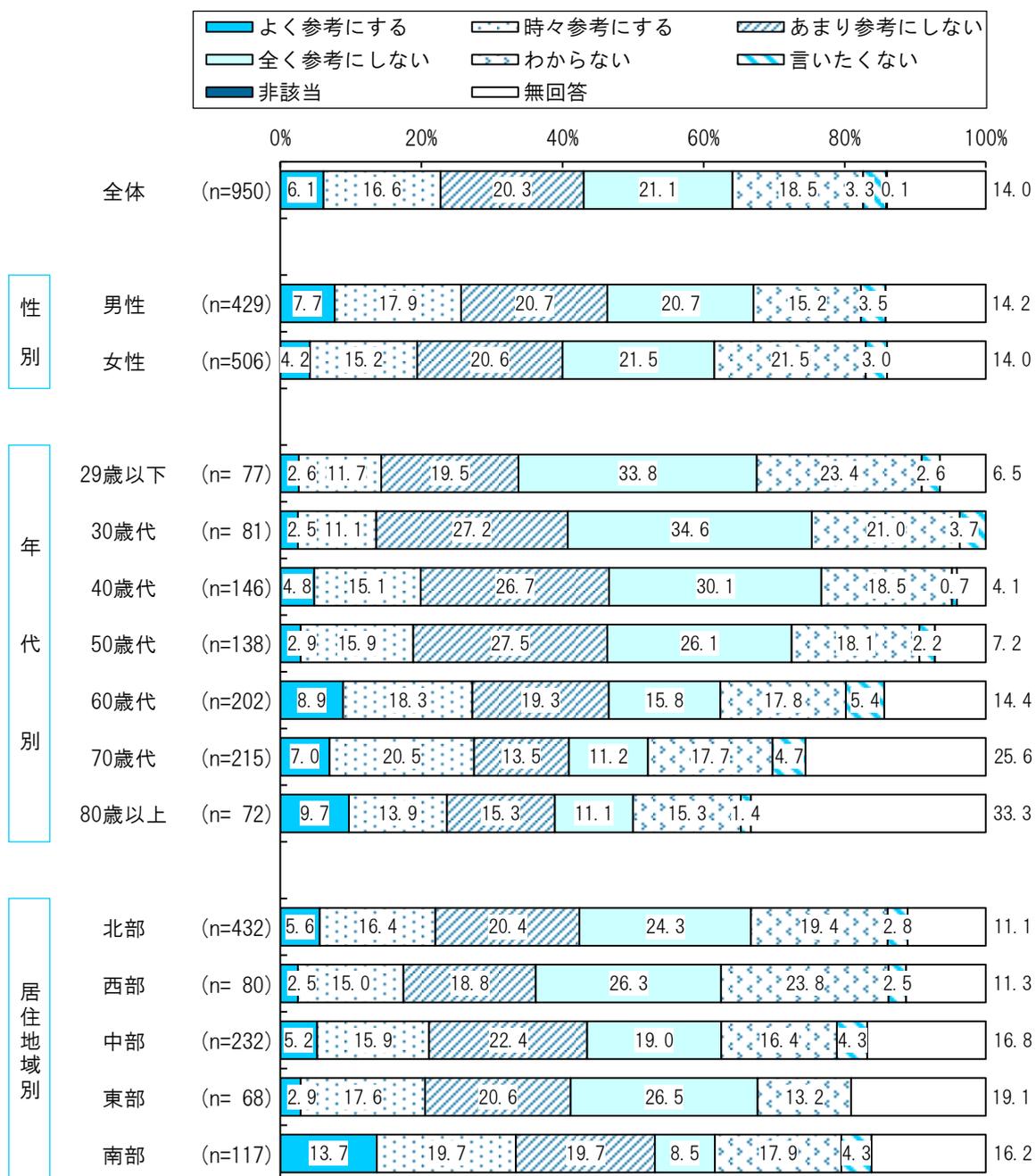
全国紙の新聞の参考の程度は、「時々参考にする」が35.2%と最も多く、次いで「よく参考にする」が18.6%、「あまり参考にしない」が16.8%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

②地方新聞

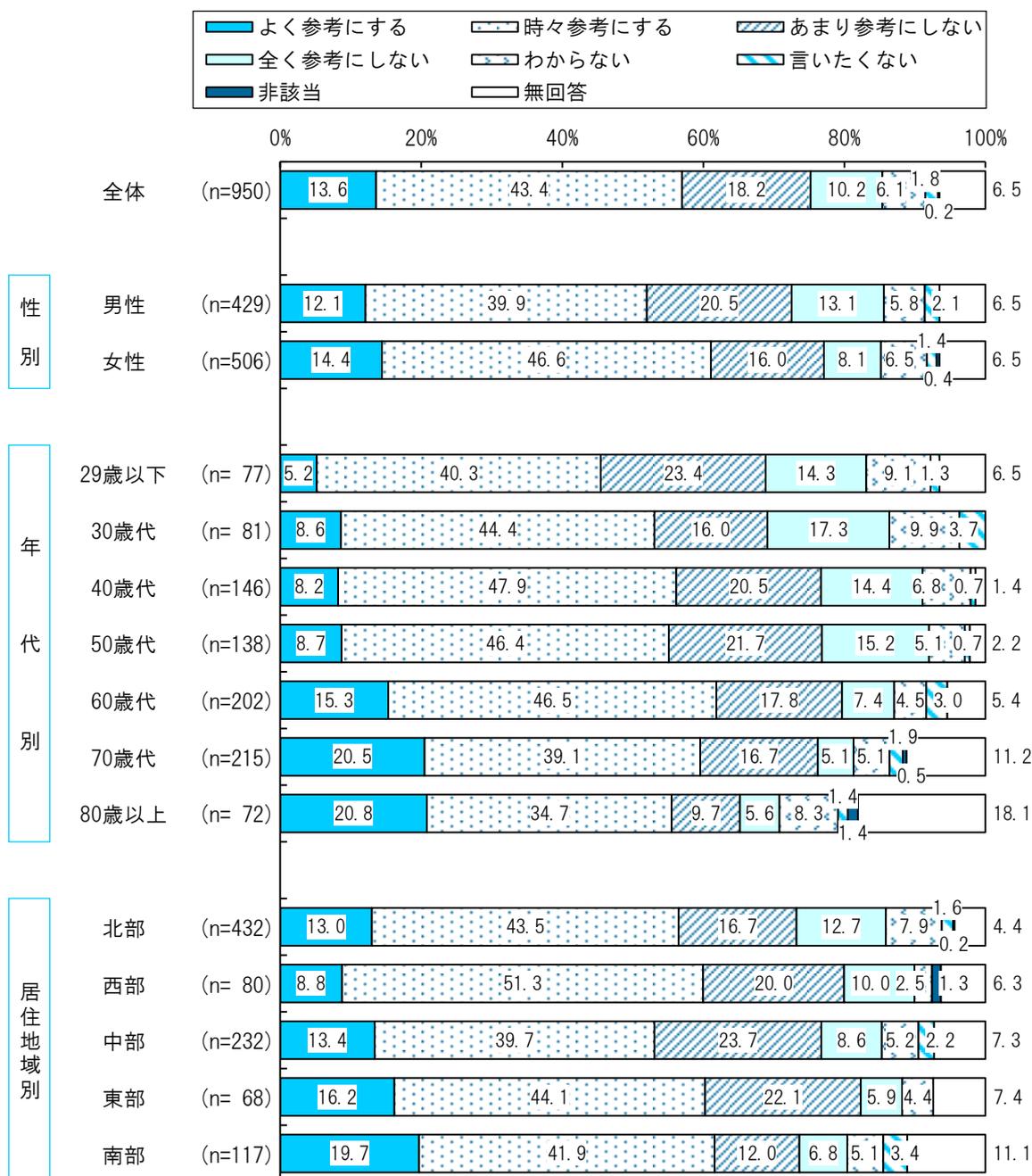
地方新聞の参考の程度は、「全く参考にしない」が21.1%と最も多く、次いで「あまり参考にしない」が20.3%、「わからない」が18.5%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

③奈良テレビのニュース番組

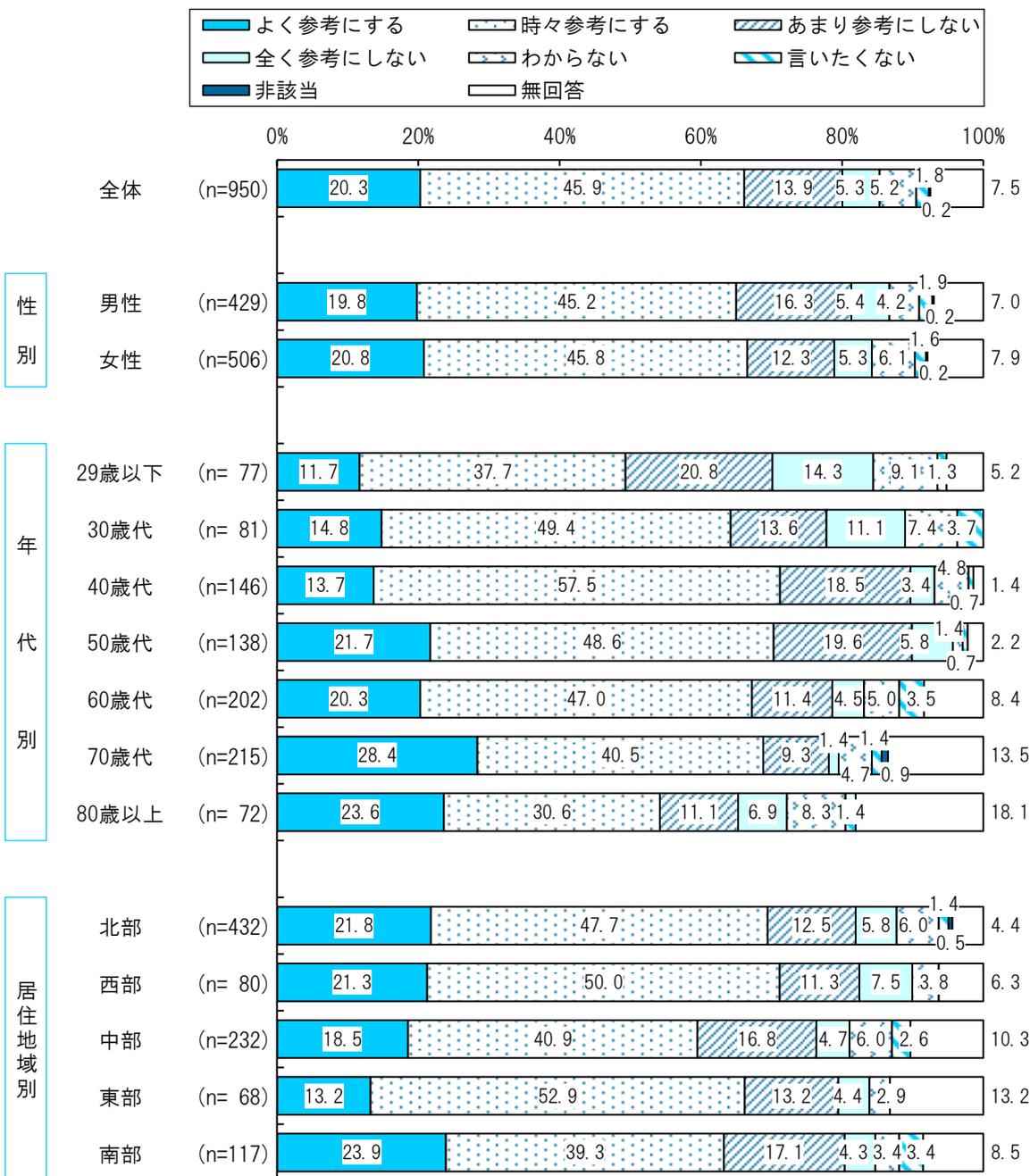
奈良テレビのニュース番組の参考の程度は、「時々参考にする」が43.4%と最も多く、次いで「あまり参考にしない」が18.2%、「よく参考にする」が13.6%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

④奈良テレビ以外（NHK・民放）のニュース番組

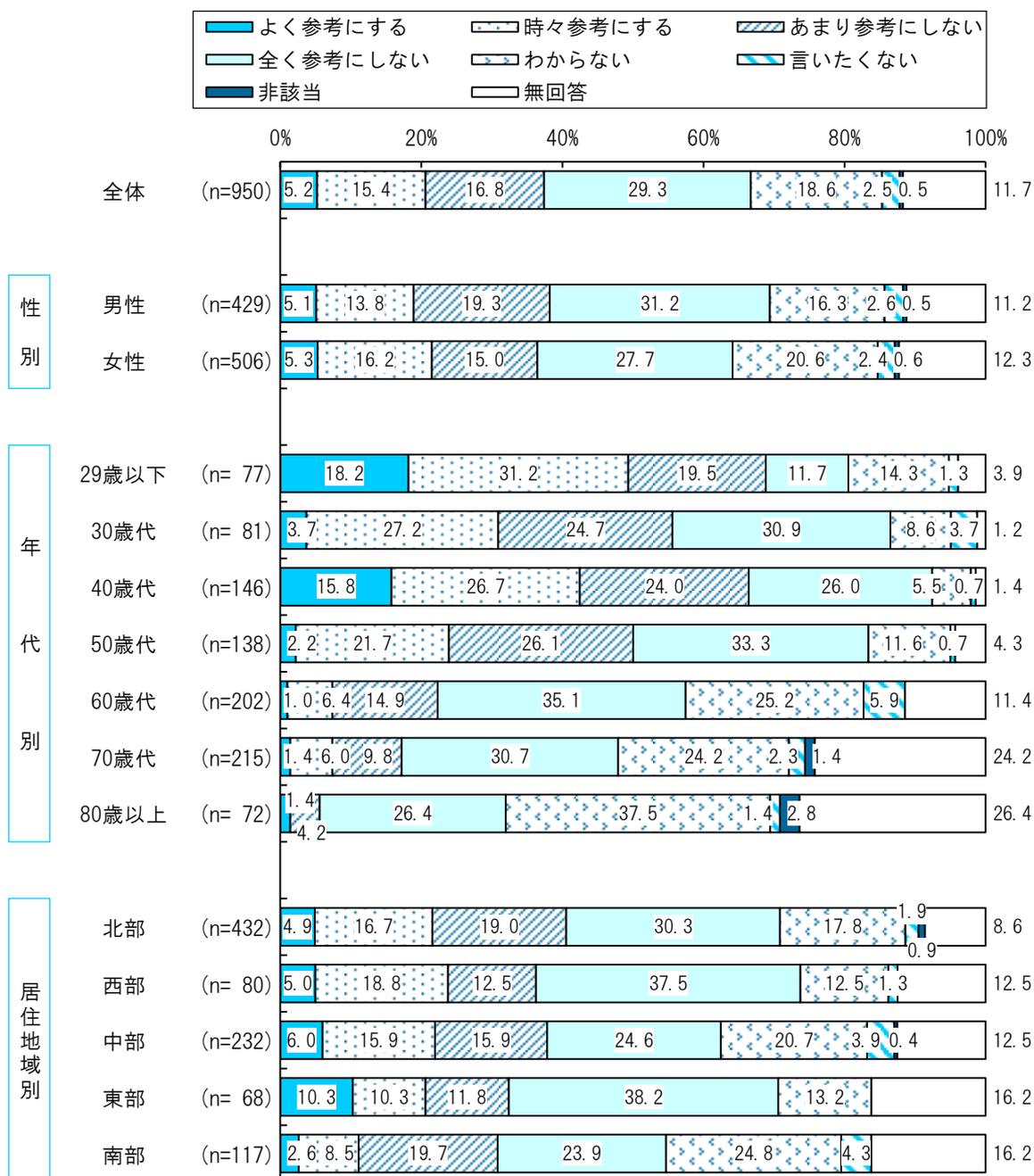
奈良テレビ以外（NHK・民放）のニュース番組の参考の程度は、「時々参考にする」が45.9%と最も多く、次いで「よく参考にする」が20.3%、「あまり参考にしない」が13.9%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

⑤ SNS (TwitterやFacebookなど)

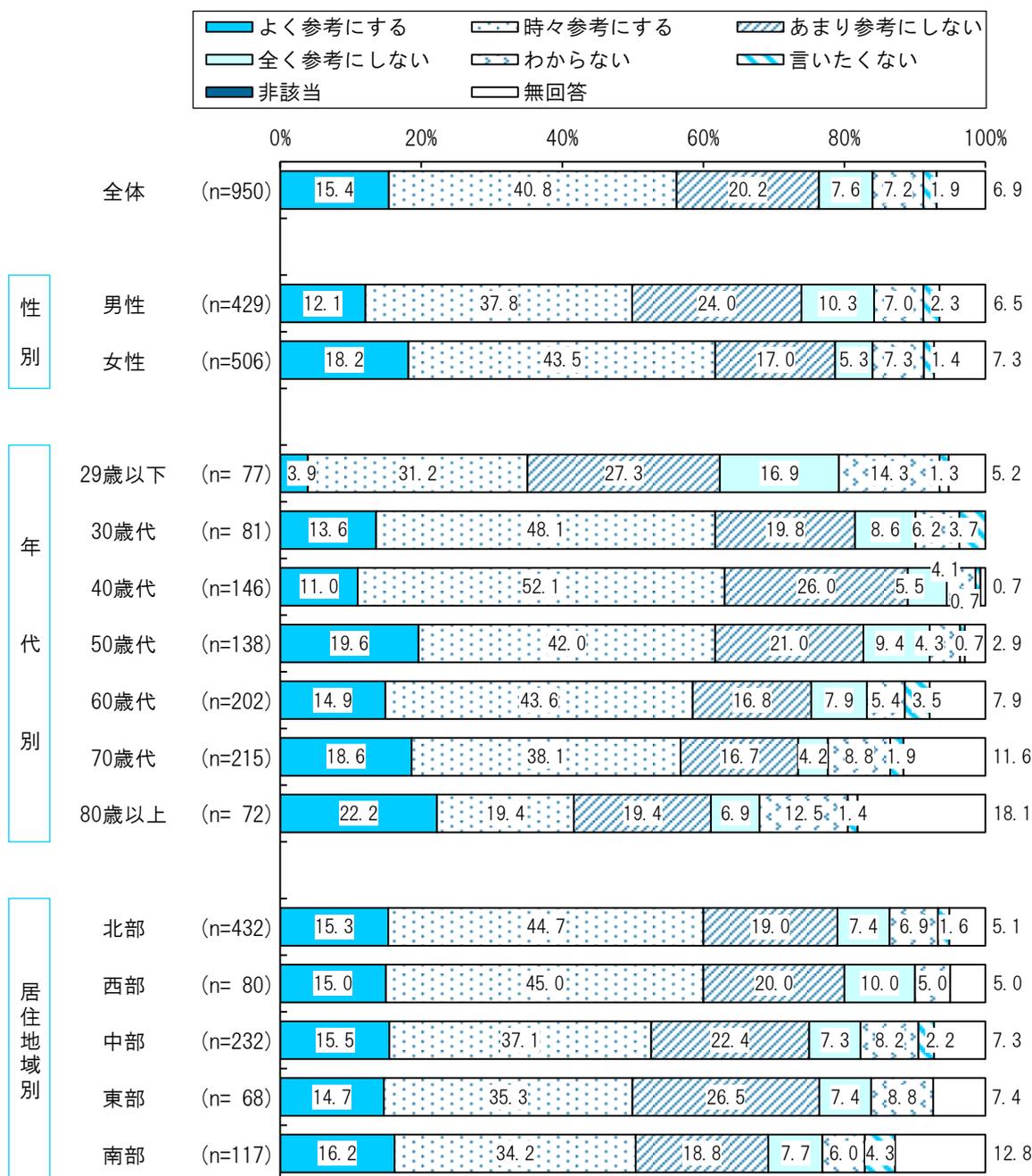
SNS (TwitterやFacebookなど) の参考の程度は、「全く参考にしない」が29.3%と最も多く、次いで「わからない」が18.6%、「あまり参考にしない」が16.8%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

⑥奈良県が発行する広報

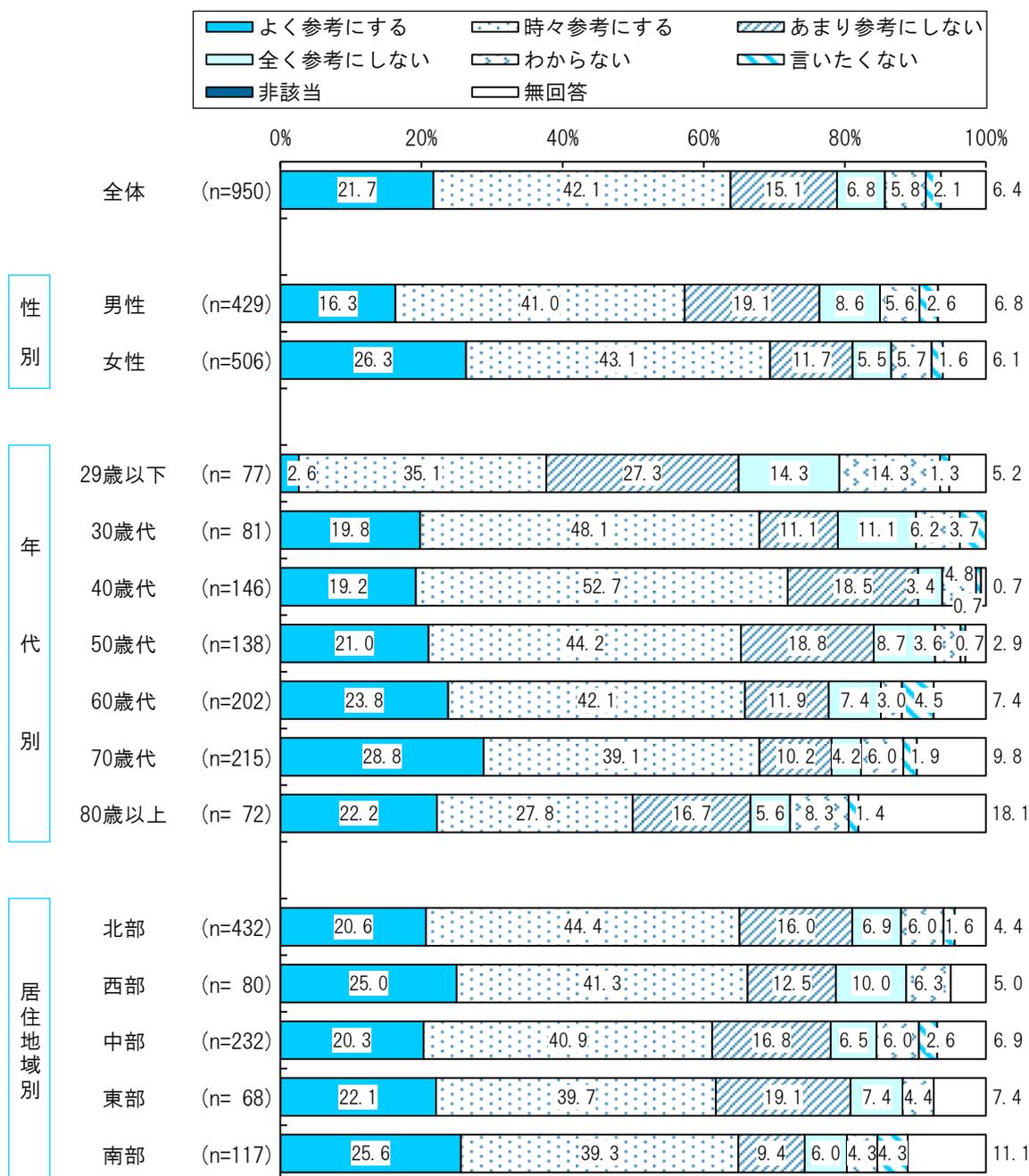
奈良県が発行する広報の参考の程度は、「時々参考にする」が40.8%と最も多く、次いで「あまり参考にしない」が20.2%、「よく参考にする」が15.4%などとなっています。



11. 奈良県内の政治に関する情報を得る際のメディア媒体の参考の程度

⑦あなたのお住まいの市町村が発行する広報

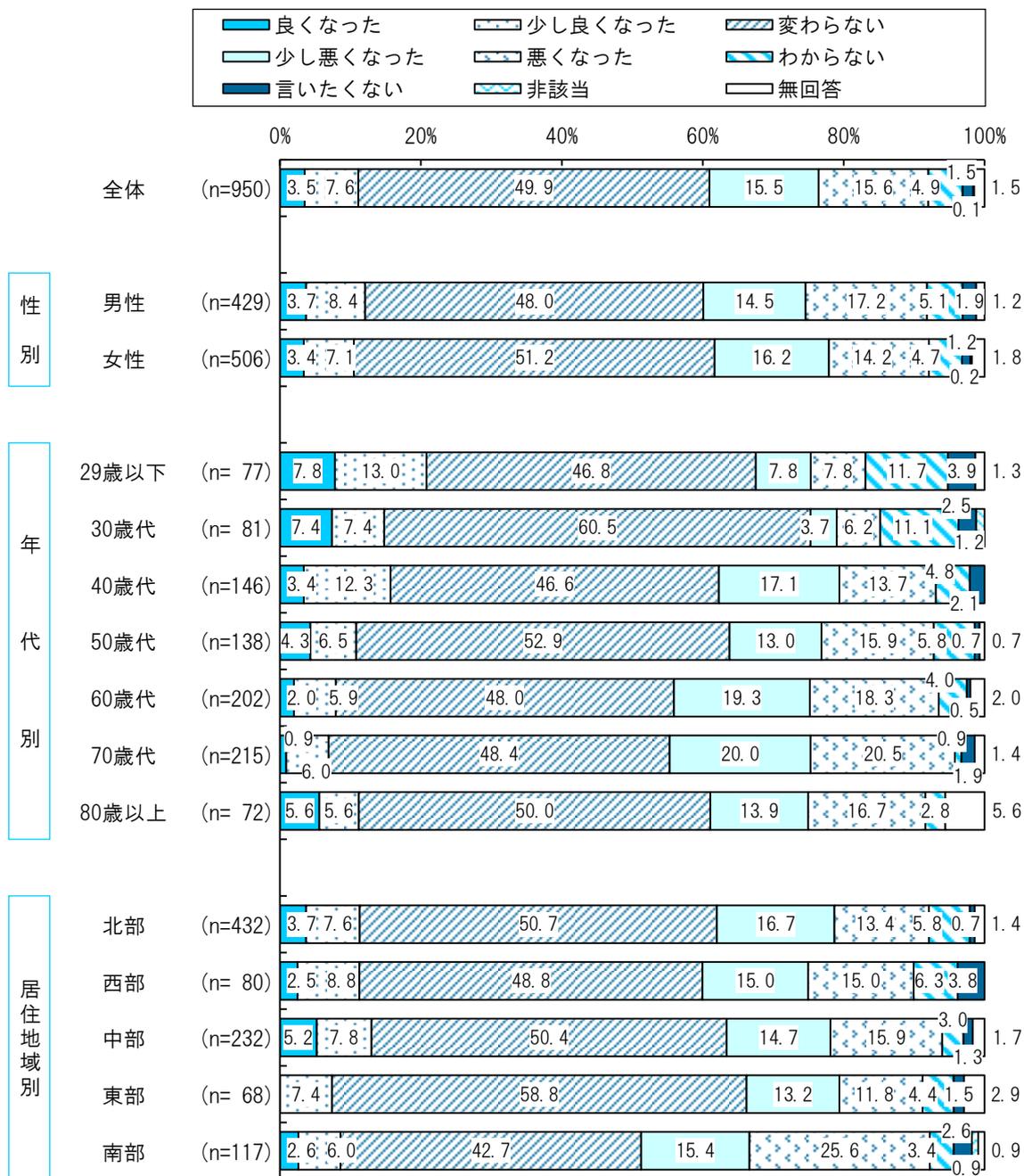
あなたのお住まいの市町村が発行する広報の参考の程度は、「時々参考にする」が42.1%と最も多く、次いで「よく参考にする」が21.7%、「あまり参考にしない」が15.1%などとなっています。



12. 3年前と比べた暮らし向き

Q17 現在のお宅の暮らし向きは、3年前と比べるといかがでしょうか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。 (1つに○)

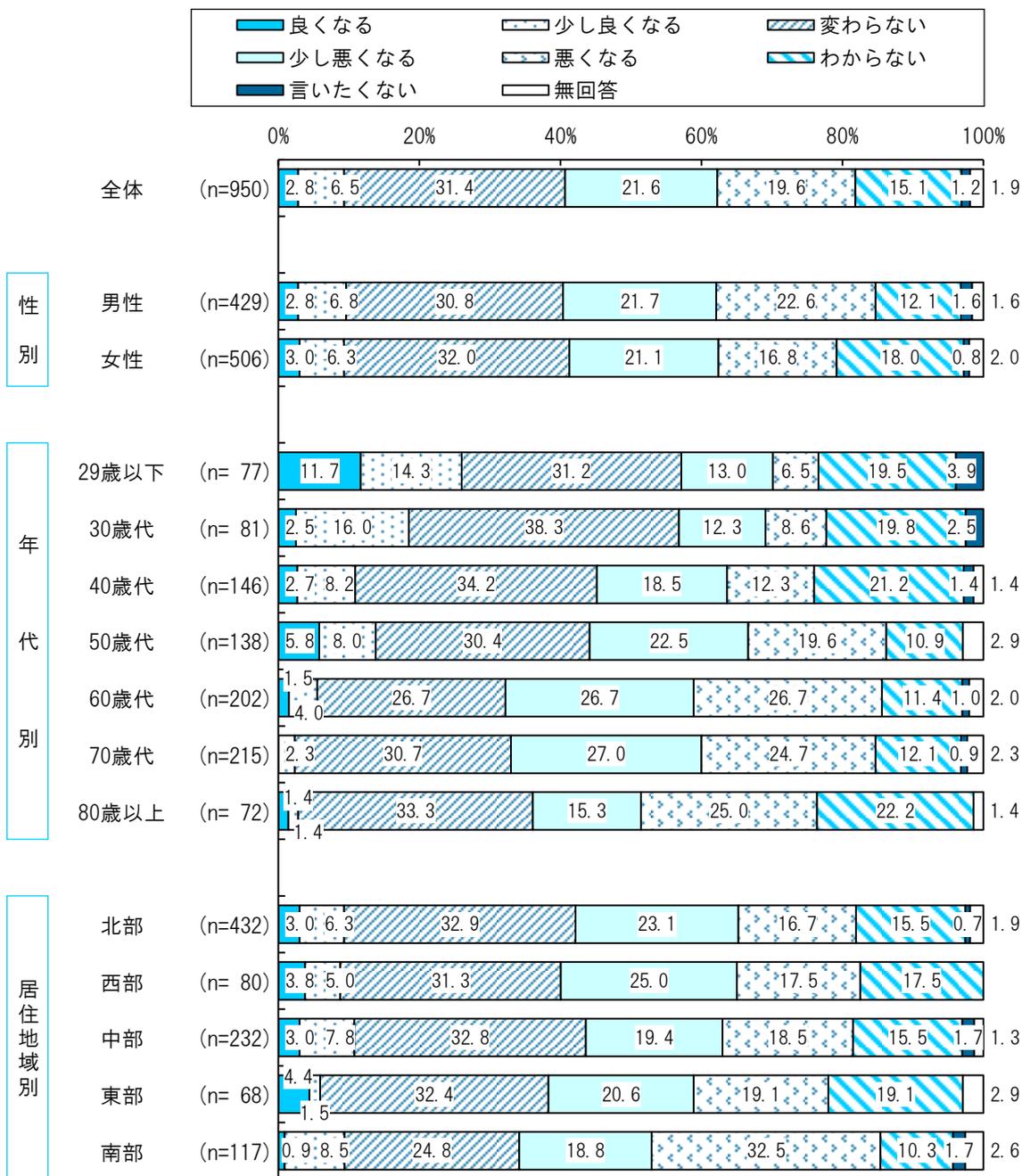
3年前と比べた暮らし向きは、「変わらない」が49.9%と最も多く、次いで「悪くなった」が15.6%、「少し悪くなった」が15.5%などとなっています。



13. 3年後の暮らし向き

Q18 現在のお宅の暮らし向きは、3年後にはどうなるとお感じでしょう。次の選択肢の中から1つだけお選びください。(1つに○)

3年後の暮らし向きは、「変わらない」が31.4%と最も多く、次いで「少し悪くなる」が21.6%、「悪くなる」が19.6%などとなっています。

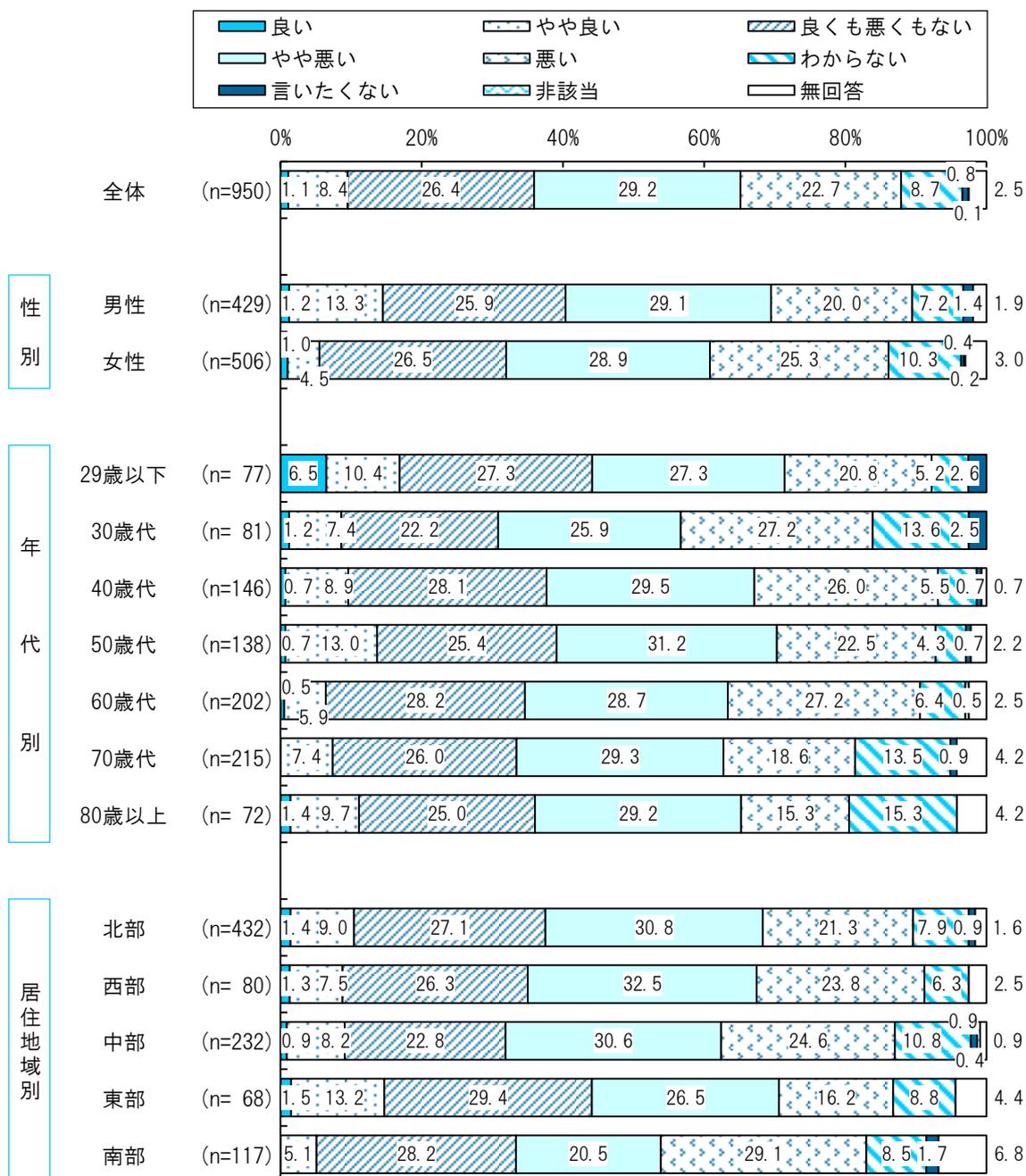


14. 景気の状態

Q19 今の日本全体・奈良県・あなたが今お住まいの市町村の景気は、それぞれ、どのような状態だと思いますか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。（それぞれ1つに○）

①日本全体

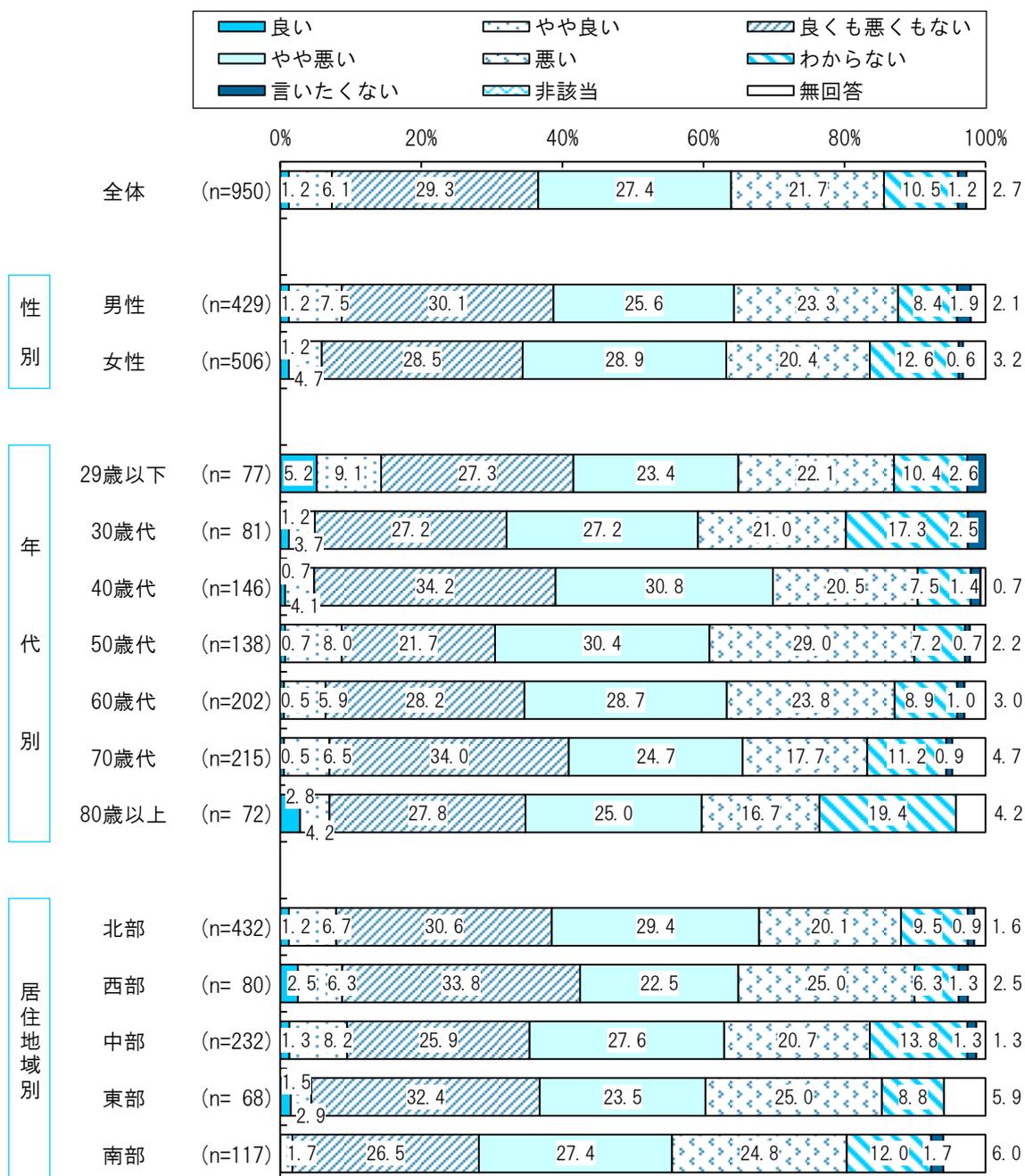
日本全体の景気の状態は、「やや悪い」が29.2%と最も多く、次いで「良くも悪くもない」が26.4%、「悪い」が22.7%などとなっています。



14. 景気の状態

②奈良県

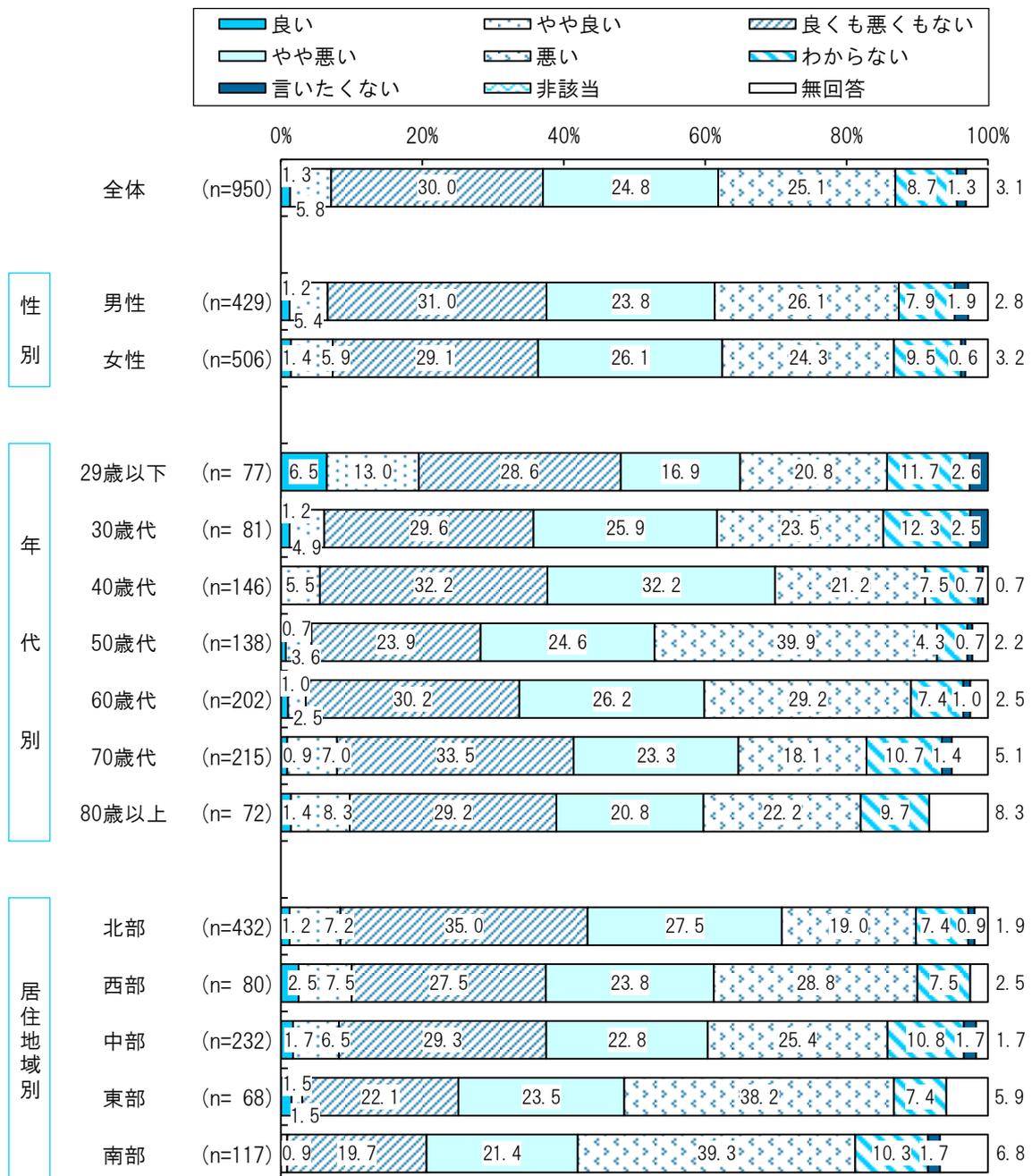
奈良県の景気の状態は、「良くも悪くもない」が29.3%と最も多く、次いで「やや悪い」が27.4%、「悪い」が21.7%などとなっています。



14. 景気の状態

③あなたが今お住まいの市町村

あなたが今お住まいの市町村の景気の状態は、「良くも悪くもない」が30.0%と最も多く、次いで「悪い」が25.1%、「やや悪い」が24.8%などとなっています。

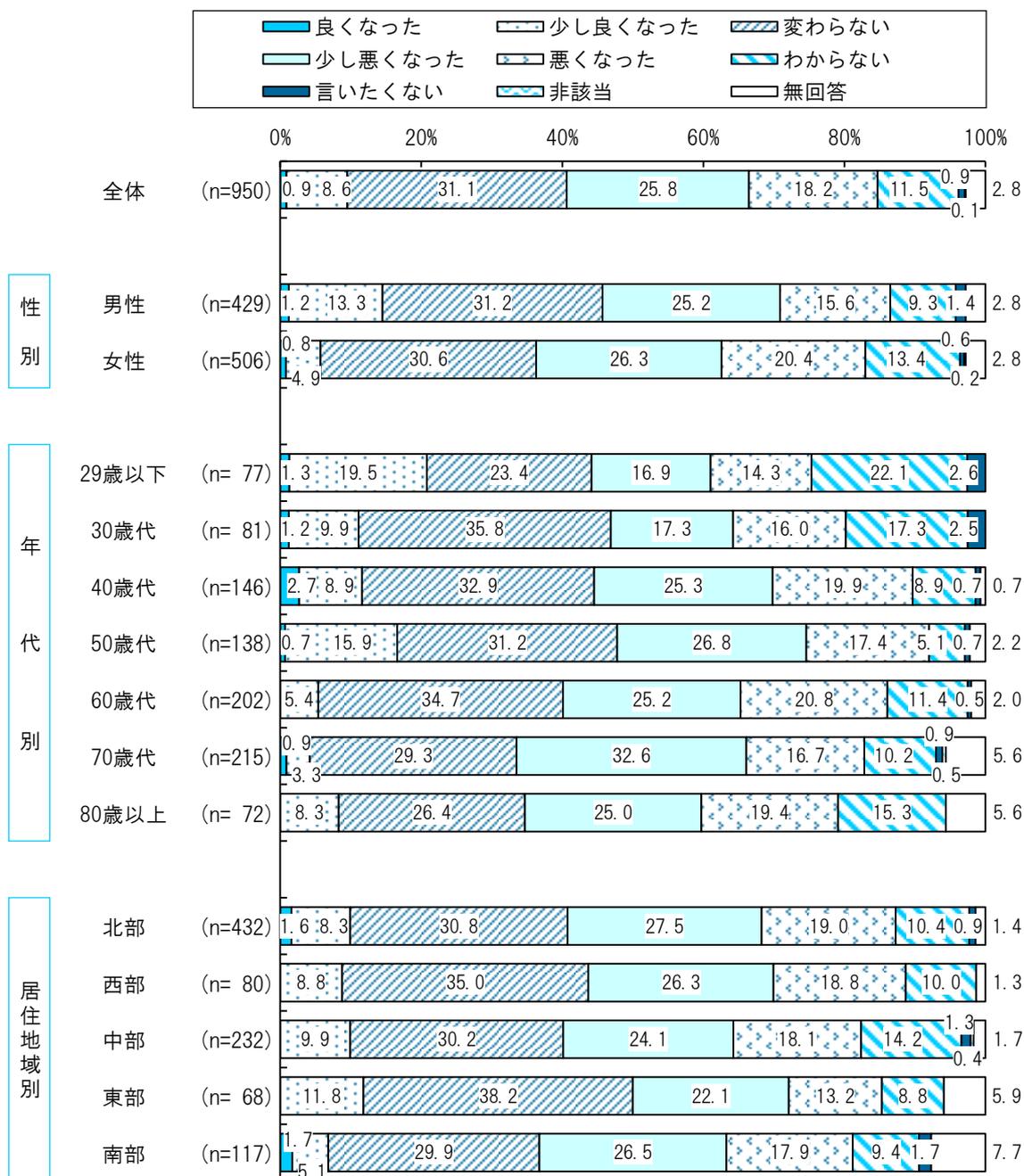


15. 3年前と比べた景気の状態

Q20 今の日本全体・奈良県・あなたが今お住まいの市町村の景気は、それぞれ、3年前と比べるとどうでしょうか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。（それぞれ1つに○）

①日本全体

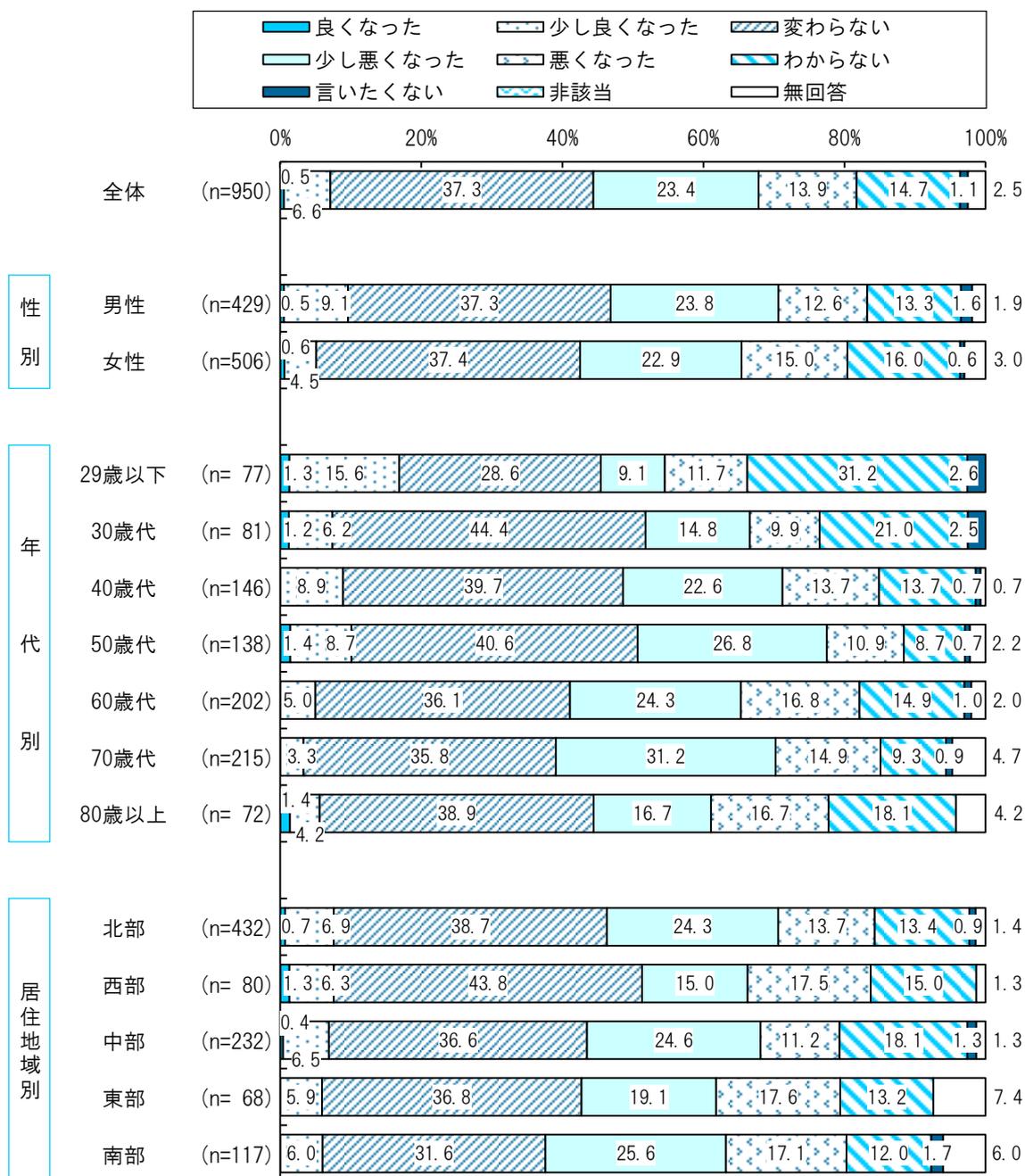
日本全体の3年前と比べた景気の状態は、「変わらない」が31.1%と最も多く、次いで「少し悪くなった」が25.8%、「悪くなった」が18.2%などとなっています。



15. 3年前と比べた景気の状態

②奈良県

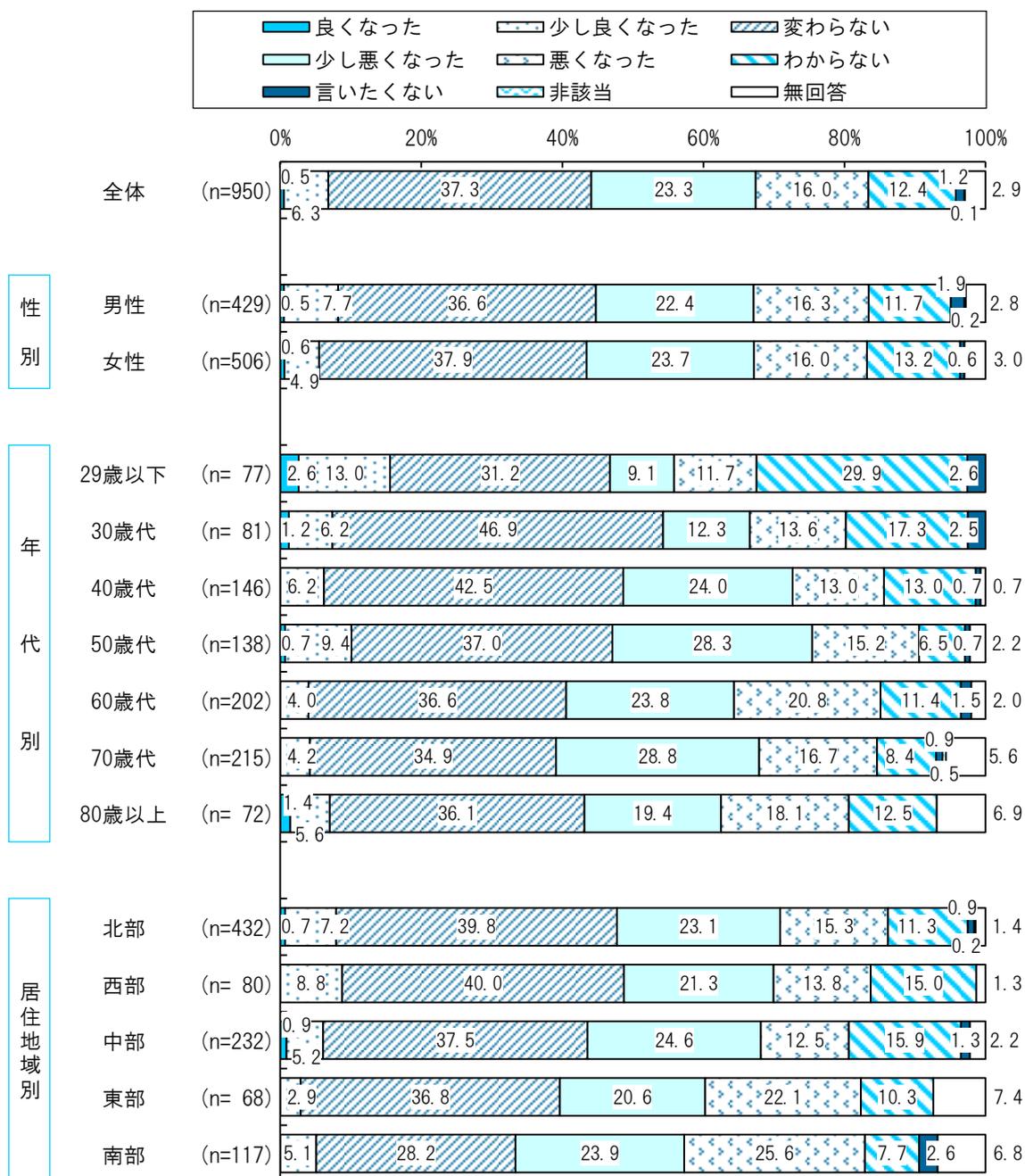
奈良県の3年前と比べた景気の状態は、「変わらない」が37.3%と最も多く、次いで「少し悪くなった」が23.4%、「わからない」が14.7%などとなっています。



15. 3年前と比べた景気の状態

③あなたが今お住まいの市町村

あなたが今お住まいの市町村の3年前と比べた景気の状態は、「変わらない」が37.3%と最も多く、次いで「少し悪くなった」が23.3%、「悪くなった」が16.0%などとなっています。



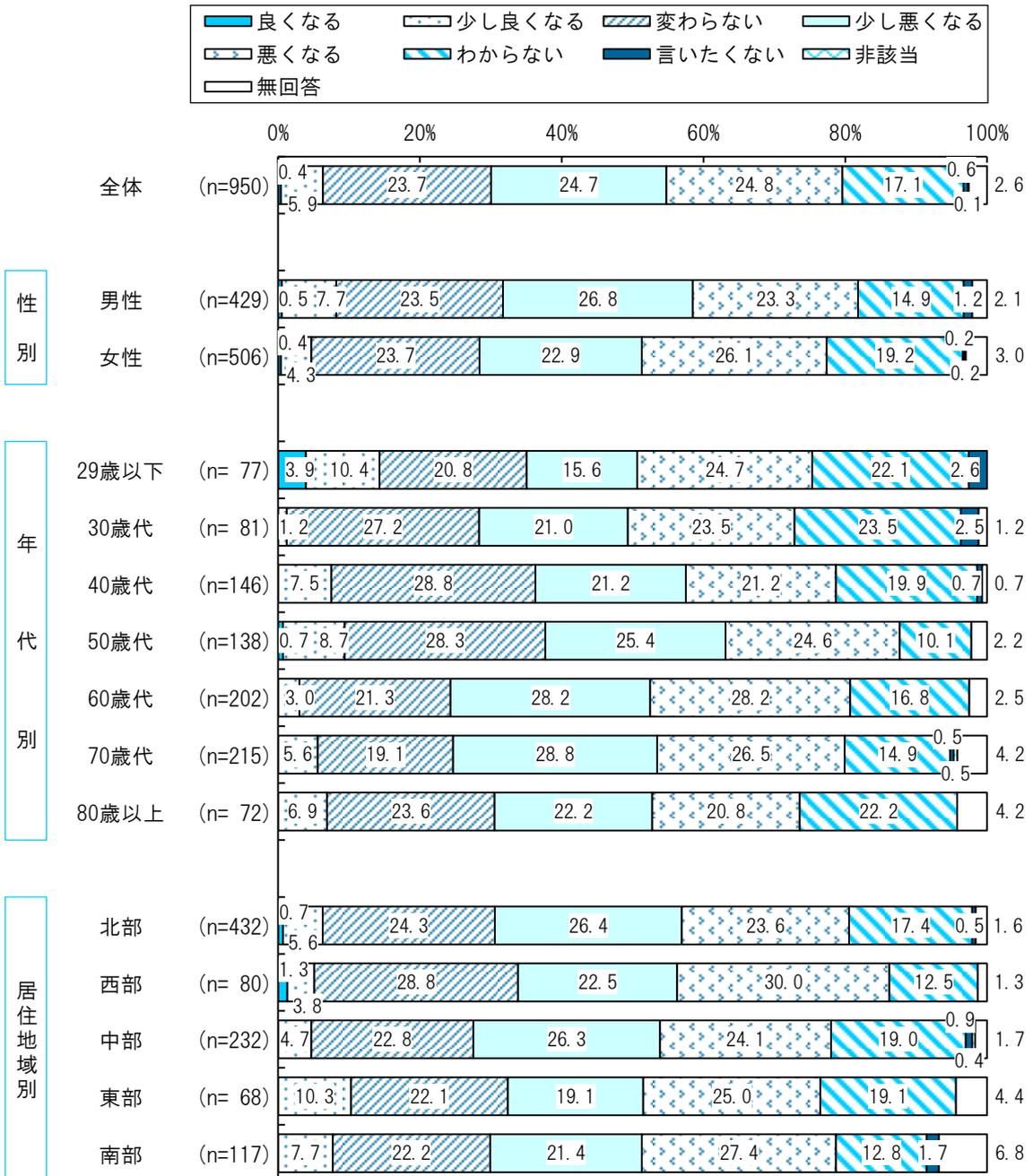
16. 3年後の景気の状態

Q21 日本全体・奈良県・あなたがお住まいの市町村の景気は、それぞれ、3年後はどのような感じでしょうか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。

(それぞれ1つに○)

①日本全体

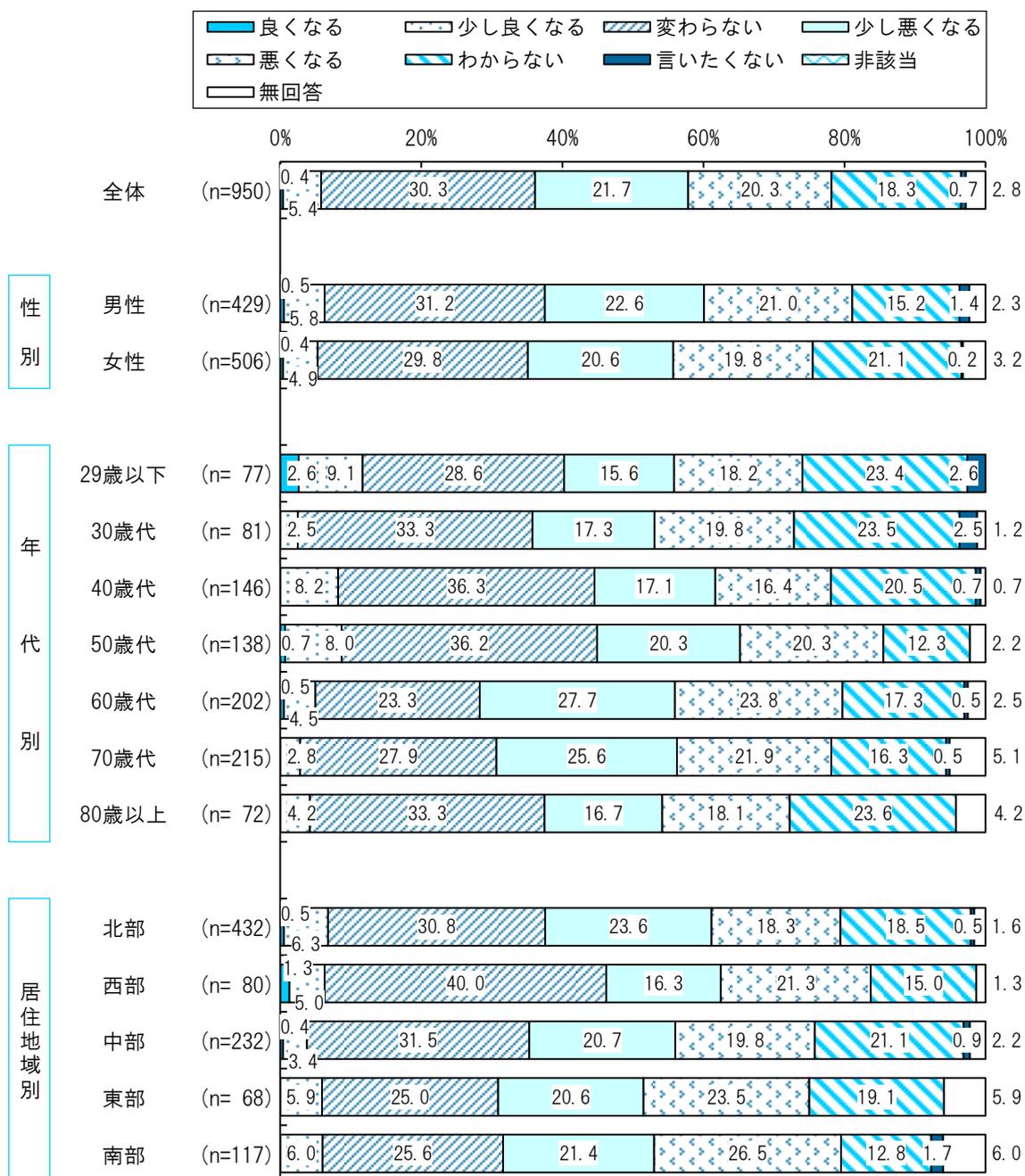
日本全体の3年後の景気の状態は、「悪くなる」が24.8%と最も多く、次いで「少し悪くなる」が24.7%、「変わらない」が23.7%などとなっています。



16. 3年後の景気の状態

②奈良県

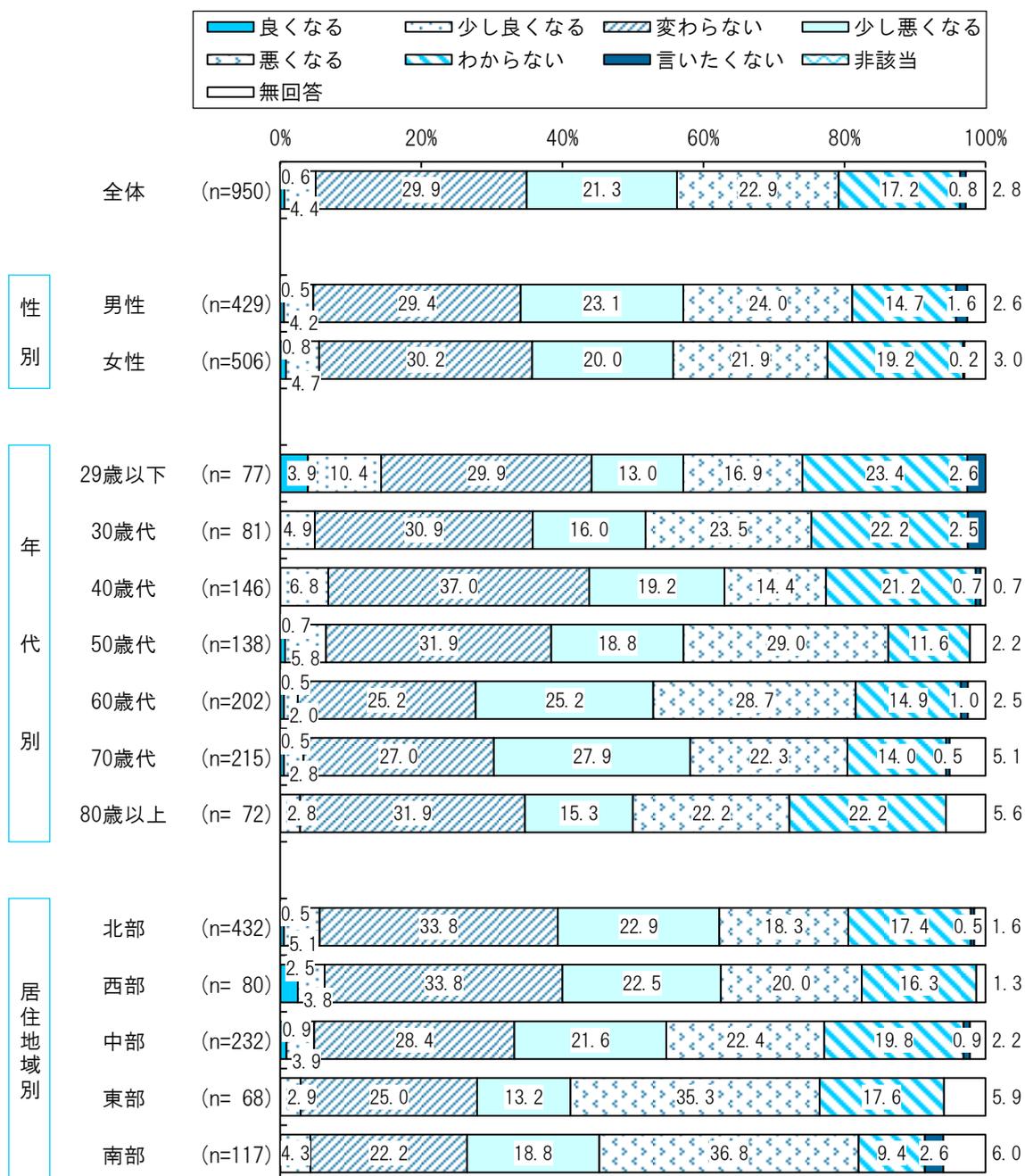
奈良県の3年後の景気の状態は、「変わらない」が30.3%と最も多く、次いで「少し悪くなる」が21.7%、「悪くなる」が20.3%などとなっています。



16. 3年後の景気の状態

③あなたが今お住まいの市町村

あなたが今お住まいの市町村の3年後の景気の状態は、「変わらない」が29.9%と最も多く、次いで「悪くなる」が22.9%、「少し悪くなる」が21.3%などとなっています。

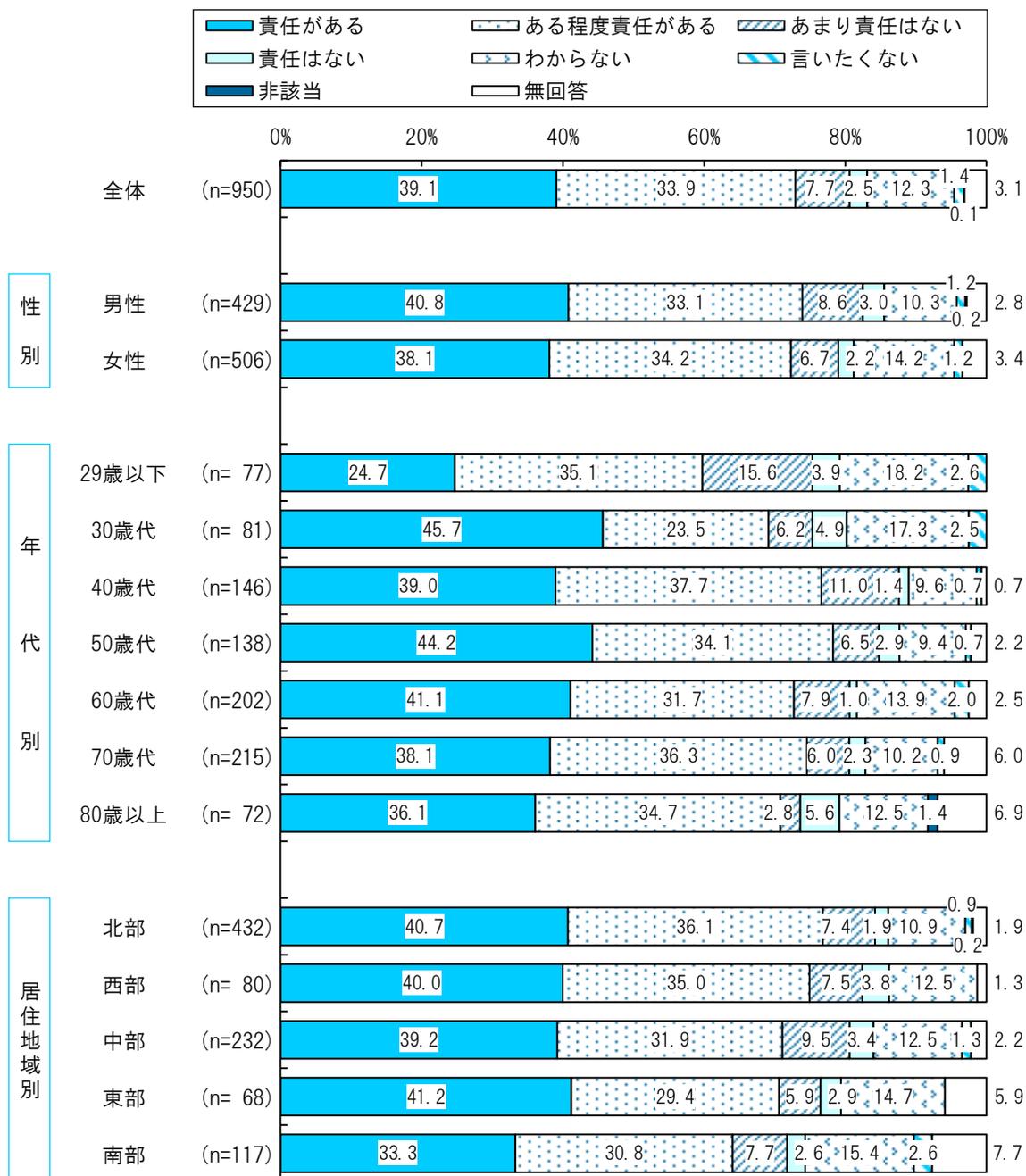


17. 暮らし向きの変化に関する責任

Q22 あなたの暮らし向きの変化に関して、日本政府・奈良県・あなたが今お住まいの市町村の責任は、それぞれ、どのくらいあると思いますか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。（それぞれ1つに○）

①日本政府

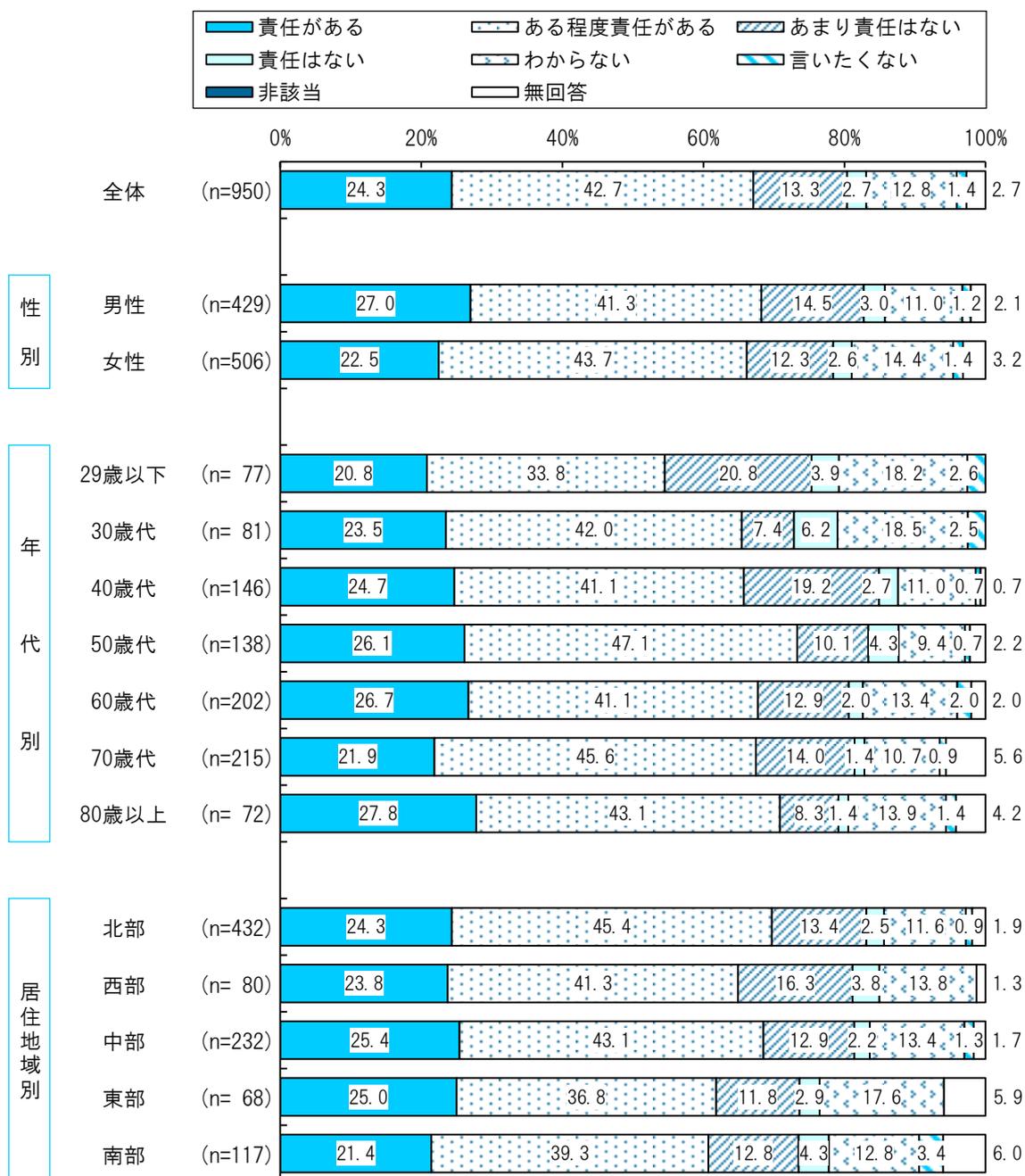
日本政府の暮らし向きの変化に関する責任は、「責任がある」が39.1%と最も多く、次いで「ある程度責任がある」が33.9%、「わからない」が12.3%などとなっています。



17. 暮らし向きの変化に関する責任

②奈良県

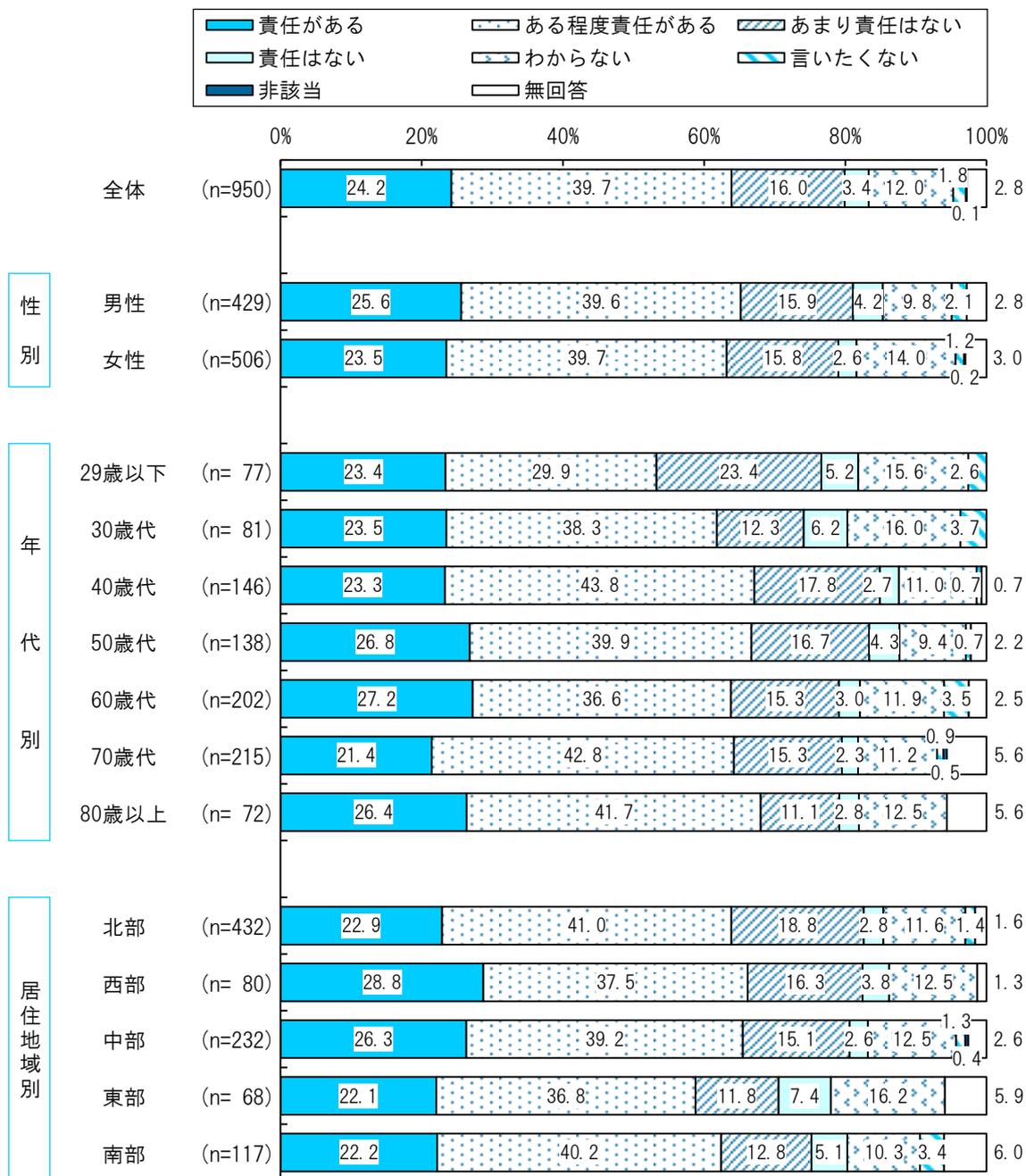
奈良県の暮らし向きの変化に関する責任は、「ある程度責任がある」が42.7%と最も多く、次いで「責任がある」が24.3%、「あまり責任はない」が13.3%などとなっています。



17. 暮らし向きの変化に関する責任

③あなたが今お住まいの市町村

あなたが今お住まいの市町村の暮らし向きの変化に関する責任は、「ある程度責任がある」が39.7%と最も多く、次いで「責任がある」が24.2%、「あまり責任はない」が16.0%などとなっています。

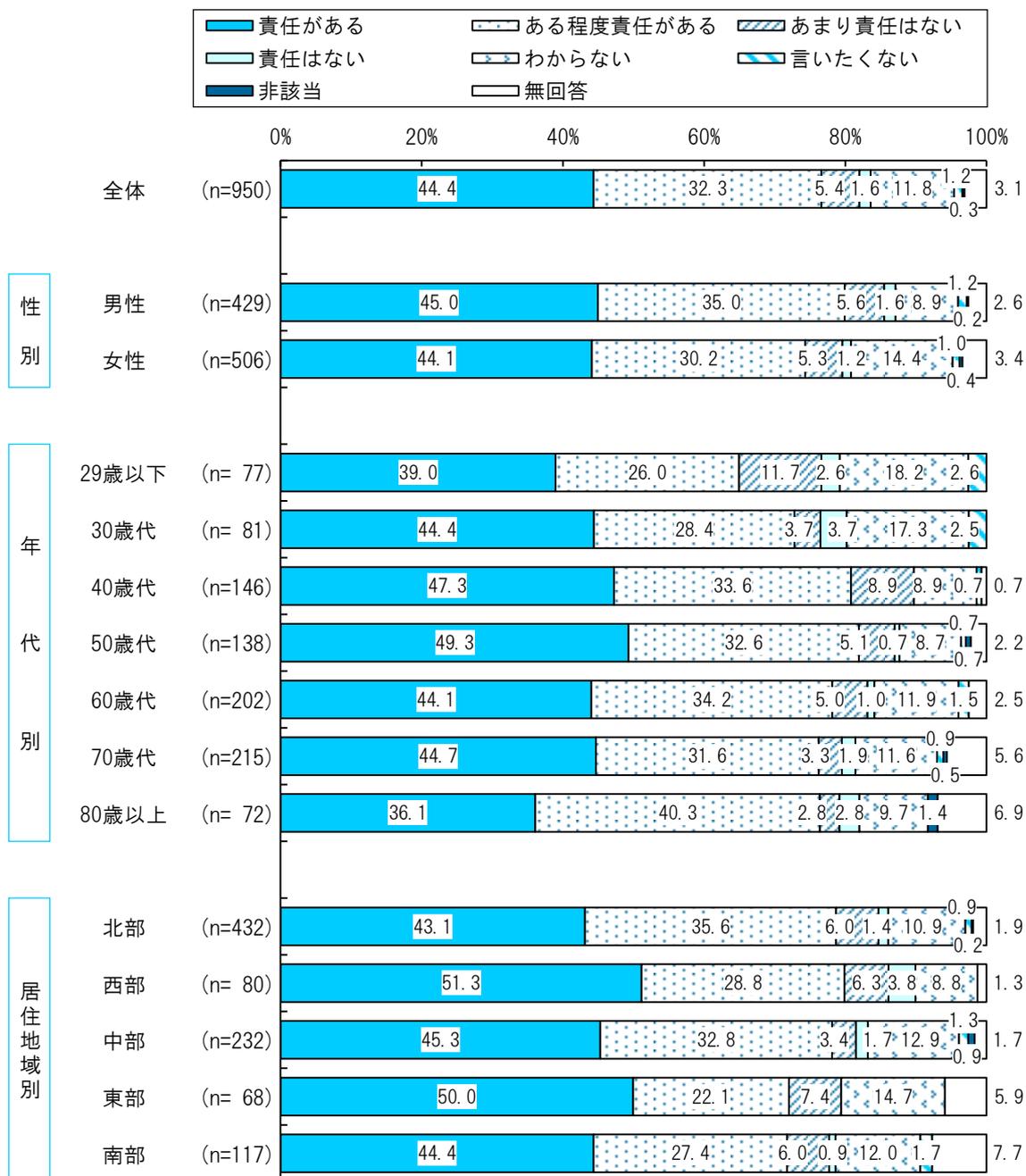


18. 景気のおしあしに関する責任

Q23 日本および奈良県内の景気のおしあしに関して、日本政府・奈良県・あなたが今お住まいの市町村の責任はどのくらいあると思いますか。次の選択肢の中から1つだけお選びください。
(それぞれ1つに○)

①日本政府

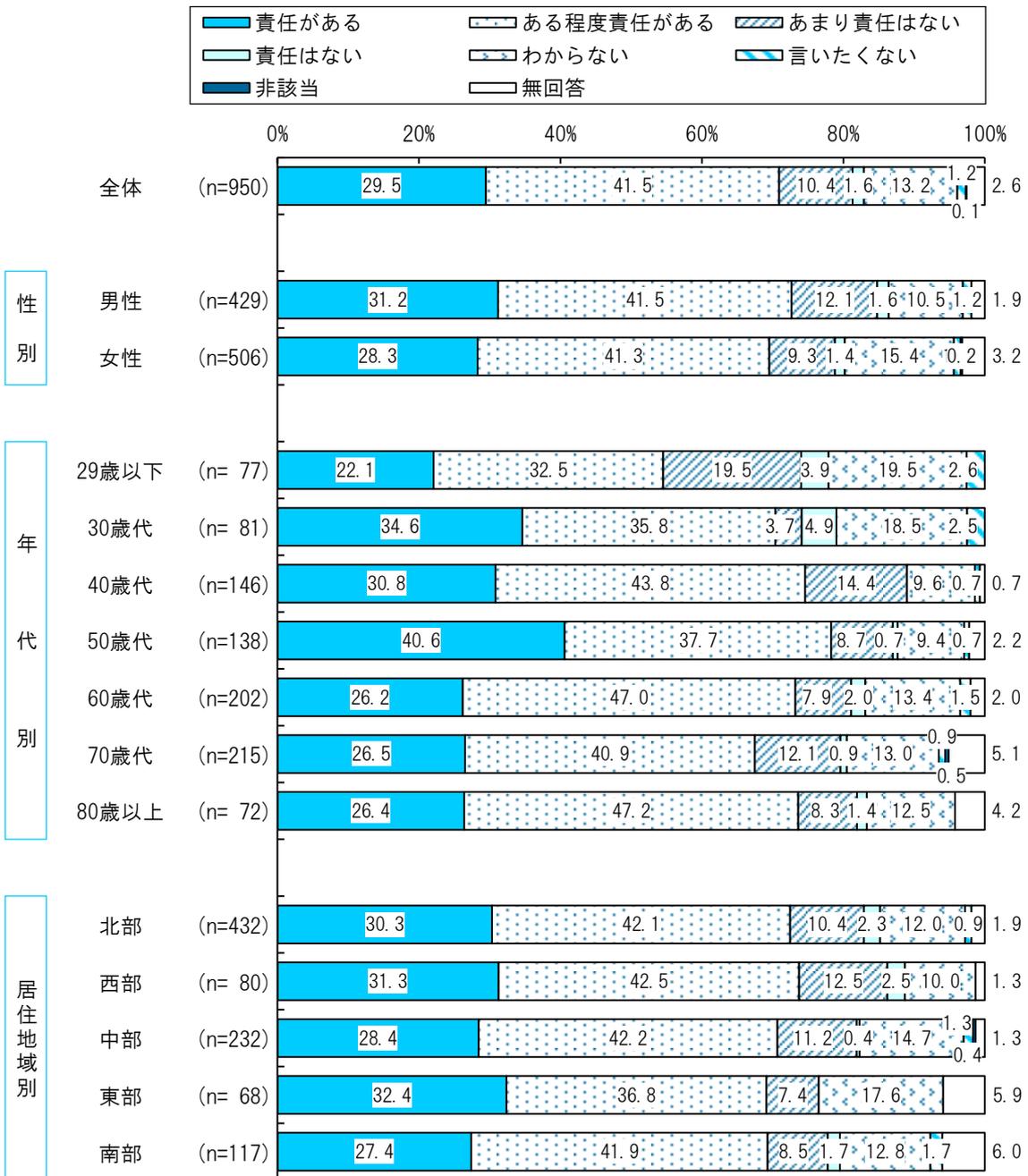
日本政府の景気のおしあしに関する責任は、「責任がある」が44.4%と最も多く、次いで「ある程度責任がある」が32.3%、「わからない」が11.8%などとなっています。



18. 景気の上向きに関する責任

②奈良県

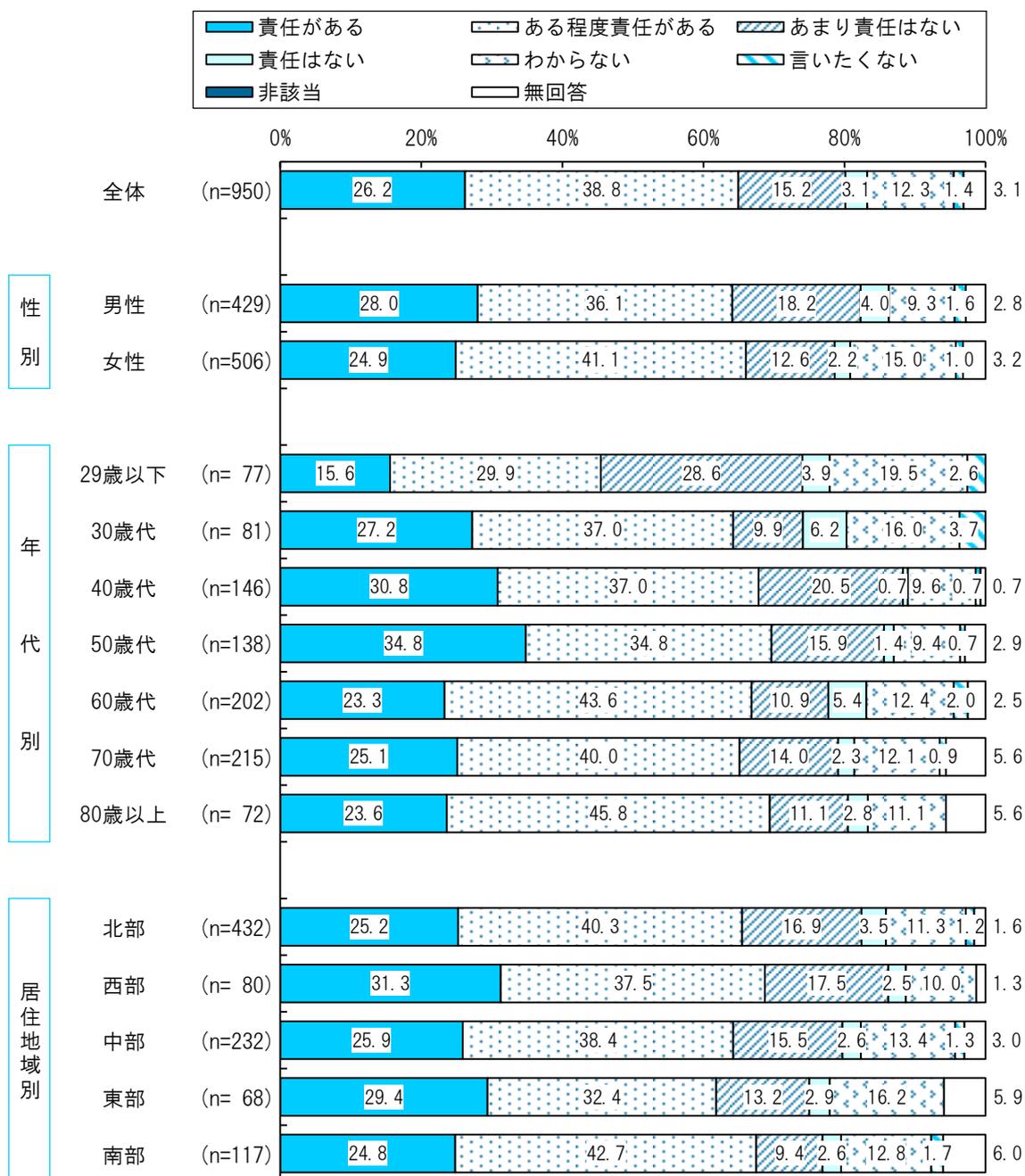
奈良県の景気の上向きに関する責任は、「ある程度責任がある」が41.5%と最も多く、次いで「責任がある」が29.5%、「わからない」が13.2%などとなっています。



18. 景気のおよしあしに関する責任

③あなたが今お住まいの市町村

あなたが今お住まいの市町村の景気のおよしあしに関する責任は、「ある程度責任がある」が38.8%と最も多く、次いで「責任がある」が26.2%、「あまり責任はない」が15.2%などとなっています。



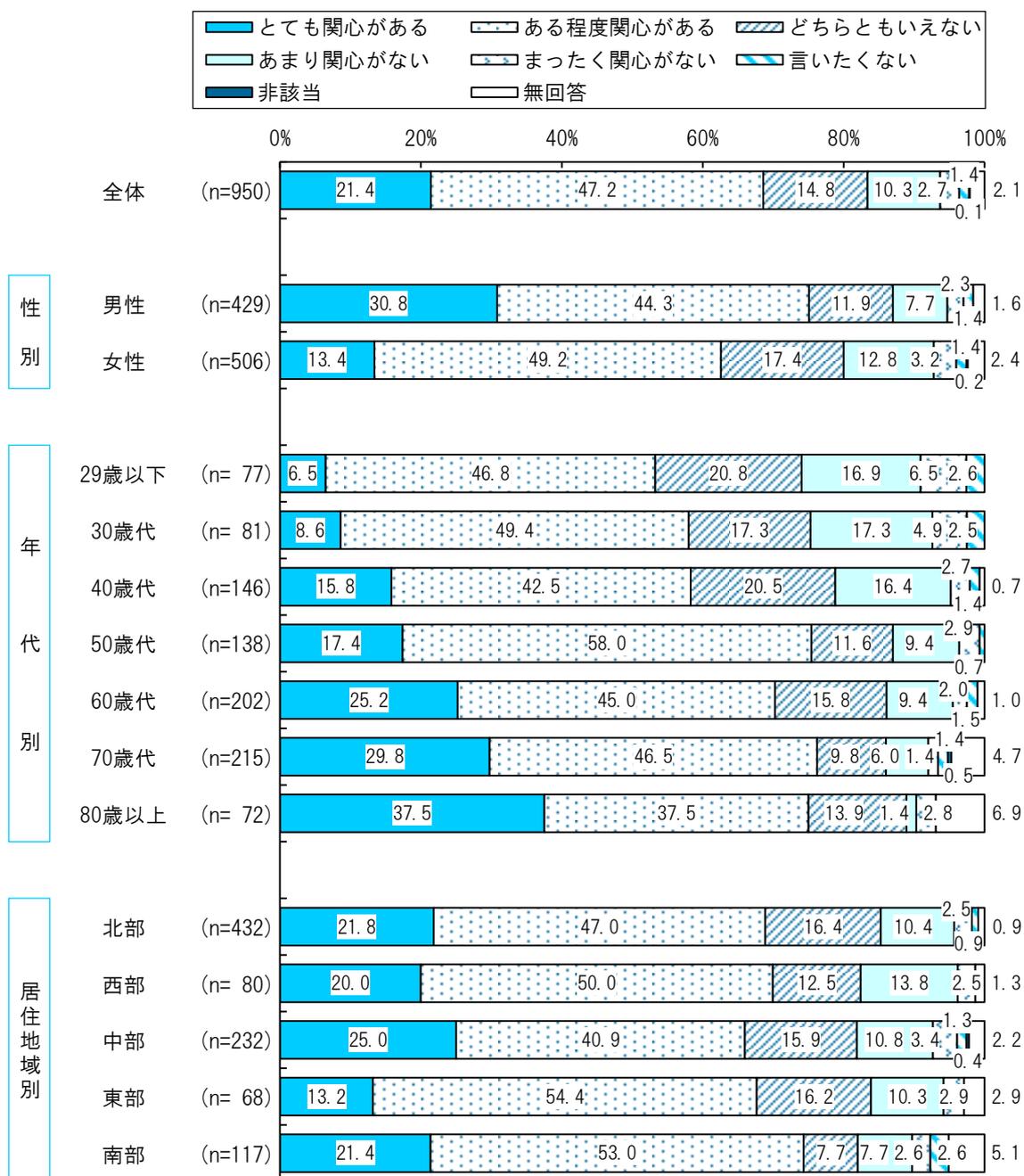
政治的態度に関する質問

1. 政治関心度

Q24 選挙のある・なしに関わらず、普段から政治に関心がある人もいれば、関心がない人もいます。あなたは、以下に示すそれぞれの政治のできごとについて、どの程度、関心がありますか。あてはまるものを1つずつお選びください。（それぞれ1つに○）

①国の政治

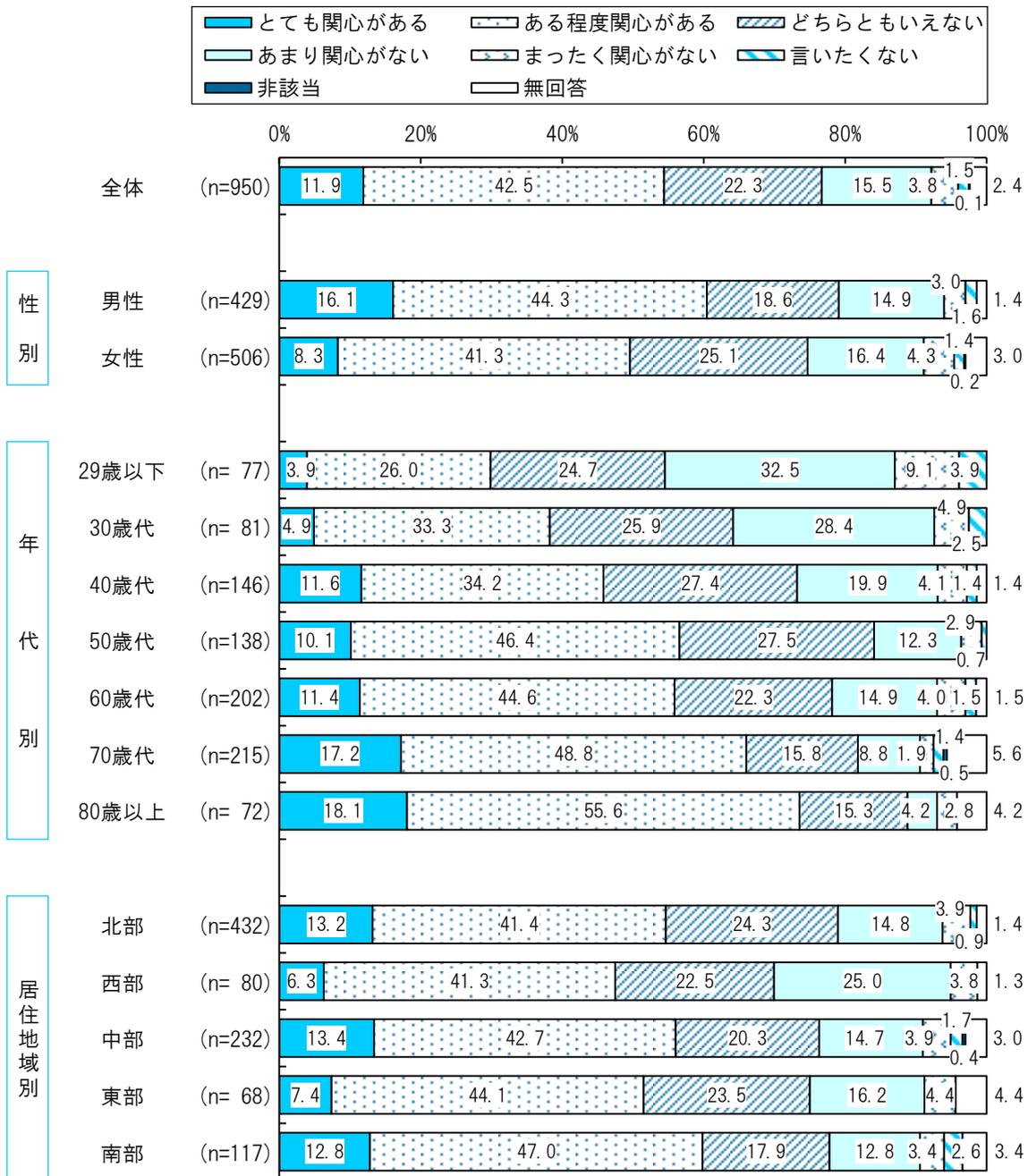
国の政治の関心度は、「ある程度関心がある」が47.2%と最も多く、次いで「とても関心がある」が21.4%、「どちらともいえない」が14.8%などとなっています。



1. 政治関心度

②奈良県の政治

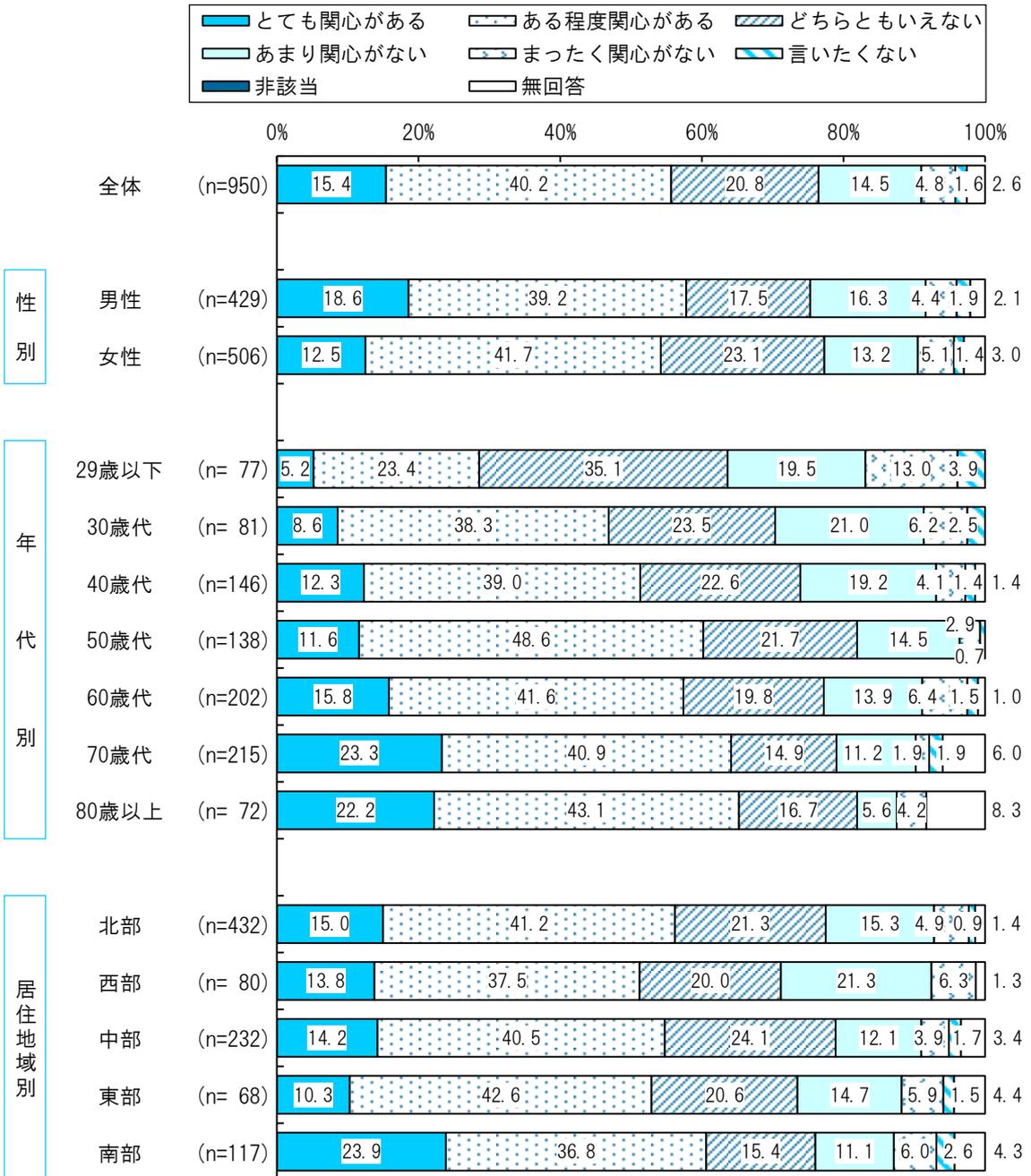
奈良県の政治の関心度は、「ある程度関心がある」が42.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が22.3%、「あまり関心がない」が15.5%などとなっています。



1. 政治関心度

③あなたが今お住まいの市町村の政治

あなたが今お住まいの市町村の政治の関心度は、「ある程度関心がある」が40.2%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が20.8%、「とても関心がある」が15.4%などとなっています。



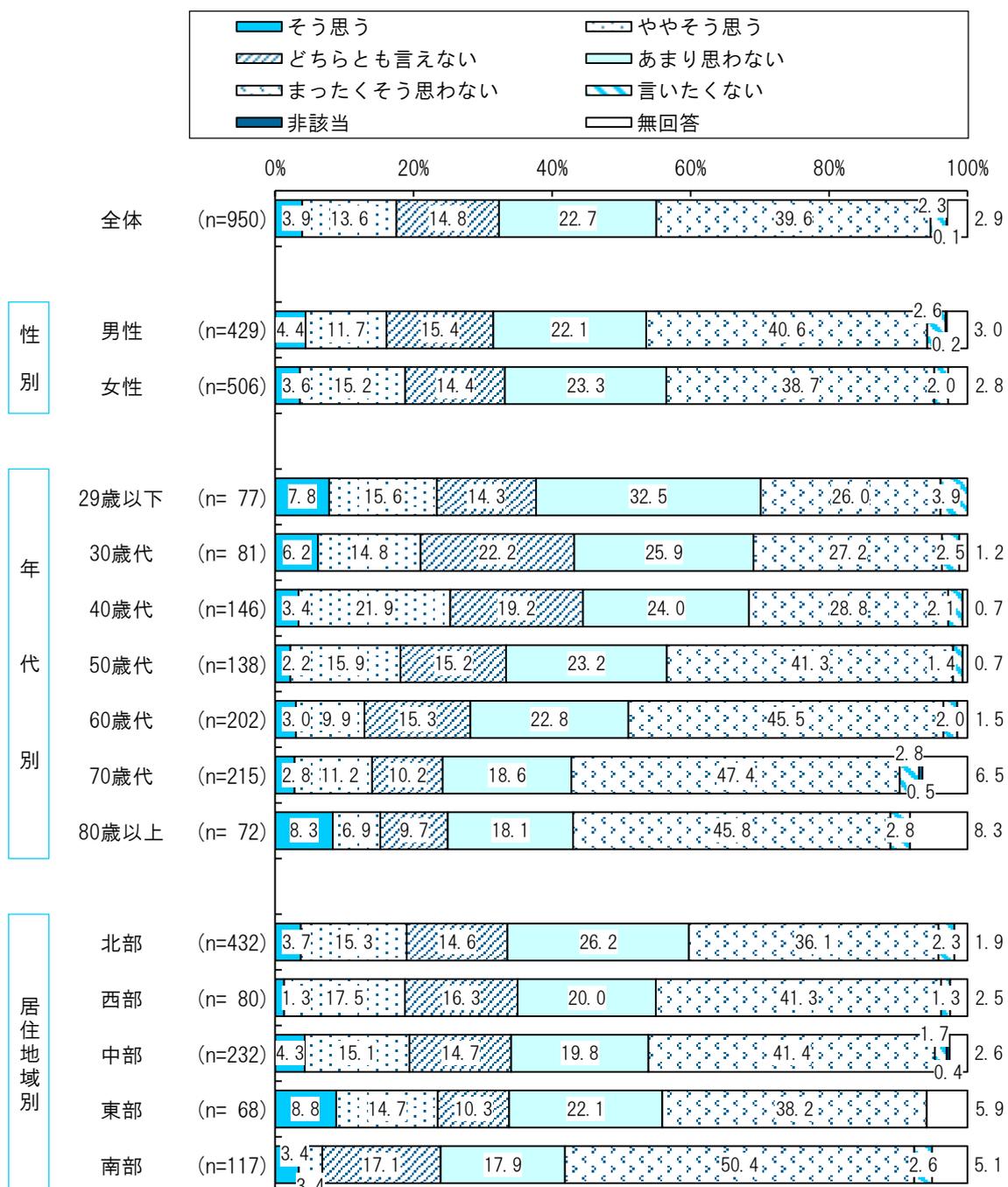
2. 政治に関する意見への同意の程度

Q25 以下に示すような政治に関する意見について、あなたは、どの程度、同意できますでしょうか。それぞれの意見について、あてはまる回答を1つずつ選んでください。

(それぞれ1つに○)

①奈良県内の地方選挙では、大勢が投票するものだから、
自分一人くらい投票してもしなくてもどちらでも構わない

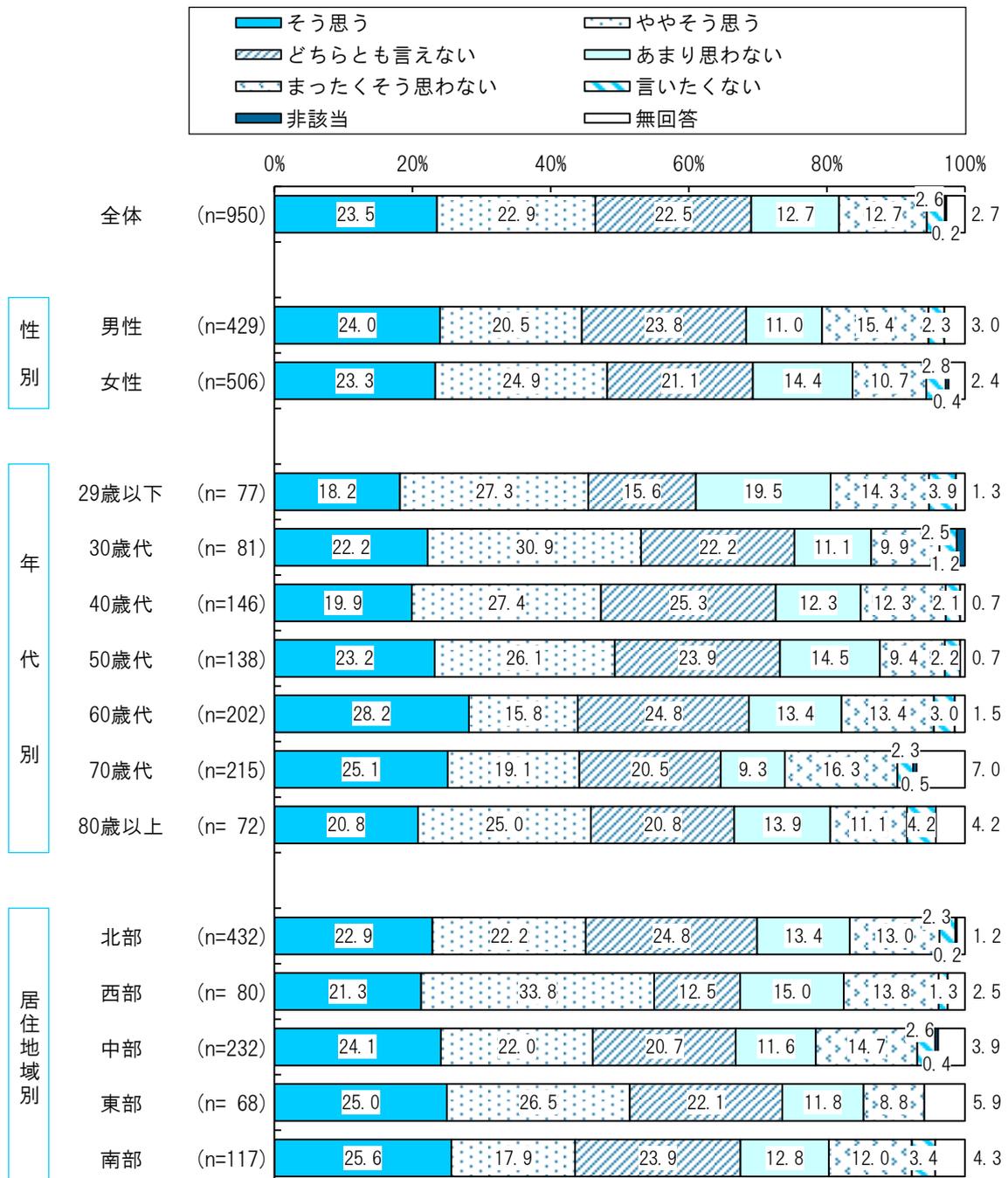
奈良県内の地方選挙では、大勢が投票するものだから、自分一人くらい投票してもしなくてもどちらでも構わないへの同意の程度は、「まったくそう思わない」が39.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」が22.7%、「どちらとも言えない」が14.8%などとなっています。



2. 政治に関する意見への同意の程度

②自分には奈良県の政治のすることに対して、それを左右する力はない

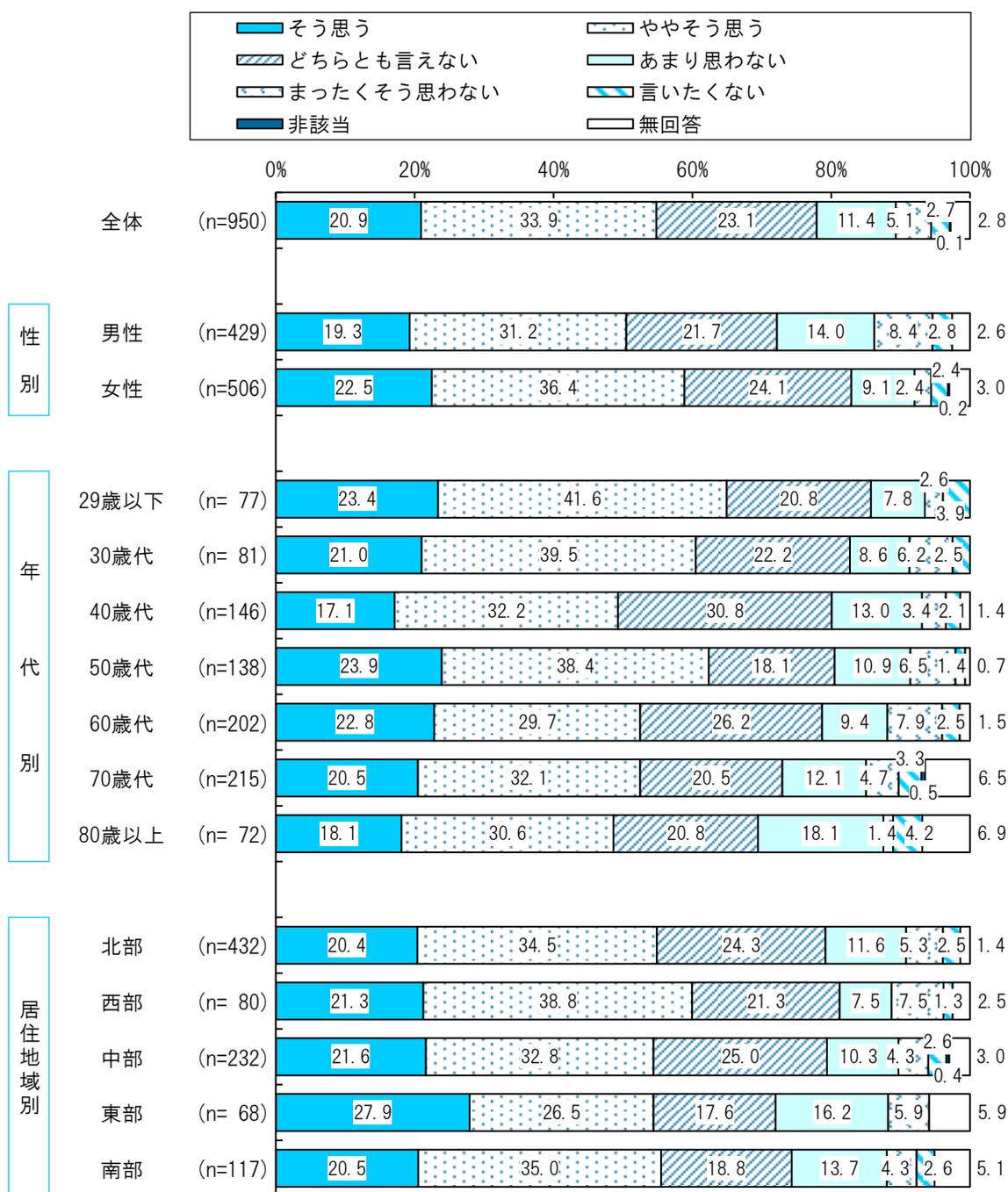
自分には奈良県の政治のすることに対して、それを左右する力はないへの同意の程度は、「そう思う」が23.5%と最も多く、次いで「ややそう思う」が22.9%、「どちらとも言えない」が22.5%、「あまり思わない」が12.7%、「まったくそう思わない」が12.7%、「言いたくない」が2.6%、「非該当」が0.2%となっています。



2. 政治に関する意見への同意の程度

③奈良県内の政治とか議会とかはあまりに複雑なので、 自分には何をやっているのかよく理解できないことがある

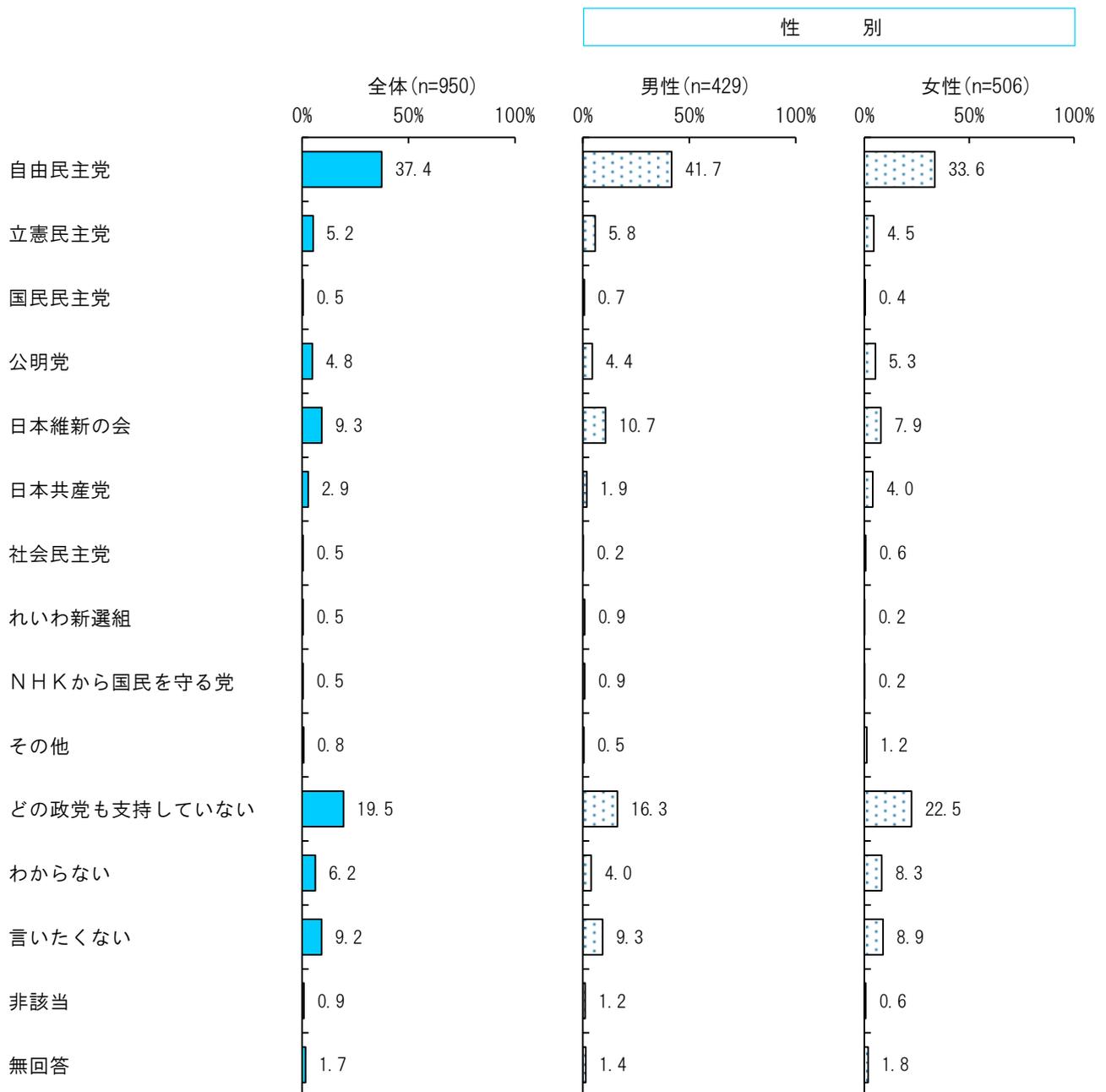
奈良県内の政治とか議会とかはあまりに複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できないことがあるへの同意の程度は、「ややそう思う」が33.9%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が23.1%、「そう思う」が20.9%などとなっています。



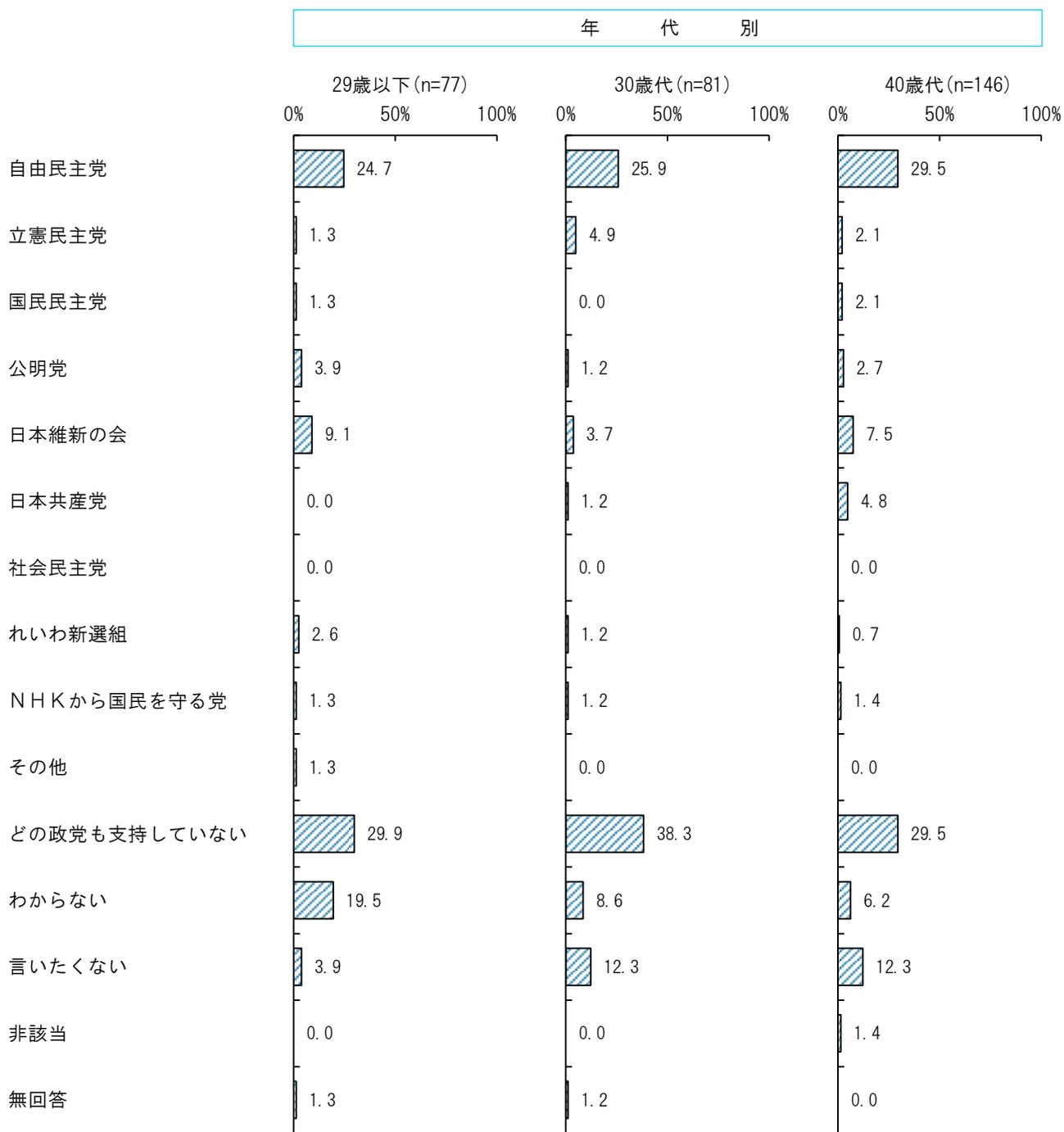
3. 普段支持している政党

Q26 選挙で投票するかどうかは別にして、あなたは普段どの政党を支持していますか。次の中から1つだけお選びください。選択肢の中に支持する政党がない場合は「その他」を選んだ上で、支持している政党名をご記入ください。 (1つに○)

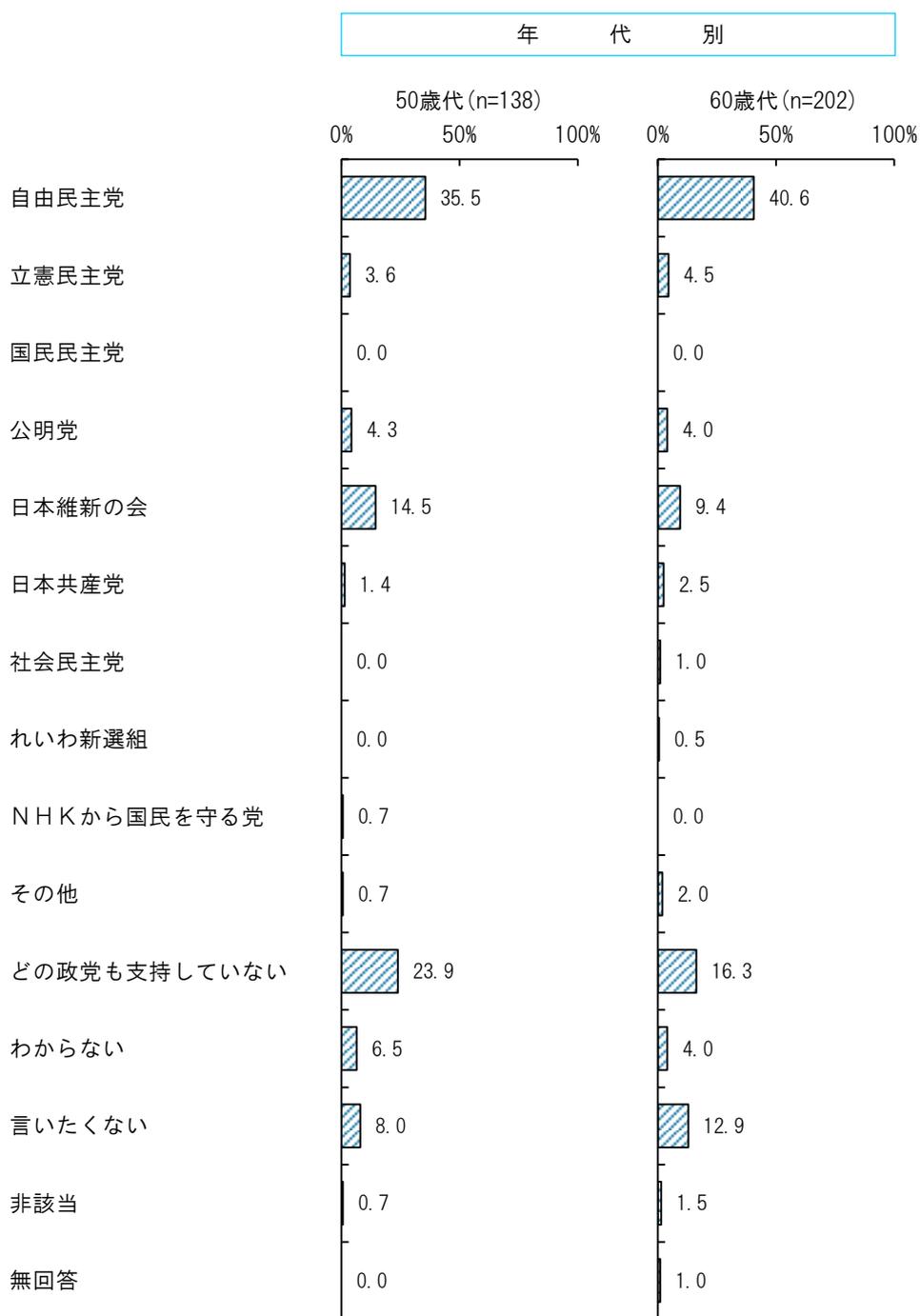
普段支持している政党は、「自由民主党」が37.4%と最も多く、次いで「どの政党も支持していない」が19.5%、「日本維新の会」が9.3%などとなっています。



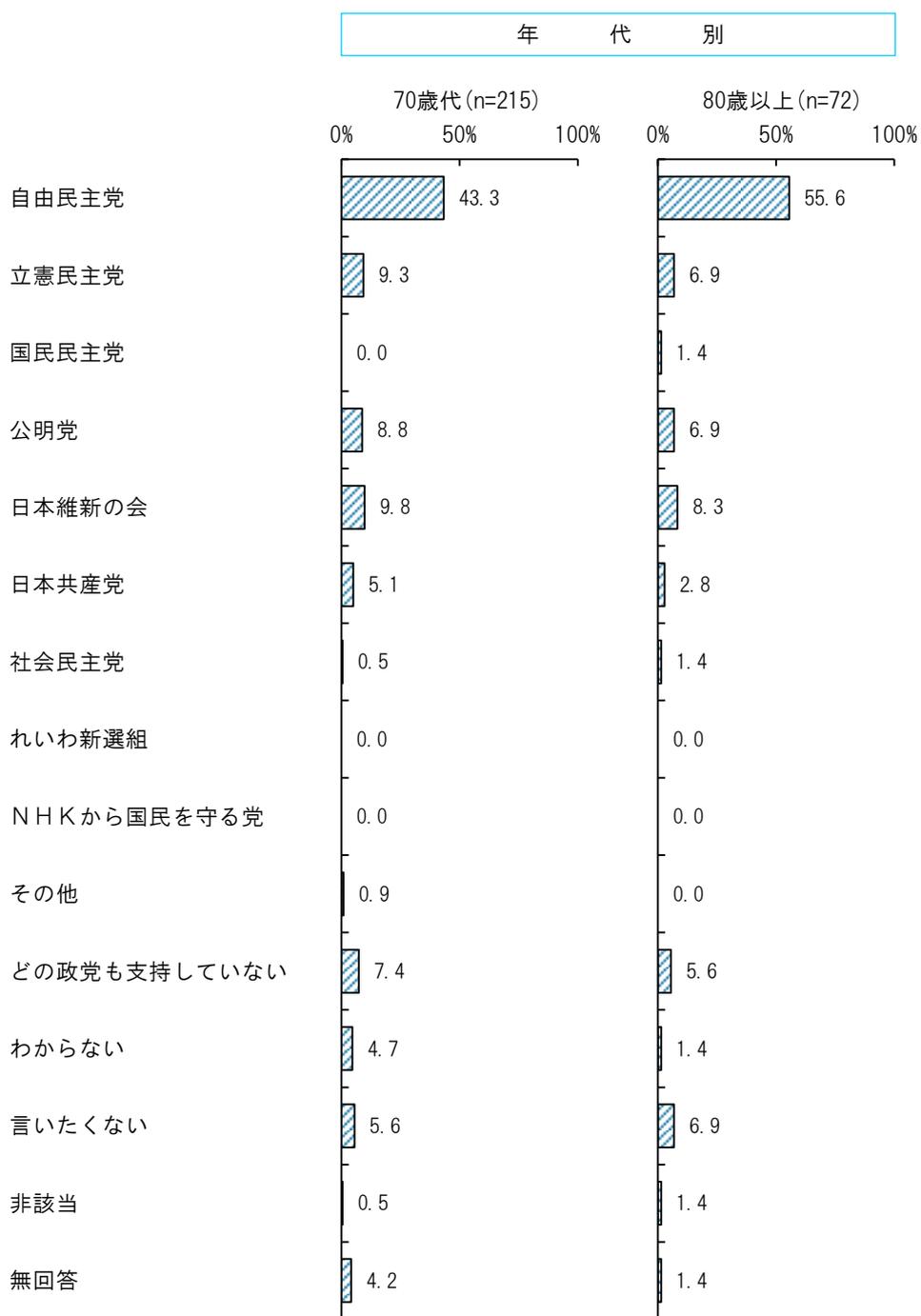
3. 普段支持している政党【年代別】



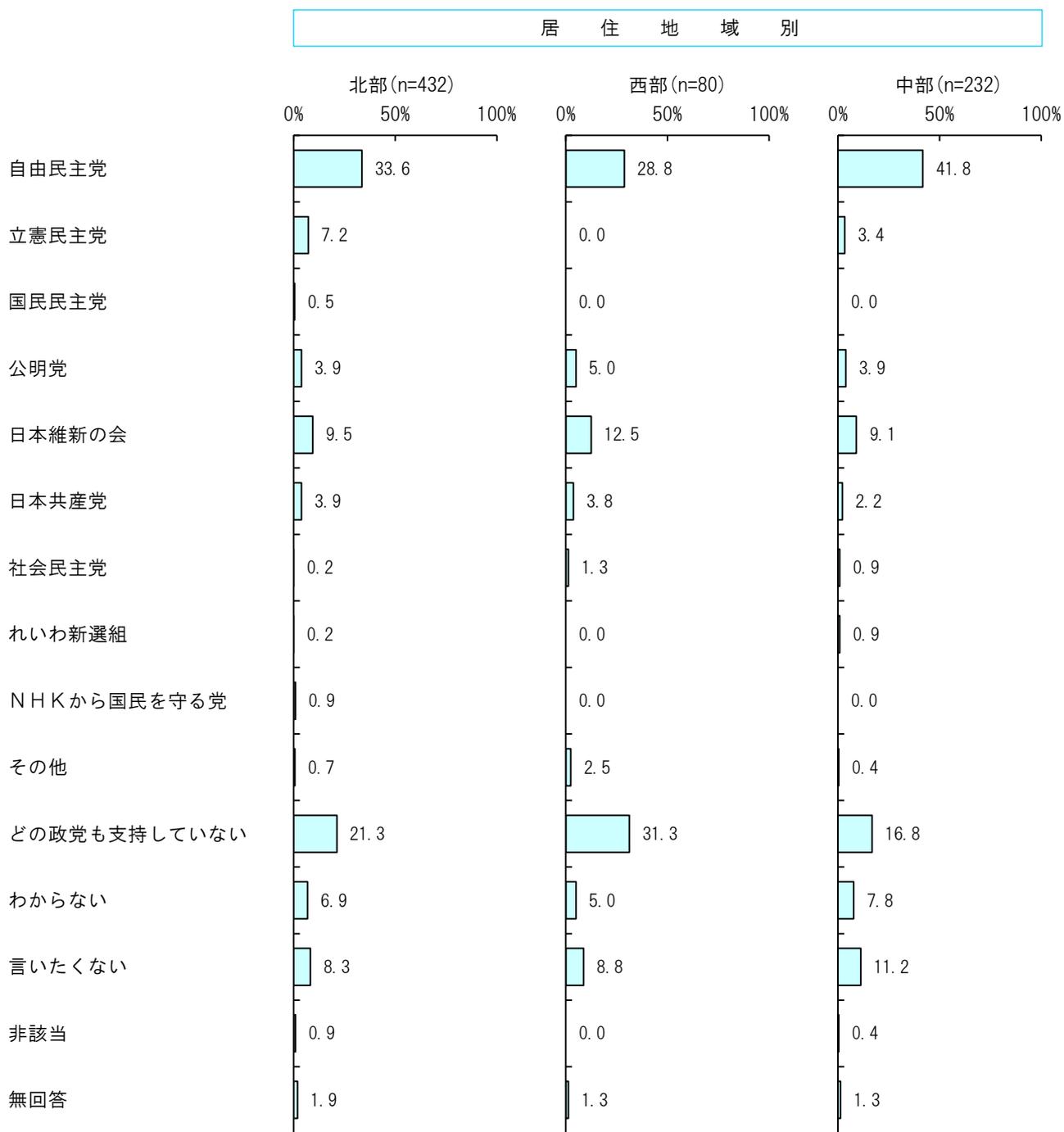
3. 普段支持している政党【年代別】



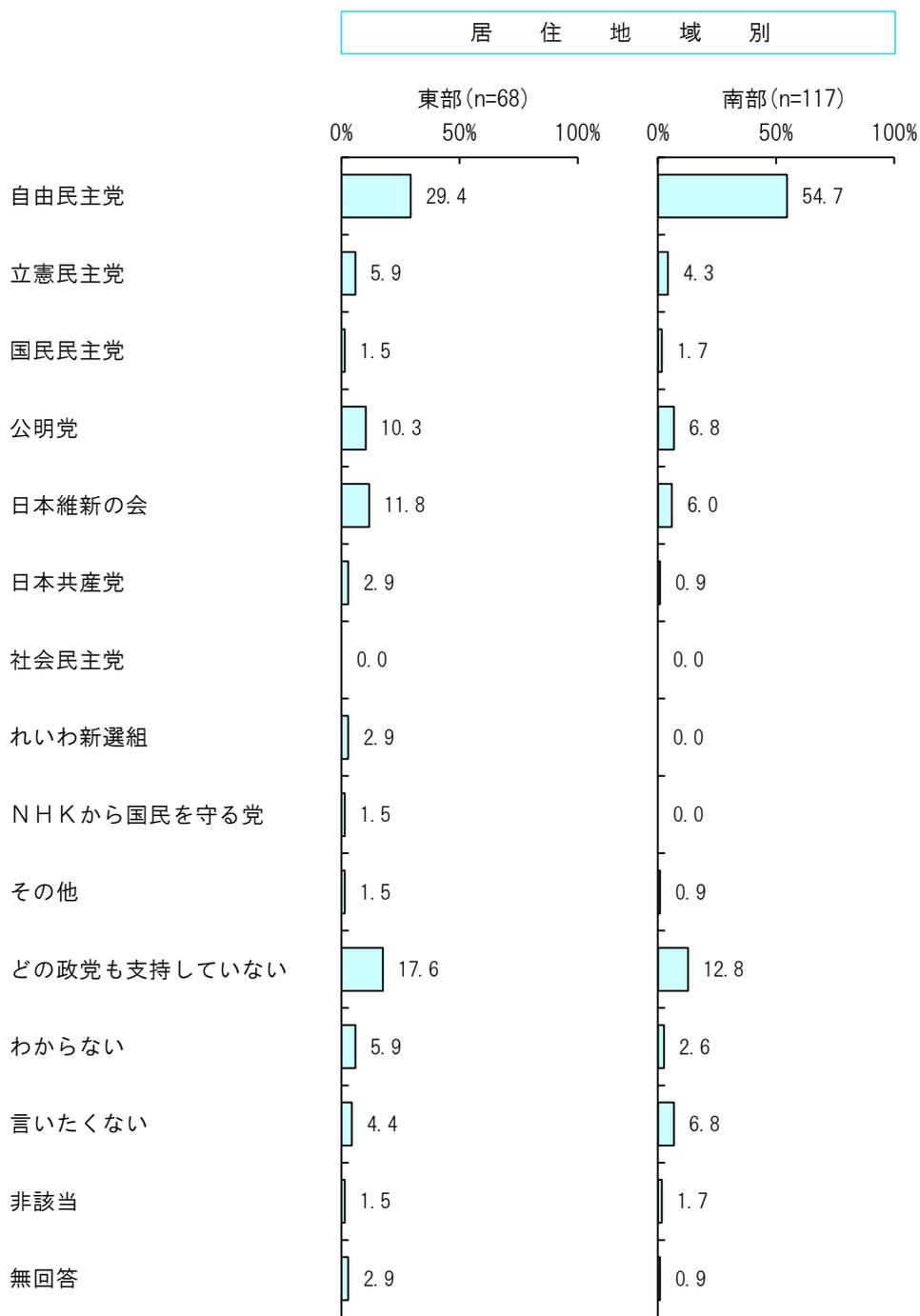
3. 普段支持している政党【年代別】



3. 普段支持している政党【居住地域別】



3. 普段支持している政党【居住地域別】



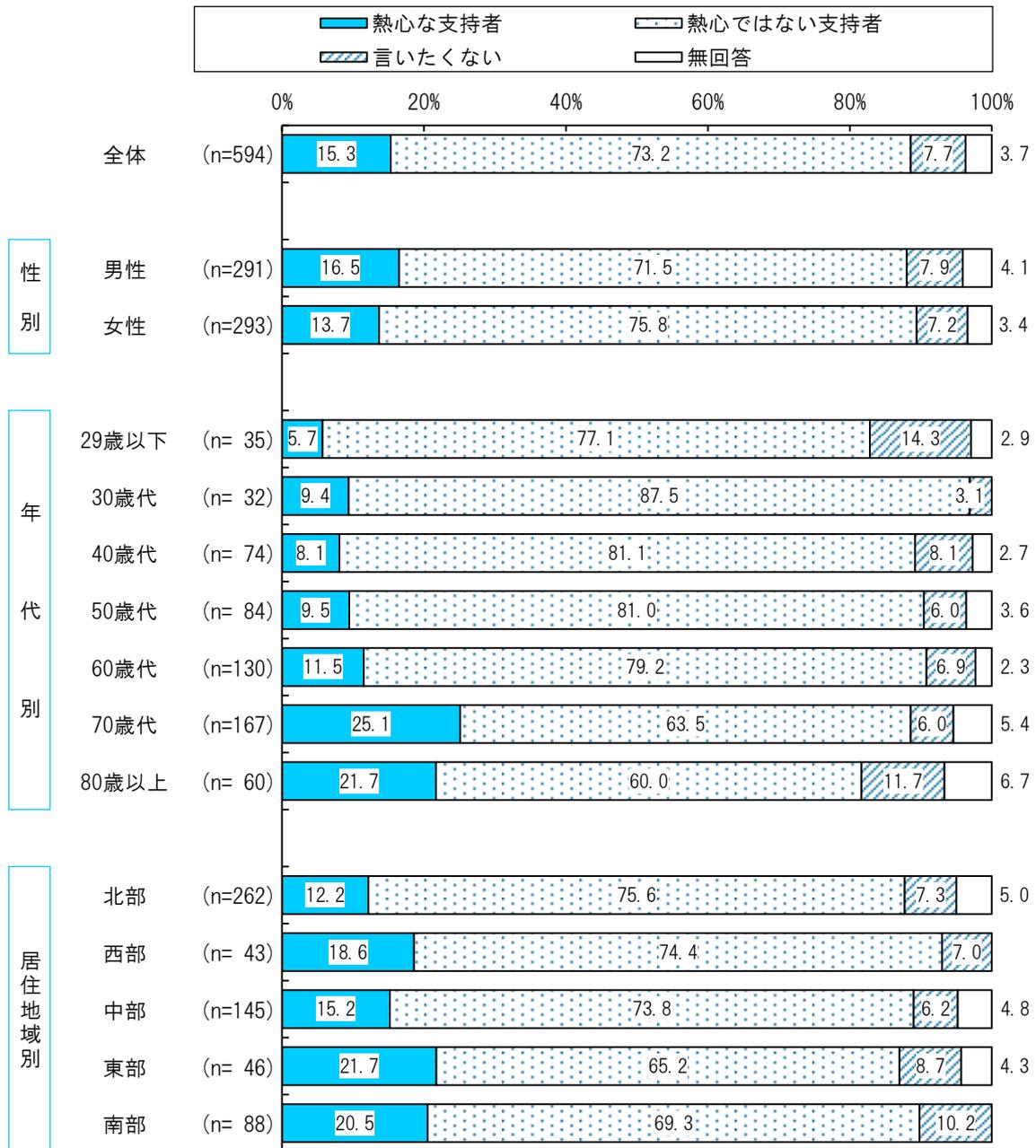
4. その政党の熱心な支持者か

Q26-1は、Q26で「1」～「10」のいずれかをご回答された方におたずねします。

Q26-1 あなたはその政党の熱心な支持者ですか、それとも熱心な支持者ではありませんか。

(1つに○)

その政党の熱心な支持者かは、「熱心な支持者」が15.3%、「熱心ではない支持者」が73.2%、「言いたくない」が7.7%となっています。

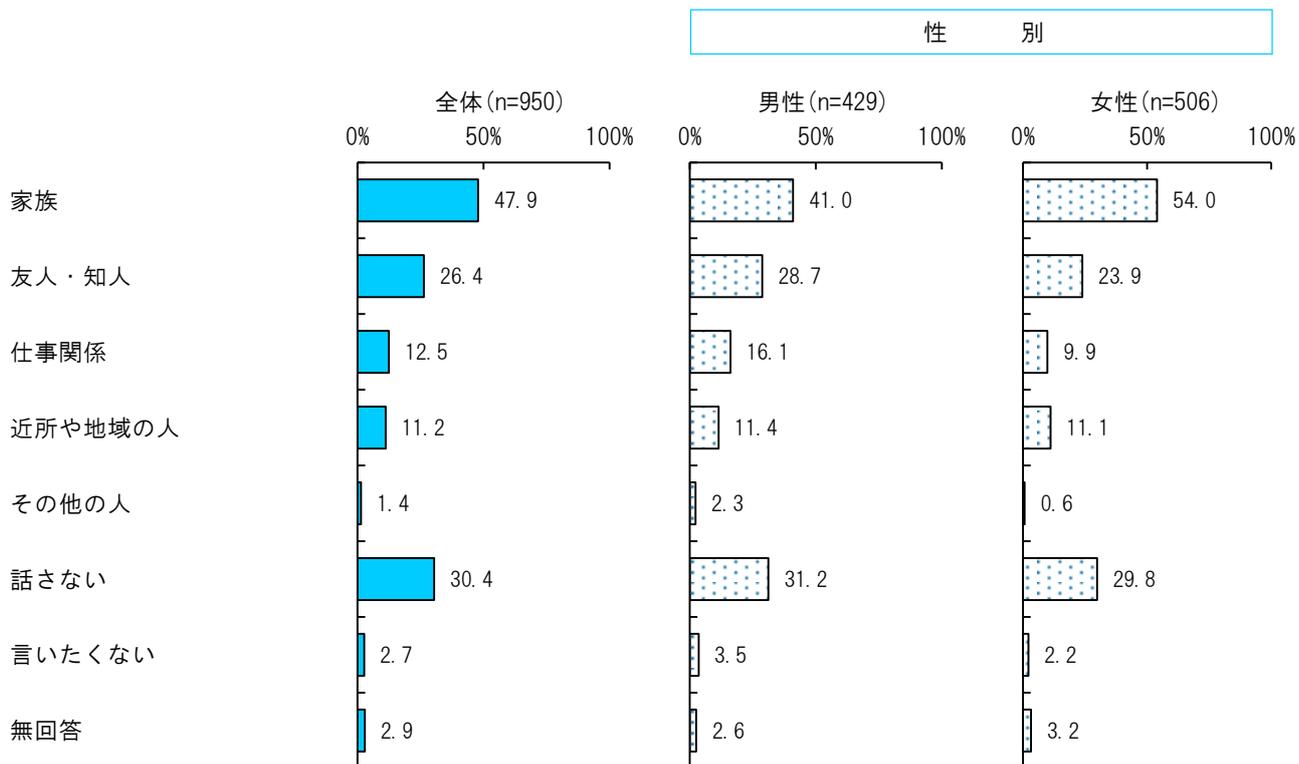


5. よく政治の話をする人

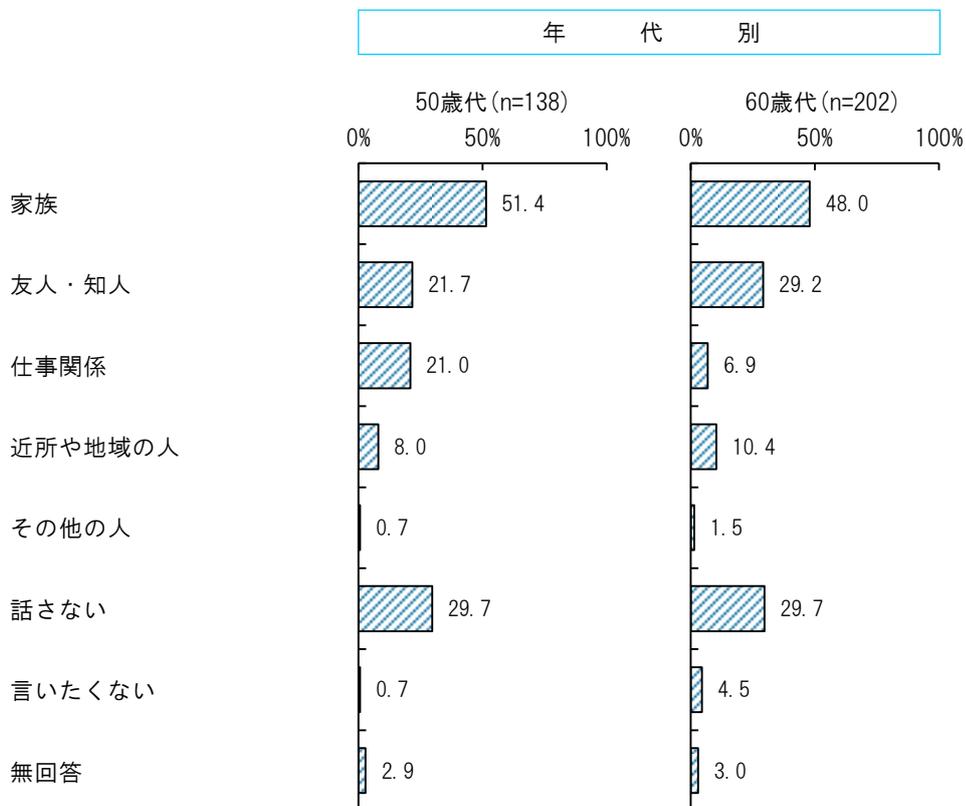
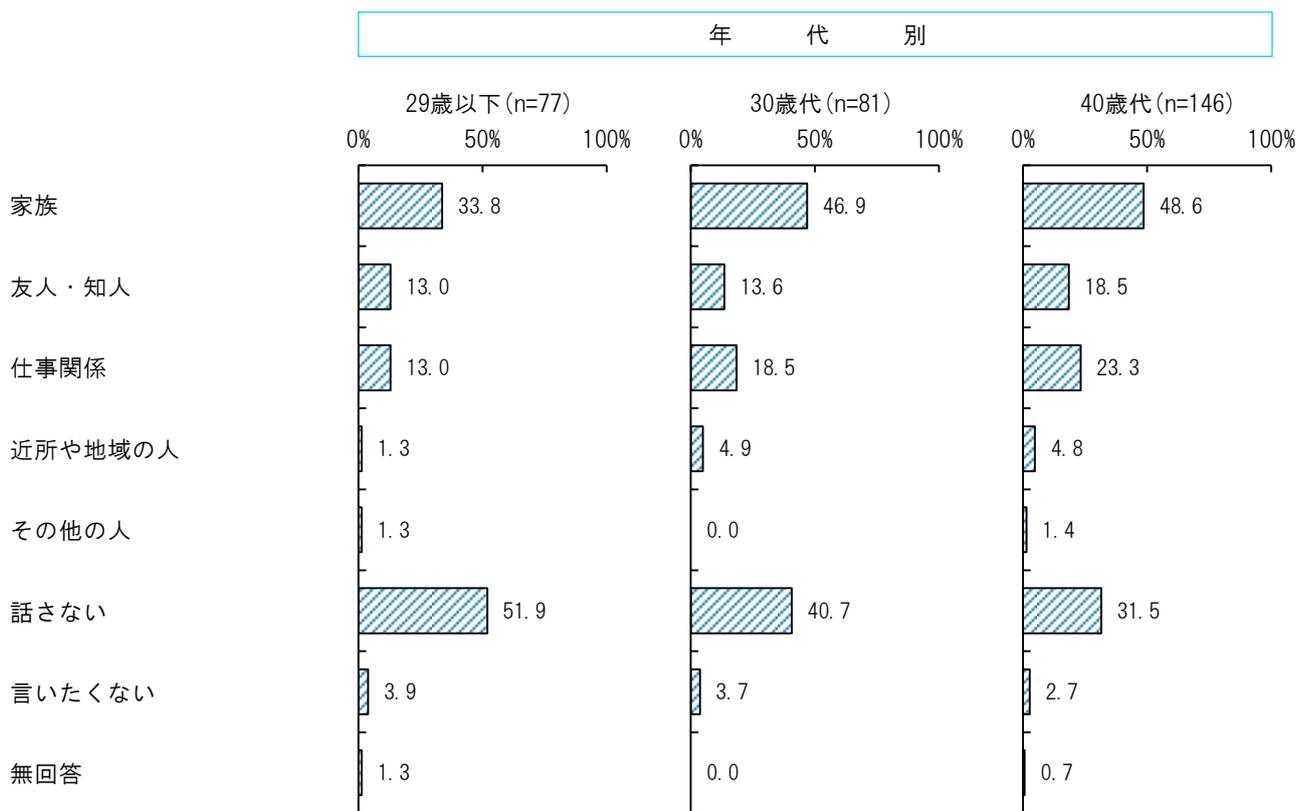
Q27 あなたは、奈良県の政治や選挙について、次の方々と日常的に話をすることはありますか。
 以下の人々のうち、よく政治のお話をされる方についてすべて選んでください。

(いくつでも○)

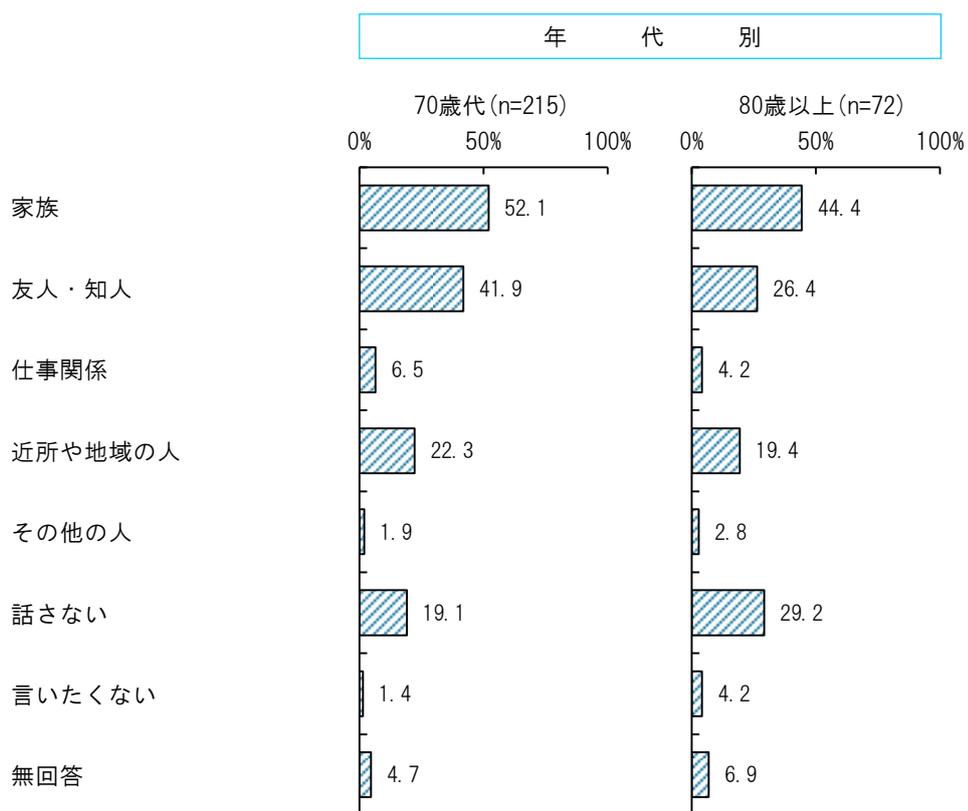
よく政治の話をする人は、「家族」が47.9%と最も多く、次いで「話さない」が30.4%、「友人・知人」が26.4%などとなっています。



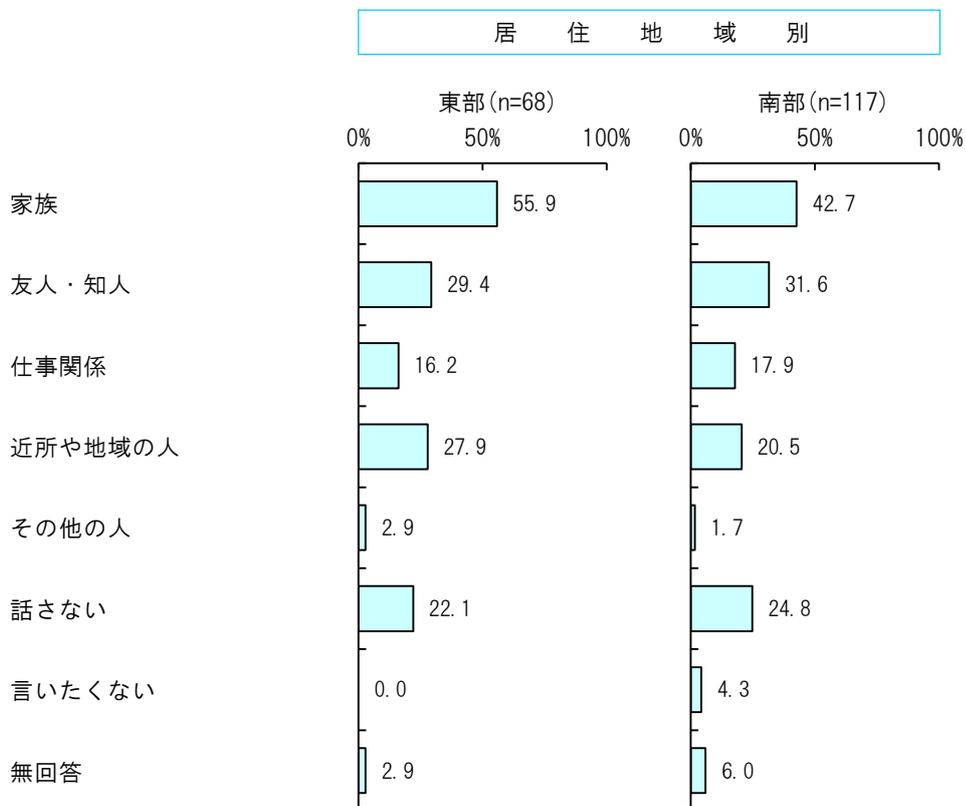
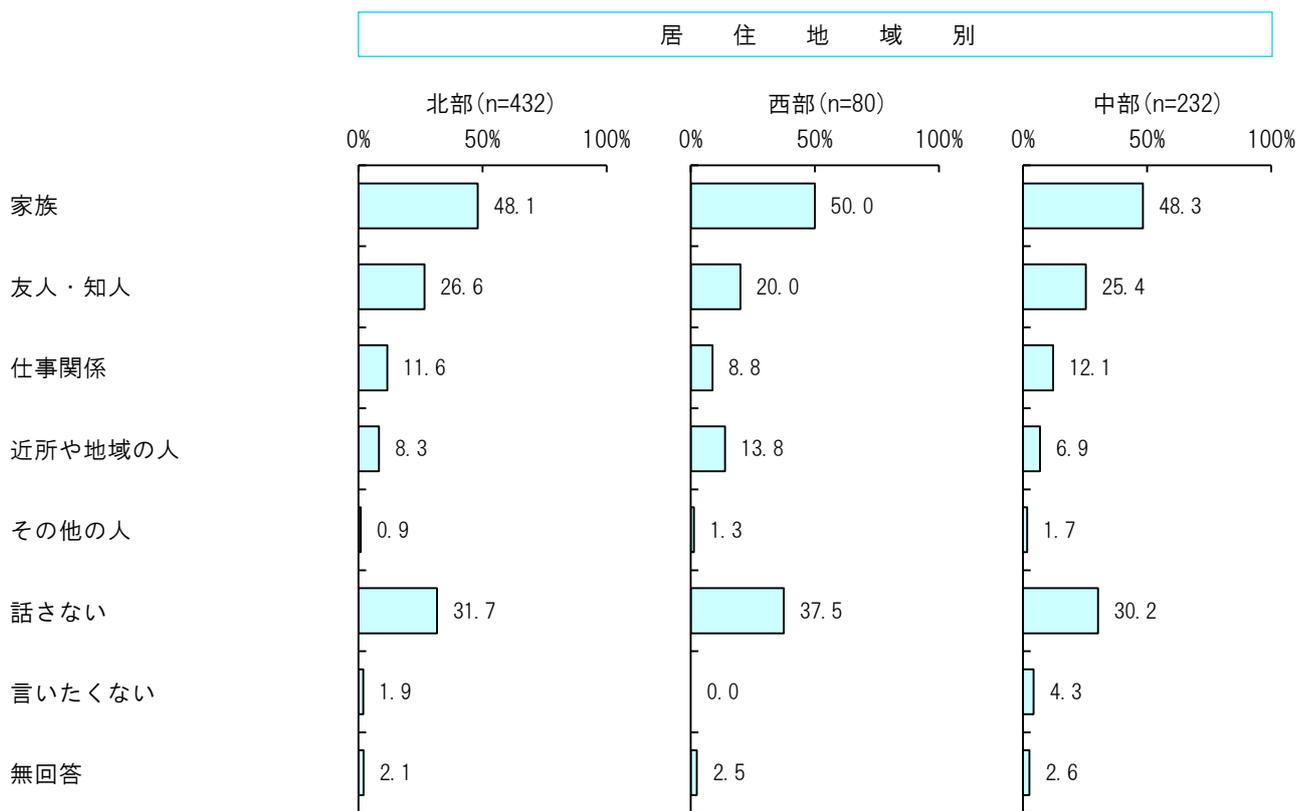
5. よく政治の話をする人【年代別】



5. よく政治の話をする人【年代別】



5. よく政治の話をする人【居住地域別】

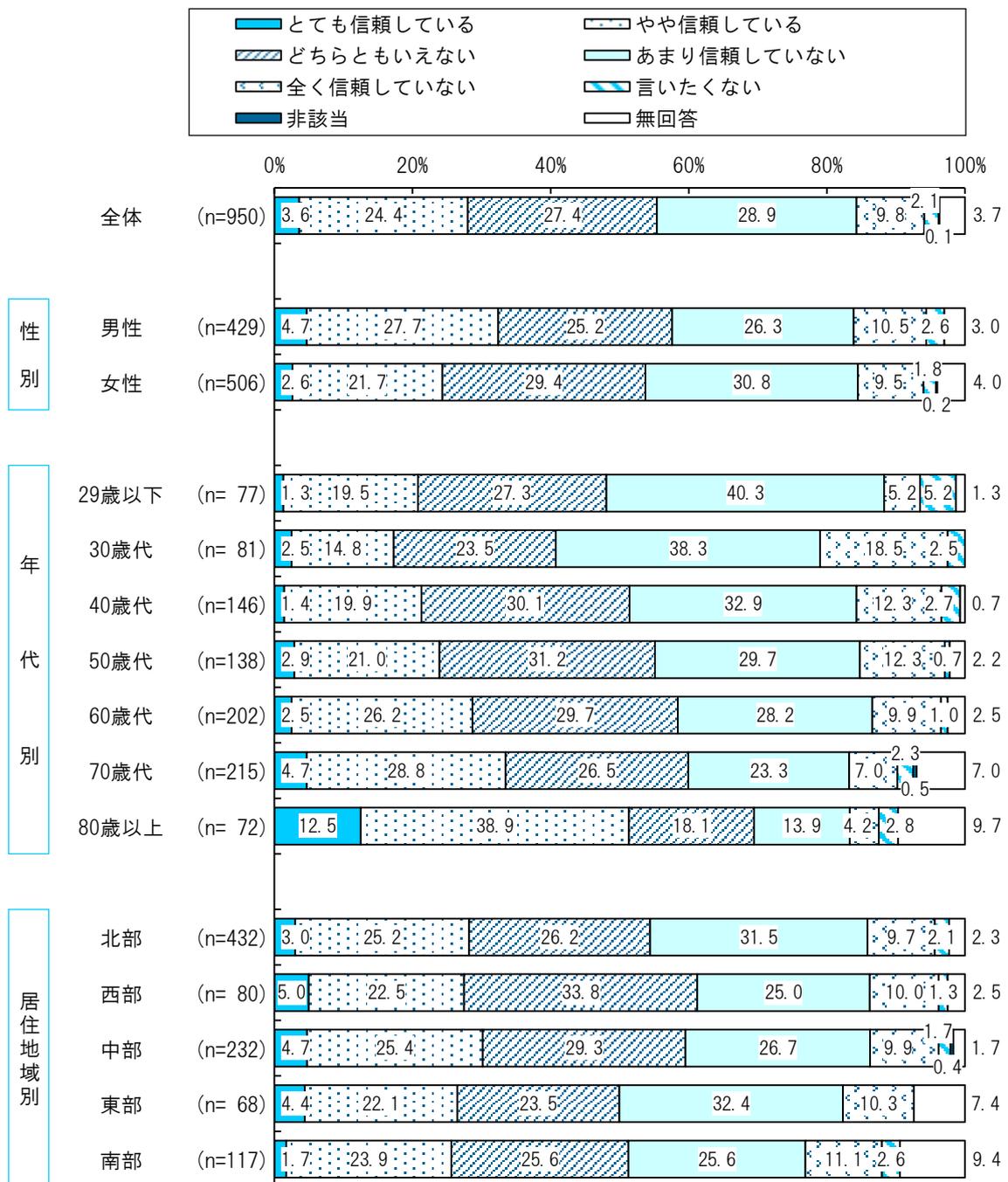


6. 政治への信頼度

Q28 あなたは、国や奈良県、あなたが今お住まいの市町村の政治について、どの程度、信頼していますか。
(それぞれ1つに○)

①国の政治

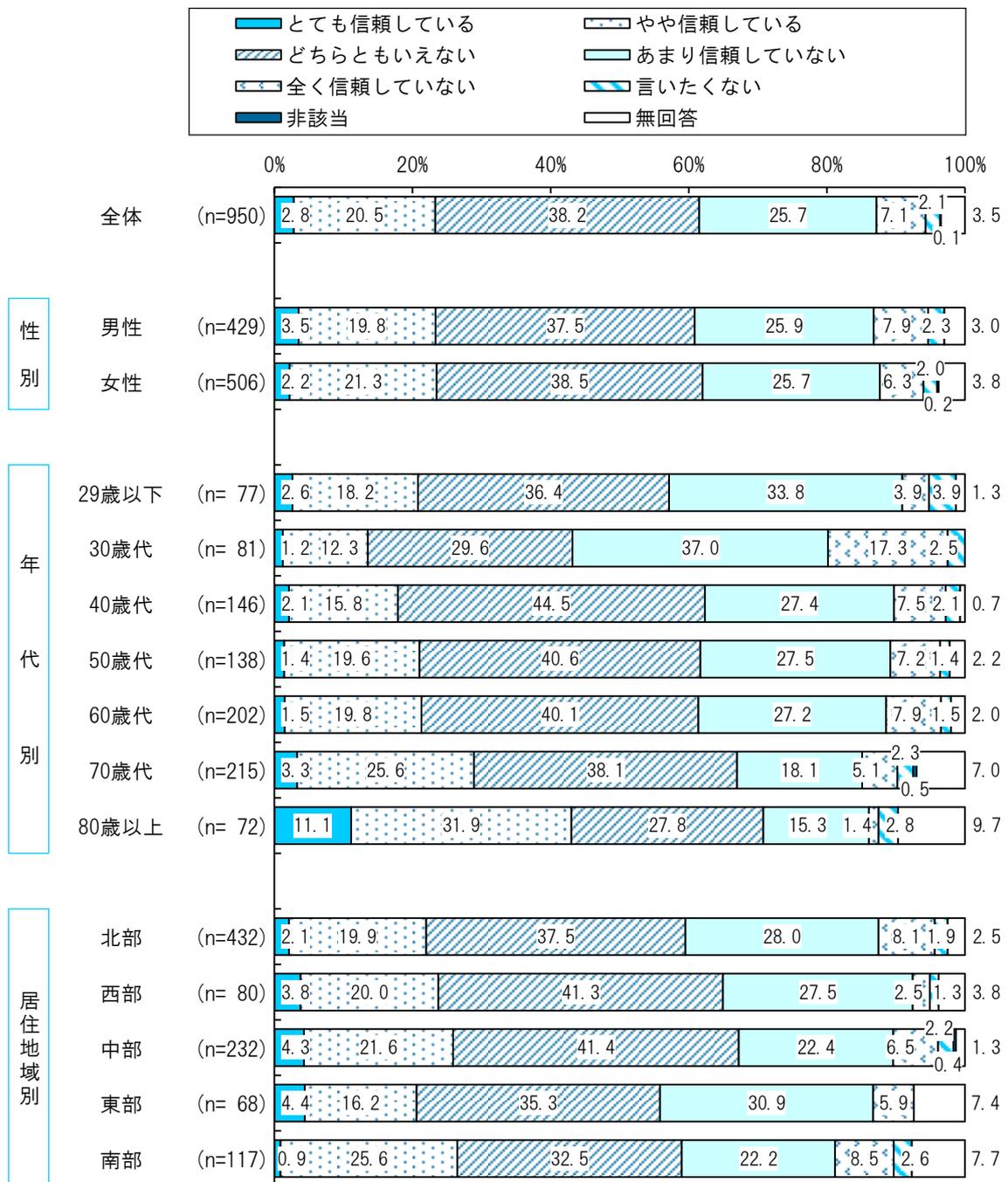
国の政治への信頼度は、「あまり信頼していない」が28.9%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が27.4%、「やや信頼している」が24.4%などとなっています。



6. 政治への信頼度

②奈良県の政治

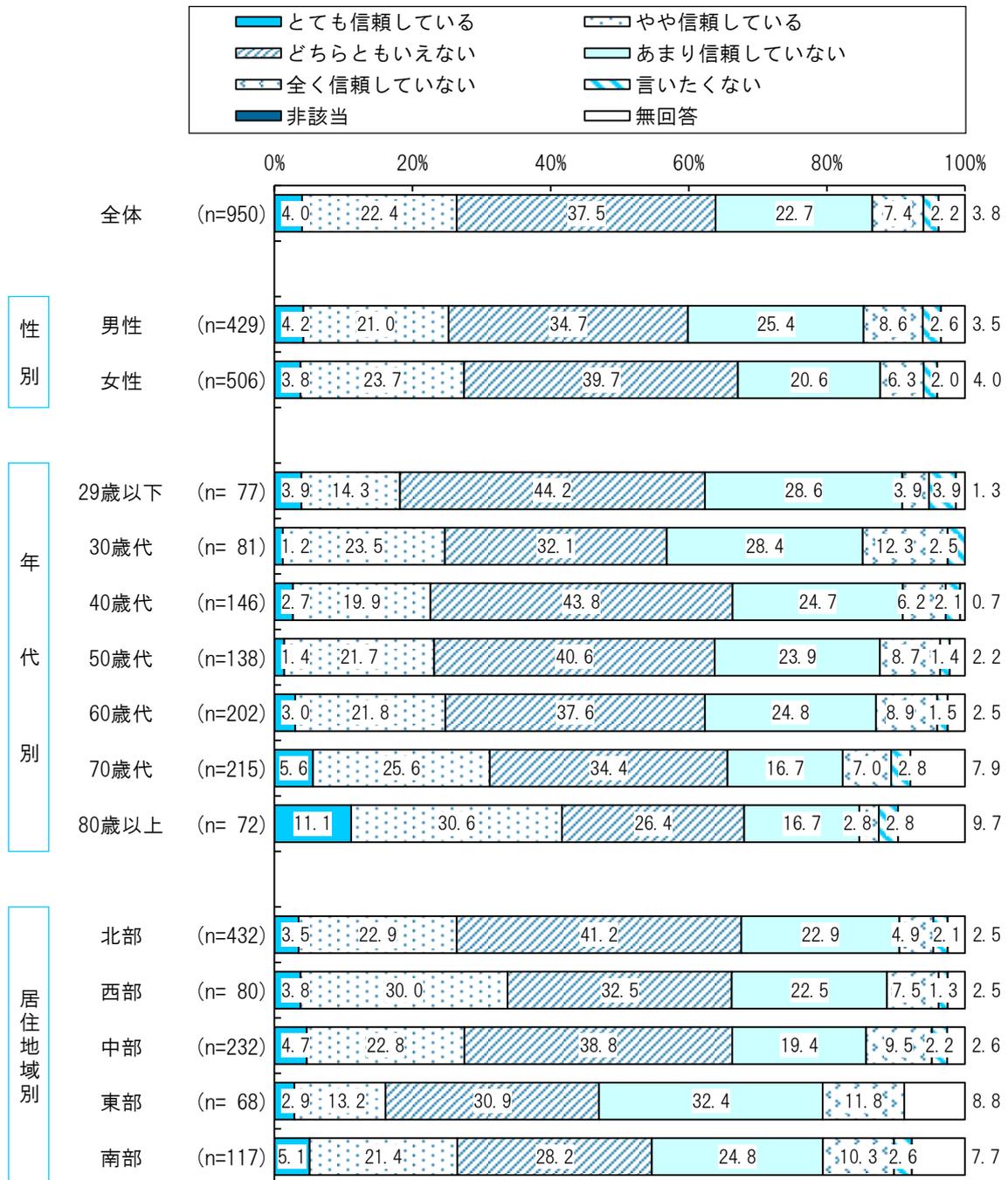
奈良県の政治への信頼度は、「どちらともいえない」が38.2%と最も多く、次いで「あまり信頼していない」が25.7%、「やや信頼している」が20.5%などとなっています。



6. 政治への信頼度

③あなたが今お住まいの市町村の政治

あなたが今お住まいの市町村の政治への信頼度は、「どちらともいえない」が37.5%と最も多く、次いで「あまり信頼していない」が22.7%、「やや信頼している」が22.4%などとなっています。



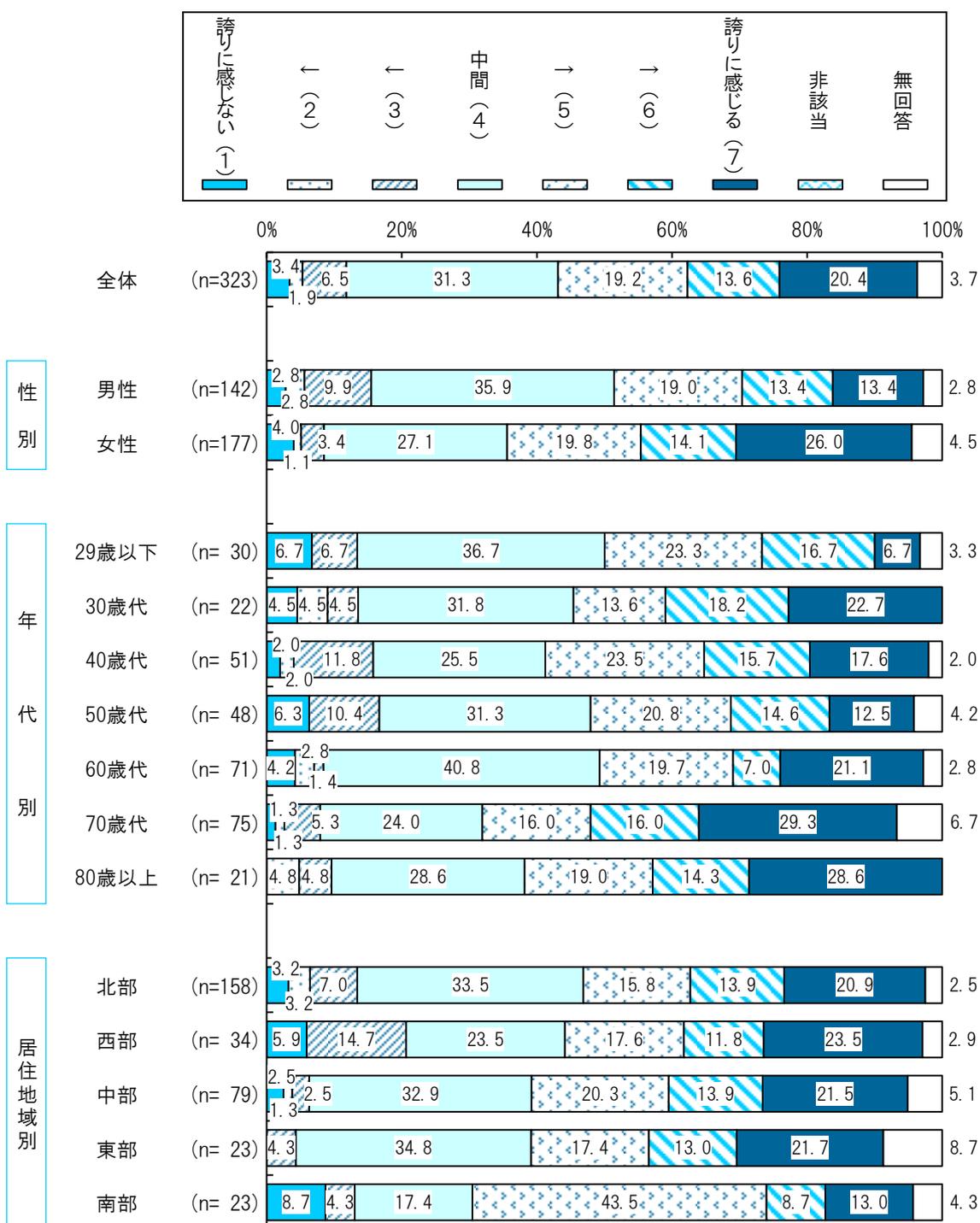
7. 居住地に関する誇り【A群】

Q29 奈良県は、歴史的・地理的にも恵まれた条件を持つ地域です。

そこで、こうした条件にある「奈良県」・「あなたがお住まいの市町村」・「関西圏」に関して、あなたはどれくらい、それを誇りにお感じになりますか。それぞれの項目について、あなたの自身の感覚にもっとも近いものを1つずつお選びください。（それぞれ1つに○）

①「奈良県」に住んでいること

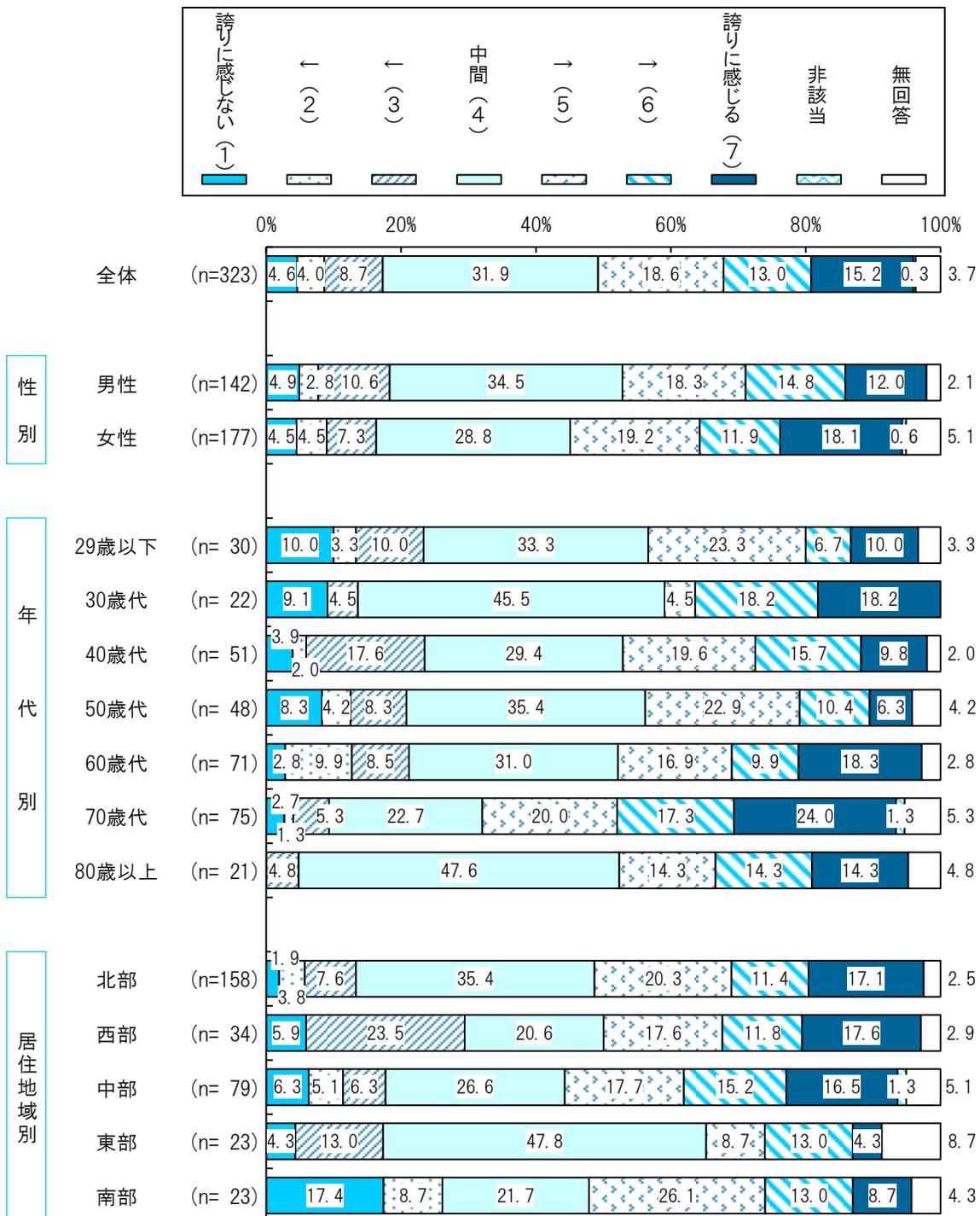
「奈良県」に住んでいることに関する誇り【A群】は、「中間（4）」が31.3%と最も多く、次いで「誇りに感じる（7）」が20.4%、「→（5）」が19.2%などとなっています。



7. 居住地に関する誇り【A群】

②「あなたがお住まいの市町村」に住んでいること

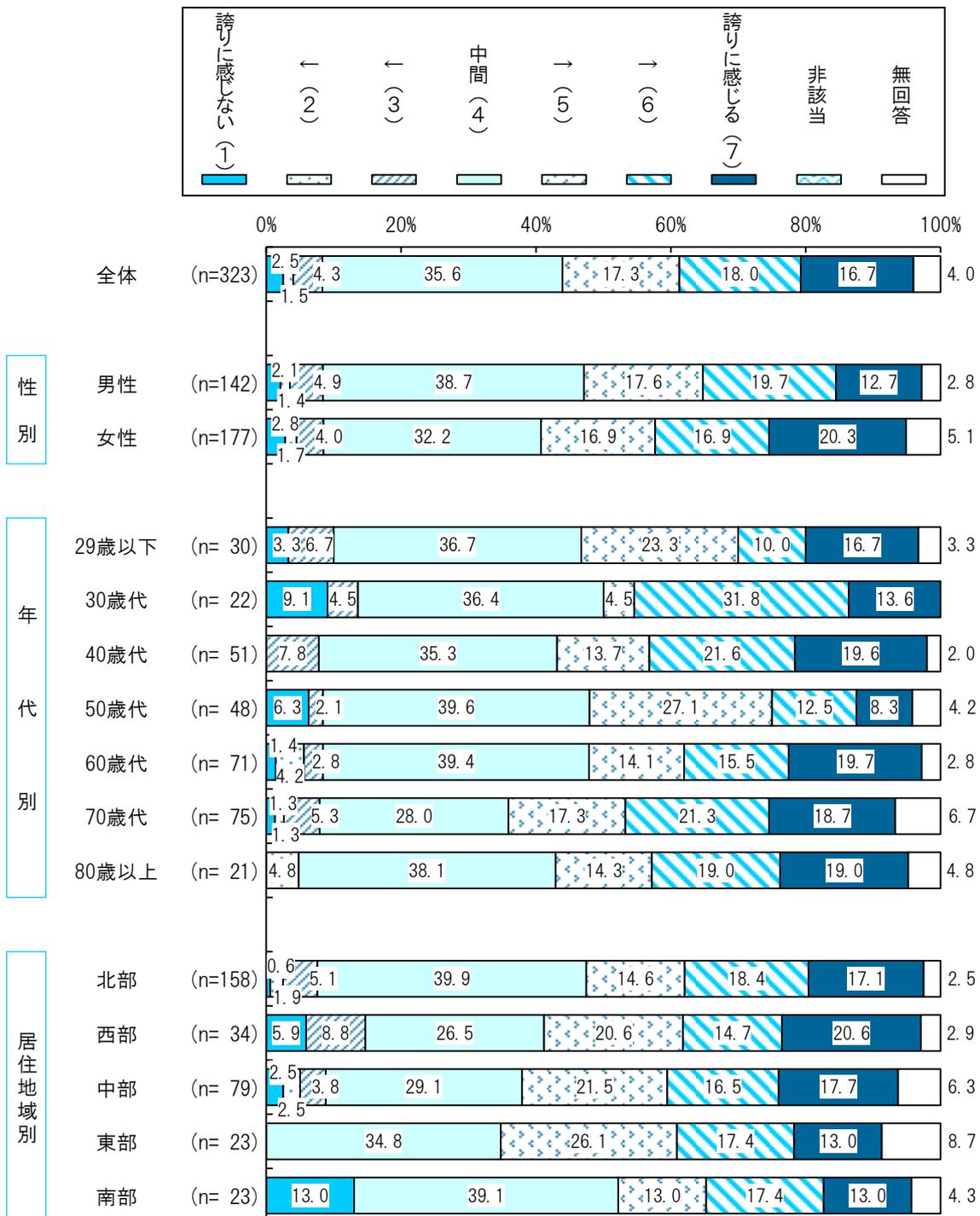
「あなたがお住まいの市町村」に住んでいることに関する誇り【A群】は、「中間（4）」が31.9%と最も多く、次いで「→（5）」が18.6%、「誇りに感じる（7）」が15.2%などとなっています。



7. 居住地に関する誇り【A群】

③「関西圏」に住んでいること

「関西圏」に住んでいることに関する誇り【A群】は、「中間（4）」が35.6%と最も多く、次いで「→（6）」が18.0%、「→（5）」が17.3%などとなっています。



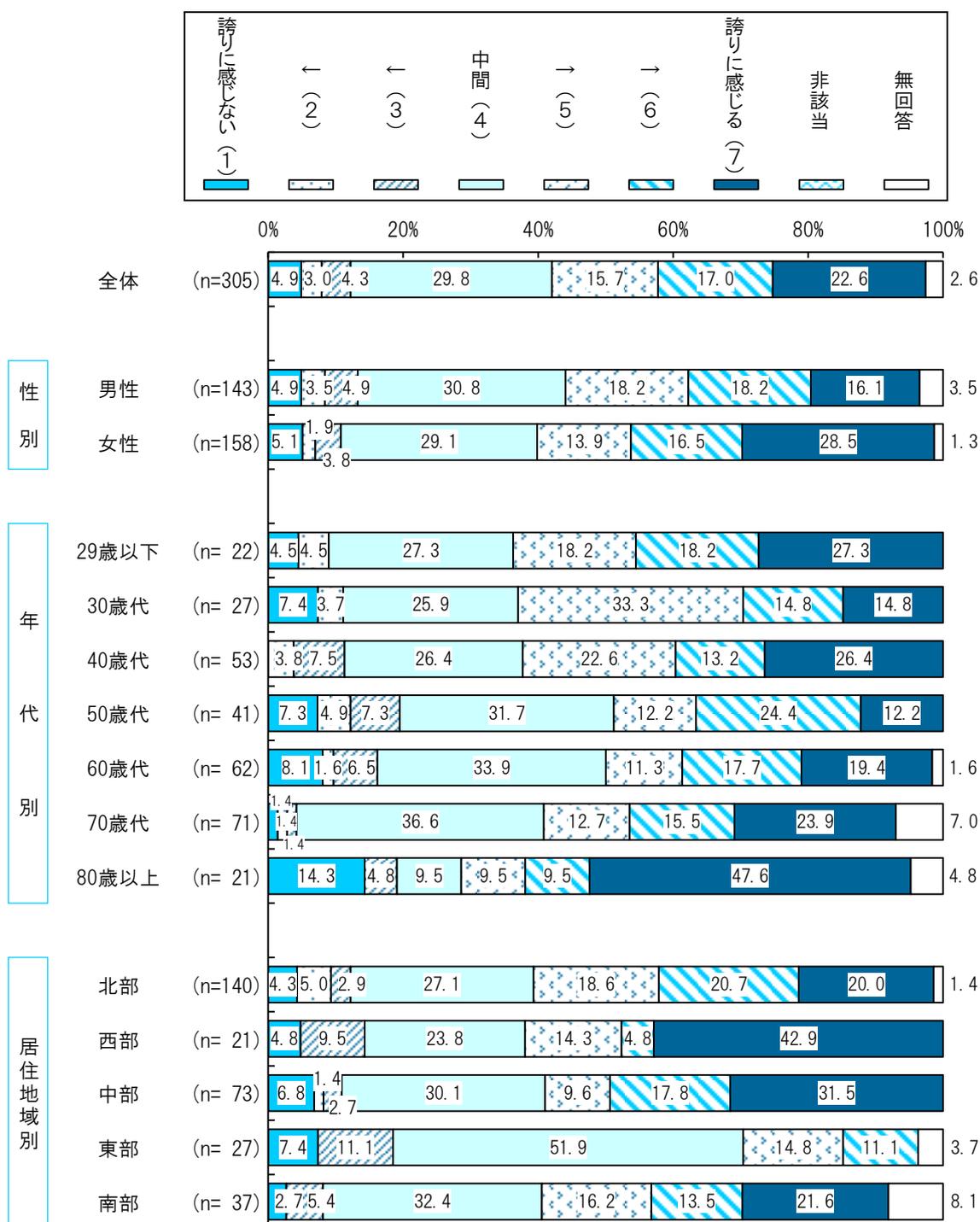
8. 居住地に関する誇り【B群】

Q29 奈良県は、歴史的・地理的にも恵まれた条件を持つ地域です。例えば、奈良県は、全国的に見ても、自然災害による被害が少ない地域です。実際に、内閣府「南海トラフ巨大地震の被害想定について」では、奈良県の地震被害は、近隣府県に比べても小さいことが示されています。

そこで、こうした条件にある「奈良県」・「あなたがお住まいの市町村」・「関西圏」に関して、あなたはどれくらい、それを誇りにお感じになりますか。それぞれの項目について、あなた自身の感覚にもっとも近いものを1つずつお選びください。（それぞれ1つに○）

①「奈良県」に住んでいること

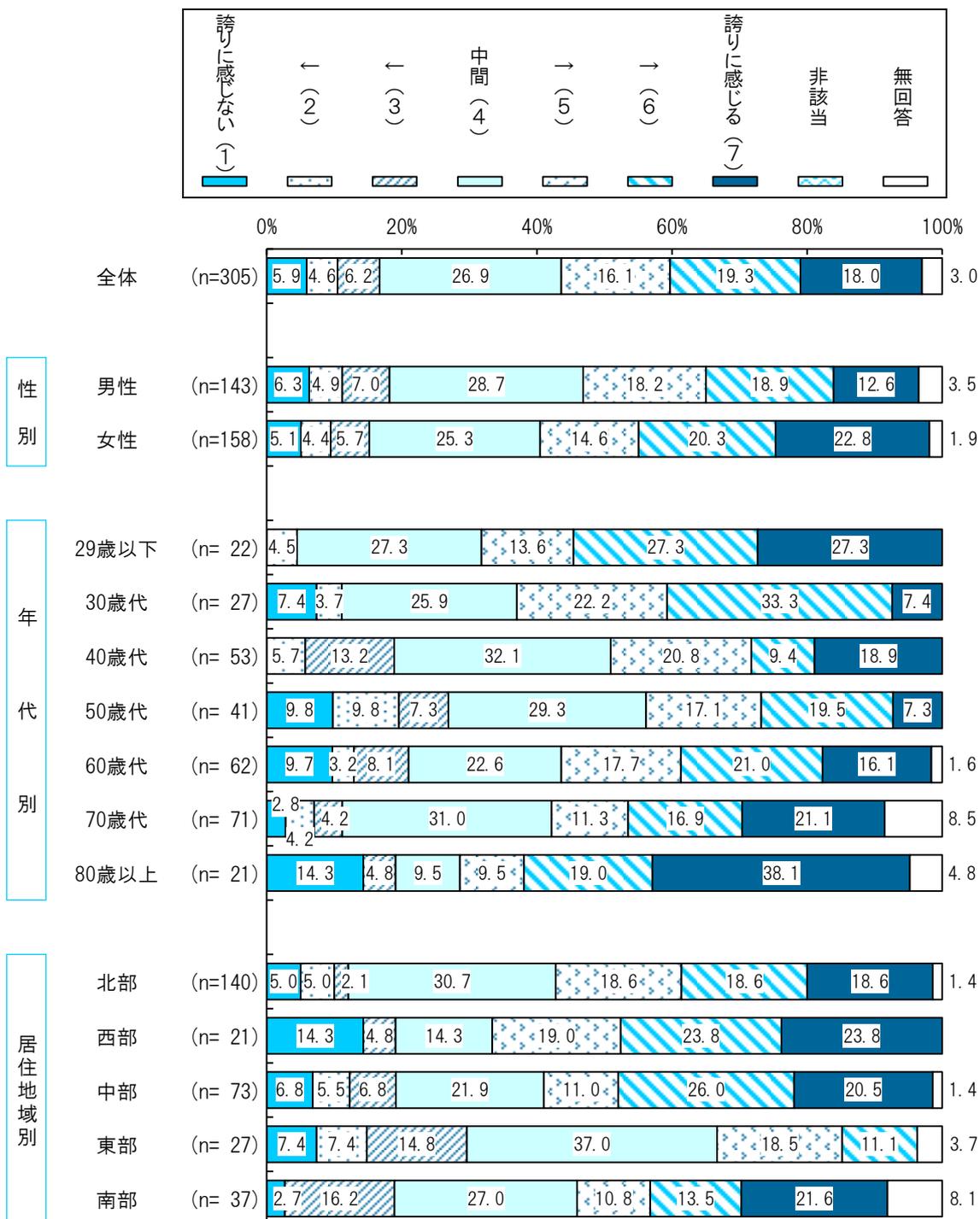
「奈良県」に住んでいることに関する誇り【B群】は、「中間（4）」が29.8%と最も多く、次いで「誇りに感じる（7）」が22.6%、「→（6）」が17.0%などとなっています。



8. 居住地に関する誇り【B群】

②「あなたがお住まいの市町村」に住んでいること

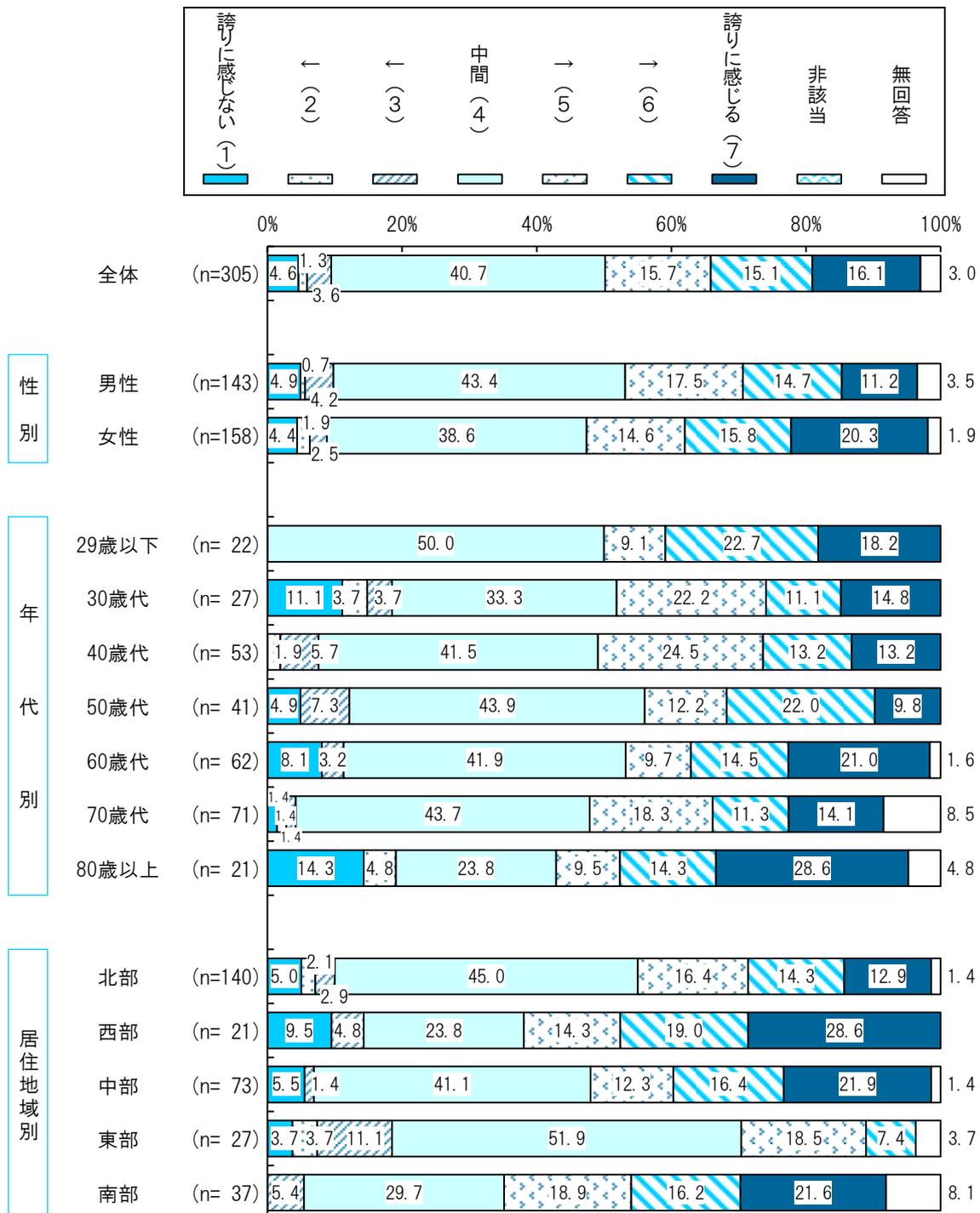
「あなたがお住まいの市町村」に住んでいることに関する誇り【B群】は、「中間（4）」が26.9%と最も多く、次いで「→（6）」が19.3%、「誇りに感じる（7）」が18.0%などとなっています。



8. 居住地に関する誇り【B群】

③「関西圏」に住んでいること

「関西圏」に住んでいることに関する誇り【B群】は、「中間（4）」が40.7%と最も多く、次いで「誇りに感じる（7）」が16.1%、「→（5）」が15.7%などとなっています。



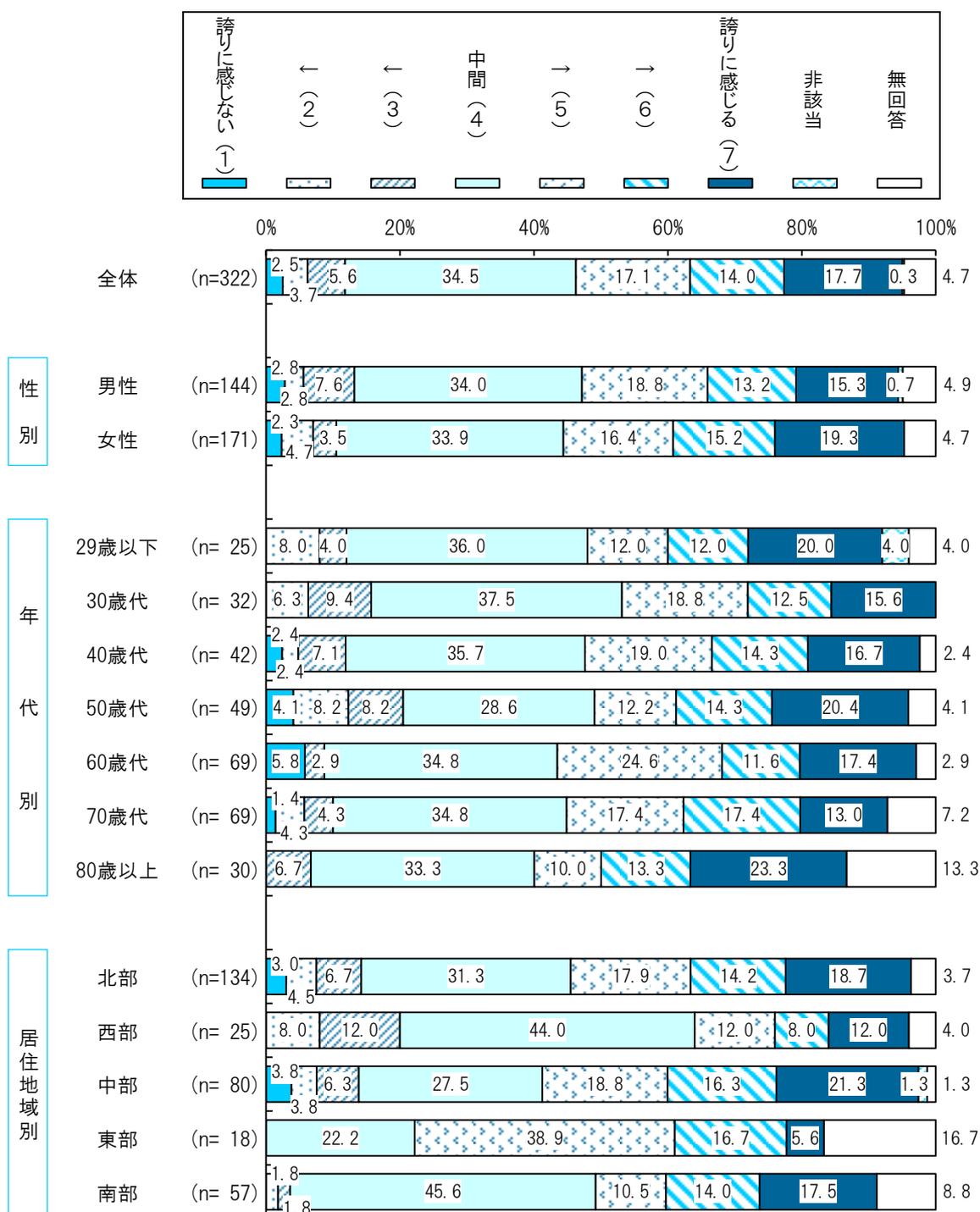
9. 居住地に関する誇り【C群】

Q29 奈良県は、歴史的・地理的にも恵まれた条件を持つ地域です。例えば、奈良県は、全国的に見ても、歴史遺産や観光資源が多い地域です。実際に、観光庁「訪日外国人消費動向調査」においても、2017年度に外国人観光客数が訪問した都道府県別のランキングで奈良県は10位と高い位置にいます。

そこで、こうした条件にある「奈良県」・「あなたがお住まいの市町村」・「関西圏」に関して、あなたはどれくらい、それを誇りにお感じになりますか。それぞれの項目について、あなた自身の感覚にもっとも近いものを1つずつお選びください。（それぞれ1つに○）

①「奈良県」に住んでいること

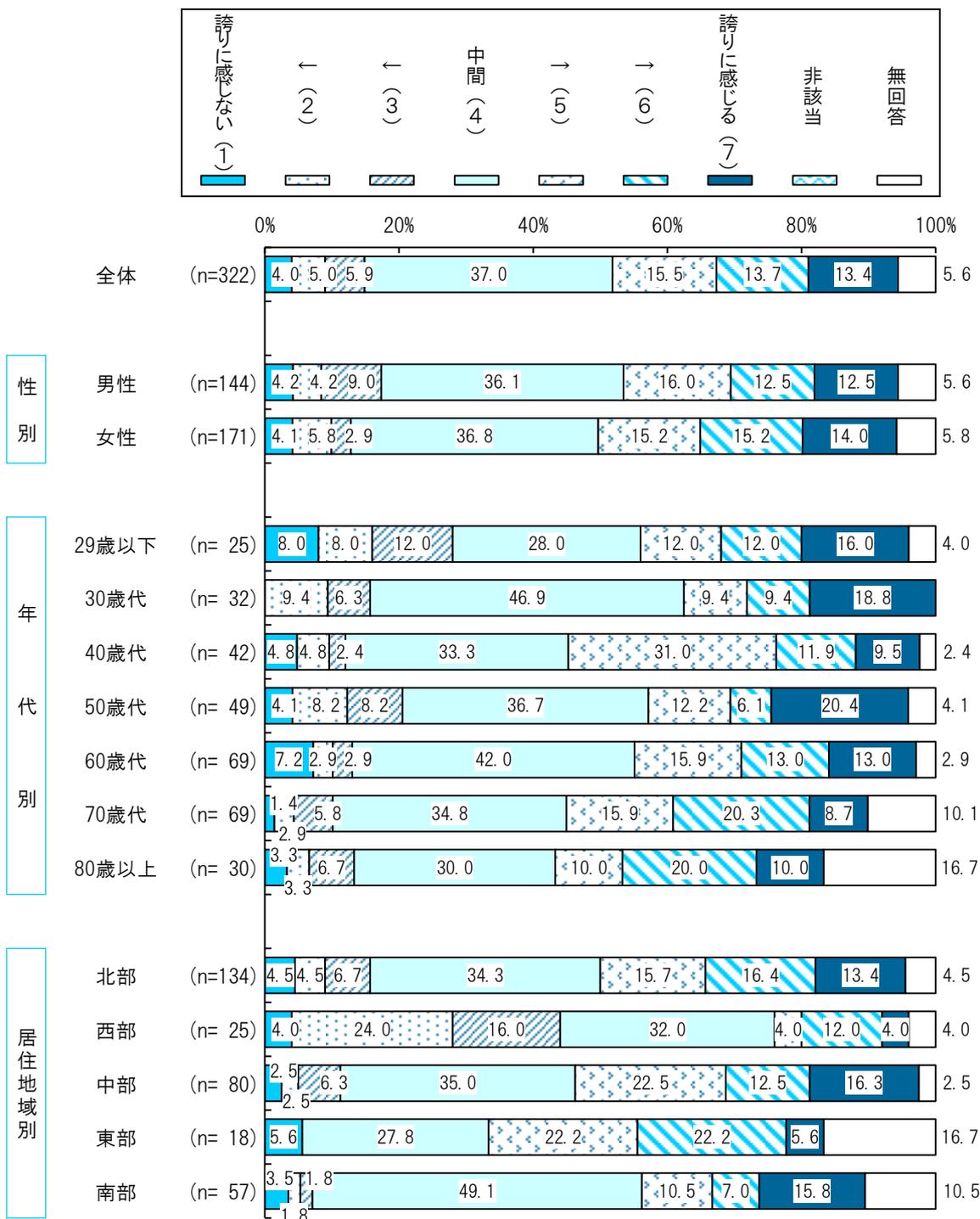
「奈良県」に住んでいることに関する誇り【C群】は、「中間（4）」が34.5%と最も多く、次いで「誇りに感じる（7）」が17.7%、「→（5）」が17.1%などとなっています。



9. 居住地に関する誇り【C群】

②「あなたがお住まいの市町村」に住んでいること

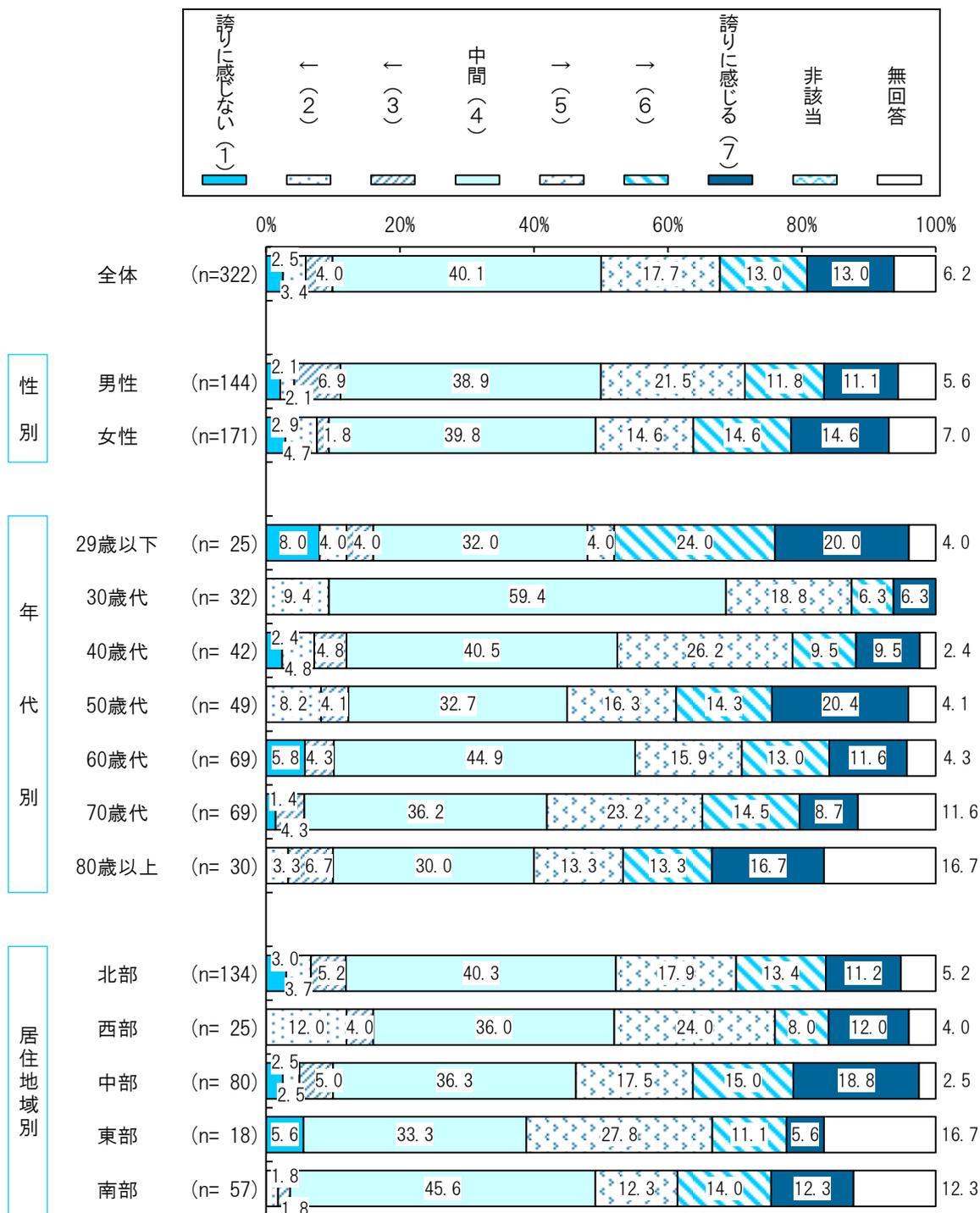
「あなたがお住まいの市町村」に住んでいることに関する誇り【C群】は、「中間（4）」が37.0%と最も多く、次いで「→（5）」が15.5%、「→（6）」が13.7%などとなっています。



9. 居住地に関する誇り【C群】

③「関西圏」に住んでいること

「関西圏」に住んでいることに関する誇り【C群】は、「中間（4）」が40.1%と最も多く、次いで「→（5）」が17.7%、「→（6）」と「誇りに感じる（7）」が13.0%などとなっています。



10. 奈良県に住むことのメリット・デメリット

Q30 では、あなたにとって、奈良県に住むことのメリット・デメリットはどのような点にあるとお感じでしょうか。以下の欄に、ご自由にお書きください。

奈良県に住むことのメリットは「災害が少ない」「大都市に近い・交通の便が良い」「歴史・文化・自然」に関するが多くなっています。デメリットは「交通・インフラ」「雇用・賃金」「商業・賑わい」に関するが多くなっています。

【メリットに関する主な意見（抜粋）】

<災害が少ない>

- ・ 地理的に災害が少なく生活がしやすい。
- ・ 自然災害のリスクが少ない。
- ・ 大きな災害被害があまりない。
- ・ 台風の心配が少ない。
- ・ 他府県と比べると災害が少ないので安心できる。
- ・ 天災が少なく安全な住宅環境である。
- ・ 治安が良く大きな災害が少ない。
- ・ 津波の心配がない。

<大都市に近い・交通の便が良い>

- ・ 京都、大阪、神戸に電車、自動車で行きやすい。
- ・ 公共交通手段の利便性が良い。
- ・ 東西南北のどの都市・地域にも行きやすい。
- ・ 大阪、京都、名古屋、神戸の大都市に比較的短時間で行くことができる。
- ・ 田舎だが、交通の便は良く、住みやすい。
- ・ 自然が多く通勤も便利。
- ・ 自然が多い割に京都、大阪に近く便利である。

<歴史・文化・自然>

- ・ 森林、緑が豊かである。
- ・ 自然、歴史を身近に感じる事ができる。
- ・ 自然が多く、有名なお寺、神社が多数ある。
- ・ 歴史遺産や観光資源がたくさんある。
- ・ 歴史、自然を通して日常生活を楽しみ、穏やかに過ごせる。
- ・ 自然が豊かでのんびりしている。人間性も良い。
- ・ 電車から世界遺産が見える。
- ・ 自然がたくさんある。歴史を感じられる。
- ・ 自然があつて空気がおいしい。

10. 奈良県に住むことのメリット・デメリット

【デメリットに関する主な意見（抜粋）】

<交通・インフラ>

- ・他県に比べ道路事情が悪い。
- ・公共交通手段が少なく、移動に時間がかかる。
- ・高齢になった時の交通手段が少ない。
- ・南北交通網が少なく、不便。
- ・日常移動するためのバス等、交通の便が悪く住みにくい。
- ・新幹線がとまらない。空港がない。
- ・車がないと移動が不便。
- ・道路がせまい。渋滞するところが多い。
- ・夜間の交通の便が悪い。

<雇用・賃金>

- ・最低賃金が安い。
- ・若者の働く所が少ない。
- ・企業が少なく、雇用が少ない。
- ・経済規模が小さい。
- ・税金が高い。
- ・産業の発展がない。
- ・地場産業がない。
- ・観光にだけ頼って大企業などが少ない。

<商業・賑わい>

- ・遊園地・動物園等大きな施設が無い。
- ・遊ぶ場所が少ない。
- ・活気がない。
- ・買い物、レジャー施設が少ない。
- ・商業施設が少ない。
- ・人口減少傾向、少子高齢化。
- ・過疎化が進み、学校統合など、子育てがしにくい。
- ・観光地の再整備など新規事業での地域活性化がパツとしない。

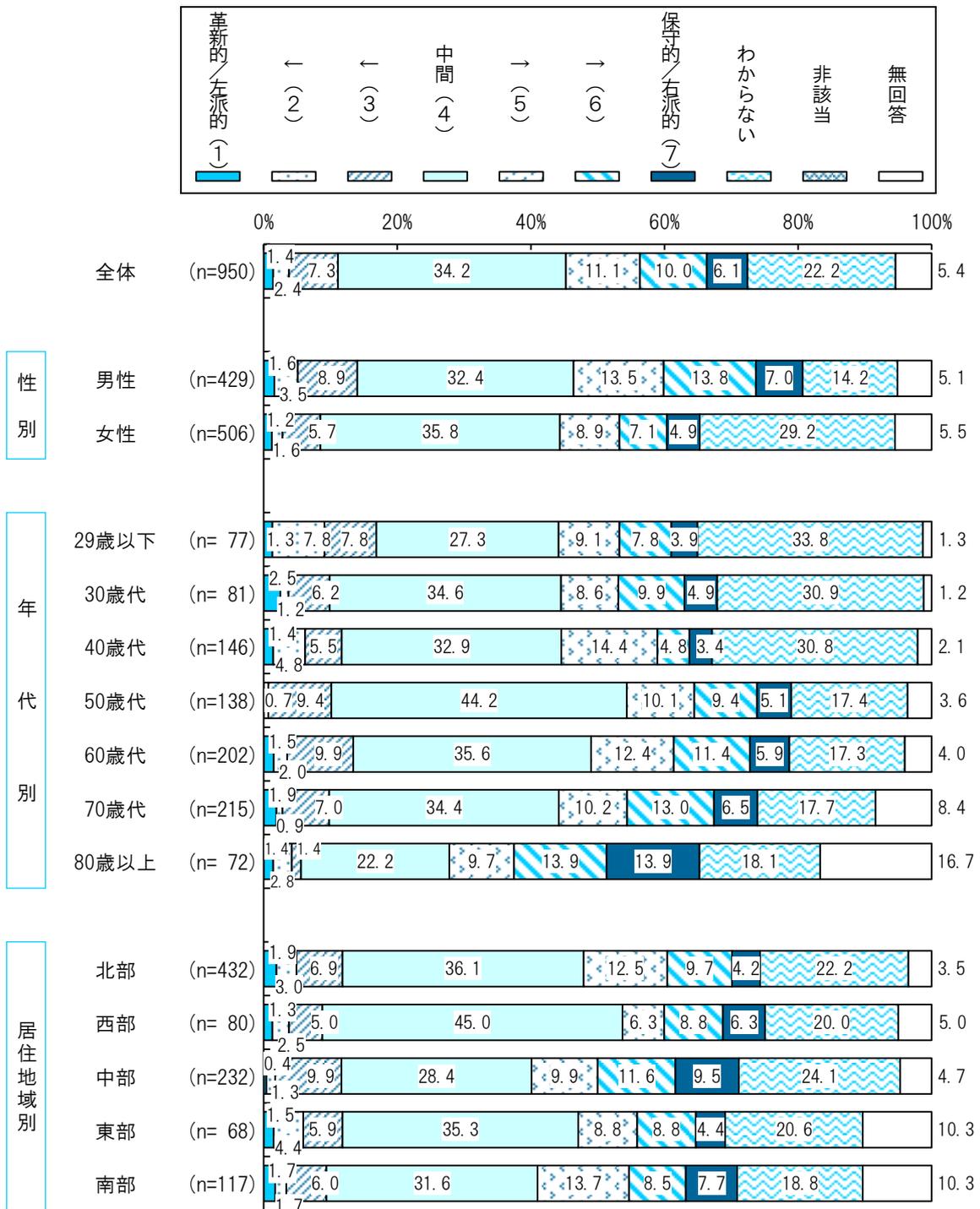
11. 政治的な立場

Q31 ところで、ある政治的な立ち位置を示す表現として、よく保守的（右派的）とか革新的（左派的）という言葉が使われています。あなた自身や、以下の政治家の政治的な立場は、以下のうちどれにあてはまるとお考えですか。

1がもっとも革新的（左派的）、7がもっとも保守的（右派的）です。1～7の数字は4を中間に、左によるほど革新的、右によるほど保守的という意味です。該当しない場合やわからない場合は「わからない」を選択してください。（1つに○）

①あなた自身

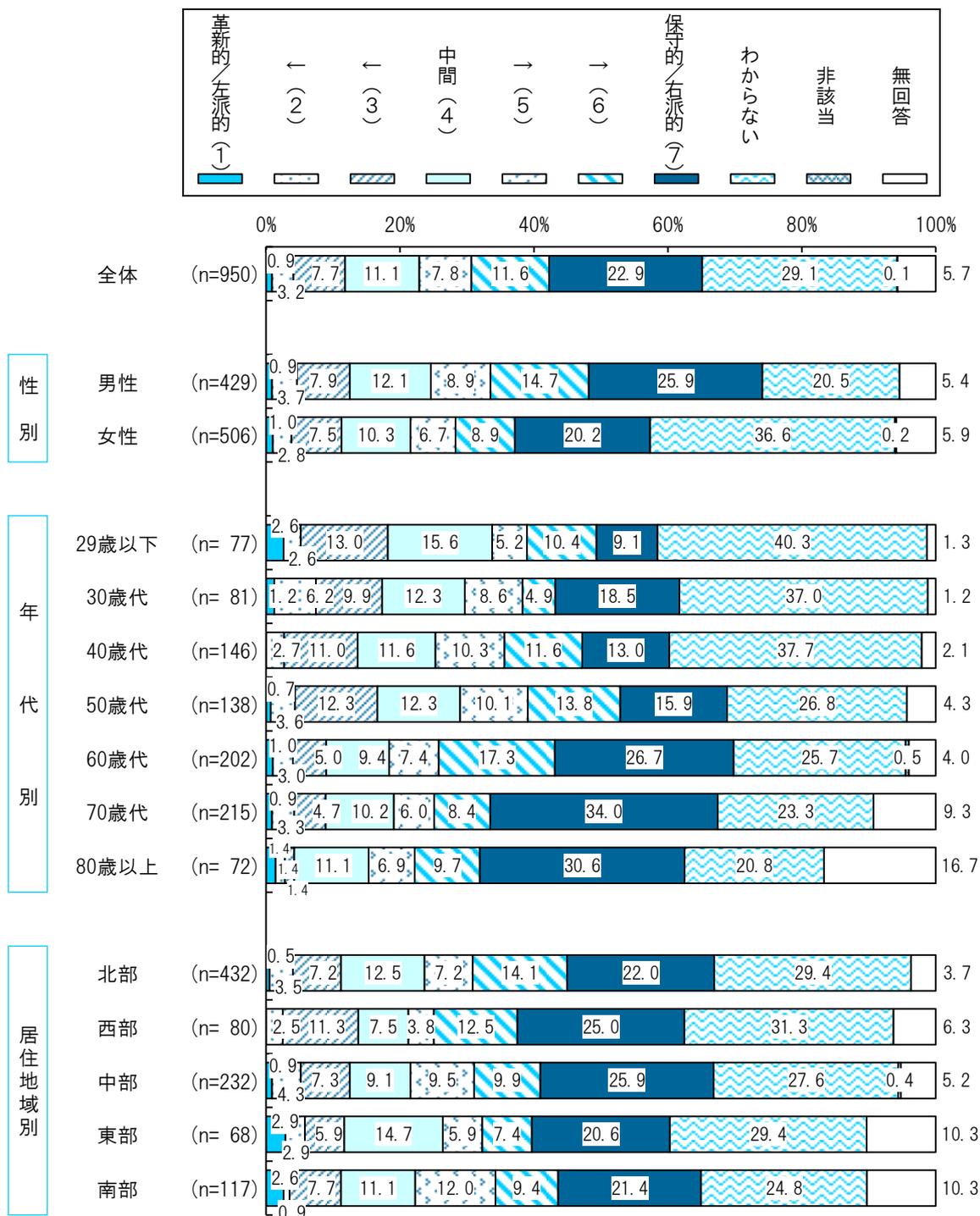
あなた自身の政治的な立場は、「中間（4）」が34.2%と最も多く、次いで「わからない」が22.2%、「→（5）」が11.1%などとなっています。



11. 政治的な立場

②安倍晋三

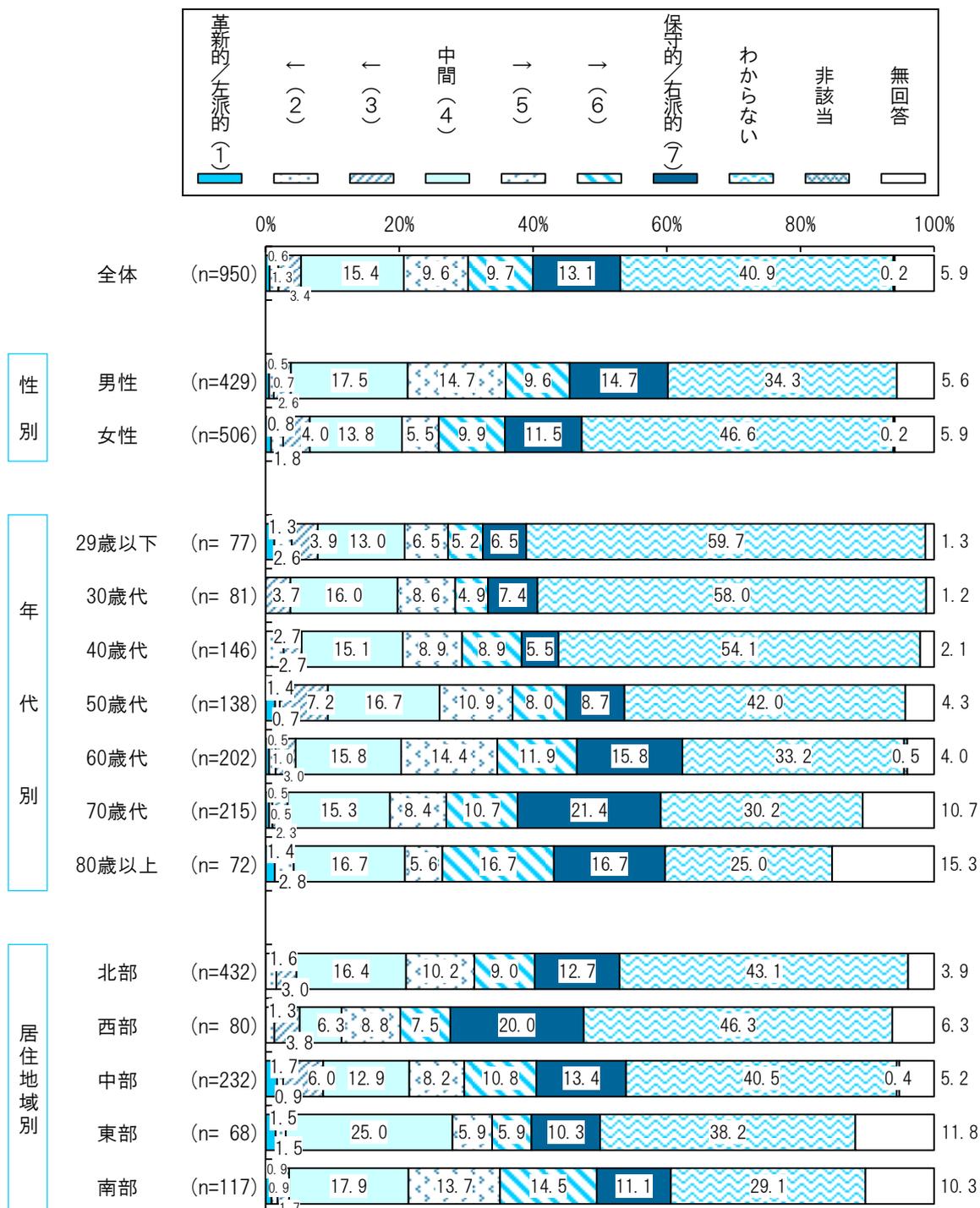
安倍晋三の政治的な立場は、「わからない」が29.1%と最も多く、次いで「保守的／右派的（7）」が22.9%、「→（6）」が11.6%などとなっています。



11. 政治的な立場

③荒井正吾

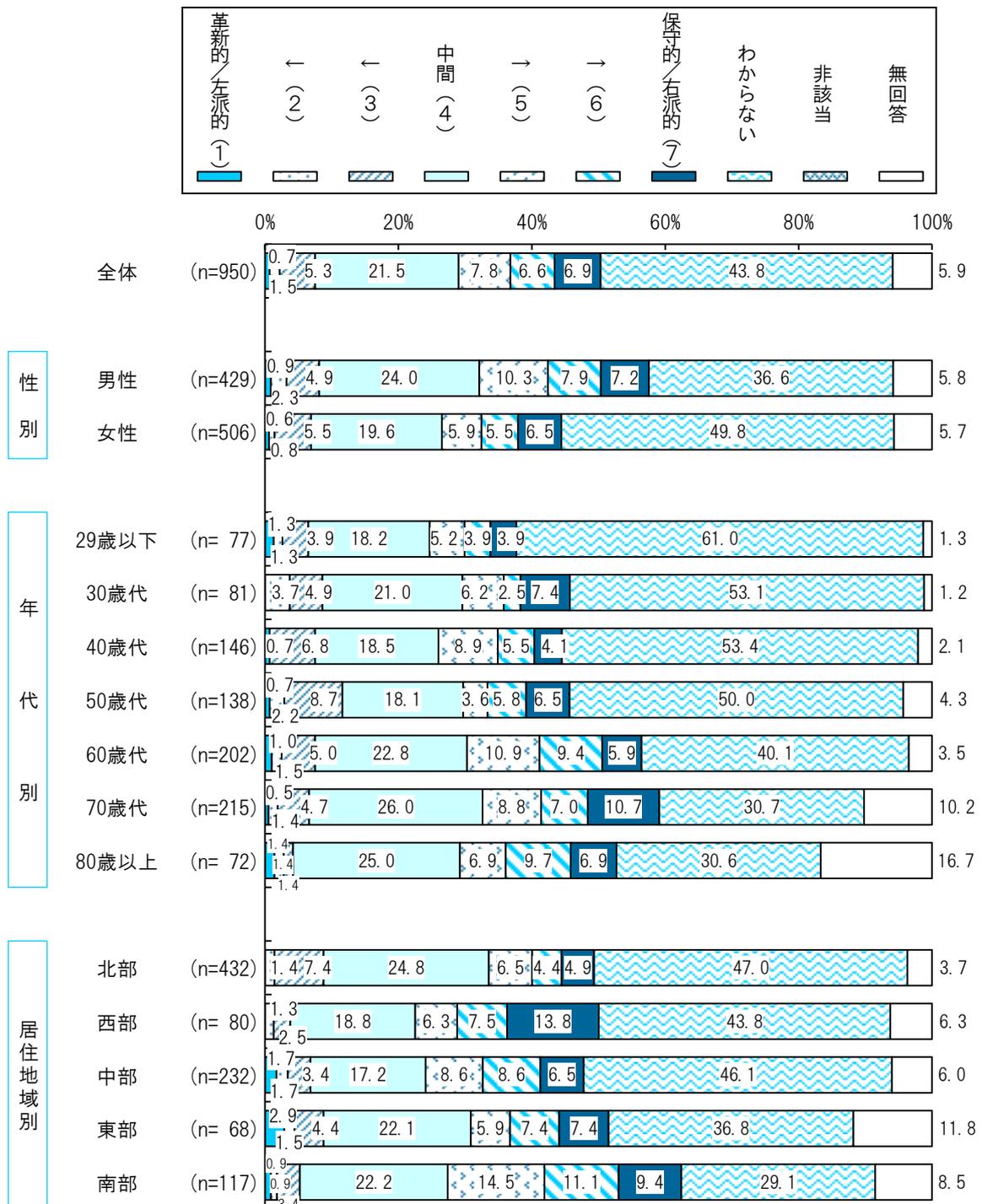
荒井正吾の政治的な立場は、「わからない」が40.9%と最も多く、次いで「中間（4）」が15.4%、「保守的／右派的（7）」が13.1%などとなっています。



11. 政治的な立場

④ あなたがお住まいの市町村長

あなたがお住まいの市町村長の政治的な立場は、「わからない」が43.8%と最も多く、次いで「中間（4）」が21.5%、「→（5）」が7.8%などとなっています。



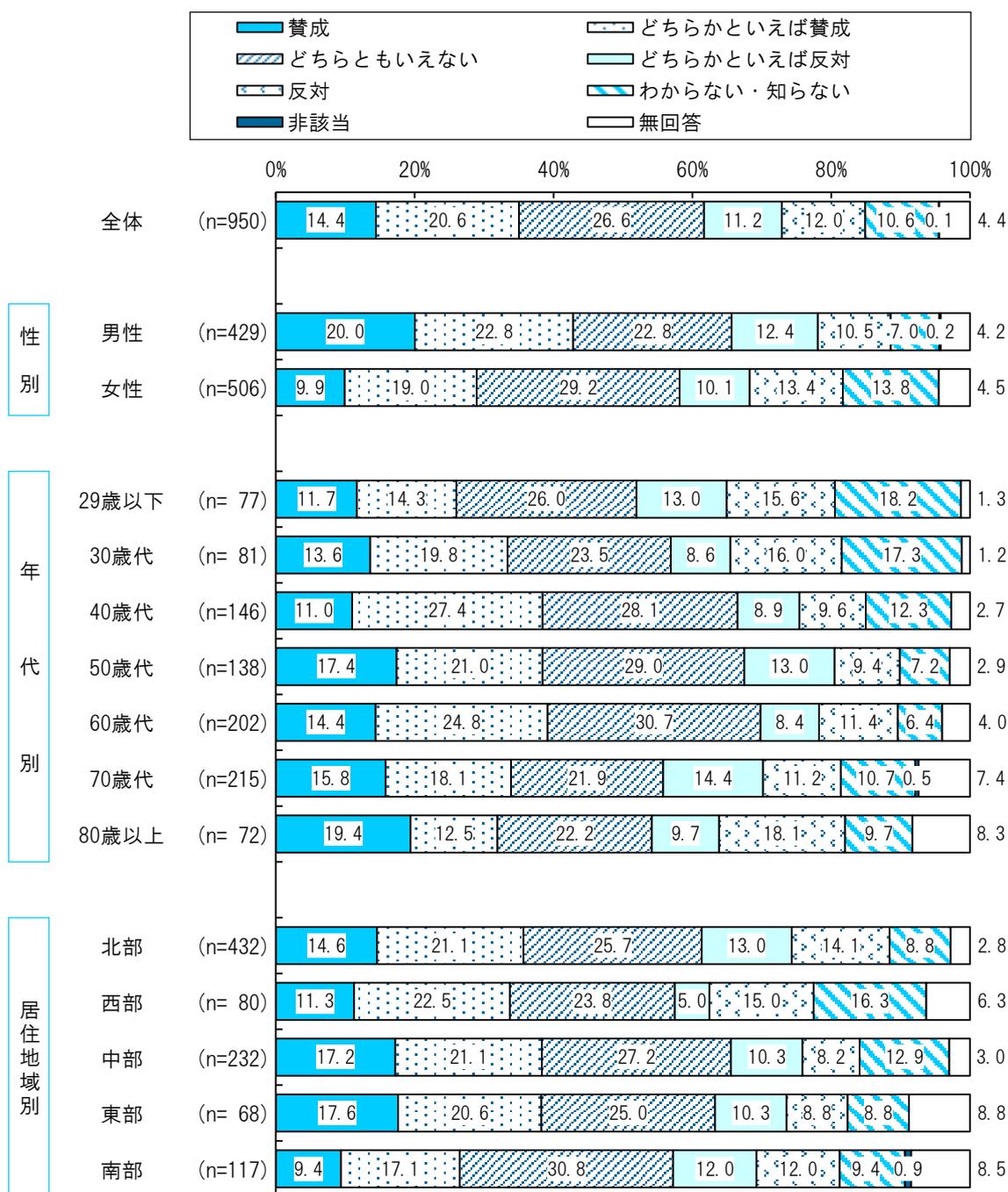
12. 政治的な争点への同意の程度

Q32 以下には、さまざまな政治的な争点について示しています。

これらの争点について、賛成する人もいれば、反対する人もいます。あなたはこれらの意見についてどのような考えをお持ちでしょうか。もっともあてはまるものを1つずつお選びください。(それぞれ1つに○)

①憲法の改正

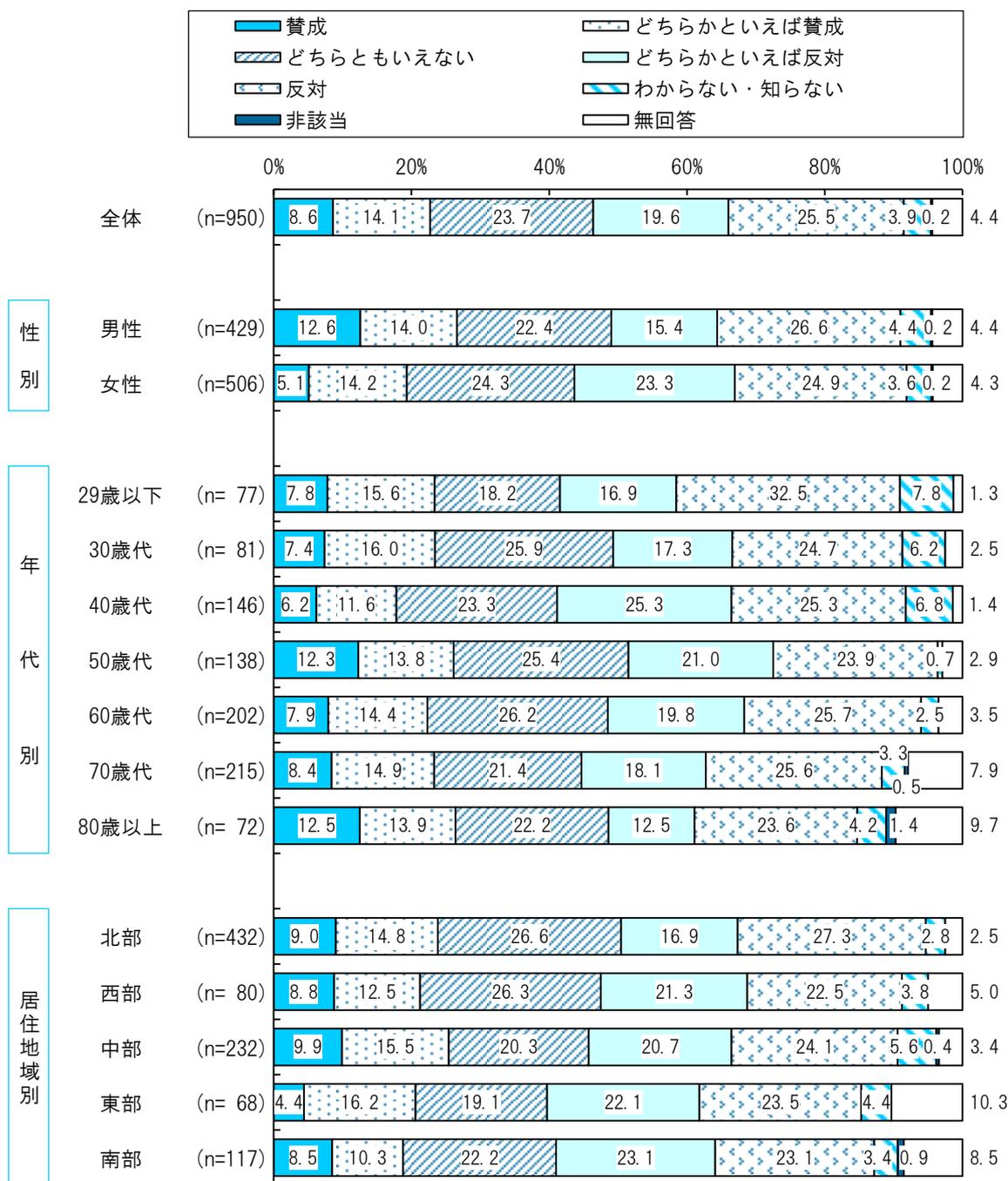
憲法の改正への同意の程度は、「どちらともいえない」が26.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば賛成」が20.6%、「賛成」が14.4%などとなっています。



12. 政治的な争点への同意の程度

②消費税の10%引き上げ

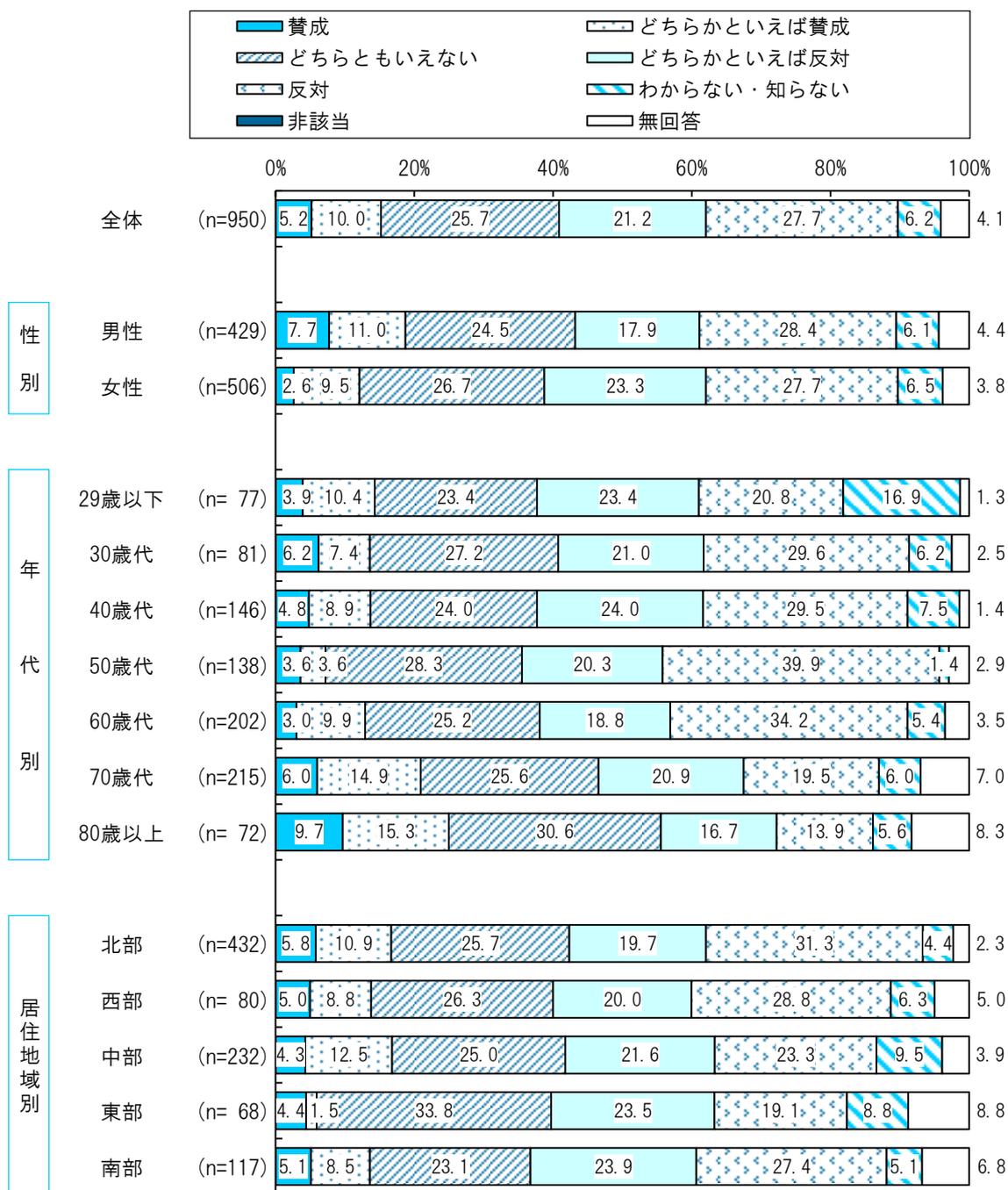
消費税の10%引き上げへの同意の程度は、「反対」が25.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が23.7%、「どちらかといえば反対」が19.6%などとなっています。



12. 政治的な争点への同意の程度

③年金受給年齢の引き上げ

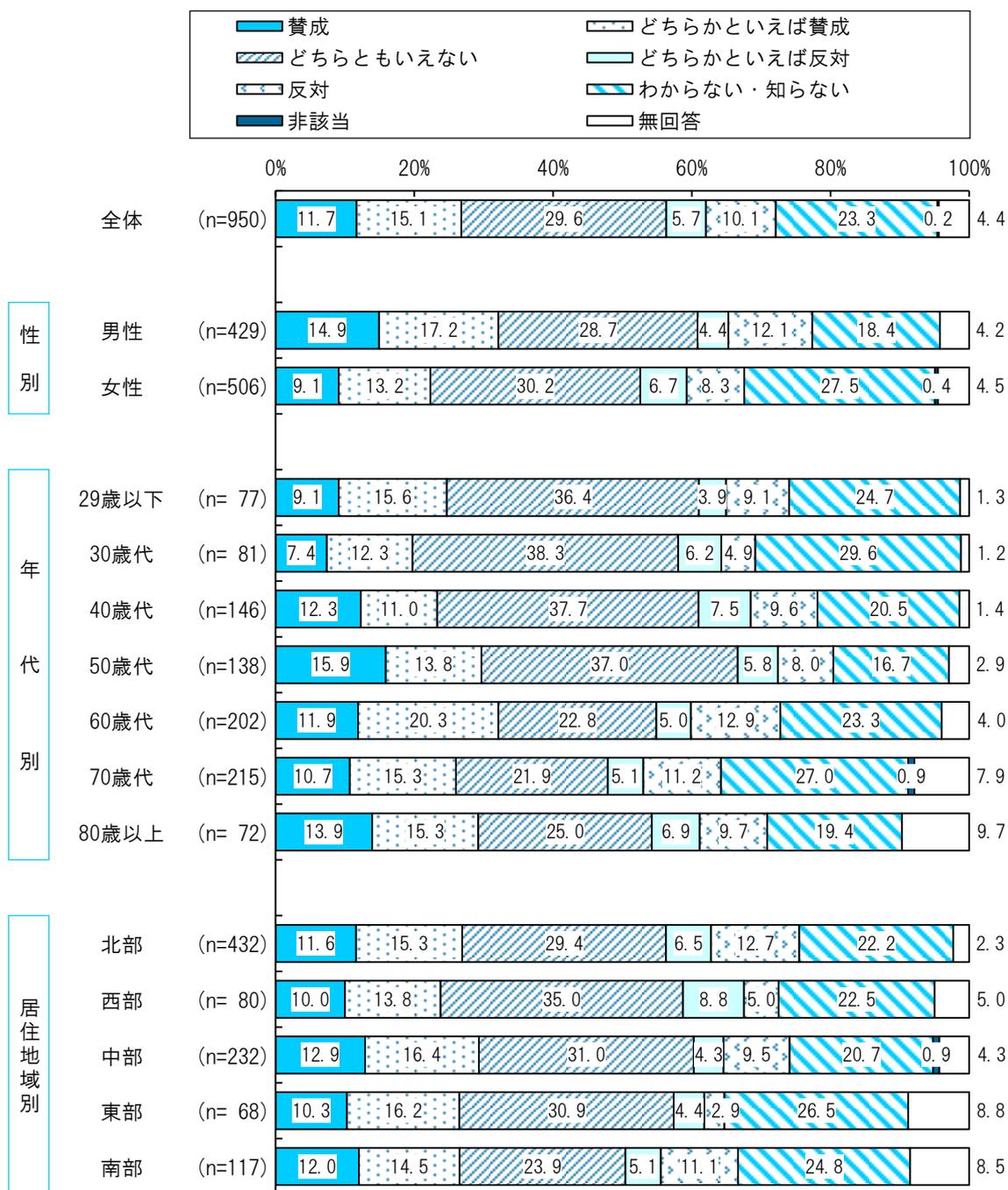
年金受給年齢の引き上げへの同意の程度は、「反対」が27.7%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が25.7%、「どちらかといえば反対」が21.2%などとなっています。



12. 政治的な争点への同意の程度

④大阪都構想の実現

大阪都構想の実現への同意の程度は、「どちらともいえない」が29.6%と最も多く、次いで「わからない・知らない」が23.3%、
「どちらかといえば賛成」が15.1%などとなっています。

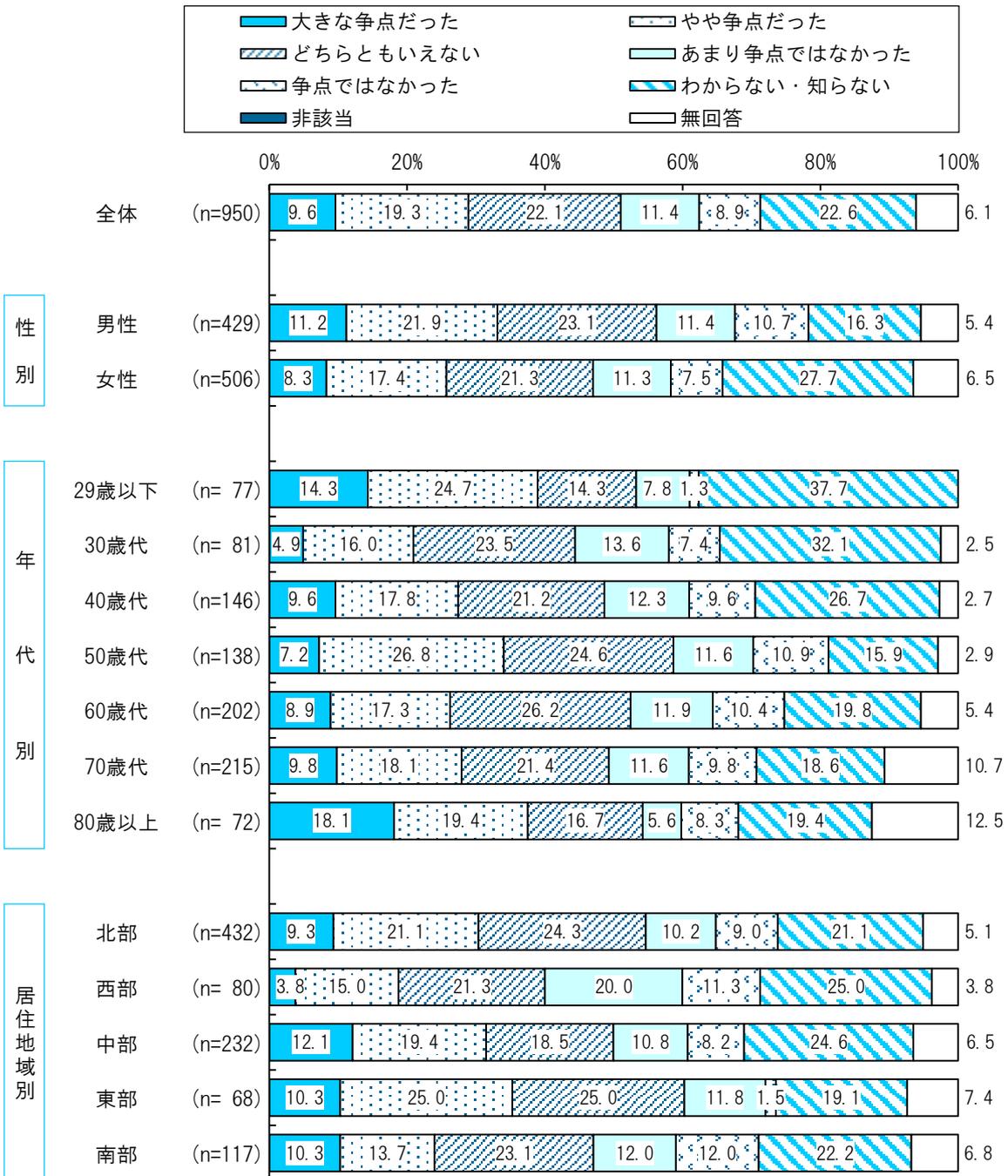


13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

Q33 奈良県知事選挙時に各候補者がそれぞれ課題を掲げられていました。あなたは、それぞれの課題について、どの程度争点になっていたと感じですか。もっともあてはまるものを1つずつお選びください。（それぞれ1つに○）

①リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定

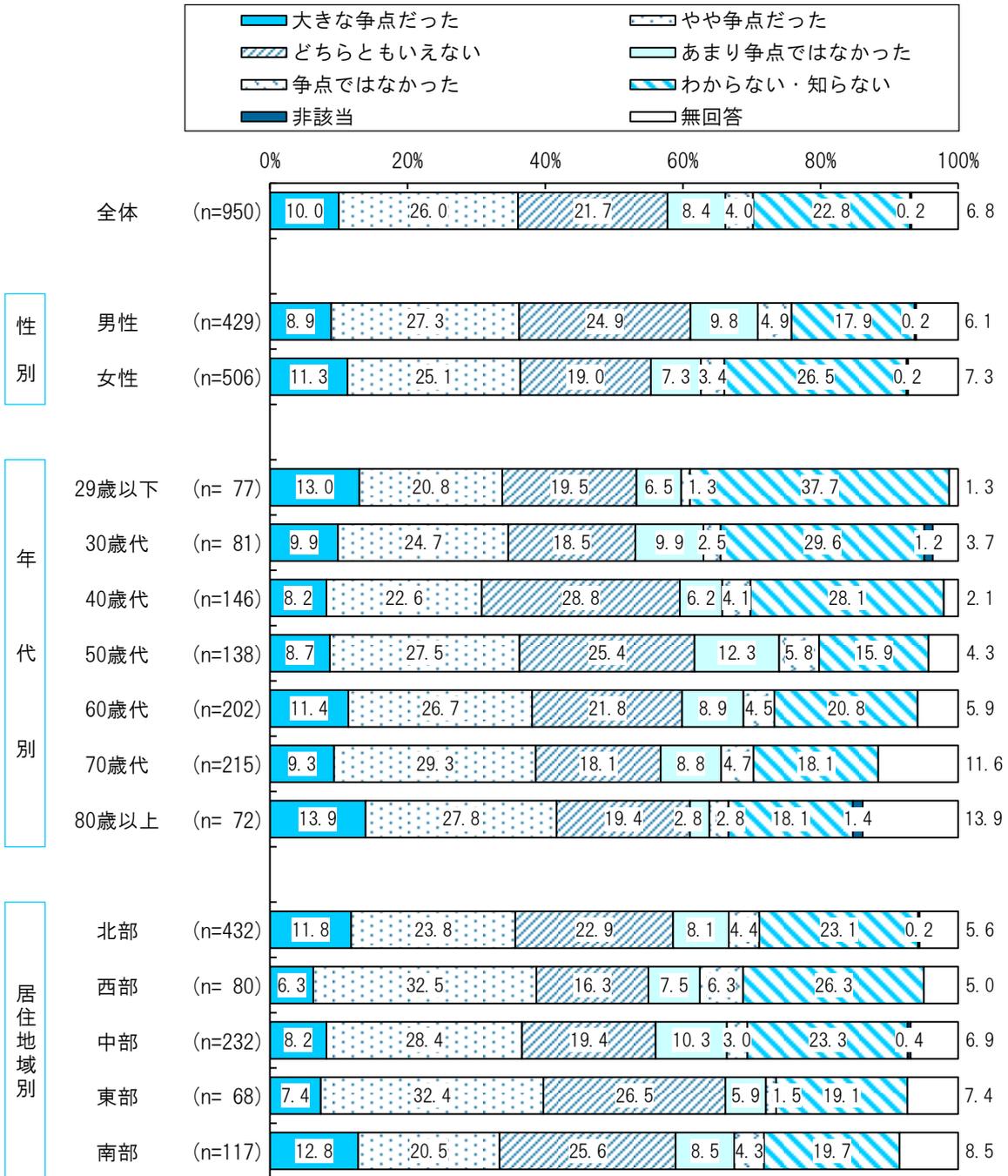
リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定の争点の程度は、「わからない・知らない」が22.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が22.1%、「やや争点だった」が19.3%などとなっています。



13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

②公共施設の耐震化

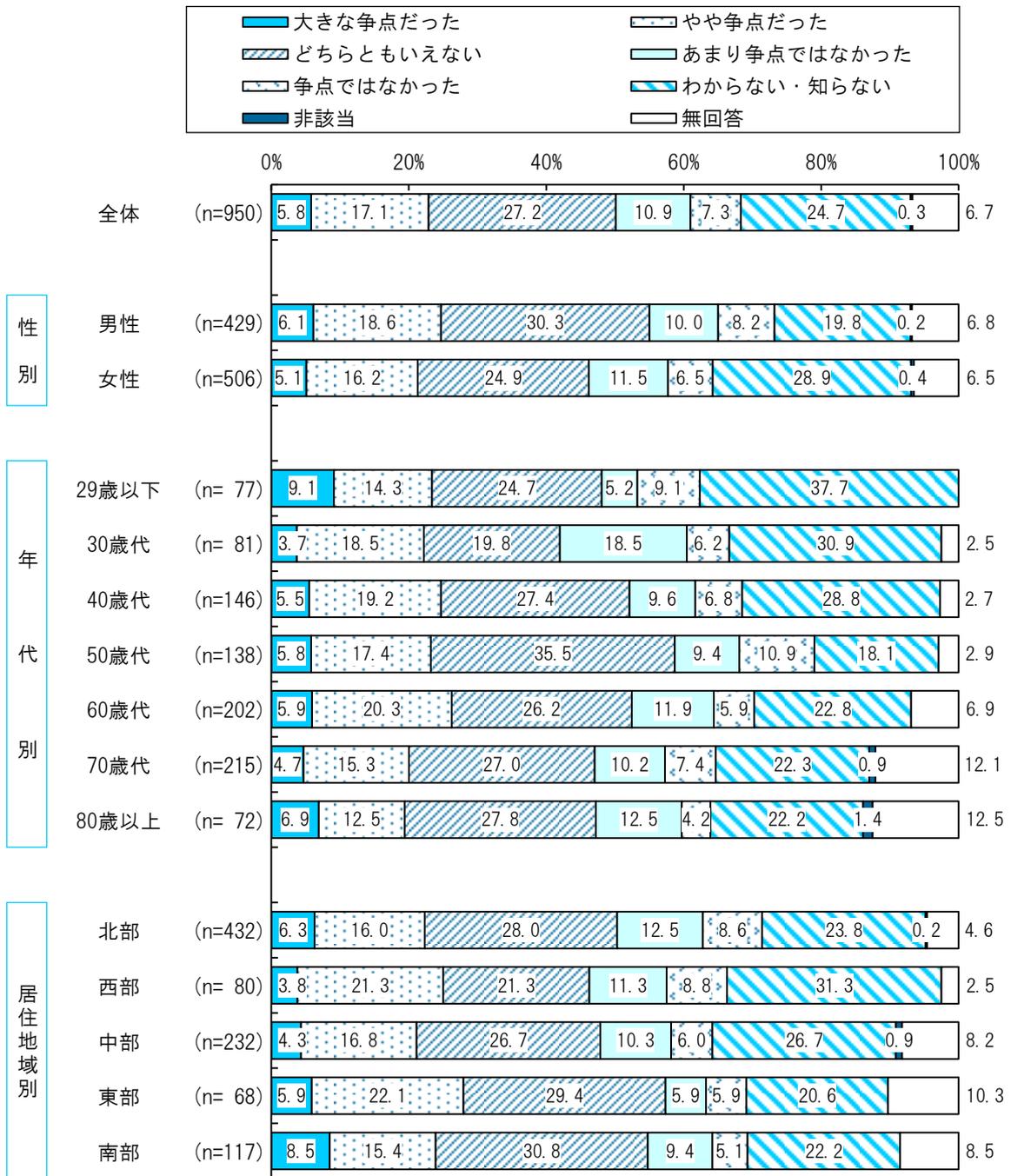
公共施設の耐震化の争点の程度は、「やや争点だった」が26.0%と最も多く、次いで「わからない・知らない」が22.8%、「どちらともいえない」が21.7%などとなっています。



13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

③バラエティのある宿泊施設の誘致整備

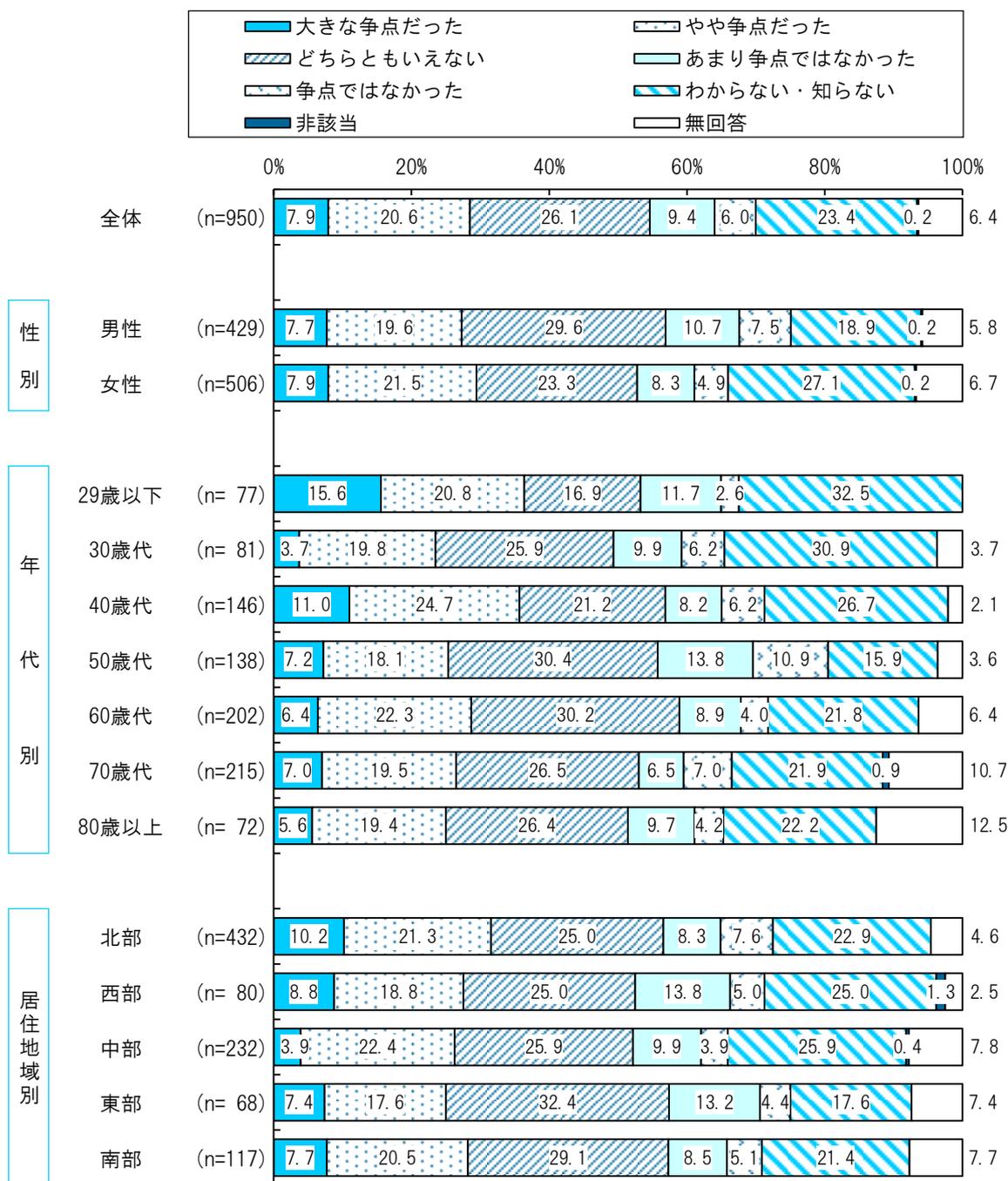
バラエティのある宿泊施設の誘致整備の争点の程度は、「どちらともいえない」が27.2%と最も多く、次いで「わからない・知らない」が24.7%、「やや争点だった」が17.1%などとなっています。



13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

④ 県立高校の再編計画

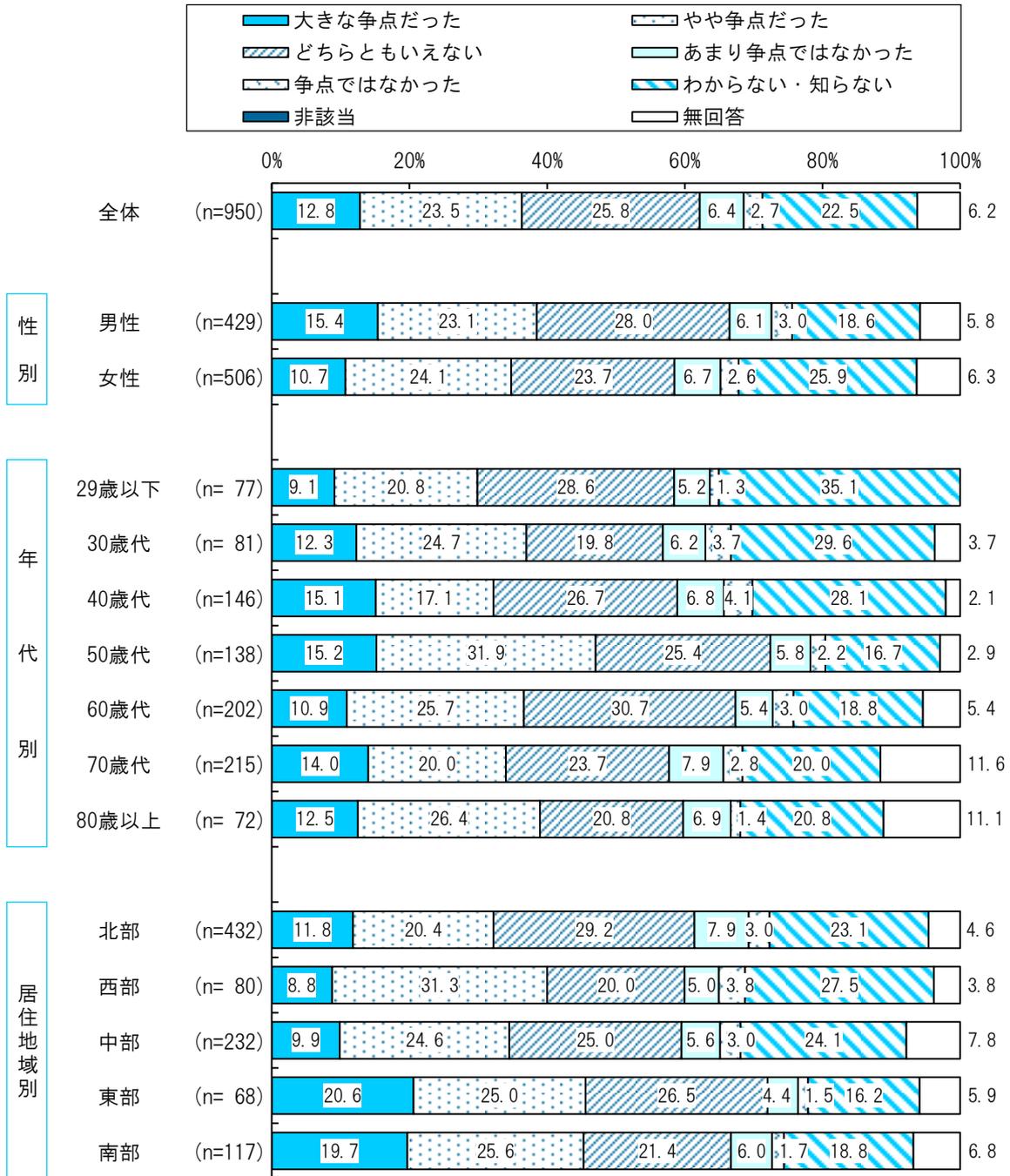
県立高校の再編計画の争点の程度は、「どちらともいえない」が26.1%と最も多く、次いで「わからない・知らない」が23.4%、「やや争点だった」が20.6%などとなっています。



13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

⑤人口減少に関する対策

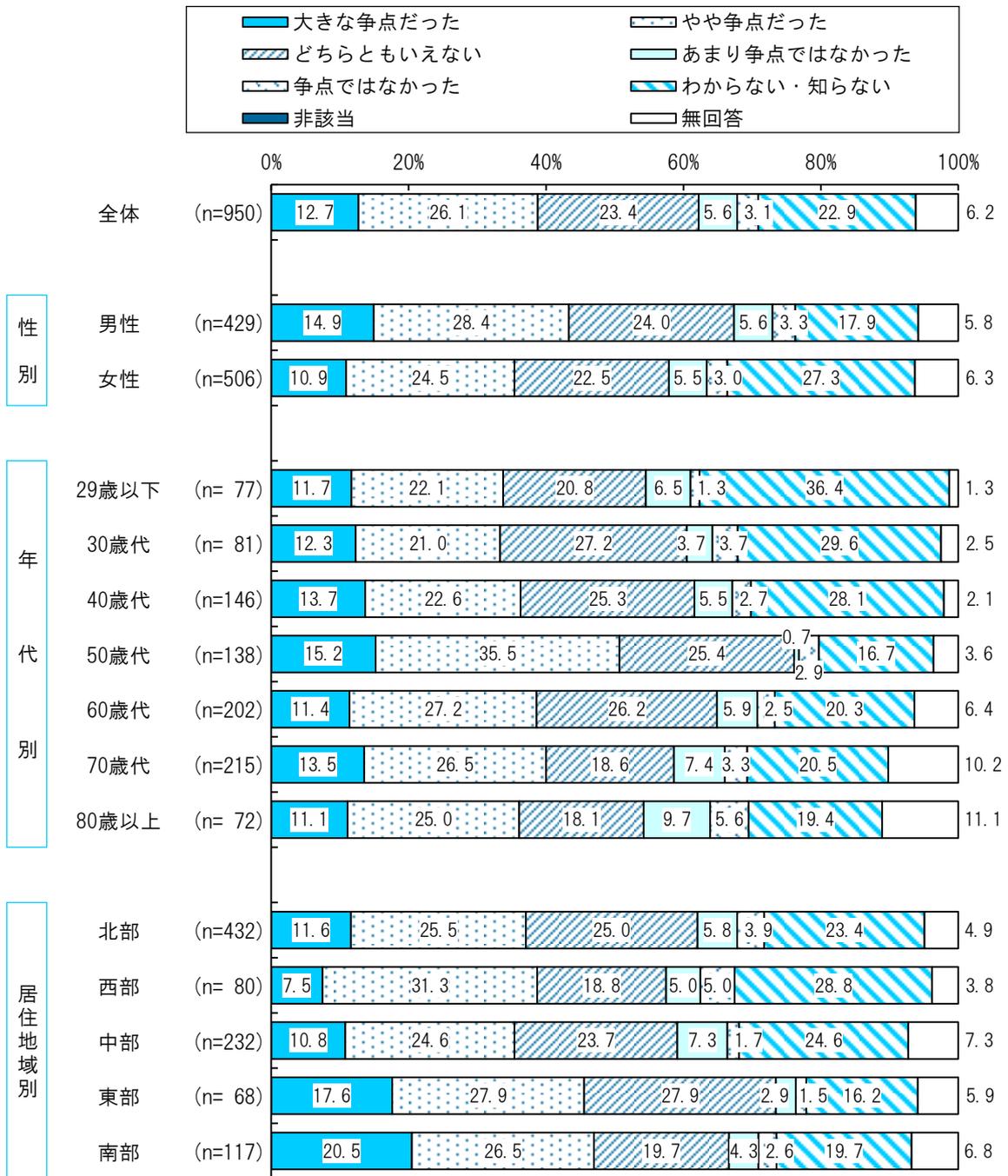
人口減少に関する対策の争点の程度は、「どちらともいえない」が25.8%と最も多く、次いで「やや争点だった」が23.5%、「わからない・知らない」が22.5%などとなっています。



13. 奈良県知事選挙時の争点の程度

⑥奈良県内での雇用対策

奈良県内での雇用対策の争点の程度は、「やや争点だった」が26.1%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が23.4%、「わからない・知らない」が22.9%などとなっています。

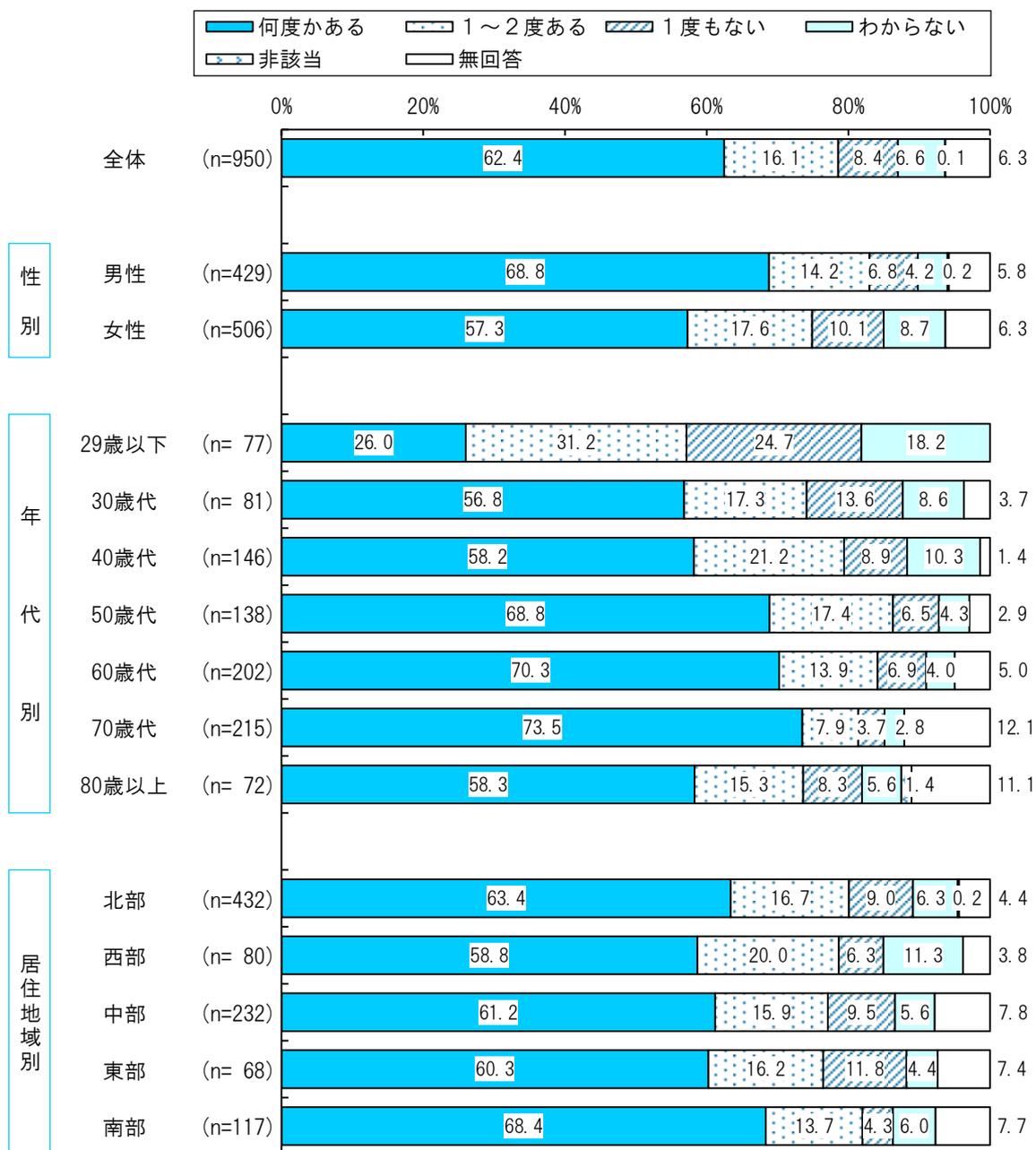


14. ここ5年間の経験

Q34 ここ5年間に、この中にあることをどのくらい経験しましたか。それぞれについて、「何度かある」、「1～2度ある」、「1度もない」でお答えください。（それぞれ1つに○）

①国政選挙で投票する

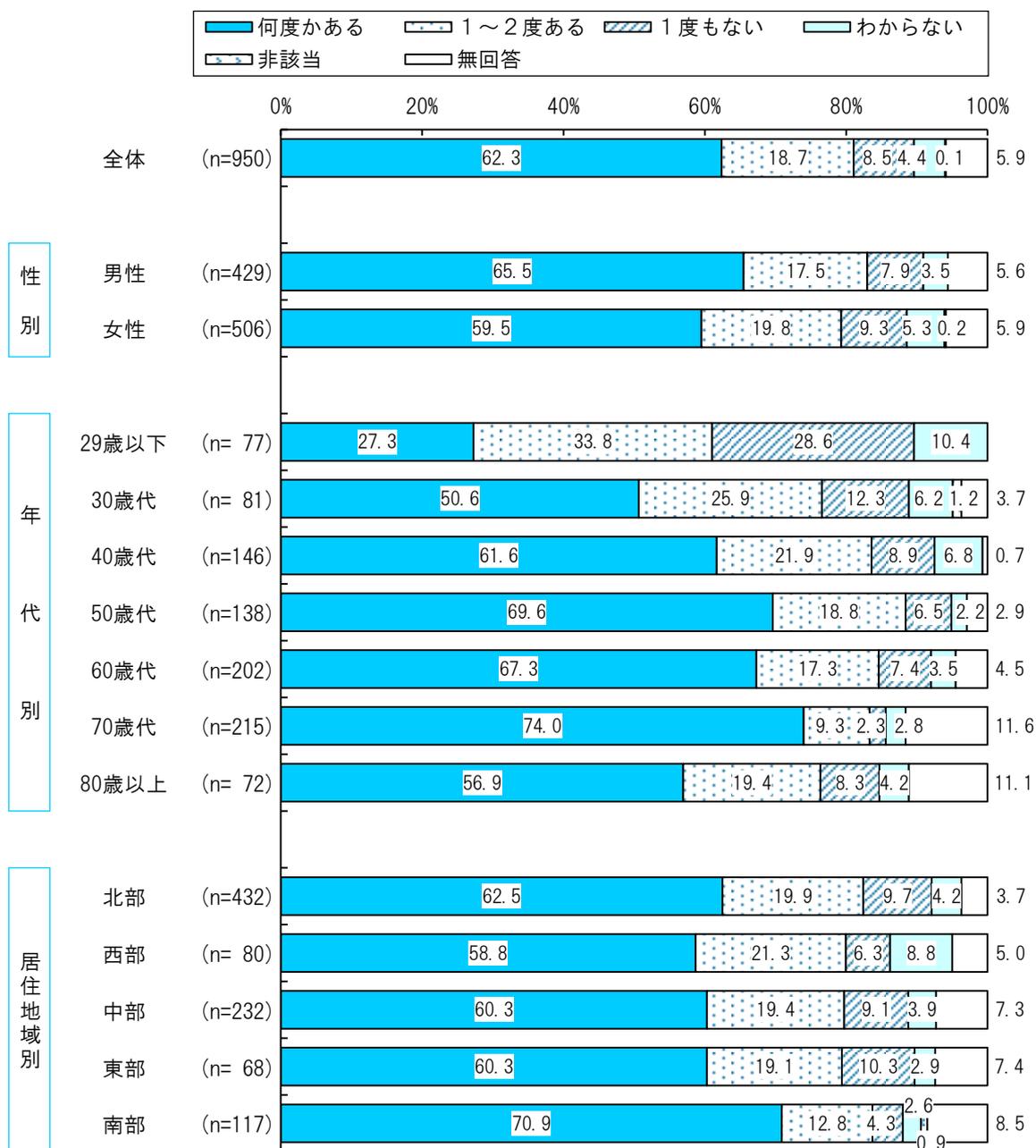
国政選挙で投票する経験は、「何度かある」が62.4%、「1～2度ある」が16.1%、「1度もない」が8.4%、「わからない」が6.6%となっています。



14. ここ5年の間の経験

②奈良県内の地方選挙で投票する

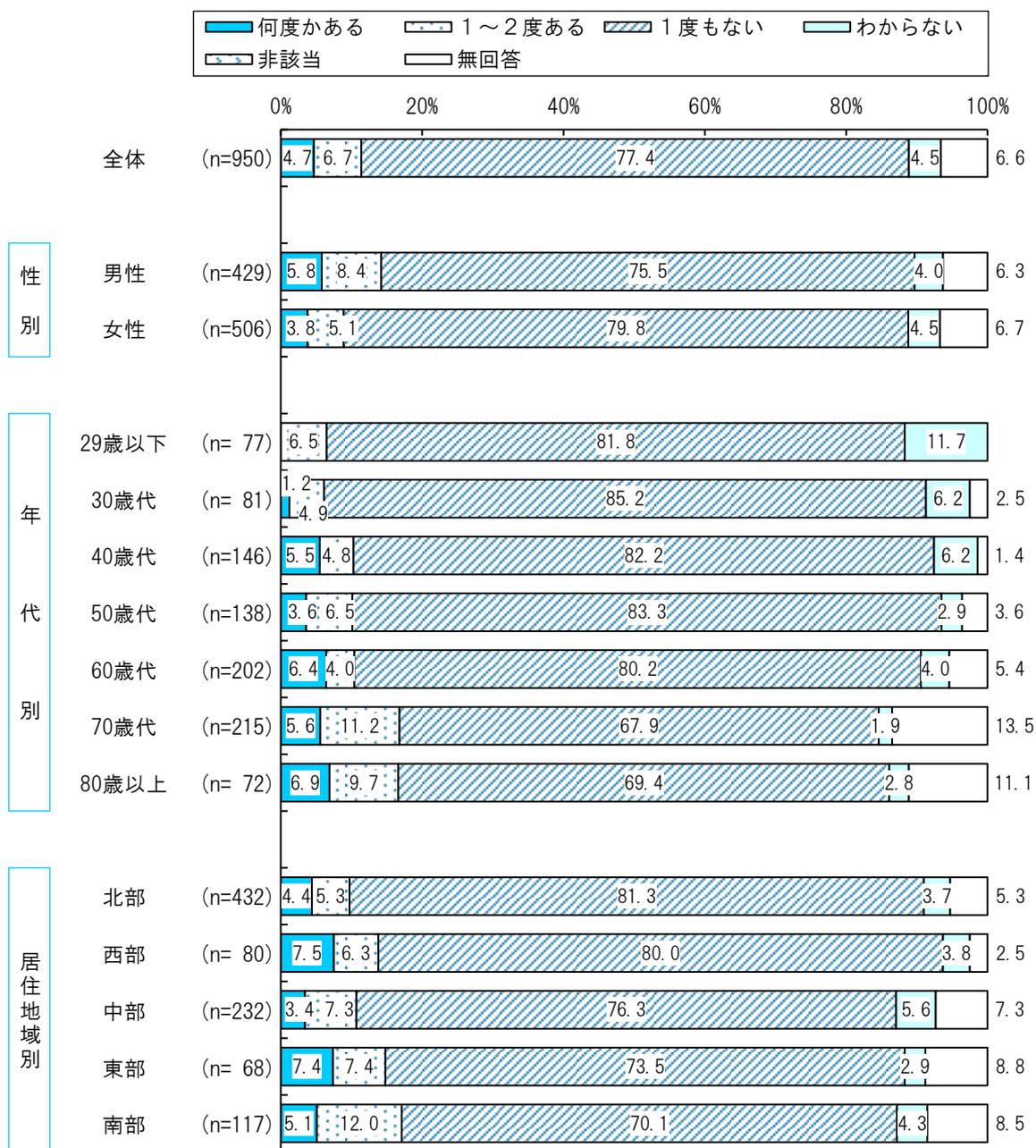
奈良県内の地方選挙で投票する経験は、「何度かある」が62.3%、「1～2度ある」が18.7%、「1度もない」が8.5%、「わからない」が4.4%となっています。



14. ここ5年間の経験

③奈良県内の地方議員の選挙運動を手伝う

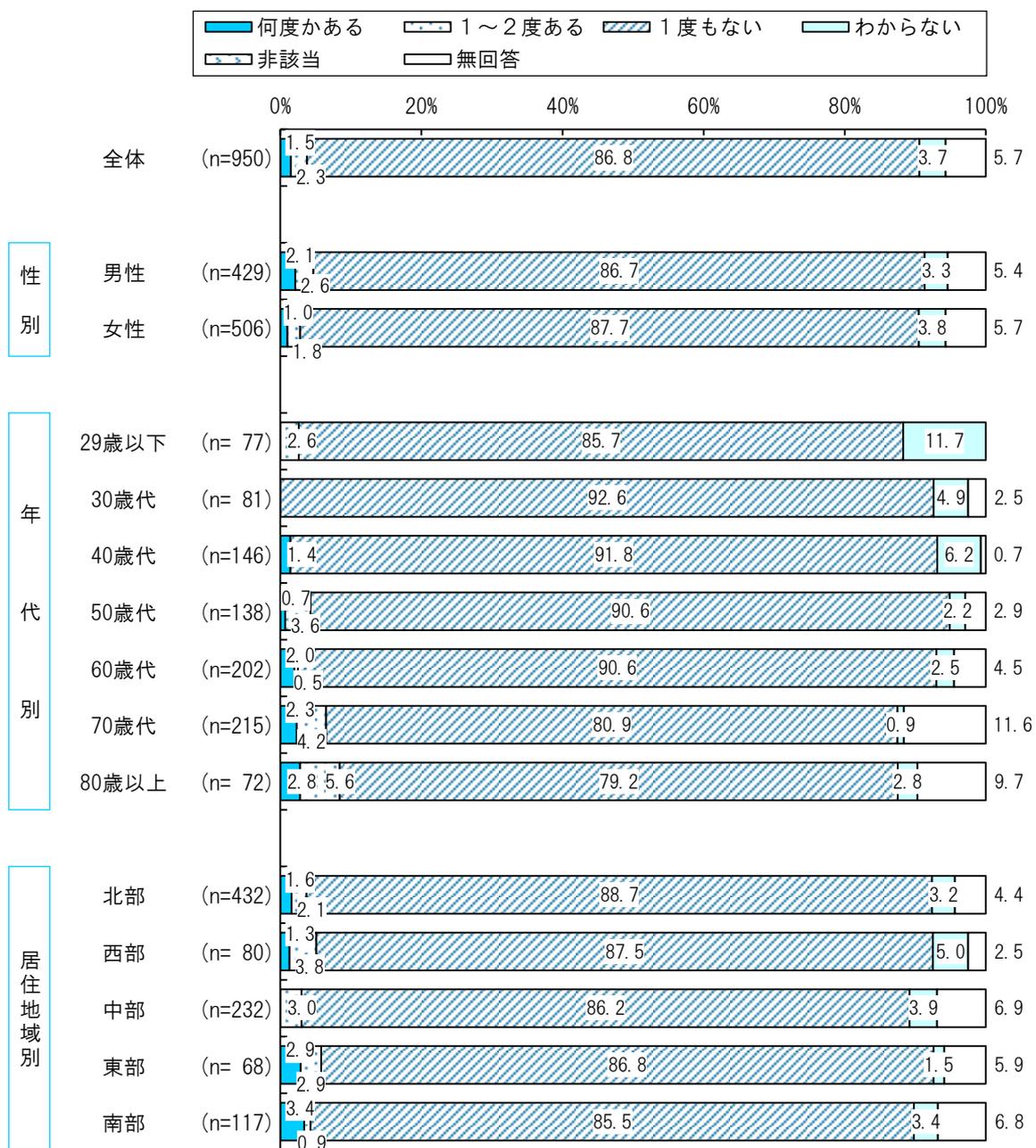
奈良県内の地方議員の選挙運動を手伝う経験は、「何度かある」が4.7%、「1～2度ある」が6.7%、「1度もない」が77.4%、「わからない」が4.5%となっています。



14. ここ5年の間の経験

④奈良県内の地方の議員に手紙を書いたり、電話をしったりする

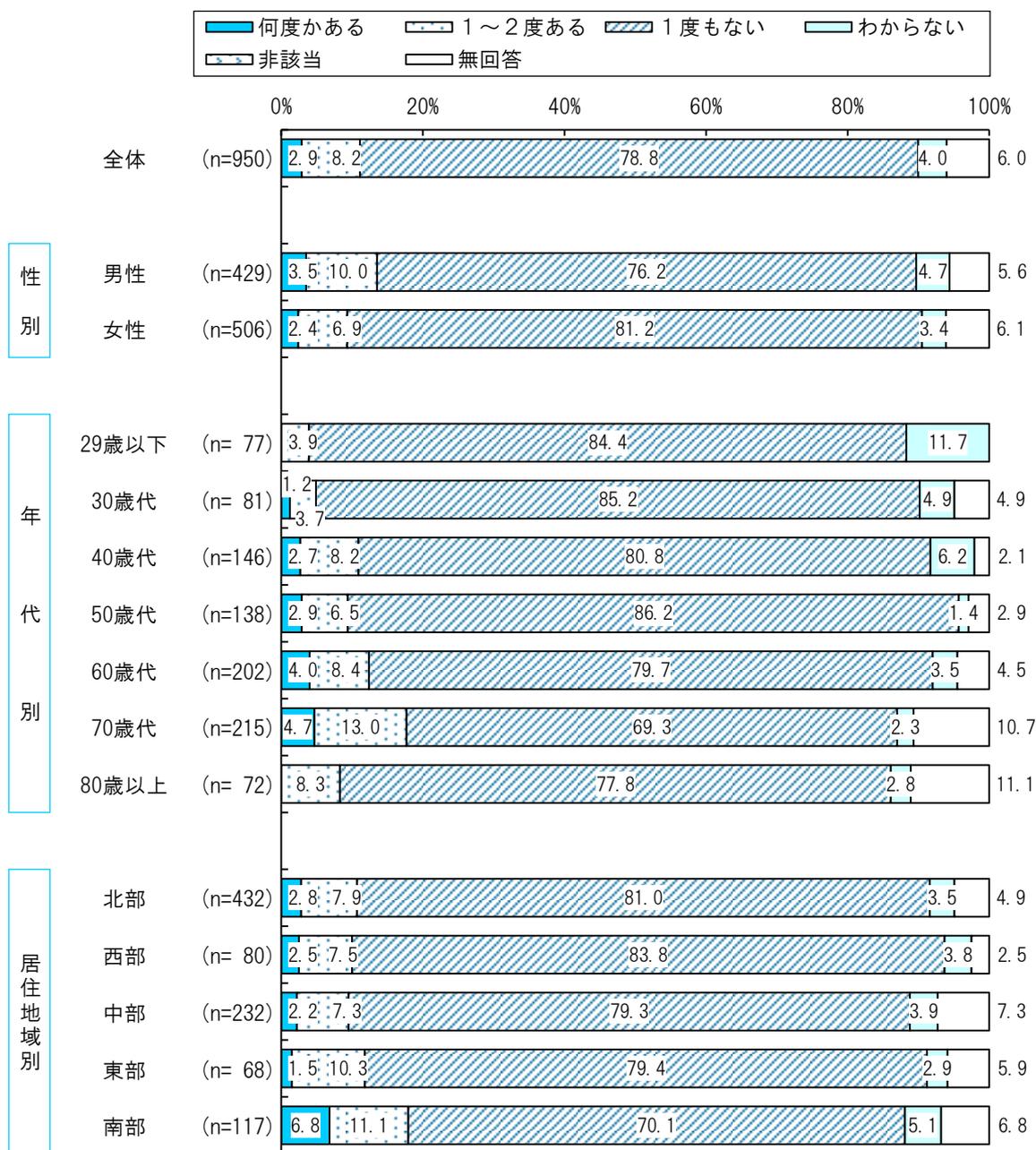
奈良県内の地方の議員に手紙を書いたり、電話をしったりする経験は、「何度かある」が1.5%、「1～2度ある」が2.3%、「1度もない」が86.8%、「わからない」が3.7%となっています。



14. ここ5年間の経験

⑤地域の問題について役所に相談する

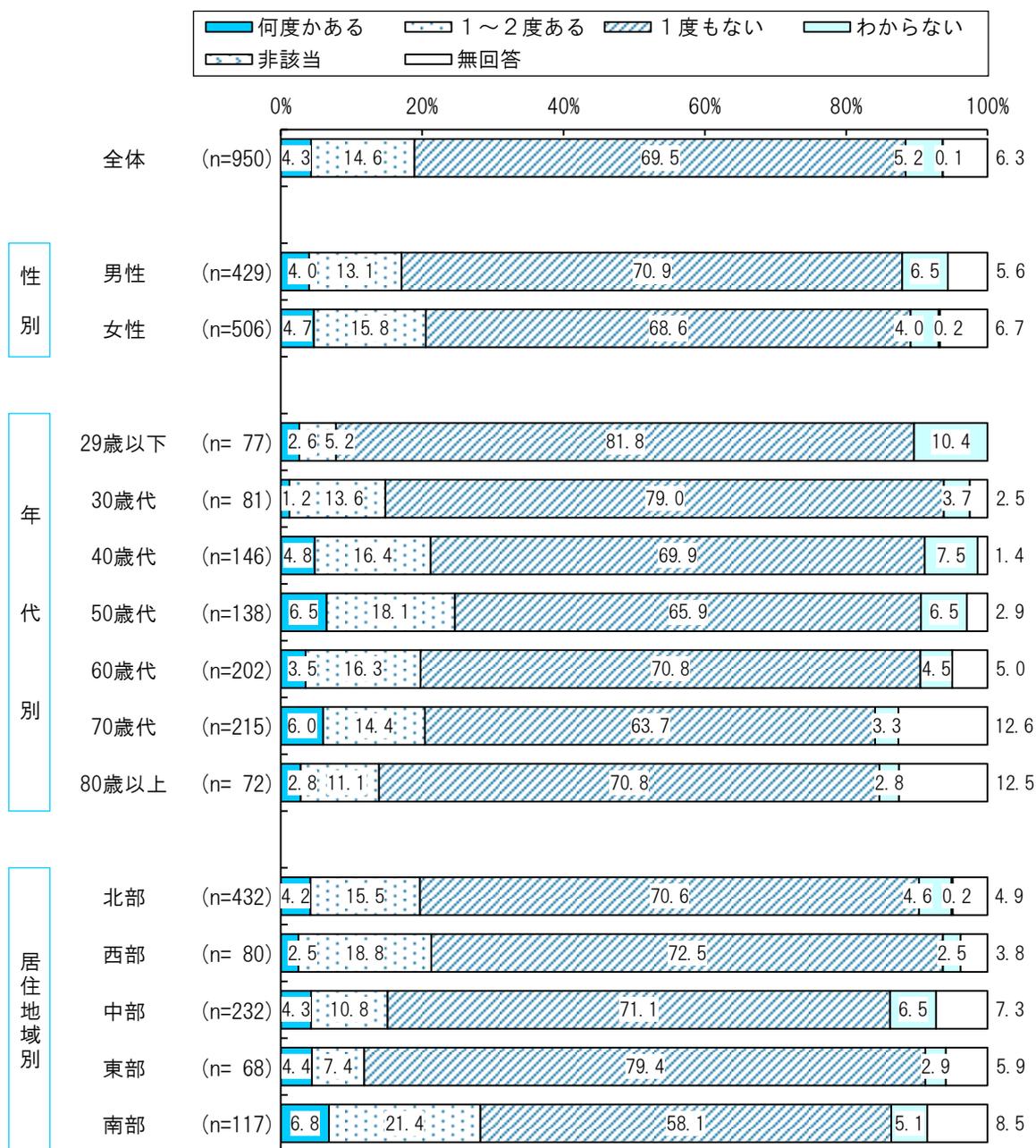
地域の問題について役所に相談する経験は、「何度かある」が2.9%、「1～2度ある」が8.2%、「1度もない」が78.8%、「わからない」が4.0%となっています。



14. ここ5年の間の経験

⑥ 請願書に署名する

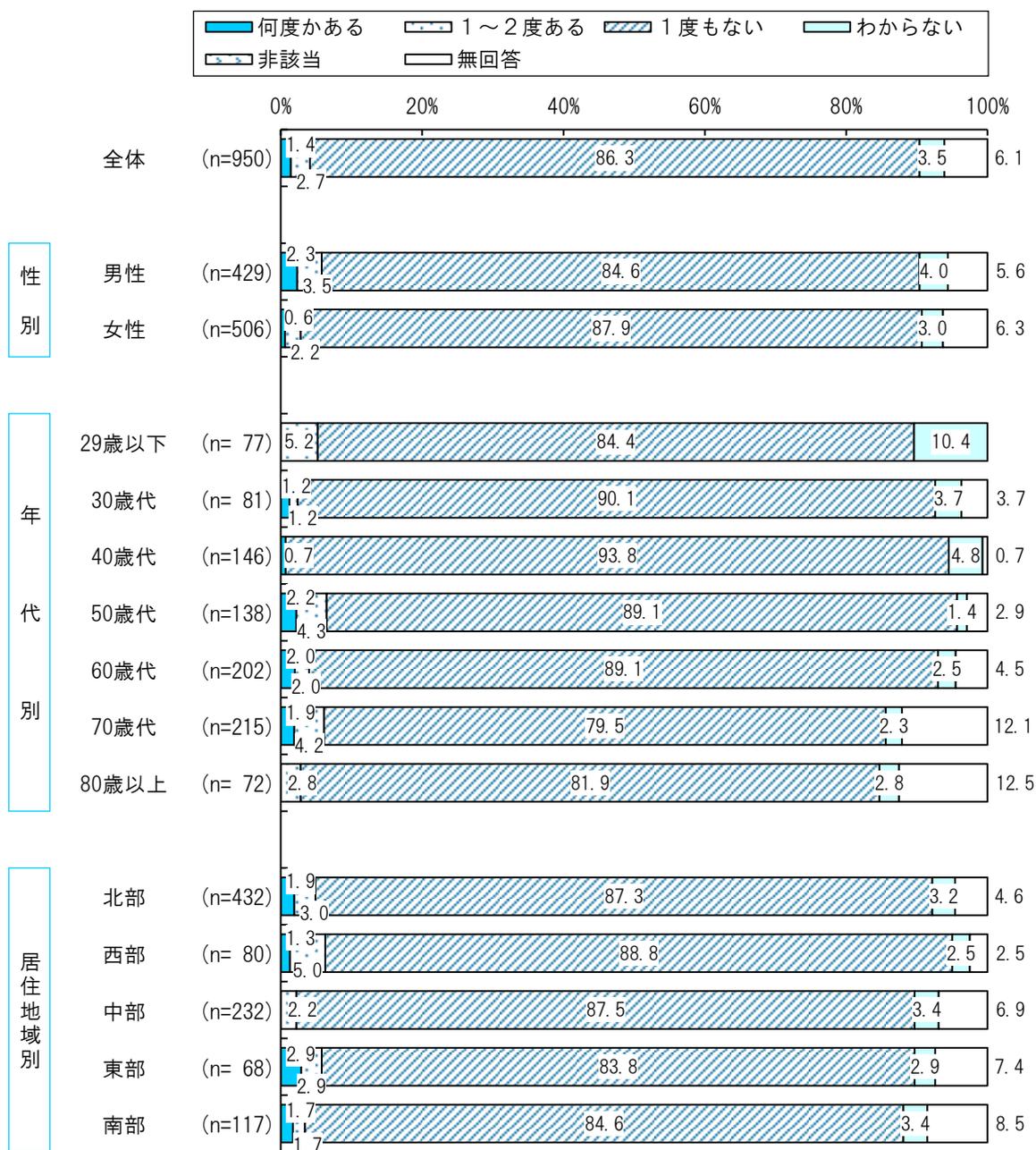
請願書に署名する経験は、「何度かある」が4.3%、「1～2度ある」が14.6%、「1度もない」が69.5%、「わからない」が5.2%となっています。



14. ここ5年の間の経験

⑦デモや集会に参加する

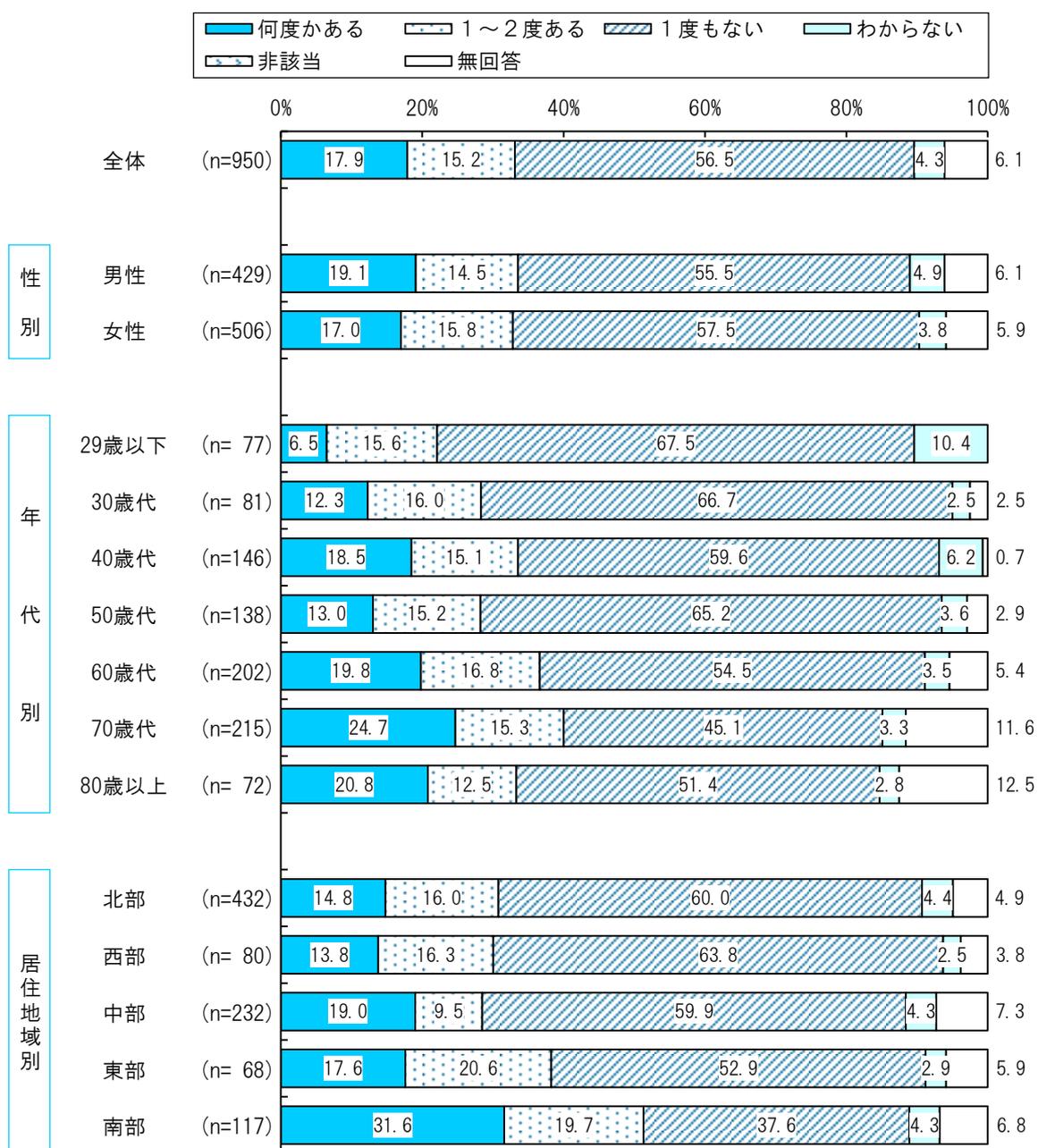
デモや集会に参加する経験は、「何度かある」が1.4%、「1～2度ある」が2.7%、「1度もない」が86.3%、「わからない」が3.5%となっています。



14. ここ5年間の経験

⑧地域のボランティア活動に参加する

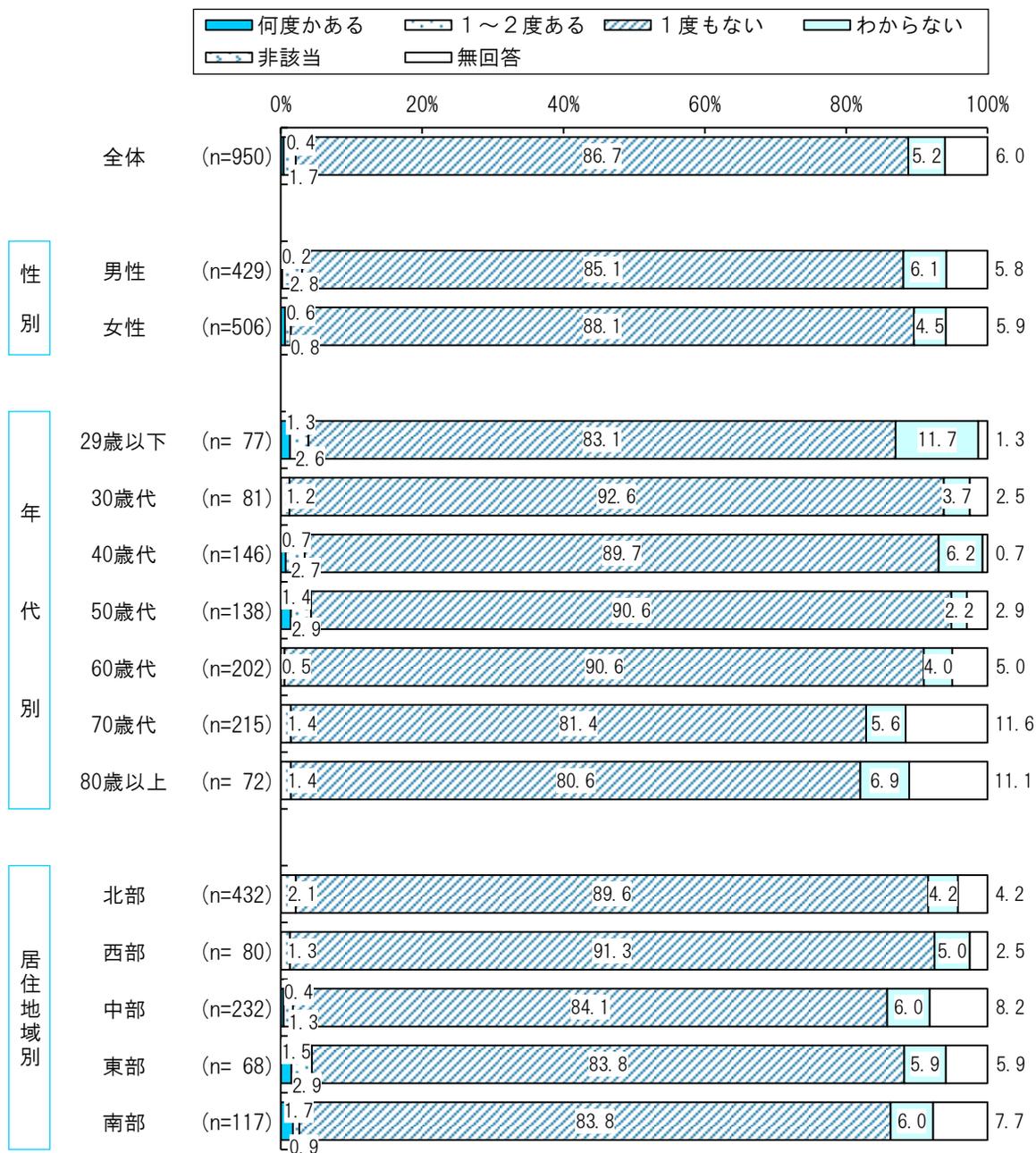
地域のボランティア活動に参加する経験は、「何度かある」が17.9%、「1～2度ある」が15.2%、「1度もない」が56.5%、「わからない」が4.3%となっています。



14. ここ5年の間の経験

⑨インターネットのSNSや掲示板などで、奈良県の政治について意見を述べる

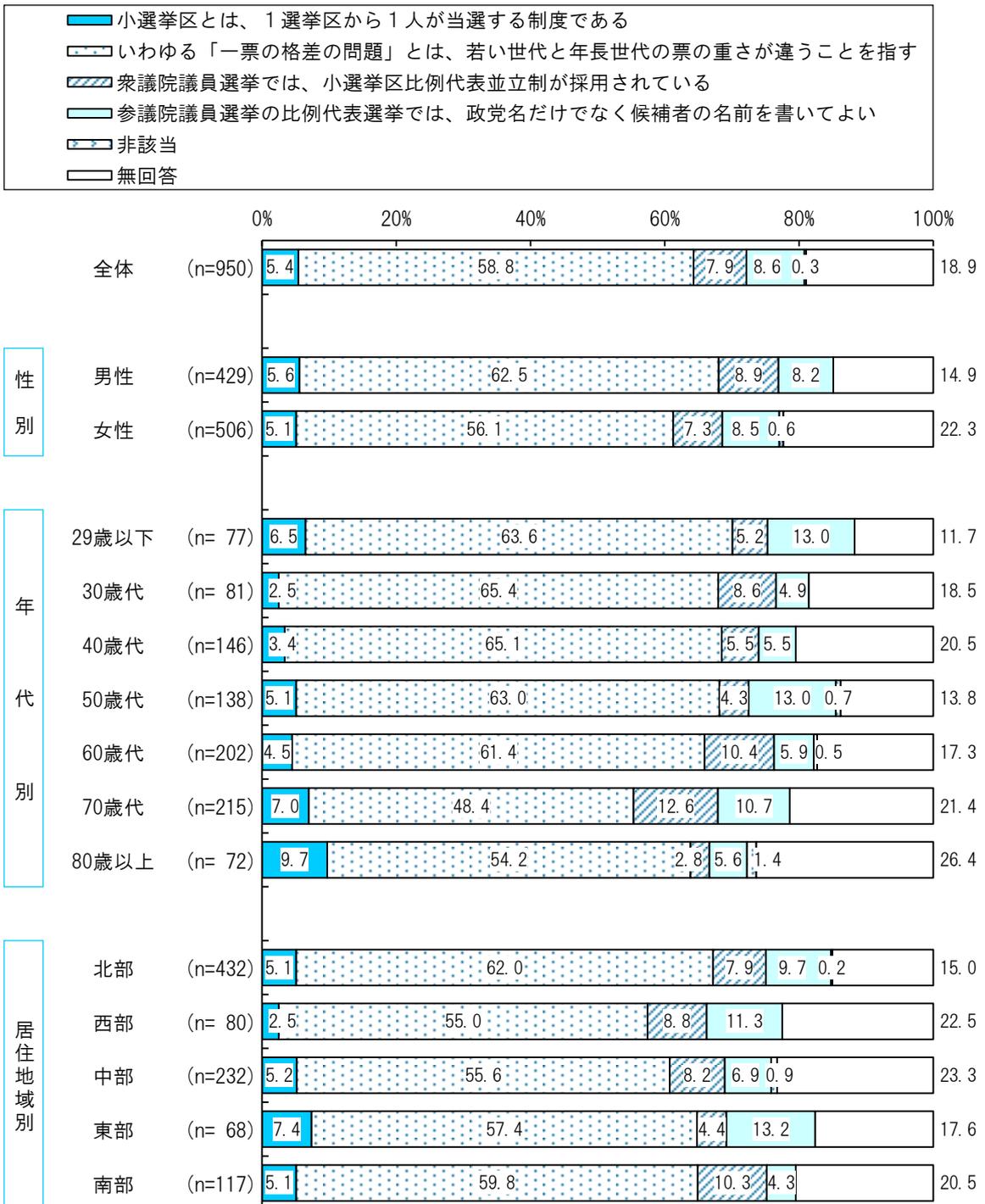
インターネットのSNSや掲示板などで、奈良県の政治について意見を述べる経験は、「何度かある」が0.4%、「1～2度ある」が1.7%、「1度もない」が86.7%、「わからない」が5.2%となっています。



15. 政治制度や選挙の在り方について誤りだと思うもの

Q35 (1) 政治制度や選挙の在り方について、以下のうち、誤りだと思うものを1つお選びください。(1つに○)

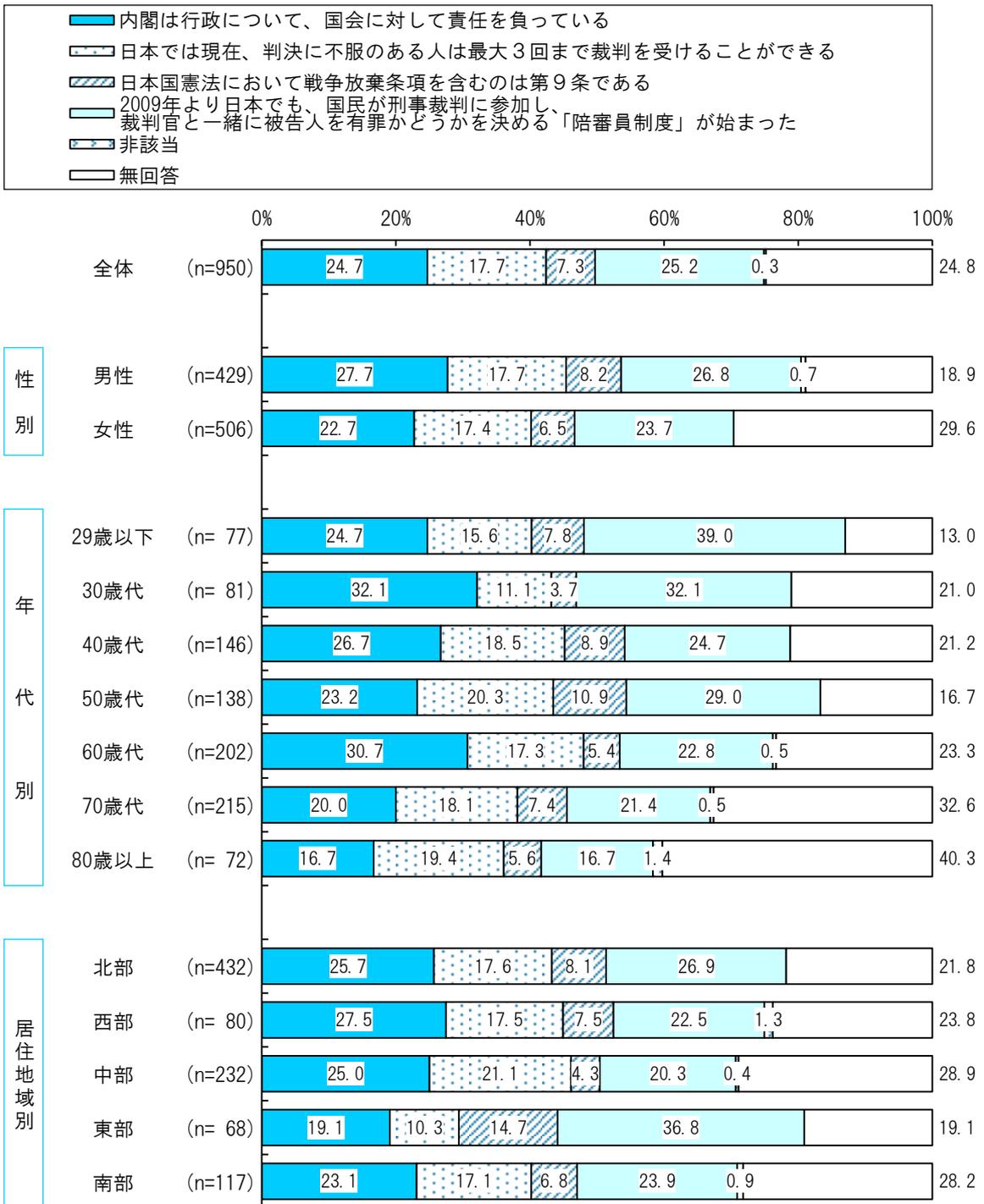
政治制度や選挙の在り方について誤りだと思うものは、「小選挙区とは、1選挙区から1人が当選する制度である」が5.4%、「いわゆる『一票の格差の問題』とは、若い世代と年長世代の票の重さが違うことを指す」が58.8%、「衆議院議員選挙では、小選挙区比例代表並立制が採用されている」が7.9%、「参議院議員選挙の比例代表選挙では、政党名だけでなく候補者の名前を書いてよい」が8.6%となっています。



16. 政策や政治の争点について誤りだと思うもの

Q35 (2) 政策や政治の争点について、以下のうち、誤りだと思うものを1つお選びください。
(1つに○)

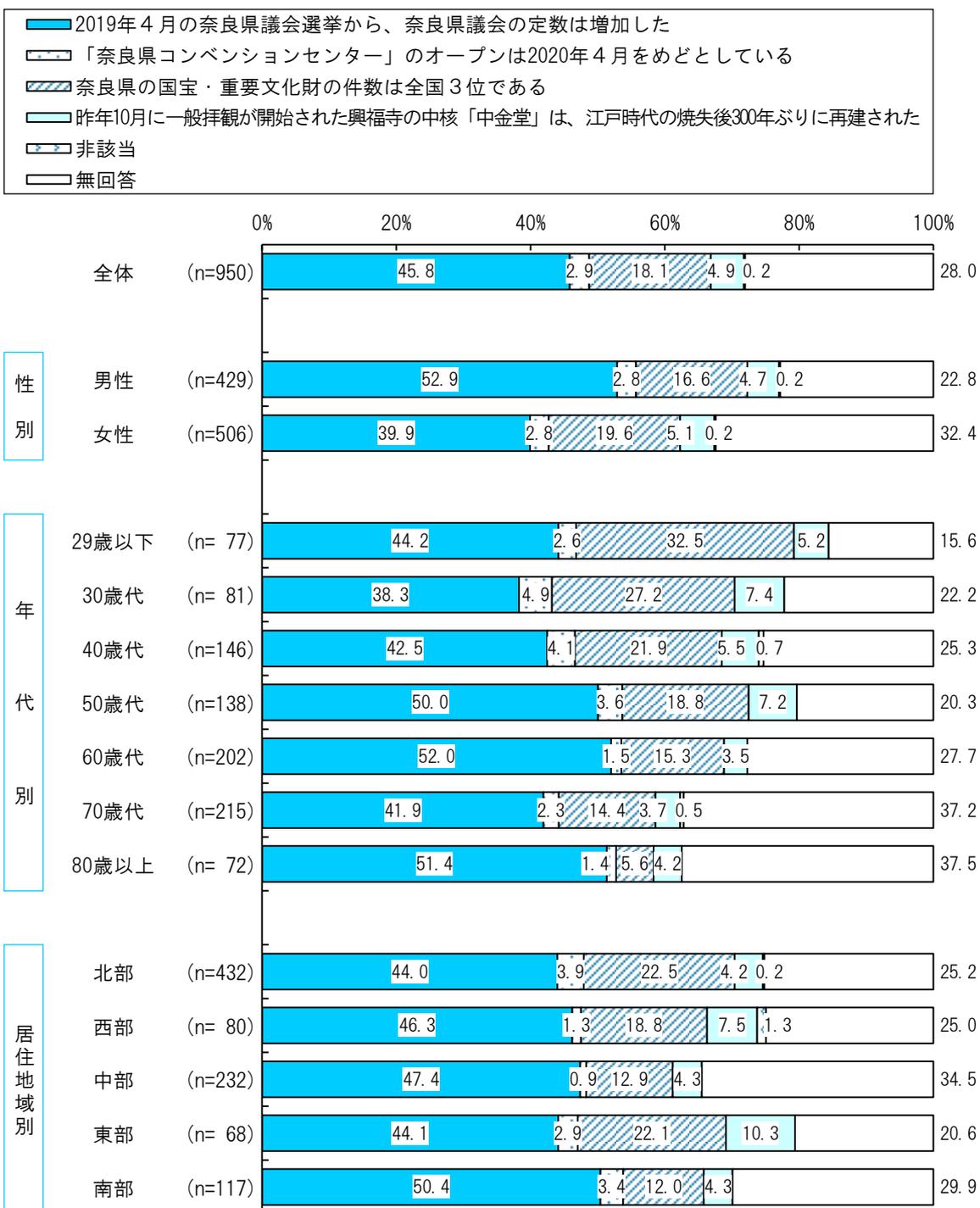
政策や政治の争点について誤りだと思うものは、「内閣は行政について、国会に対して責任を負っている」が24.7%、「日本では現在、判決に不服のある人は最大3回まで裁判を受けることができる」が17.7%、「日本国憲法において戦争放棄条項を含むのは第9条である」が7.3%、「2009年より日本でも、国民が刑事裁判に参加し、裁判官と一緒に被告人を有罪かどうかを決める『陪審員制度』が始まった」が25.2%となっています。



17. 奈良県にまつわるできごとについて誤りだと思うもの

Q35 (3) 奈良県にまつわるできごとについて、以下のうち、誤りだと思うものを1つお選びください。(1つに○)

奈良県にまつわるできごとについて誤りだと思うものは、「2019年4月の奈良県議会選挙から、奈良県議会の定数は増加した」が45.8%、「『奈良県コンベンションセンター』のオープンは2020年4月をめどとしている」が2.9%、「奈良県の国宝・重要文化財の件数は全国3位である」が18.1%、「昨年10月に一般拝観が開始された興福寺の中核『中金堂』は、江戸時代の焼失後300年ぶりに再建された」が4.9%となっています。

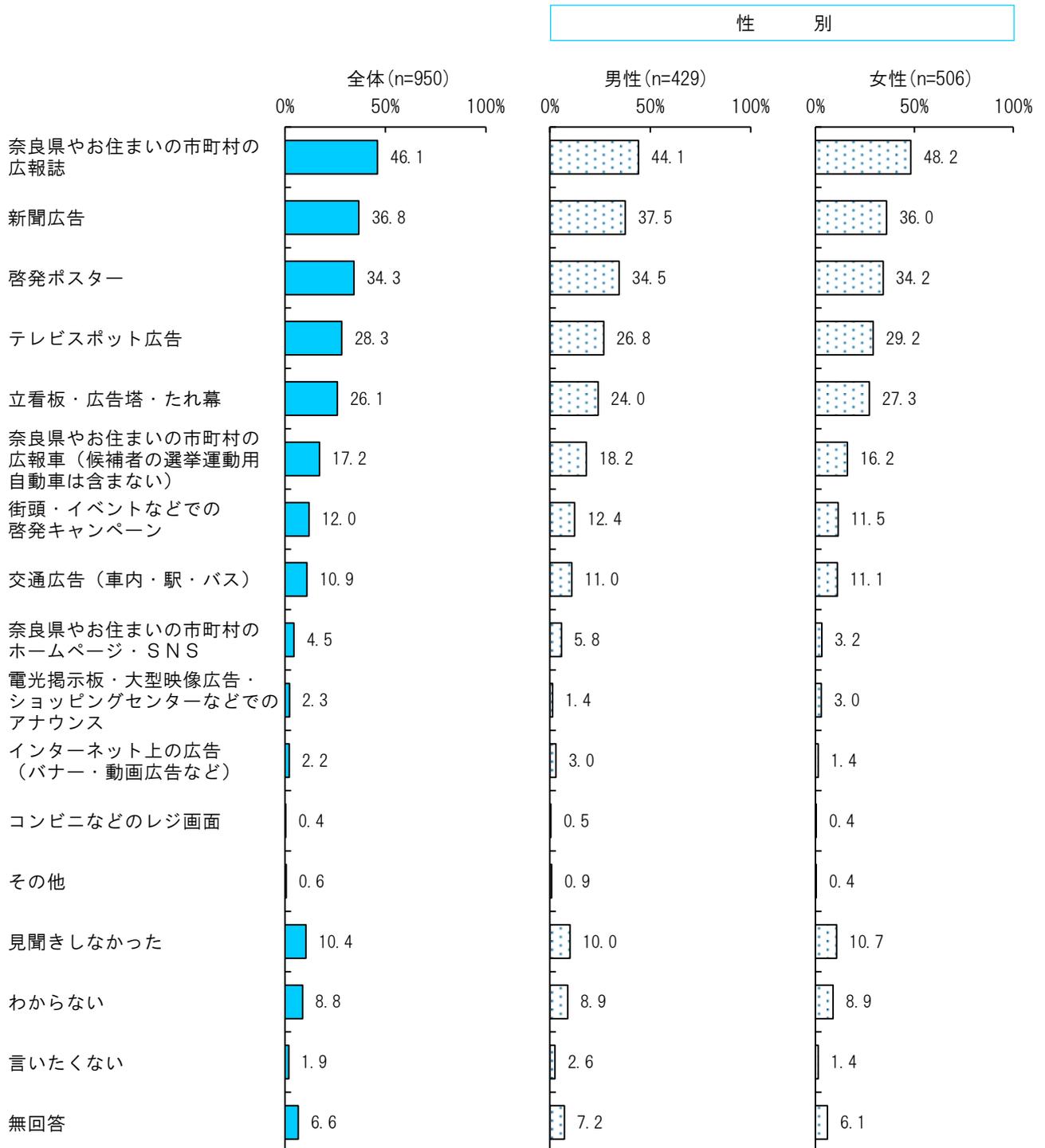


18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの

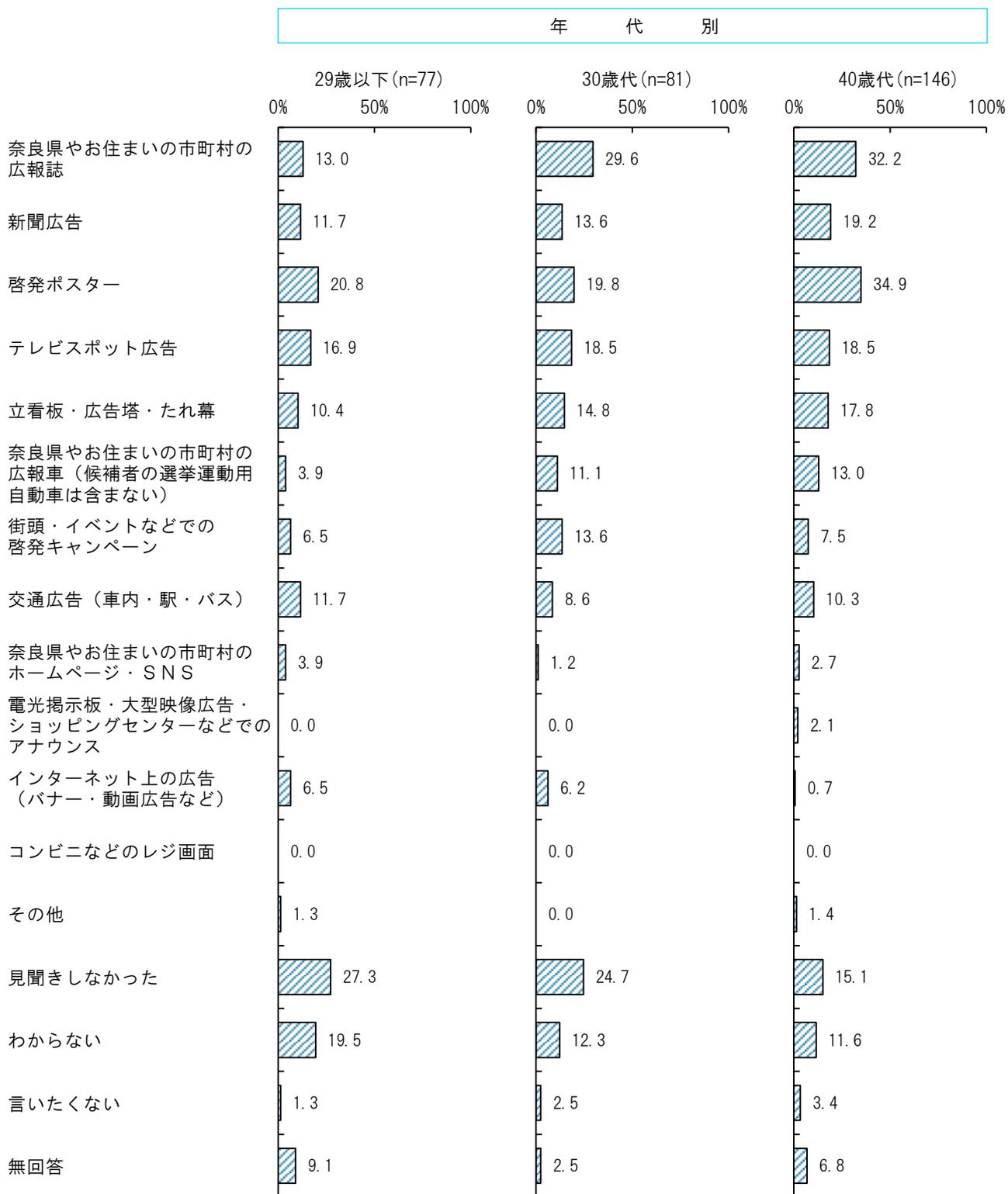
Q36 この奈良県知事選挙で、総務省や奈良県内の自治体の選挙管理委員会および明るい選挙推進協議会が「投票しましょう」という呼びかけを行いました。下記の中で見たり聞いたりしたものはありますか。あてはまるものがあれば、すべて選んでください。

(いくつでも○)

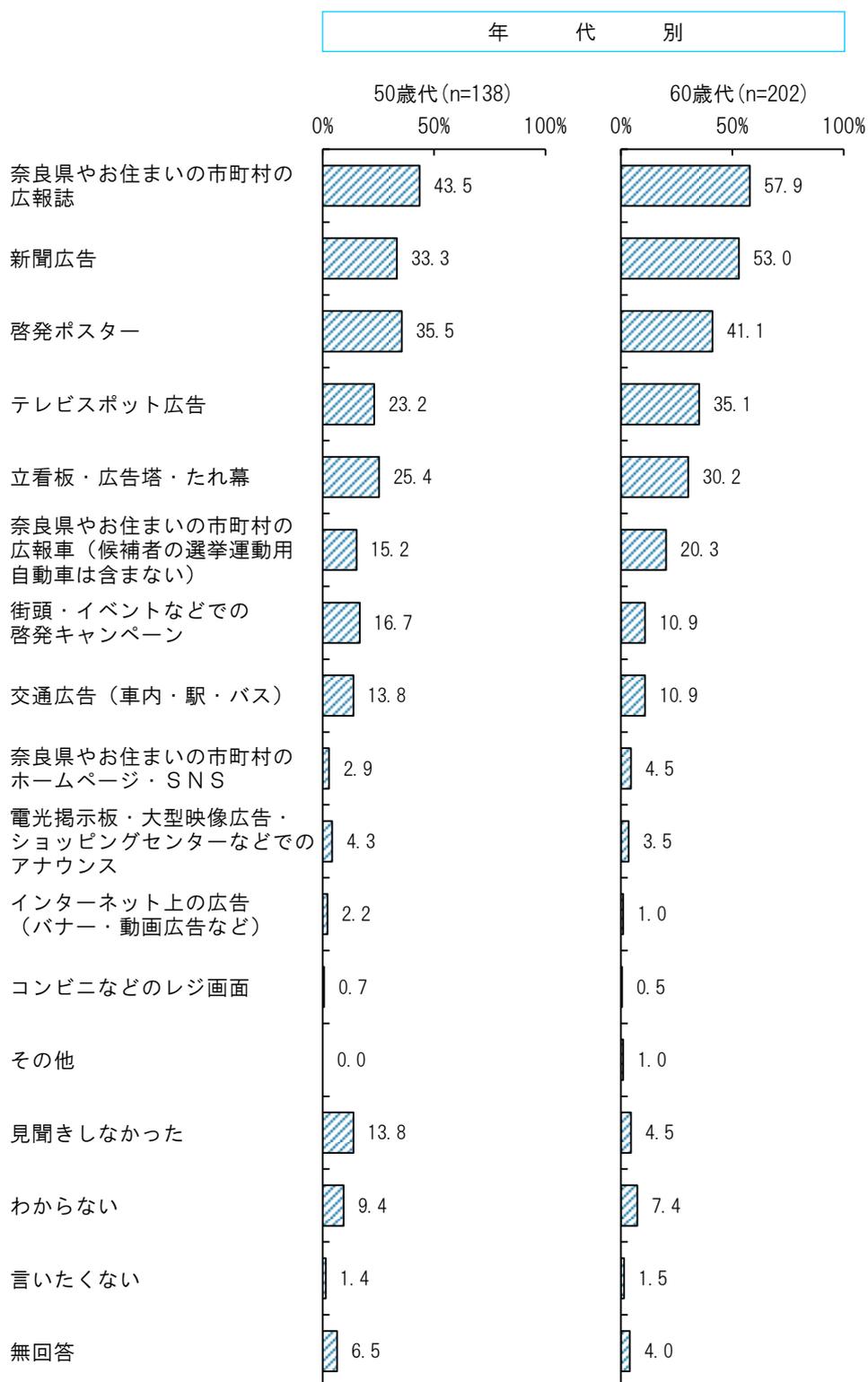
奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたものは、「奈良県やお住まいの市町村の広報誌」が46.1%と最も多く、次いで「新聞広告」が36.8%、「啓発ポスター」が34.3%などとなっています。



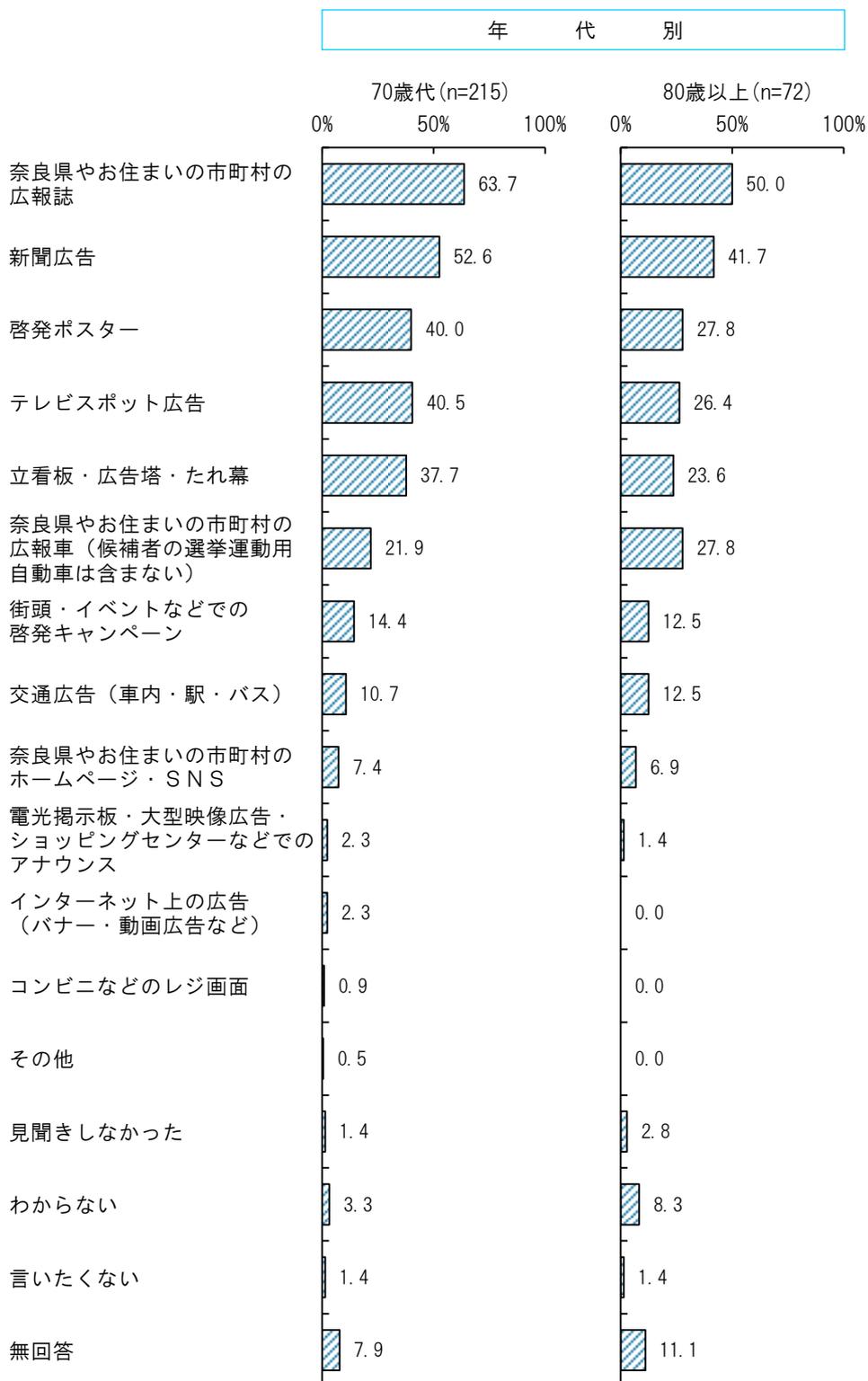
18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの
【年代別】



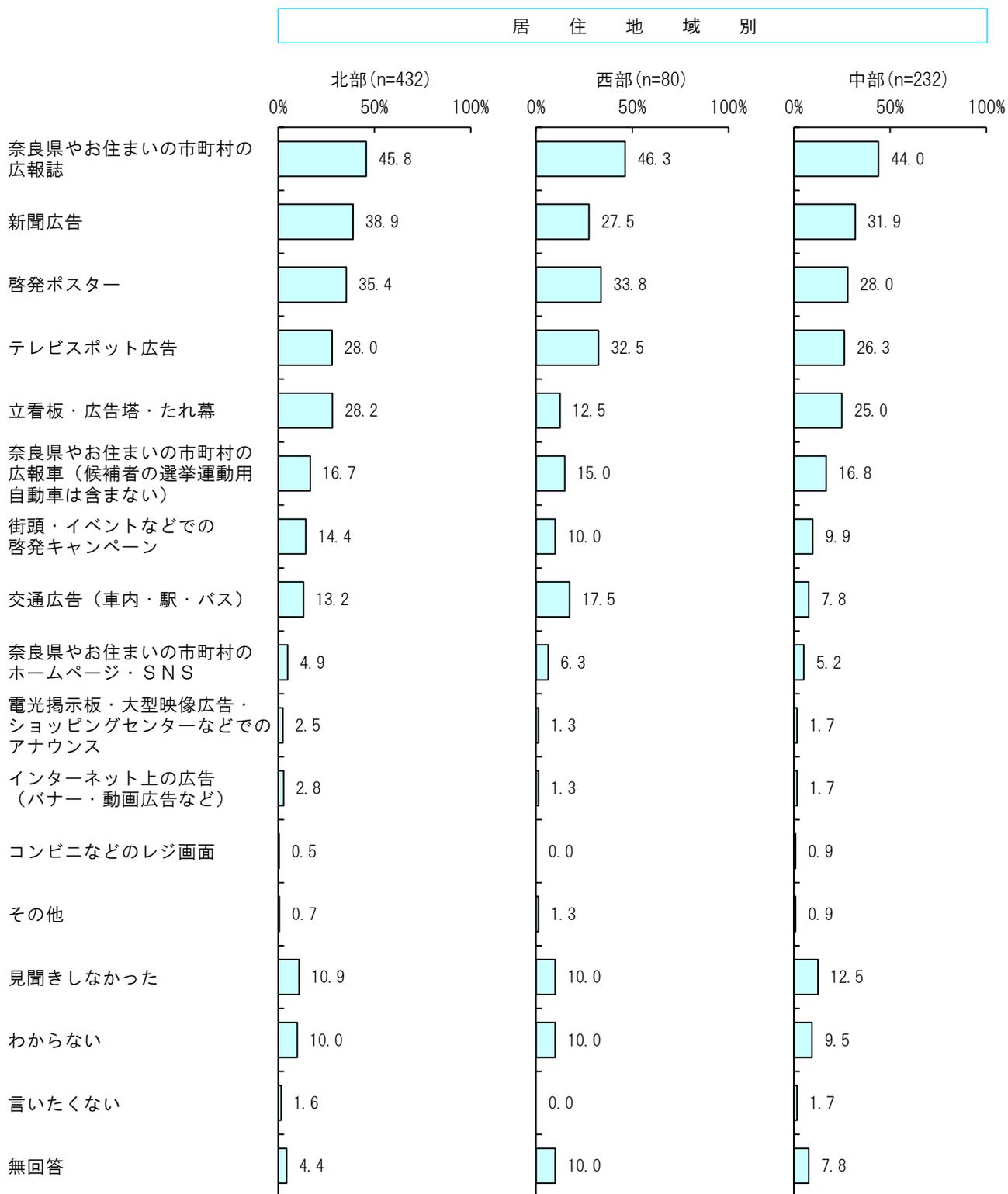
18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの 【年代別】



18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの
【年代別】



18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの
【居住地域別】



18. 奈良県知事選挙で「投票しましょう」という呼びかけを見たり聞いたりしたもの
【居住地域別】

